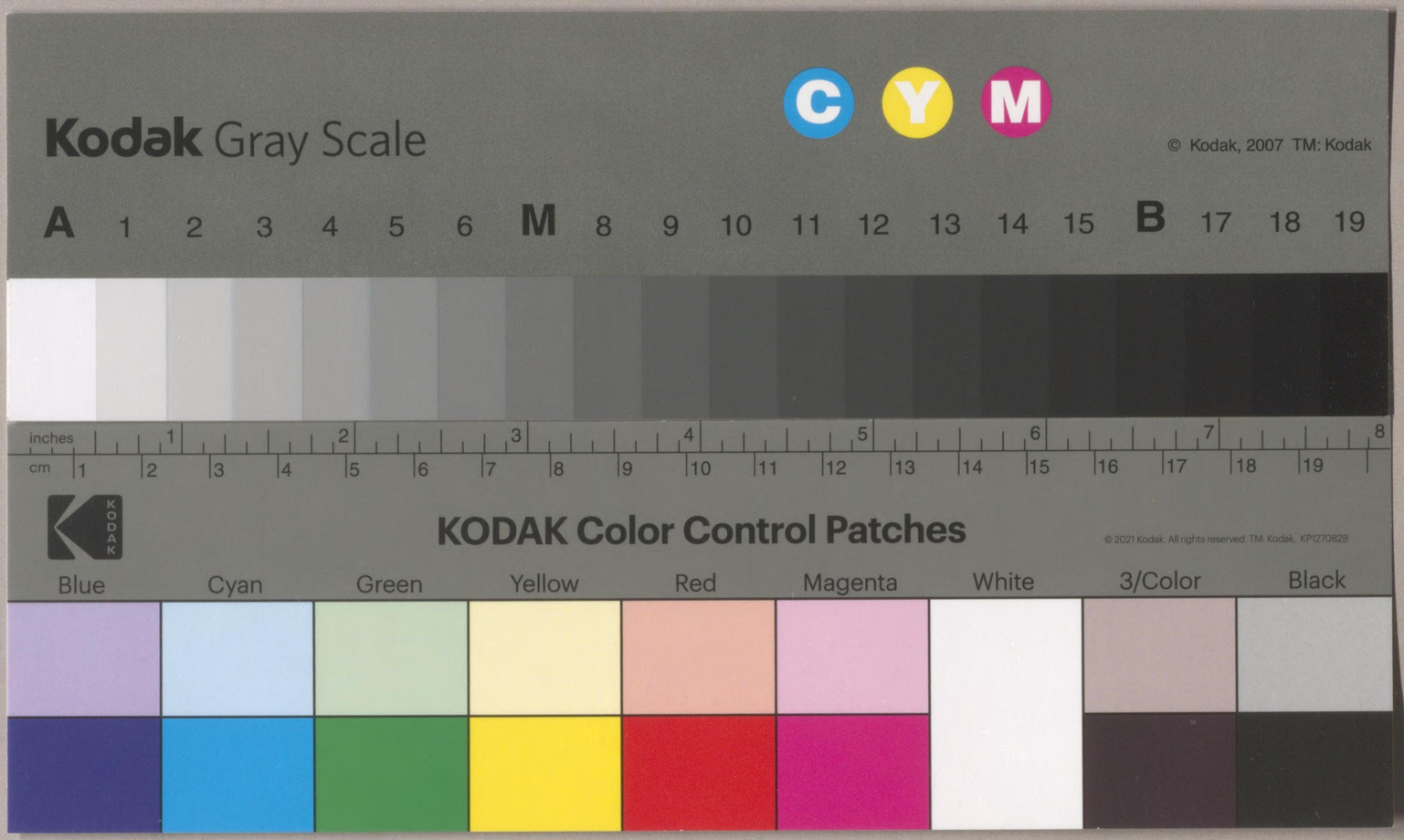
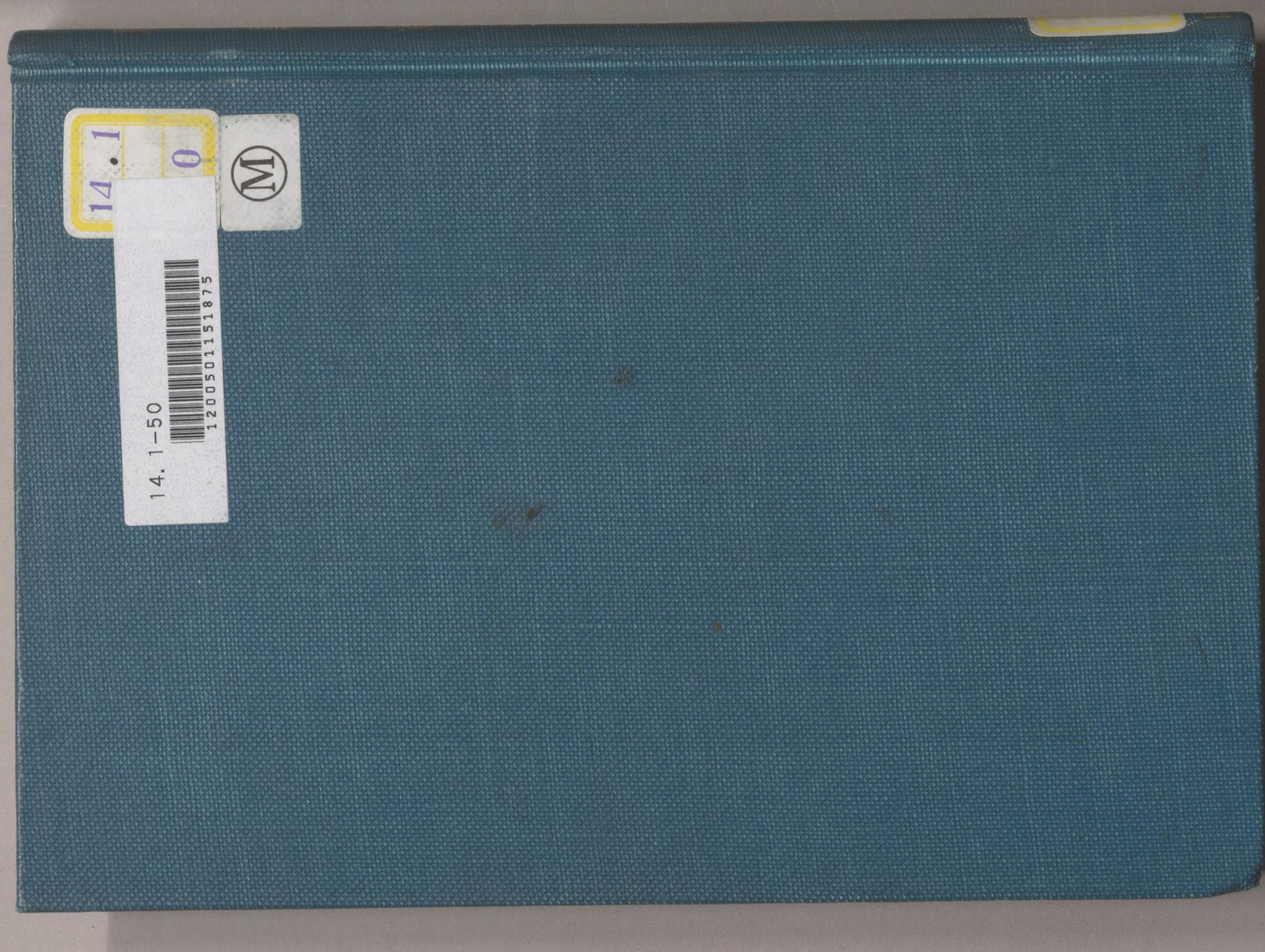

Kodak Gray Scale
C Y M
© Kodak, 2007 TM: Kodak
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19
inches 1 2 3 4 5 6 7 8
cm 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
KODAK Color Control Patches
© 2021 Kodak. All rights reserved. TM: Kodak. KP1270828
Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black


14.1
0
M
14.1-50
12005011518 75

141
50

工60-ハ

帝國議會之印

職員錄

明治二十五年（一月三十一日現在）

（乙）

內閣官報局

報第貳千五百九拾六號附錄　明治二十五年二月二十九日

凡例

一　本編ハ明治二十五年一月三十一日現在調査ニ係ル北海道廳府縣判任以上及其他重要ノ職員ヲ掲載ス但シ二月一日以後ノ任命異動ト雖モ印刷前ノ報告ニ係ルモノハ悉ク之ヲ訂正セリ

一　官名ヲ以テセス單ニ職務ノ廉ヲ以テ班列スルモノハ其職名ヲ官名ト同樣ニ排置ス

一　他官ヲ兼ネ又ハ他ノ職務ヲ帶フル者ハ本官ノ部ニ一ヶ之ヲ掲ケ他ハ單ニ本官名ヲ掲ク然レトモ内務部勤務ノ者ニシテ知事官房書記ヲ兼ネ監獄書記ニシテ看守長ヲ兼ヌル者ノ如キハ其兼務ノ部ニ之ヲ掲ケス又直稅署間稅署及同分署職員ハ兼務ノ分署長ニ（兼）ト記スルノ外孰モ本務兼務ヲ區別掲載セス

一　勅奏判任ノ區別及官職等級俸給ハ官制及府縣郡市町村制竝ニ官職等級俸給制ノ部ニ載セ一ヶ之ヲ掲ケス其俸給ニ等級アルモノハ一、二、三或ハ（年一〇〇〇）（月七五）ト記ス

一　縣參事會、郡參事會ハ名譽職參事會員ノミヲ掲載ス

一　東京市、京都市、大阪市ヲ除ク外別ニ市參事會ヲ置カス唯名譽職參事會員ヲ列載ス

一　町村長ノ給料及報酬額ハ概ネ報告ナキヲ以テ總テ之ヲ掲ケス

本書（甲）明治二十五年一月二十九日發刊　凡例第五項ニ左ノ但書ヲ附記ス

但シ宮内省ノ部各職員ノ俸給ハ之ヲ掲ケス其官名ノ下又ハ氏名ノ上ニ標記スル數字ハ其官等ヲ示スモノナリ

目錄

○官制及府縣郡市町村制

北海道廳官制 一
北海道集治監官制 二
札幌農學校官制 三
地方官官制 三
師範學校令 五
尋常師範學校官制 五
尋常師範學校官制（改正） 六
府縣立師範學校長任命及俸給令 六
中學校令 六
中學校令中改正 六
公立中學校專門學校技藝學校職員名稱待遇及任免 七
府縣制 七
郡制 一四
市制 二
町村制 三三
市制中特例 四四
市制施行地 四五
町村制不施行島嶼 四五

○官職等級俸給制

文武高等官職等級表 一
文武判任官等級表 六
高等官任命及俸給令 七
判任官俸給令 七
技術官俸給令 七
試補、見習俸給 八
北海道廳高等官年俸 八
北海道郡長特別年俸支給郡名 八
北海道集治監高等官年俸 八
札幌農學校高等官年俸 八
地方高等官年俸 八
府縣郡長特別年俸支給郡名 九
戶長俸給 九
區長年俸 九
區書記月俸 九
收稅屬俸給 九
尋常師範學校職員俸給 九
府縣立師範學校長任命及俸給令 一〇
宮中席次表 一〇

○北海道廳 一
○東京府 九
○京都府 一五
○大阪府 二三
○神奈川縣 三三
○兵庫縣 三九
○長崎縣 四九
○新潟縣 五五
○埼玉縣 六五
○群馬縣 七一
○千葉縣 七七
○茨城縣 八五
○栃木縣 九三
○奈良縣 九九
○愛知縣 一〇三
○三重縣 一一二
○靜岡縣 一三一
○山梨縣 一二七
○滋賀縣 一三三
○岐阜縣 一三九
○長野縣 一四七
○宮城縣 一五五
○福島縣 一六一
○巖手縣 一六九
○青森縣 一七五
○山形縣 一八一
○秋田縣 一八七
○福井縣 一九三
○石川縣 一九九
○富山縣 二〇五
○鳥取縣 二一一
○島根縣 二一七
○岡山縣 二二三
○廣島縣 二三三
○山口縣 二四一
○和歌山縣 二四七
○德島縣 二五三
○香川縣 二五九

○官制及府縣郡市町村制

○北海道廳官制

明治二十四年七月二十七日勅令第百十一號（抄）

一北海道廳ニ左ノ職員ヲ置ク

長官
書記官
警部長
財務長
參事官
技師
典獄
屬
技手
警部
監獄書記
看守長
監獄醫

一長官一人勅任トス

一書記官二人警部長一人財務長一人參事官二人典獄一人奏任トス

一屬警部監獄書記看守長監獄醫ハ判任トス（郡區書記ヲ通シテ四百十五人ヲ以テ定員トス）前項各官ノ定員ハ內務大臣ノ認可ヲ經テ之ヲ定ム

一技師技手ハ道廳ノ須要ニ依リ判任官豫算定額內ニ於テ本年勅令第八十四號技術官俸給令ニ依リ之ヲ置クコトヲ得

一長官ハ內務大臣ノ指揮監督ニ屬シ各省ノ主務ニ就テハ各省大臣ノ指揮監督ヲ承ケ法律命令ヲ執行シ北海道ノ拓地殖民竝部內ノ行政事務ヲ總理ス

一長官ハ屯田兵ノ開墾授產ノ事ヲ監督シ竝北海道集治監ヲ管理ス

一長官ハ北海道ノ事務ニ付其職權若クハ特別ノ委任ニ依リ法律命令ノ範圍內ニ於テ管內一般又ハ其一部ニ廳令ヲ發スルコトヲ得

一廳令ハ內務大臣其他主務ノ大臣ニ於テ公益ヲ害シ成規ニ違ヒ又ハ權限ヲ犯スモノアリト認ムルトキハ之ヲ取消シ又ハ中止スルコトアルヘシ

一長官ハ非常急變ノ場合ニ臨ミ兵力ヲ要シ又ハ警護ノ爲メ兵備ヲ要スルトキハ師團長旅團長及屯田兵司令官ニ移牒シ出兵ヲ請フコトヲ得

一長官ハ所部ノ官吏ヲ統督シ奏任官ノ進退ハ內務大臣ニ具狀シ判任官以下ハ之ヲ專行ス

一長官ハ法律命令ノ定ムル所ニ從ヒ所部ノ官吏ヲ懲戒ス其奏任官ニ係ルモノハ之ヲ內務大臣ニ具狀シ判任官以下ハ之ヲ專行ス

一長官ハ豫算定額內ニ於テ奏任官以下特別ノ勤勞アルモノヲ賞與スルコトヲ得其奏任官ニ係ルモノハ之ヲ內務大臣ニ具狀シ判任官以下ハ之ヲ專行ス

一長官ハ須要ニ從ヒ判任官俸給豫算定額內ニ於テ雇員ヲ使用スルコトヲ得

一長官ハ廳中及其所轄官廳ノ處務細則ヲ定ムルコトヲ得

一北海道廳ニ長官官房ヲ置ク

長官官房ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一、官吏ノ進退身分ニ關スル事項
二、文書ノ往復
三、官印廳印ノ管守
四、記錄編輯統計報告ニ關スル事項
五、外國人ニ關スル事項

一長官事故アルトキハ上席書記官其職務ヲ代理ス

一道廳ノ事務ヲ分掌セシムル爲メニ左ノ三部一署ヲ置ク

內務部
一、學務衛生社寺ニ關スル事項
二、兵事戶籍褒賞賑恤及區町村費ニ關スル事項
三、農工商務ニ關スル事項
四、地理山林ニ關スル事項
五、水陸運輸ニ關スル事項
六、漁獵ニ關スル事項
七、河港堤防道路鐵道橋梁排水溝渠ニ關スル事項
八、官衙ノ建築修繕ニ關スル事項
九、他部ノ主掌ニ屬セサル事項

警察部
一、高等警察及行政警察ニ關スル事項

財務部
一、金錢物品ノ管理出納ニ關スル事項
二、豫算決算ニ關スル事項
三、租稅ノ賦課徵收ニ關スル事項

監獄署
道廳監獄ニ關スル事項

一書記官ハ內務部長警部長ハ警察部長、財務

目錄
○愛媛縣 二六三
○高知縣 二六九
○福岡縣 二七五
○大分縣 二八三
○佐賀縣 二八九
○熊本縣 二九五
○宮崎縣 三〇一
○鹿兒島縣 三〇五
○沖繩縣 三一一

長ハ財務部長、典獄ハ監獄署長ト爲リ各長官ノ指揮ヲ承ケ部下ノ官吏ヲ監督シ所部ノ事務ヲ掌理ス

一參事官ハ長官ノ諮詢ニ應シ意見ヲ具ヘ及審議立案ヲ掌ル

參事官ハ長官ノ命ヲ承ケ內務部各課長トナリ又ハ臨時各部課ノ事務ヲ助クルコトアルヘシ

一技師ハ長官又ハ部長ノ指揮ヲ承ケ技術ニ從事ス

一各部署中便宜課ヲ設ケ各課ニ課長一人ヲ置キ部署長ノ指揮ヲ承ケ課務ヲ掌理ス

課長ハ屬ヲ以テ之ニ充ツ但技師ヲ以テ之ニ充ツルコトアルヘシ

一屬ハ上官ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

一技手ハ上官ノ指揮ヲ承ケ技術ニ從事ス

一警部ハ上官ノ指揮ヲ承ケ警察事務ヲ分掌シ部下ノ巡査ヲ指揮監督ス

一監獄書記ハ典獄ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス」典獄事故アルトキハ上席書記長官ノ命ヲ承ケ其職務ヲ代理ス

一看守長ハ典獄ノ指揮ヲ承ケ監獄ノ戒護ヲ掌リ看守ヲ指揮監督ス

一監獄醫ハ典獄ノ指揮ヲ承ケ監獄ニ係ル醫務ニ從事ス

一道廳職員ノ外教諭師ヲ置ク判任ノ待遇トス其定員ハ長官之ヲ定メ內務大臣ノ認可ヲ受クヘシ

一巡查及看守ニ關スル規定ハ別ニ定ムル所ニ依ル

一每郡若クハ數郡及每區ニ警察署ヲ置キ各警察署ノ部內ニ警察分署ヲ配置ス

警察署長ハ郡區長ヲ以テ之ニ充テ警察分署長ハ戶長ヲ以テ之ニ充ツ但土地ノ情況ニ依リ特ニ警察署又ハ分署ヲ設置シ警部ヲ以テ其署長ニ充ツルコトヲ得

一監獄支署若干ヲ置キ書記ヲ以テ其長ニ充ツ

一各郡區職員ヲ置ク左ノ如シ

郡長　一人　奏任
區長　　奏任
郡書記　六人　判任
區書記　　判任

一郡長ハ每郡若クハ數郡ニ一人、區長ハ每區ニ一人ヲ置ク但函館區長ハ書記官ノ內一人之ヲ兼任ス

一郡長區長ハ奏任トス長官ノ指揮監督ヲ承ケ法律命令ヲ部內ニ執行シ部內ノ行政事務ヲ掌理ス

一郡區書記ハ判任トス郡區長ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

一地方官官制中警察官ニ關スル規定ハ本項ニシテ本令ニ牴觸セサルモノハ北海道廳警察官及郡區長竝郡區書記ニモ之ヲ適用ス

○北海道集治監官制

（明治二十四年七月二十七日勅令第百八號）（抄）

一北海道集治監ニ左ノ職員ヲ置ク

典獄　一人　奏任
分監長　三人　奏任
書記　六人　判任
看守長　六人　判任
監獄醫　一人　奏任

一典獄ハ北海道廳長官ノ指揮監督ヲ承ケ監獄ノ事務ヲ掌理ス

一典獄ハ所屬ノ官吏ヲ監督シ判任官以上ノ進退ハ北海道廳長官ニ具狀シ看守以下ハ之ヲ專行ス

一典獄ハ臨時ノ須要ニ依リ判任官以下俸給豫算定額內ニ於テ雇員ヲ使用スルコトヲ得

一典獄ハ北海道集治監豫算定額內ニ於テ判任官以下特別ノ勤勞アルモノヲ賞與スルコトヲ得其判任官ニ係ルモノハ北海道廳長官ニ具狀シ看守以下ニ係ルモノハ之ヲ專行ス

一典獄ハ法律命令ノ定ムル所ニ從ヒ所屬官吏ヲ懲戒ス其判任官以上ニ係ルモノハ北海道廳長官ニ具狀シ看守以下ハ之ヲ專行ス

一分監長三人奏任トス各分監ノ長トナリ典獄ノ指揮監督ヲ承ケ分監ノ事務ヲ掌理ス本監及分監ノ廳設竝其位置ハ內務大臣之ヲ定ム

一典獄事故アルトキハ上席分監長北海道廳長官ノ命ヲ承ケ其事務ヲ代理ス

一書記ハ判任トス本監及分監ニ分屬シ典獄又ハ分監長ノ命ヲ承ケ庶務ニ從事ス

一看守長ハ判任トス本監及分監ニ分屬シ典獄又ハ分監長ノ命ヲ承ケ監獄ノ戒護ヲ掌リ看守ヲ指揮監督ス

一監獄醫ハ判任トス本監及分監ニ分屬シ典獄又ハ分監長ノ命ヲ承ケ監獄ニ係ル醫務ニ從事ス

一書記ハ三十一人看守長ハ六十一人監獄醫ハ

八人ヲ以テ定員トス

一看守ニ係ル規程ハ別ニ定ムル所ニ依ル

一事務ノ分課竝處務ノ規程ハ北海道廳長官之ヲ定ム

一監獄職員ノ外教諭師六人以下ヲ置ク判任ノ待遇トス

○札幌農學校官制

（明治二十四年七月二十七日勅令第百四十二號）（抄）

一札幌農學校ハ北海道廳長官ノ管理ニ屬シ農業ニ關スル學術技藝ヲ教授スル所トス

本校ハ當分生徒中ヨリ屯田兵士官出身志願者ヲ選ヒ屯田兵士官ニ要スル軍事上ノ學術技藝ヲ教授シ又屯田兵豫備下士ニ屯田兵豫備將校ニ要スル軍事上ノ學術技藝ヲ教授ス

一札幌農學校ニ左ノ職員ヲ置ク

學校長　一人　奏任
教授　八人　奏任
助教授　十人　判任
舍監　專任一人　奏任
書記　六人　判任
技手　六人　判任

一學校長ハ北海道廳長官ノ命ヲ承ケ校務ヲ掌理シ所屬職員ヲ統督ス

一教授ハ生徒ノ教授ヲ掌ル

助教授ハ教授ノ職掌ヲ助ク

一舍監ハ學校長ノ指揮ヲ承ケ生徒ノ取締ニ關スル事ヲ掌ル

一書記ハ上官ノ命ヲ承ケ庶務會計ニ從事ス

一技手ハ上官ノ命ヲ承ケ學科ニ關スル技術ニ從事ス又特ニ授業ヲ助ケシムルコトアルヘシ

一北海道廳長官ハ校務上ノ須要ニ依リ文部大臣ノ許可ヲ得テ教官ノ外外國教師ヲ雇入ルルコトヲ得又學校長ハ北海道廳長官ノ許可ヲ得テ俸給豫算定額內ニ於テ講師ヲ囑託シ又ハ雇員ヲ使用スルコトヲ得

一北海道廳長官ハ校務上ノ須要ニ依リ商議委員會ヲ設クルコトアルヘシ其委員ハ北海道廳長官之ヲ命ス

○地方官官制

（明治二十三年十月十一日勅令第二百二十五號）（抄）

一各府縣ニ職員ヲ置ク左ノ如シ

知事　一人　勅任
書記官　一人　奏任
警部長　收稅長各一人　奏任
參事官　二人　奏任
典獄　一人　奏任
屬　　技手
警部　收稅屬
監獄書記　看守長

一知事一人勅任トス

一書記官一人奏任トス

一警部長收稅長各一人奏任トス

一參事官二人奏任トス

一典獄一人奏任トス

一屬警部收稅屬監獄書記看守長ハ判任トス

判任官ハ各府縣ヲ通シテ左ノ人員ヲ以テ定員トス

屬警部監獄書記看守長　五千五百二十五人
收稅屬　四千九百三十八人

屬警部監獄書記看守長ノ每府縣ノ定員ハ內務大臣之ヲ定メ其各官ノ定員ハ府縣知事內務大臣ノ認可ヲ經テ之ヲ定ム

收稅屬ノ每府縣ノ定員ハ大藏大臣之ヲ定ム

一技師技手ハ府縣ノ須要ニ依リ判任官俸給豫算定額內ニ於テ技術官俸給令ニ依リ之ヲ置クコトヲ得

一知事ハ內務大臣ノ指揮監督ニ屬シ各省ノ主務ニ就テハ各省大臣ノ指揮監督ヲ承ケ法律命令ヲ執行シ部內ノ行政事務ヲ總理ス

一知事ハ部內ノ行政事務ニ付其職權若クハ特別ノ委任ニ依リ法律命令ノ範圍內ニ於テ管內一般又ハ其一部ニ府縣令ヲ發スルコトヲ得

府縣令ハ特ニ施行ノ日ヲ揭クルモノヲ除クノ外官報其他特ニ定ムル方法ニ依リ部內ニ公布シタル後七日ヲ以テ施行ノ期限トス但島地ハ其所轄島廳若クハ郡役所ニ到達シタル翌日ヨリ起算ス

一府縣令ハ內務大臣其他主務ノ大臣ニ於テ公益ヲ害シ成規ニ違ヒ又ハ權限ヲ犯スモノアリト認ムルトキハ之ヲ取消シ又ハ中止セラルヽコトアルヘシ

一知事ハ非常急變ノ場合ニ臨ミ兵力ヲ要シ又ハ警護ノ爲メ兵備ヲ要スルトキハ師團長若

クハ旅團長ニ移牒シテ出兵ヲ請フコトヲ得
一知事ハ所部ノ官吏ヲ統督シ奏任官ノ功過ハ内務大臣及主務大臣ニ具狀シ判任官以下ノ進退ハ之ヲ專行ス
一知事ハ法律命令ノ定ムル所ニ從ヒ所部ノ官吏ヲ懲戒ス其奏任官ニ係ルモノハ之ヲ内務大臣若クハ主務大臣ニ具狀シ判任官以下ハ之ヲ專行ス
一知事ハ其廳ノ豫算定額内ニ於テ奏任官以下特別ノ勤勞アル者ヲ賞與スルコトヲ得其奏任官ニ係ルモノハ之ヲ内務大臣若クハ主務大臣ニ具狀シ判任官以下ハ之ヲ專行ス
一知事ハ須要ニ依リ判任官俸給豫算定額内ニ於テ雇員ヲ使用スルコトヲ得
一知事ハ廳中處務ノ細則ヲ設クルコトヲ得
一知事事故アルトキハ書記官其職務ヲ代理ス
一知事官房ヲ置ク
知事官房ニ書記若干名ヲ置ク屬ヲ以テ之ニ充ツ
一知事官房ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
一官吏ノ進退身分ニ關スル事務
一文書ノ受付
一官印府縣印ノ管守
一外國人ニ關スル事務
一府縣ノ事務ヲ分掌セシムル爲メニ左ノ二部ヲ置ク
内務部
警察部
直税署
間税署
監獄署
一書記官ハ内務部長、警部長ハ警察部長、收税長ハ直税署長及間税署長、典獄ハ監獄署長トナリ各知事ノ命ヲ承ケテ部下ノ官吏ヲ統督シ所部ノ事務ヲ掌理ス
一内務部ニ左ノ四課ヲ置ク
第一課
一議員選舉及府縣會、郡會、市町村會、公共組合會等ノ會議ニ關スル事項
一府縣税、備荒儲蓄竝郡市町村ノ經濟ニ關スル事項
一右ノ外他課ノ主管ニ屬セサル事項
第二課
一農工商務及土木ニ關スル事項
一官有地及土地收用ニ關スル事項
第三課
一學務、衛生、兵事、社寺及戸籍ニ關スル事項
第四課
一府縣費ノ會計ニ關スル事項
一府縣税及備荒儲蓄ノ收支出納ニ關スル事項
一警察部ハ高等警察及行政警察ノ事務ヲ掌ル
一直税署ハ直税ノ賦課租税ノ徵收及徵税費ニ關スル事務ヲ掌ル
一間税署ハ間税ノ賦課及間税犯則者處分ニ關スル事務ヲ掌ル
一監獄署ハ監獄ニ關スル事務ヲ掌ル
一參事官ハ知事ノ諮詢ニ應シ意見ヲ具ヘ及審議立案ヲ掌ル
一書記官ハ内務部長、警部長ハ警察部長、收税長ハ直税署長及間税署長、典獄ハ監獄署長トナリ又ハ臨時各部課ノ事務ヲ助クルコトアルヘシ
一内務部各課長ハ屬ヲ以テ之ニ充ツ但參事官兼掌スル場合ハ此限ニ在ラス
一警察部直税署間税署監獄署ノ事務ノ分課ハ知事之ヲ定メ主務大臣ニ報告スヘシ
一前諸條ニ定ムルノ外臨時ノ事件アルトキハ知事ニ於テ便宜其主掌ノ部課ヲ指定スヘシ
一屬ハ上官ノ指揮ヲ承ケ内務部各課及知事官房ニ分屬シ庶務ニ從事ス
一警部ハ上官ノ指揮ヲ承ケ警察事務ヲ分掌シ部下ノ巡査ヲ指揮監督ス
一收税屬ハ上官ノ指揮ヲ承ケ直税署間税署各課ニ分屬シ庶務ニ從事ス
一監獄書記ハ典獄ノ命ヲ承ケ庶務ニ從事ス
典獄事故アルトキハ上席書記知事ノ命ヲ承ケテ其職務ヲ代理ス
一看守長ハ典獄ノ命ヲ承ケ監獄ノ戒護ヲ掌リ看守ヲ指揮監督ス
一各郡市ニ警察署ヲ置キ警察署ノ下其部内ニ於テ警察分署ヲ配置ス
京都市大阪市ハ内務大臣ノ認可ヲ經テ二箇以上ノ警察署ヲ設クルコトヲ得
警察署長及警察分署長ハ警部ヲ以テ之ニ充ツ
一巡査及看守ニ關スル規程ハ別ニ定ムル所ニ依ル
一府縣内須要ノ地ニ直税分署及間税分署ヲ配

置ス其配置及管轄區域ハ大藏大臣之ヲ定ム
一直税分署長及間税分署長ハ收税屬ヲ以テ之ニ充ツ
一府縣職員ノ外監獄醫及敎誨師ヲ置キ判任ノ待遇トス其定員ハ知事之ヲ定メ内務大臣ノ認可ヲ受ク可シ
一東京府ノ警察及監獄ニ關スル事項ハ警視廳官制ニ依ル
一各郡職員ヲ置ク左ノ如シ
郡長
郡書記
一郡長一人奏任トス
一郡書記ハ判任トス其定員ハ知事之ヲ定メ内務大臣ノ認可ヲ受ク可シ
一郡長ハ知事ノ指揮監督ヲ承ケ法律命令ヲ部内ニ執行シ部内ノ行政事務ヲ掌理ス
一郡長ハ法律命令ヲ以テ委任シ及知事ヨリ特ニ分任スル條件ハ便宜施行スルコトヲ得
一郡長ハ行政事務ニ就テ其部内町村ノ町村長ヲ指揮シ其公同事務ニ就テハ之ヲ監督ス
一郡長ハ郡書記ノ任免ヲ知事ニ具申ス
一郡長ハ法律命令若クハ知事ヨリ委任セラレタル事件ニ付警察規則ヲ發スルコトヲ得但特ニ施行ノ日ヲ揭クルモノヲ除クノ外地方ノ慣行若クハ特ニ定ムル方法ニ依リ部内ニ公布シタル後七日ヲ以テ施行ノ期限トス
（第四十九條）
一郡ノ警察規則ハ知事及内務大臣主務大臣ニ於テ公益ヲ害シ成規ニ違ヒ又ハ權限ヲ犯スモノアリト認ムルトキハ之ヲ取消シ又ハ中止セラルヽコトアルヘシ（第五十條）
一郡書記ハ郡長ノ命ヲ承ケテ庶務ヲ分掌ス
一郡長事故アルトキハ上席郡書記知事ノ命ヲ承ケテ其職務ヲ代理ス
一勅令ヲ以テ指定スル所ノ島地ニ特ニ島廳ヲ置ク
島司
島廳書記
一島司一人奏任トス
一島廳書記ハ判任トス其定員ハ其府縣知事之ヲ定ムノ定員内ヲ以テ知事之ヲ定ム
一島司ハ知事ノ指揮監督ヲ承ケ庶務ヲ掌理シ知事ヨリ委任スル事項ハ便宜施行スルコトヲ得
一島司ハ第四十九條ニ依リ警察規則ヲ發スルコトヲ得
前項ノ警察規則ニ付テハ第五十條ヲ適用ス
一島司ハ島廳書記ノ任免ヲ知事ニ具申ス
一島司ハ行政事務ニ就テハ其部内町村ノ吏員ヲ指揮監督ス
一島廳書記ハ島司ノ命ヲ承ケテ庶務ヲ分掌ス」
一島司事故アルトキハ上席島廳書記知事ノ命ヲ承ケテ其職務ヲ代理ス

○師範學校令（明治十九年四月十日勅令第十三號）（抄）

一師範學校ヲ分チテ高等尋常ノ二等トス高等師範學校ハ文部大臣ノ管理ニ屬ス
一高等師範學校ハ東京ニ一箇所尋常師範學校ハ府縣ニ各一箇所ヲ設置スヘシ
一師範學校長及教員ノ任期ハ五箇年トス滿期ノ後猶ホ繼續スルコトアルヘシ
一尋常師範學校長ハ其府縣ノ學務課長ヲ兼ヌルコトヲ得

○尋常師範學校官制（明治十九年十月八日勅令第六十五號）（抄）

一尋常師範學校ニ左ノ職員ヲ置ク
學校長
教頭
教諭
助教諭
幹事
舍監
訓導
書記
一學校長ハ府縣知事ノ命ヲ承ケ校務ヲ整理シ教頭以下ノ職員ヲ統督ス但學校長ヲ置カサルトキハ學校長補ヲ置キ學校長ノ職務ヲ掌ラシム
一教頭ハ教諭中ヨリ之ニ兼任シ學校長ノ監督ニ屬シ教務ヲ整理シ教室ノ秩序ヲ保持スルコトヲ掌ル
一教諭ハ學校長及教頭ノ監督ニ屬シ敎授ノ事ヲ掌ル

○師範學校令（明治十九年四月十日勅令第十三號）（抄）

一師範學校ハ敎員トナルヘキモノヲ養成スル所トス
但生徒ヲシテ順良信愛威重ノ氣質ヲ備ヘ

一助教諭ハ學校長及教頭ノ監督ニ屬シ教諭ノ職掌ヲ助ク

一幹事ハ學校長ノ指揮ヲ承ケ庶務ヲ幹理ス

一舍監ハ學校長及幹事ノ指揮ヲ承ケ寄宿舍ニ關スル事務ヲ掌ル

一訓導ハ學校長及教頭ノ監督ニ屬シ附屬小學校生徒ニ教授ノ事ヲ掌リ兼テ師範生徒實地練習ノ事ヲ助ク

一書記ハ上官ノ命ヲ承ケ庶務ニ從事ス

一教諭助教諭訓導ノ員數ハ學科ノ輕重及生徒ノ員數ニ應シテ之ヲ定ム

一學校長及教頭ハ奏任ノ待遇ヲ受ケ學校長補以下ハ判任ノ待遇ヲ受ク

○改正尋常師範學校官制 明治二十四年十一月十七日勅令第二百十七號（抄）

一尋常師範學校ニ左ノ職員ヲ置ク

學校長
教諭
助教諭
舍監
訓導
書記

一教諭助教諭舍監訓導及書記ハ判任文官ト同一ノ待遇ヲ受ク但教諭ノ中一人ハ特ニ奏任文官ト同一ノ待遇ヲ受ケシムルコトアルヘシ

一學校長ハ府縣知事ノ命ヲ承ケ校務ヲ掌理シ所屬職員ヲ統督ス

一教諭ハ生徒ノ教育ヲ掌ル

一助教諭ハ教諭ノ職掌ヲ助ク

一舍監ハ教諭助教諭ノ中ヨリ之ニ兼任ス

一舍監ハ學校長ノ命ヲ承ケ寄宿舍ニ關スル事ヲ掌ル

一訓導ハ附屬小學校兒童ノ教育ヲ掌ル

一書記ハ學校長ノ命ヲ承ケ庶務會計ニ從事ス

一教諭助教諭舍監訓導及書記ノ人員及俸額ハ文部大臣之ヲ定ム

一府縣知事ハ教諭ノ中ヨリ附屬小學校主事ヲ命シ校務ヲ掌ラシム

一本令ハ明治二十五年四月一日ヨリ施行ス

○府縣立師範學校長任命及俸給令 明治二十四年八月十八日勅令第百七十二號（抄）

一府縣立師範學校長ハ奏任トス

一本令ハ明治二十五年四月一日ヨリ施行ス但既設ノ尋常師範學校ニシテ本令ノ規程ニ依リ難キ場合ニ於テハ明治二十六年三月三十一日迄其施行ヲ延期スルコトヲ得

○中學校令 明治十九年四月十日勅令第十五號

第一條 中學校ハ實業ニ就カント欲スルモノ又ハ高等ノ學校ニ入ラント欲スルモノニ須要ナル教育ヲ爲ス所トス

第二條 中學校ヲ分チテ高等尋常ノ二等トス

高等中學校ハ文部大臣ノ管理ニ屬ス

第六條 尋常中學校ハ各府縣ニ於テ一箇所ニ限ルヘシ但其地方稅ノ支辨又ハ補助ニ係ルモノハ各府縣一箇所ニ限ルヘシ

○中學校令中改正 明治二十四年十二月十四日勅令第二百四十三號（抄）

第六條 尋常中學校ハ各府縣ニ於テ一校ヲ設置スヘキモノトス但土地ノ情況ニ依リ文部大臣ノ許可ヲ得テ數校ヲ設置シ又ハ本文ノ一校ヲ設置セサルコトヲ得

第九條 郡市町村ニ於テハ土地ノ情況ニ依リ須要ニシテ其區域内小學校ノ施設上妨ナキ場合ニアラサレハ尋常中學校ヲ設置スルコトヲ得ス

前項ノ制限内ニ於テ府縣知事尋常中學校ノ設置ヲ認可セントスルトキハ豫メ文部大臣ノ指揮ヲ請フヘシ

第十二條 尋常中學校ハ農業工藝商業等ノ專修科ヲ設クルコトヲ得

第十四條 高等女學校ハ女子ニ須要ナル高等普通教育ヲ施ス所ニシテ尋常中學ノ種類トス

高等女學校ハ女子ニ須要ナル技藝專修科ヲ設クルコトヲ得

附 則

本令ハ明治二十五年四月一日ヨリ施行ス但既設ノ尋常中學校ニシテ本令ノ規程ニ依リ難キ場合ニ於テハ明治二十六年三月三十一日迄其施行ヲ延期スルコトヲ得

第九條中ニ揭クル郡ハ郡制ヲ施行シタルモノニ限ル

○公立中學校專門學校技藝學校職員名稱待遇及任免 明治二十四年十二月十四日勅令第二百四十四號（抄）

一公立中學校專門學校技藝學校職員ノ名稱左ノ如シ

學校長
教諭
助教諭
舍監
寄宿舍ノ設アル學校ニ限ル
書記

一學校長教諭助教諭舍監書記ハ判任文官ト同一ノ待遇ヲ受ク但學校ノ等位種類等ニ依リ學校長及教諭一名ハ特ニ奏任文官ト同一ノ待遇ヲ受ケシムルコトアルヘシ

一奏任文官ト同一ノ待遇ヲ受クル職員ノ任免ハ文部大臣之ヲ奏薦宣行シ判任文官ト同一ノ待遇ヲ受クル者ハ府縣知事之ヲ專行ス

○府縣制 明治二十三年五月十七日法律第三十五號

第一章 總則

第一條 府縣ノ廳置分合及府縣境界ノ變更ハ法律ヲ以テ之ヲ定ム

府縣境界ニ當ル郡市町村ノ境界ヲ變更スルトキハ府縣境界モ亦自ラ變更スルモノトス」

本條ノ處分ニ付其財產處分ヲ要スルトキハ內務大臣之ヲ定ム但特ニ法律ノ規定アルモノハ此限ニ在ラス

第二章 府縣會

第二條 府縣會ハ府縣內郡市ニ於テ選擧シタル議員ヲ以テ之ヲ組織ス

郡市ニ於テ選擧スヘキ府縣會議員ノ定數ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム但各郡市ヲシテ少クトモ一人ノ議員ヲ選擧セシムヘシ

第三條 府縣會議員ノ選擧ハ市ニ在テハ市會及市參事會會同シ市長ヲ會長トシ郡ニ在テハ郡會及郡參事會會同シ郡長ヲ會長トシ左ノ規定ニ依リ之ヲ行フヘシ但會長ハ投票ニ加ハラサルモノトス

一、投票ハ選擧人自ラ會長ノ面前ニ於テ之ヲ投票函ニ投入ス

二、左ノ投票ハ之ヲ無效トス

一、記載セル人名ノ讀ミ難キモノ

二、被選人ノ何人タルヲ確認シ難キモノ

三、被選權ナキ人名ヲ記載スルモノ

四、被選人氏名ノ外他ノ文字ヲ記入スルモノ但爵位職業身分住所又ハ敬稱ハ此限ニ在ラス

本項一ヨリ三ニ至ルノ場合ニ於テ票中他ノ列記ノ被選人ニ付テハ仍其效アリトス

三、有效投票ノ多數ヲ得タル者ヲ以テ當選トス投票ノ數相同キモノハ年長者ヲ取リ年齡相同キトキハ會長自ラ抽籤シテ其當選ヲ定ム

第四條 府縣內市町村ノ公民中選擧權ヲ有シ其府縣ニ於テ一年以來直接國稅十圓以上ヲ納ムル者ハ府縣會ノ被選權ヲ有ス

同期限內ニ何レノ選擧ニ應スヘキコトヲ府縣知事ニ屆出ヘシ

一人ニシテ數箇所ノ選擧ニ當リタルトキハ前二項ノ屆出ヲ其期限內ニ爲サヽルトキハ其府（東京府ハ警視廳トモ）縣ノ官吏及有給吏員神官諸宗ノ僧侶又ハ教師ハ府縣會議員タルコトヲ得ス

前項ノ外ノ官吏ニシテ當選シ之ニ應セントスルトキハ本屬長官ノ許可ヲ受クヘシ

府縣會議員ハ衆議院議員ト相兼ヌルコトヲ得ス

第五條 府縣會議員ハ名譽職トス其任期ハ四年トシ每二年其半數ヲ改選ス若其員數二分シ難キトキハ初會ニ於テ多數ノ一半ヲ解任セシム初會ニ於テ解任スヘキ者ハ府縣會議長府縣會ニ於テ自ラ抽籤シテ之ヲ定ム

解任ノ議員ハ再選セラルヽコトヲ得

第六條 議員中闕員アルトキハ遲クトモ六箇月以內ニ補闕選擧ヲ行フヘシ

補闕議員ハ其前任者ノ殘任期間在職スルモノトス

第七條 府縣會議員ノ選擧ハ府縣知事ノ告示ニ依リ之ヲ行フヘシ其告示ハ遲クトモ選擧ノ日ヨリ十四日前ニ之ヲ發スヘシ

第八條 選擧ヲ終リ當選人ノ定マリタルトキハ郡長市長ハ直ニ當選人ニ通知シ及府縣知事ニ報告スヘシ

當選人其當選ノ通知ヲ受ケタルトキハ五日以內ニ其當選ヲ承諾スルヤ否ヲ府縣知事ニ屆出ヘシ

一人ニシテ數箇所ノ選擧ニ當リタルトキハ同期限內ニ何レノ選擧ニ應スヘキコトヲ府縣知事ニ屆出ヘシ

前二項ノ屆出ヲ其期限內ニ爲サヽルトキハ

總テ選擧ヲ辭スル者ト視做スヘシ

第九條　當選人其當選ヲ辭シ又ハ承諾ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ府縣知事ハ其郡市ヲシテ十日以內ニ更ニ選擧ヲ行ハシムヘシ

第十條　當選人確定シタルトキハ府縣知事ハ直ニ當選證書ヲ付與シ及管內ニ告示スヘシ

第十一條　選擧人選擧ノ效力ニ關シテ訴願セントスルトキハ選擧ノ日ヨリ十四日以內ニ之ヲ府縣知事ニ申立ルコトヲ得

第十二條　當選人其當選ノ際資格ノ要件ヲ有セサリシコト發覺スルトキハ其當選ヲ無效トス

當選人當選後資格ノ要件ヲ失フトキハ議員ノ職ヲ失フモノトス

第十三條　府縣會ニ於テ其議員中議員ノ資格ヲ有セサル者アルコトヲ發見スルトキハ其議決ヲ以テ之ヲ府縣知事ニ通知スヘシ

第十四條　府縣會議員被選權ノ有無及選擧ノ效力ハ府縣參事會之ヲ裁決ス

府縣參事會ノ裁決ニ不服ナル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第十五條　府縣會ノ議決スヘキ事件左ノ如シ

一、府縣ノ歲入出豫算ヲ定ムル事

二、決算報告ヲ認定スル事

三、府縣稅ノ賦課徵收方法ヲ定ムル事

四、府縣有不動產ノ賣買交換讓渡讓受竝ニ貸入書入ノ事

五、歲入出豫算ヲ以テ定ムルモノヲ除ク外新ニ義務ノ負擔ヲ爲シ及權利ノ棄却ヲ爲ス事

六、府縣有財產ノ管理及營造物ノ維持方法ヲ定ムル事

其他法律命令ニ依リ府縣會ノ權限ニ屬スル事項ヲ議決ス

第十六條　府縣會ハ其權限ニ屬スル事件ヲ府縣參事會ニ委任スルコトヲ得

府縣會ハ官廳ノ諮問アルトキハ意見ヲ陳述スヘシ

第十七條　府縣知事若ハ特ニ知事ノ委任ヲ受ケタル府縣ノ官吏若ハ吏員ハ府縣會ノ議事ニ參與シ及議決ニ加ハルコトヲ得但議決ニ加ハルコトヲ得ス

第十八條　府縣會ノ議決ハ過半數ニ依ル可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ル

第二十四條　議員ハ自己及其父母兄弟若ハ妻子ノ一身上ニ關スル事件ニ付テハ會議ノ承諾ヲ經ルニ非サレハ府縣會ノ議事ニ參與シ及議決ニ加ハルコトヲ得ス

第二十五條　府縣會ニ於テ選擧ヲ行フトキハ第三條ノ規定ニ依ルヘシ

第二十六條　府縣會ノ會議ハ公開ス但左ノ場合ハ此限ニ在ラス

一、府縣知事ヨリ傍聽禁止ノ要求ヲ受ケタルトキ

二、議長又ハ議員五名以上ノ發議ニ由リ傍聽禁止ヲ可決シタルトキ

議長又ハ議員ノ發議ハ討論ヲ用ヰスシテ其可否ヲ決スヘシ

第二十七條　東京府京都府大阪府府會ノ職權ニ屬スル事件ニシテ專ラ東京市京都市大阪市ニ關スルモノト專ラ其他ノ部分ニ關スルモノト分別スルコトヲ要スルモノアルトキハ府會ノ議決ニ依リ之ヲ分別スルコトヲ得」

前項ノ分別ニ依リ專ラ東京市京都市大阪市ニ關スルモノハ其郡部議員ニ於テ其事件ノ議事ニ參與シ及議決ニ加ハルコトヲ得ス其他ノ部分ニ關スルモノハ市部議員ニ於テ其

事件ノ議事ニ參與シ及議決ニ加ハルコトヲ得ス此場合ニ於テハ郡部議員市部議員ニ於テ各臨時議長ヲ互選スヘシ

此法律中東京府京都府大阪府府會ノ市部議員トアルハ東京市京都市大阪市市會ニ於テ選擧シタル議員ヲ云ヒ郡部議員トアルハ東京市京都市大阪市ヲ除キ其他ノ部分ニ於テ選擧シタル議員ヲ云フ

第二十八條　議長ハ議事ノ順序ヲ定メ會議及選擧ノ事ヲ總理シ其ノ會議ヲ開閉シ竝ニ延會シ議場ノ秩序ヲ保持ス

第二十九條　議員ハ會議中無禮ノ語ヲ用ヰ及他人ノ身上ニ渉リ言論スルコトヲ得ス

第三十條　會議中此法律若ハ議事規則ニ違ヒ其他議場ノ秩序ヲ紊ル議員アルトキハ議長ハ之ヲ警戒シ又ハ制止シ又ハ發言ヲ取消サシムル命ニ從ハサルトキハ議長ハ當日ノ會議ヲ終ルマテ發言ヲ禁止シ又ハ議場ノ外ニ退去セシムヘシ若強抗ニ渉ル者アルトキハ警察官ニ命シテ之ヲ退去セシムルコトヲ得」

議場騷擾ニシテ整理シ難キトキハ議長ハ當日ノ會議ヲ中止シ又ハ之ヲ閉ツルコトヲ得

第三十一條　議員中議場ノ秩序ヲ紊ルコト二回以上ニ及フ者アルトキハ議長又ハ議員ノ發議ニ依リ議會ノ議決ヲ以テ七日以內其出席ヲ停止スルコトヲ得

第三十二條　會議ノ傍聽人公然可否ヲ表シ又ハ喧騷ニ渉リ其他議事ノ妨害ヲ爲ス者アルトキハ議長ハ之ヲ制止シ若命ニ從ハサルトキハ警察官ニ命シテ之ヲ退場セシムルコト

第三章　府縣參事會

第一節　府縣參事會ノ組織

府ノ名譽職參事會員ハ八名トス郡部議員ニ於テ其議員中ヨリ四名ヲ互選シ市部議員ニ於テ其議員中ヨリ四名ヲ互選スヘシ

府縣有財產ノ管理又ハ營造物ノ維持ニ關シ必要ナル事件ニ付議決ヲ爲ス事

四、府縣ノ名譽職參事會員ハ四名トス縣會ニ於テ

其議員中ヨリ之ヲ互選スヘシ

第三十九條　府縣參事會員タル高等官ハ府縣廳ニ奉職ノ高等官中ヨリ內務大臣之ヲ命ス

第四十條　府縣參事會ハ府縣知事ヲ以テ議長トス議長故障アルトキハ高等官會員之ヲ代理ス

第四十一條　府縣會ハ每通常會ニ於テ名譽職參事會員ノ補充員府ハ八名縣ハ四名ヲ互選シ其名譽職參事會員ノ關員アルトキハ府縣知事ニ於テ補充員中投票多數ノ順次ニ依リ之ヲ補充スヘシ但其既ニ補充シタル者ハ前任者ノ任期中在職スルモノトス

第四十二條　名譽職參事會員ノ任期ハ議員ノ任期ニ從フ但任期滿限ノ後ト雖後任者就職ノ日マテ在職スルモノトス

名譽職參事會員ハ補充員ヲ以テ其關員ヲ補充シ仍關員ヲ生シタル場合ニ於テハ二箇月以內ニ臨時其選擧ヲ行フヘシ

第四十三條　府縣參事會ノ職務權限左ノ如シ

一、府縣會ノ權限ニ屬スル事件ニシテ其委任ヲ受ケタルモノヲ議決スル事

二、府縣會ノ權限ニ屬スル事件ニシテ臨時急施ヲ要シ府縣知事ニ於テ府縣會ヲ招集スルノ暇ナシト認ムルトキ府縣會ニ代テ議決ヲ爲ス事

三、府縣會ノ定メタル方法ノ範圍內ニ於テ府縣有財產ノ管理又ハ營造物ノ維持ニ關シ必要ナル事件ニ付議決ヲ爲ス事

四、府縣ノ費用ヲ以テ支辨スル工事ノ次第

順序其他必要ナル事件ニ付議決ヲ爲ス事

五、府縣知事及其他官廳ノ諮問ニ對シ意見ヲ述フル事

六、府縣知事ヨリ發スル府縣會議案ニ付府縣知事ニ意見ヲ述ヘ及會議ニ報告スル事

七、臨時必要アルトキ府縣ノ出納ヲ檢查スル事

其他法律命令ニ依リ府縣參事會ノ權限ニ屬スル事務ヲ處理ス

第四十四條　府縣參事會ハ府縣知事之ヲ招集ス

會員半數以上ノ請求アルトキハ府縣知事ハ府縣參事會ヲ招集スヘシ

第四十五條　府縣參事會ノ會議ハ傍聽ヲ許サス

第四十六條　府縣參事會ハ議長又ハ其代理者及名譽職會員半數以上出席スルニ非サレハ會議ヲ開キ議決ヲ爲スコトヲ得ス但第四十三條第二ノ議決ヲ爲ストキハ高等官會員ハ其議決ニ加ハラサルモノトス

府縣參事會ノ議決ハ過半數ニ依ル可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ル

議決ノ事件ハ之ヲ議事錄ニ登記シ議長及名譽職參事會員二名以上之ニ署名スヘシ

第四十七條　府縣參事會員ハ自己及其父母兄弟若ハ妻子ノ一身上ニ關スル事件ニ付府縣參事會ノ議事ニ參與シ及議決ニ加ハルコトヲ得ス

前項規定ノ爲出席ノ參事會員減少シテ前條第一項ノ數ヲ得サルトキハ府縣知事ハ補充員ヲ以テ臨時之ニ充テ仍其數ヲ得サルトキハ府縣會議員ニシテ該事件ニ關係ナキ者ノ內ヨリ臨時ニ指名シ名譽職參事會員ノ不足ヲ補充シテ第三十八條ノ定數ニ滿タシムヘシ

第四十八條　市制町村制ノ規定ニ依リ府縣參事會ノ權限ニ屬スル事件ニシテ二府縣以上ノ郡市町村ニ交涉スルモノアルトキハ其府縣知事ノ具狀ニ依リ內務大臣ニ於テ其事件ヲ管轄スヘキ府縣參事會ヲ指定スヘシ

第四十九條　東京府京都府大阪府府參事會ノ職權ニ屬スル事件ニシテ專ラ東京市京都市大阪市ニ關スルモノハ其郡部名譽職參事會員ニ於テ其事件ノ議事ニ參與シ及議決ニ加ハリ府縣ノ費用ヲ以テ府縣有財產又ハ營造物ノ管理若ハ土木工事ニ必要ナル有給ノ府縣吏員ヲ置クコトヲ得但府縣吏員ハ府縣知事ニ於テ之ヲ任免監督ス

府縣吏員ノ給料手當退隱料等ハ府縣會ノ議決スル所ニ依ル其身元保證金ヲ要スルトキ其金額ヲ定ムルモ亦同シ

第五十三條　府縣知事ハ府縣會ノ議決ヲ經テ臨時又ハ常設ノ委員ヲ置キ府縣事務ノ一部ヲ調查セシメ又ハ府縣有財產及營造物ノ一部ヲ管理セシムルコトヲ得其選舉又ハ選任ノ方法及任期ハ府縣會ノ議決スル所ニ依ル」委員ハ名譽職トス

書及委任狀ニハ知事ノ外名譽職參事會員二名以上之ニ署名捺印スヘシ

前項ノ文書中府縣會又ハ參事會ノ職權ニ屬スル事件ニシテ其議決ヲ經タルモノハ總テ其旨ヲ記入スヘシ

第五十一條　府縣會ニ於テ名譽職參事會員ヲ選舉セス又ハ參事會成立セス又ハ招集ニ應セサルトキハ參事會成立シ又ハ招集ニ應スル迄府縣知事ハ府縣參事會ノ權限ニ屬スル事件ヲ專決處分スルコトヲ得

非常事變ニ際シ府縣參事會ヲ招集スルノ暇ナク又ハ名譽職參事會員ノ出席半數以上ニ至ラサルトキハ府縣知事ハ府縣參事會ノ權限ニ屬スル事件ヲ專決處分スルコトヲ得

本條ノ處分ハ次回ノ府縣會會議ニ於テ之ヲ報告スヘシ

第五十二條　府縣知事ハ府縣會ノ議決ニ依リ府縣ノ費用ヲ以テ府縣有財產又ハ營造物ノ管理若ハ土木工事ニ必要ナル有給ノ府縣吏員ヲ置クコトヲ得但府縣吏員ハ府縣知事ニ於テ之ヲ任免監督ス

府縣吏員ノ給料手當退隱料等ハ府縣會ノ議決スル所ニ依ル其身元保證金ヲ要スルトキ其金額ヲ定ムルモ亦同シ

第五十三條　府縣知事ハ府縣會ノ議決ヲ經テ臨時又ハ常設ノ委員ヲ置キ府縣事務ノ一部ヲ調查セシメ又ハ府縣有財產及營造物ノ一部ヲ管理セシムルコトヲ得其選舉又ハ選任ノ方法及任期ハ府縣會ノ議決スル所ニ依ル」

第四章　府縣ノ會計

第五十四條　府縣有財產及營造物管理ノ費用府縣會府縣參事會及委員ノ費用府縣吏員ノ給料退隱料其他諸給與及從來法律命令若ハ慣例ニ依リ竝ニ將來法律勅令ニ依リ府縣ノ負擔ト定ムル事件ノ費用ハ府縣ニ於テ之ヲ支辨スヘシ

第五十五條　名譽職參事會員及委員ニハ旅費滯在手當及出務日當ヲ給スルコトヲ得府縣會議員ニハ旅費及滯在手當ニ限リ之ヲ給スルコトヲ得但滯在手當出務日當ヲ併セ一日一圓五十錢ヲ超ユルコトヲ得ス

第五十六條　府縣ノ支出ハ府縣稅其他府縣ノ收入ヲ以テ之ニ充ツ

第五十七條　府縣稅目及其賦課徵收方法ニ關スル規定ハ此法律ニ依リ變更シタルモノヲ除クノ外從前地方稅ニ關スル規定ニ依ル

第五十八條　府縣知事ハ府縣會ノ議決ニ依リ內務大臣及大藏大臣ノ許可ヲ受ケ其府縣ノ全部若ハ市制施行ノ地ニ家屋稅ヲ賦課スルコトヲ得但家屋稅賦課ノ地ニ於テハ戶數割ヲ賦課スルコトヲ得ス

第五十九條　府縣內ニ土地家屋ヲ所有シ又ハ店舖ヲ定メテ營業ヲ爲ス者ハ其土地家屋營業ニ對シテ賦課スル府縣稅ヲ納ムルモノトス其法人タルトキモ亦同シ但郵便電信及官設鐵道ノ業ハ此限ニ在ラス

府縣內ニ一戶ヲ構ヘ三箇月以上ニ及フ者ハ其戶數ニ對シテ府縣稅ヲ納ムルモノトス但其課稅ハ一戶ヲ構ヘタル初ニ遡リ徵收スヘシ

第六十條　府縣稅ノ賦課ニ付テハ納稅者其府縣外ニ於テ店舖ヲ定メタル營業ノ收入ヲ其標準ニ算入スルコトヲ得ス

第六十一條　府縣會ハ各市町村內ニ於テ徵收スル府縣稅賦課ノ細目ニ係ル事項ヲ關係市町村會ノ議決ニ付スルコトヲ得

前項市町村會ノ議決ハ法律命令又ハ府縣會ノ議決ニ牴觸スルコトヲ得府縣參事會之ヲ取消シ又ハ其執行ヲ停止セシムルコトヲ得ス

市町村會ニ於テ府縣會ノ指定シタル期限內ニ其議決ヲ爲サヽルトキハ府縣參事會之ヲ議決スヘシ

第六十二條　營業ノ狀況又ハ收入ヲ標準トシテ賦課スル府縣稅ニ付テハ府縣知事ハ府縣會ノ議決ヲ經テ賦課額調查ノ爲其府縣內郡市ニ調查委員ヲ置クコトヲ得

第六十三條　府縣稅ノ免除ハ市町村稅免除ノ規定ニ依ル

第六十四條　府縣會ハ府縣內郡市町村ノ土木工事又ハ府縣內ノ教育衞生勸業及慈善ノ事業若ハ營造物ニ對シ補助金ヲ與フルコトヲ得

第六十五條　府縣會ハ家屋稅又ハ戶數割ノ全部又ハ一部ノ代納トシテ府縣ノ費用ヲ以テ支辨スル事業ニ對シ夫役又ハ現品ヲ出スヲ許スコトヲ議決スルコトヲ得

第六十六條　府縣稅ハ納稅義務ノ起リタル翌月ノ初ヨリ免稅理由ノ生シタル月ノ終迄月割ヲ以テ之ヲ徵收スヘシ但日割ヲ以テ徵收スヘキ譯

納稅義務消滅シ又ハ變更スルトキハ納稅者ヨリ之ヲ當該官廳ニ屆出ヘシ其屆出ヲ爲シタル月ノ終迄ハ從前ノ稅ヲ徵收スヘシ

物件ヲ目的トシ納期ヲ定メテ一定ノ額ヲ賦課スル府縣稅ハ其納期ニ於テ納稅義務ヲ負フ者其額ヲ納ムヘシ

府縣稅ノ前納ニ係ルモノハ其義務ノ消滅シ又ハ他人ニ移轉シタル場合ト雖之ヲ還付セス但其義務ノ移轉ヲ受ケタル者ハ其前納期限ノ終迄納稅セサルモノトス

第六十七條　府縣稅ハ法律命令ヲ以テ別段ノ規定ヲ設クルモノヲ除クノ外各市町村長ニ於テ市町村稅徵收ノ手續ニ依リ之ヲ徵收スヘシ

第六十八條　府縣稅ノ賦課ニ對シ錯誤アルコトヲ發見シタル者ハ徵稅停令書ノ交付後三箇月以內ニ之ヲ其停令書ヲ發シタル關ニ申立ルコトヲ得但申立ノ爲其納稅ヲ拒ムコトヲ得ス

第六十九條　前條ノ申立ヲ爲シタル後二十一日以內ニ其更正ヲ得サルトキ又ハ其更正ヲ得ルモ之ニ不服ナルトキハ十四日以內ニ郡參事會ニ訴願シ郡參事會ノ裁決ニ不服ナルトキハ其裁決書ヲ交付シ又ハ之ヲ告知シタル日ヨリ十四日以內ニ府縣參事會ニ訴願シ府縣參事會ノ裁決ニ不服ナルトキハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得但市ニ在テハ府縣參事會ニ訴願シ府縣參事會ノ裁決ニ不服ナルトキハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第七十條　府縣稅ノ免稅若ハ納稅延期ハ特

別ノ事情アルモノニ限リ府縣知事ニ於テ府縣參事會ノ議決ヲ經テ之ヲ許スコトヲ得

府縣稅ノ滯納處分ハ國稅滯納處分法ニ依ル

第七十一條　東京府京都府大阪府ニ在テハ府ノ支出ニ充ツヘキ府稅ヲ市部及郡部ニ分賦ス其分賦ノ割合ハ府會ニ於テ之ヲ議決シ內務大臣ノ認可ヲ受ケテ施行スヘシ

前項市部ノ分賦額ハ市ニ於テ之ヲ市ノ豫算ニ編入シ市稅トシテ徵收シ其總額ヲ府金庫ニ納ムヘシ郡部ノ分賦額ハ此法律ノ規定ニ依リ之ヲ徵收ス但市部議員ハ其徵收ニ關スル議事ニ參與シ及議決ニ加ハラサルモノトス此場合ニ於テ若議長副議長市部議員ナルトキハ郡部議員ニ於テ臨時議長ヲ互選スヘシ

第七十二條　市制施行ノ府縣ニ在テハ郡廳舍建築修繕費郡吏員給料旅費及廳費ハ市ヲ除キ其他ノ部分ノミヲシテ其負擔ニ任セシムヘシ

前項ノ府縣ニ在テハ其府縣ノ支出費目中市ト其他ノ部分ト利害ノ厚薄ヲ異ニシ均一ノ負擔ニ任セシムルコトヲ得サルモノアルトキハ其費目ニ限リ其一方ノ負擔ヲ增加スルコトヲ得但負擔ノ割合ハ府縣會ニ於テ之ヲ議決シ內務大臣ノ許可ヲ受クヘシ若之ヲ許可スヘカラスト認ムルトキハ內務大臣之ヲ確定ス

第一項ノ負擔ニ任セシメ及第二項ニ依リ一方ノ負擔ヲ增加スルハ賦課ノ稅率ヲ增加スルニ止メ其會計ヲ異ニスルコトヲ得ス但東京府京都府大阪府ニ在テハ前條ニ依ル

前項ニ依リ稅率ヲ增加スヘキ稅目ハ府縣會ノ議決スル所ニ依ル

第七十三條　府縣內ノ或ル部分ニ對シ特ニ利益アル土木事業ヲ起ストキハ府縣會ノ議決ニ依リ該部分ニ對シ通常府縣稅賦課ノ外其利益ノ厚薄ニ應シ特ニ夫役現品ヲ增課スルコトヲ得

第七十四條　府縣ハ其舊債元額ヲ償還スル爲又ハ天災事變ノ爲已ムヲ得サル支出ヲ要スルニ府縣ノ永久ノ利益ト爲ルヘキ支出ヲ爲ス爲方リ通常ノ歲入ヲ增加スルトキハ府縣會ノ議決ヲ以テ其年期間各年度ノ支出額ヲ定メ繼續費トシテ豫算ヲ府縣會ニ提出スルトキハ府縣知事ハ併セテ其府縣有財產表ヲ提出スヘシ

第七十七條　歲入出豫算中ニ豫備費ヲ設クヘシ豫備費ハ府縣知事ニ於テ府縣參事會ノ議決ヲ經テ已ムヲ得サル豫算外ノ支出又ハ豫算超過ノ支出ニ充ツルコトヲ得但府縣會ノ否決シタル費途ニ充ツルコトヲ得ス

第七十八條　府縣ノ收支命令ハ府縣知事之ヲ發スヘシ

第七十九條　會計事務ヲ管理スル官吏ハ前條ノ命令アルニ非サレハ支拂ヲ爲スコトヲ得ス及其命令アルモ支出ノ豫算ナキカ又ハ豫備費支出及費目流用ノ規定ニ依ラサルトキハ支拂ヲ爲スコトヲ得ス

會ノ審查ニ付スヘシ若府縣知事ト府縣參事會ト意見ヲ異ニスルトキハ知事ハ參事會ノ意見ヲ豫算ニ添ヘ府縣會ニ提出スヘシ追加又ハ臨時ノ豫算ニ付テモ亦同シ

內務大臣ハ省令ヲ以テ豫算調製ノ式ヲ定メ竝ニ費目流用ニ關スル規定ヲ設クルコトヲ得

第七十六條　豫算ハ每年府縣會ノ議決ヲ取リ之ヲ內務大臣ニ報告シ竝ニ府縣ノ公告式ニ依リ其要領ヲ告示スヘシ追加又ハ臨時ノ豫算ヲ議決シタル場合ニ於テモ亦同シ

府縣ノ費用ヲ以テ支辨スル事業ニシテ數年ヲ期シ施行スヘキモノ又ハ數年ヲ期シテ其費用ヲ支出スヘキモノハ府縣會ノ議決ヲ以テ其年期間各年度ノ支出額ヲ定メ繼續費トシテ豫算ヲ府縣會ニ提出スルトキハ府縣知事ハ併セテ其府縣有財產表ヲ提出スヘシ

第七十七條　歲入出豫算中ニ豫備費ヲ設クヘシ豫備費ハ府縣知事ニ於テ府縣參事會ノ議決ヲ經テ已ムヲ得サル豫算外ノ支出又ハ豫算超過ノ支出ニ充ツルコトヲ得但府縣會ノ否決シタル費途ニ充ツルコトヲ得ス

第七十八條　府縣ノ收支命令ハ府縣知事之ヲ發スヘシ

第七十九條　會計事務ヲ管理スル官吏ハ前條ノ命令アルニ非サレハ支拂ヲ爲スコトヲ得ス及其命令アルモ支出ノ豫算ナキカ又ハ豫備費支出及費目流用ノ規定ニ依ラサルトキハ支拂ヲ爲スコトヲ得ス

第八十條　決算ハ會計事務ヲ管理スル官吏ニ於テ會計年度後三箇月以內ニ之ヲ府縣知事ニ提出シ府縣知事ハ府縣參事會ヲシテ之ヲ檢查セシメ次回ノ通常府縣會ノ認定ニ付スヘシ

決算報告書竝ニ之ニ關スル府縣會ノ議決ハ府縣知事ヨリ之ヲ內務大臣ニ報告シ竝ニ決算ハ府縣ノ公告式ニ依リ其要領ヲ告示スヘシ

第五章　監督

第八十一條　府縣ノ行政ハ內務大臣之ヲ監督ス

第八十二條　府縣ノ行政ニ關スル訴願ハ其事件ノ處分若ハ裁決ヲ受ケタル日ヨリ二十一日以內ニ其理由ヲ具シテ內務大臣ニ提出スヘシ

此法律ニ指定スル場合ニ於テ府縣知事ノ處分又ハ府縣參事會ノ裁決ニ不服アリテ行政裁判所ニ出訴セントスル者ハ裁決ヲ受ケタル日ヨリ二十一日以內ニ出訴スヘシ

行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得ヘキ場合ニ於テハ內務大臣ニ訴願スルコトヲ得ス

第八十三條　內務大臣ハ府縣行政ノ法律命令ニ背戾セサルヤ其事務錯亂澁滯セサルヤ否ヲ監視スヘシ內務大臣ハ之カ爲行政事務ニ關シテ報告ヲ爲サシメ豫算及決算等ノ書類帳簿ヲ徵シ竝ニ實地ニ就テ事務ノ現況ヲ視察シ出納ヲ檢閱スルノ權ヲ有ス

第八十四條　府縣會又ハ府縣參事會ノ議決公益ヲ害スト認ムルトキハ府縣知事ハ理由ヲ示シテ議決ノ執行ヲ停止シ之ヲ再議セシメ猶其議決ヲ改メサルトキハ直ニ內務大臣ニ具狀シテ指揮ヲ請フヘシ

府縣會又ハ府縣參事會ノ議決其權限ヲ超エ又ハ法律命令ニ背クト認ムルトキハ府縣知事ハ其議決ヲ取消スヘシ此場合ニ於テ府縣知事ノ處分ニ不服ナルトキハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第八十五條　府縣會又ハ府縣參事會ニ於テ法律命令又ハ慣行ニ依テ府縣ノ負擔ニ屬スル行政上又ハ公益上必要ノ費用ヲ否決シ又ハ議決スト雖必要ノ給需ヲ缺クトキハ府縣知事ハ內務大臣ニ具狀シ其指揮ヲ請ヒ原案ヲ執行スルコトヲ得但內務大臣ハ原案金額ヲ適當ノ金額ヲ定メ指揮スルコトヲ得

第八十六條　府縣會招集ニ應セス又ハ成立セサルトキハ府縣知事ハ內務大臣ノ指揮ヲ請ヒ處分スルコトヲ得

前項ノ處分ハ次回ノ會議ニ於テ之ヲ報告スヘシ

第八十七條　府縣會又ハ府縣參事會ニ於テ其議決スヘキ議案ヲ議決セス又ハ府縣會ニ於テ招集前正當ノ手續ヲ以テ知セラレタル議案ヲ第二十一條第一項ニ定メタル期限內ニ議了セサル場合ニ於テ其事緊急ヲ要スルトキハ府縣知事ハ內務大臣ニ具狀シ其指揮ヲ請ヒ原案ヲ執行スルコトヲ得但其議決セス又ハ議了セサル議案歲入出豫算ニ係リ內務大臣ニ於テ原案金額ヲ不相當ト認ムルトキハ原案金額以內ニ於テ適當ノ金額ヲ定メ指揮スルコトヲ得

第八十八條　決算ハ會計事務ヲ管理スル官吏ニ於テ會計年度後三箇月以內ニ之ヲ府縣知事ニ提出シ府縣知事ハ府縣參事會ヲシテ之ヲ檢查セシメ次回ノ通常府縣會ノ認定ニ付スヘシ

決算報告書竝ニ之ニ關スル府縣會ノ議決ハ府縣知事ヨリ之ヲ內務大臣ニ報告シ竝ニ決算ハ府縣ノ公告式ニ依リ其要領ヲ告示スヘシ

第五章　監督

第八十一條　府縣ノ行政ハ內務大臣之ヲ監督ス

第八十二條　府縣ノ行政ニ關スル訴願ハ其事件ノ處分若ハ裁決ヲ受ケタル日ヨリ二十一日以內ニ其理由ヲ具シテ內務大臣ニ提出スヘシ

此法律ニ指定スル場合ニ於テ府縣知事ノ處分又ハ府縣參事會ノ裁決ニ不服アリテ行政裁判所ニ出訴セントスル者ハ裁決ヲ受ケタル日ヨリ二十一日以內ニ出訴スヘシ

行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得ヘキ場合ニ於テハ內務大臣ニ訴願スルコトヲ得ス

第八十三條　內務大臣ハ府縣行政ノ法律命令ニ背戾セサルヤ其事務錯亂澁滯セサルヤ否ヲ監視スヘシ內務大臣ハ之カ爲行政事務ニ關シテ報告ヲ爲サシメ豫算及決算等ノ書類帳簿ヲ徵シ竝ニ實地ニ就テ事務ノ現況ヲ視察シ出納ヲ檢閱スルノ權ヲ有ス

第八十四條　府縣會又ハ府縣參事會ノ議決公益ヲ害スト認ムルトキハ府縣知事ハ理由ヲ示シテ議決ノ執行ヲ停止シ之ヲ再議セシメ猶其議決ヲ改メサルトキハ直ニ內務大臣ニ具狀シテ指揮ヲ請フヘシ

府縣會又ハ府縣參事會ノ議決其權限ヲ超エ又ハ法律命令ニ背クト認ムルトキハ府縣知事ハ其議決ヲ取消スヘシ此場合ニ於テ府縣知事ノ處分ニ不服ナルトキハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第八十五條　府縣會又ハ府縣參事會ニ於テ法律命令又ハ慣行ニ依テ府縣ノ負擔ニ屬スル行政上又ハ公益上必要ノ費用ヲ否決シ又ハ議決スト雖必要ノ給需ヲ缺クトキハ府縣知事ハ內務大臣ニ具狀シ其指揮ヲ請ヒ原案ヲ執行スルコトヲ得但內務大臣ハ原案金額ヲ適當ノ金額ヲ定メ指揮スルコトヲ得

第八十六條　府縣會招集ニ應セス又ハ成立セサルトキハ府縣知事ハ內務大臣ノ指揮ヲ請ヒ處分スルコトヲ得

前項ノ處分ハ次回ノ會議ニ於テ之ヲ報告スヘシ

第八十七條　府縣會又ハ府縣參事會ニ於テ其議決スヘキ議案ヲ議決セス又ハ府縣會ニ於テ招集前正當ノ手續ヲ以テ知セラレタル議案ヲ第二十一條第一項ニ定メタル期限內ニ議了セサル場合ニ於テ其事緊急ヲ要スルトキハ府縣知事ハ內務大臣ニ具狀シ其指揮ヲ請ヒ原案ヲ執行スルコトヲ得但其議決セス又ハ議了セサル議案歲入出豫算ニ係リ內務大臣ニ於テ原案金額ヲ不相當ト認ムルトキハ原案金額以內ニ於テ適當ノ金額ヲ定メ指揮スルコトヲ得

第八十八條　內務大臣ハ府縣ノ歲入出豫算中不適當ノ支出ト認ムル費目アルトキハ之ヲ削除シ及其府縣ノ資力ニ比シ不急ノ支出ト認ムル費目アルトキハ之ヲ削除若ハ減殺スルコトヲ得此場合ニ於テハ收入科目中ニ就キ之ニ相當スル收入額ヲ減殺スヘシ

第八十九條　府縣會ノ解散ハ勅令ヲ以テス此場合ニ於テハ三箇月以內ニ議員ヲ改選スヘシ

前項解散ノ場合ニ於テハ名譽職參事會員モ亦解職スルモノトス

府縣會解散ノ後改選結了ニ至ル迄ノ間急施ヲ要スル事件アルトキハ府縣知事ハ專決處分スルコトヲ得

前項ノ處分ハ次回ノ會議ニ於テ之ヲ報告スヘシ

第九十條　左ノ事件ニ關スル府縣會ノ議決ハ內務大臣及大藏大臣ノ認可ヲ受クルコトヲ要ス

一、新ニ府縣債ヲ起シ又ハ其額ヲ增加シ若ハ償還ノ方法ヲ變更スル事

二、地租四分ノ一ヲ超過スル府縣稅ヲ土地ニ賦課スル事

三、法律勅令ノ規定ニ依リ官廳ヨリ下渡ス歲合金ニ對シ支出金額ヲ定ムル事

第九十一條　左ノ事件ニ關スル府縣會ノ議決ハ內務大臣ノ認可ヲ受クルコトヲ要ス

一、府縣有不動產ノ賣却讓渡竝ニ貸入書入ノ事

二、第七十二條第二項ニ依リ市若ハ其他ノ部分ノ負擔ヲ增加スル事
三、第七十三條ニ依リ府縣內ノ或ル部分ニ對シ特ニ夫役現品ヲ增課スル事
四、第七十六條第二項ニ依リ繼續費ヲ定メ及其年期內ニ議決ヲ變更スル事

第六章　附則

第九十二條　行政裁判所ヲ開設スル迄ノ間此法律ニ依リ行政裁判所ニ屬スル職務ハ現行ノ行政裁判手續ニ從ヒ控訴院ニ於テ之ヲ行フヘシ

第九十三條　市制町村制施行ノ爲定ムル直接稅ノ種類ハ此法律ノ施行ニ付テモ亦之ヲ適用ス

市制町村制郡制及此法律施行ノ爲將來ノ諸稅ニ付直接稅ト爲スヘキモノハ內務大臣及大藏大臣之ヲ告示スヘシ

第九十四條　此法律ハ郡制市制ヲ施行シタル各府縣ニ施行スルモノトス其施行ノ時期ハ府縣知事ノ具申ニ依リ內務大臣之ヲ定ム

第九十五條　此法律施行ノ後ハ市制第百二十二條第三ニ定ムル附加稅徵收ノ許可ハ東京市京都市大阪市ニ在テハ地租七分ノ三、二五(二十八分ノ十三)其他ノ市ニ在テハ其七分ノ一、五(十四分ノ三)ヲ超過スルトキ之ヲ要スルモノトス

第九十六條　府縣內ニ在ル島嶼ノ其本地ニ對スル關係ニ付テハ勅令ヲ以テ特例ヲ設ク

郡制ヲ施行セサル島嶼ヨリ選出スヘキ府縣會議員ノ選擧ニ關シテハ別ニ勅令ヲ以テ其制ヲ定ム

第九十七條　明治十三年四月第十五號布告府縣會規則明治十四年二月第八號布告區部會規則明治二十二年二月法律第六號府縣會議員選擧規則其他此法律ニ抵觸スル成規ハ此法律施行ノ時期ヨリ總テ之ヲ廢止ス

第九十八條　內務大臣ハ此法律施行ノ責ニ任シ之カ爲必要ナル命令ヲ發布スヘシ

○郡制

明治二十三年五月十七日法律第三十六號

第一章　總則

第一條　郡ノ廢置分合及郡界ノ變更ハ法律ヲ以テ之ヲ定ム

郡界ニ當ル市町村ノ境界ヲ變更スルトキハ市町村ノ廢置分合ニ關スル規定ニ從フ

郡界モ亦自ラ變更スルモノトス

第二條　郡內ノ町村ヲ變シテ市ト爲シ若ハ市ヲ變シテ郡內ノ町村ト爲スハ其市會町村會ノ申請ニ依リ內務大臣之ヲ定ム

第三條　第一條第二條ノ處分ニ付其財產處分ヲ要スルトキハ府縣參事會之ヲ議決スヘシ

但特ニ法律ノ規定アルモノハ此限ニ在ラス

第二章　郡會

第四條　郡會ハ郡內町村ニ於テ選擧シタル議員及大地主ニ於テ選擧シタル議員ヲ以テ組織ス

第五條　町村ニ於テ選擧スヘキ郡會議員ノ數ハ每町村各一名トス

郡會議員ノ數二十名以上ニ及フトキハ二十名ヲ以テ制限トス此場合ニ於テ議員配當法ハ首トシテ人口ヲ標準トシ郡會ニ於テ議決シ府縣知事ノ認可ヲ受クヘシ

本條議員配當法ハ郡內ノ町村數ニ增減アリタル場合ノ外初回ハ三年間爾後ハ十二年以上ニ至リ町村ノ人口ニ著シキ增減アルニ非サレハ改正セサルモノトス

議員配當法ヲ改正スルトキハ議員全數ヲ改選スヘシ

第六條　一町村ニ於テ一名以上ノ議員ヲ選擧スルハ其町村會之ヲ行ヒ數町村ニ於テ一名若ハ一名以上ノ議員ヲ選擧スルハ其各町村會會同シテ之ヲ行フヘシ

第七條　町村組合ニシテ組合會ヲ設ケ其町村一切ノ事務ヲ共同處分スルモノハ第四條乃至第六條ノ規定ニ關シテハ之ヲ一町村ト同視シ其組合會ニ於テ議員選擧ヲ行フヘシ

第八條　大地主ハ町村ニ於テ選擧スヘキ議員定數ノ外其定數ノ三分ノ一ヲ互選スルモノトス若端數ヲ生スルトキハ之ヲ棄却スヘシ」

選擧ヲ行フコトヲ得ヘキ大地主ニシテ其員數町村ニ於テ選擧スヘキ議員定數ノ三分ノ一以下ナルトキハ其大地主ハ選擧ニ依ラシテ郡會議員タルモノトス但定期改選ノ期限內ニ於テハ大地主ノ員數減シテ三分ノ一以下ニ至ルト雖解散ノ爲改選スル場合ヲ除

カノ外ハ本項ヲ適用スルノ限ニ在ラス

第九條　大地主トハ郡內ニ於テ町村稅ノ賦課ヲ受クル所有地ニシテ地價總計一萬圓以上ヲ有スル地主ヲ云フ

第十條　郡內町村公民ニシテ町村會ノ選擧ニ參與スルコトヲ得ヘキ者及大地主中自ラ選擧ニ加ハルコトヲ得ヘキ者ハ總テ郡會ノ被選權ヲ有ス

住居ヲ移シタル爲町村ノ公民權ヲ失ヒタル者其住居同郡內ニ在リ且他ノ要件ヲ失ハサルトキハ仍郡會ノ被選權ヲ有ス

左ニ揭クル者ハ選擧ニ係ルト否トヲ問ハス郡會議員タルコトヲ得ス

一、所屬府（東京府ハ警視廳トモ）縣並ニ其郡ノ官吏

二、其郡ノ有給吏員

三、神官及諸宗ノ僧侶又ハ教師

四、小學校教員

前項ノ外ノ官吏ニシテ當選ニ應シ又ハ第八條第二項ノ權利ヲ行ハントスルトキハ本屬長官ノ許可ヲ受クヘシ

第十一條　大地主ニシテ選擧權ヲ有スルハ帝國臣民ニシテ公權ヲ有スル男子ニ限ル

年齡二十歲未滿ノ者及治產ノ禁ヲ受ケタル者ハ選擧權ヲ有セサルモノトス

大地主ノ選擧權ハ身代限處分中又ハ租稅滯納處分中又ハ公權ノ剝奪若ハ停止ヲ附加スヘキ重輕罪ノ爲裁判上ノ訊問若ハ勾留中ハ之ヲ停止ス

本條ノ規定ハ選擧ニ依ラスシテ郡會議員タル者ニモ適用ス

第十二條　選擧權ヲ有スル大地主ハ代人ヲ以テ選擧ヲ行フコトヲ得

陸海軍ノ現役ニ服スル者ハ代人ヲ以テスルニ非サレハ選擧ヲ行フコトヲ得ス

代人ハ帝國臣民ニシテ公權ヲ有シ町村制ニ定メタル獨立ノ男子ニ限ル但一人ニシテ數人ノ代理ヲ爲スコトヲ得ス且代人ハ委任狀ヲ以テ代理ノ證トスヘシ

本條ノ規定ハ第八條第二項ノ權利ヲ行フ場合ニモ適用スルモノトス但其代人ハ郡會ニ被選權ヲ有スル者ニシテ郡會議員タラサル者ニ限ル

第十三條　郡會議員ハ名譽職トス

町村ニ於テ選擧シタル議員ノ任期ハ六年トシ每三年其半數ヲ改選ス若其員數二分シ難キトキハ初回ニ於テ多數ノ一半ヲ解任セシム初回ニ於テ解任スヘキ者ハ郡會議長郡會ニ於テ自ラ抽籤シテ之ヲ定ム

大地主ニ於テ選擧シタル議員ノ任期ハ三年トシ每三年其全數ヲ改選ス

解任ノ議員ハ再選セラルヽコトヲ得

第十四條　議員中闕員アルトキハ遲クトモ六箇月以內ニ補闕選擧ヲ行フヘシ

補闕議員ハ其前任者ノ殘任期間在職スルモノトス

第十五條　郡長ハ郡會議員改選前選擧權アルヘキ重輕罪ノ爲裁判上ノ訊問若ハ勾留中ハ之ヲ停止ス

本條ノ規定ニ依ルヘシ

關係者ニ於テ大地主名簿ノ正否ニ關シ異議アルトキハ告示後二十一日以內ニ郡長ニ申立テ其郡長ノ裁決ニ不服ナル者ハ府縣參事會ニ訴願シ其府縣參事會ノ裁決ニ不服ナル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

大地主名簿ニ登錄セラレサル者ハ選擧ニ參與シ及第八條第二項ニ依リ郡會議員タルコトヲ得ス

大地主名簿ハ次ノ定期改選前ニ行フヘキ補闕選擧ニモ亦適用スルモノトス但大地主ノ資格ヲ失ヒ又ハ選擧權ノ要件ヲ失ヒタル者ハ之ヲ削除シ其氏名ヲ告示スヘシ其處分ニ對シ異議アルトキハ本條第二項ノ例ニ依ル

第十六條　選擧ノ期限內新ニ選擧權ヲ得又ハ選擧ニ依ラシテ郡會議員タルノ權利ヲ得タル者ハ解散ノ爲改選スル場合ヲ除ク外期限內ニ於テ其名簿ニ登錄セサルモノトス

第十七條　選擧ノ順序ハ先ツ町村之ヲ行ヒ次ニ大地主之ヲ行フヘシ

町村ニ於テ行フ選擧ハ町村制第四十六條ノ規定ニ從フヘシ但數町村會會同シテ行フ選擧ハ郡長又ハ郡長ノ指定スル町村長ヲ選擧會長トシテ之ヲ行フヘシ

大地主ニ於テ行フ選擧ハ郡長ヲ選擧會長トシテ之ヲ行フヘシ

第十八條　大地主ニ於テ選擧ヲ行フトキハ左ノ規定ニ依ルヘシ

一、郡長ハ遲クトモ選擧ノ日ヨリ七日前

舉人ニ招集狀ヲ發シ選舉ノ場所日時ヲ告知スヘシ

二、選舉掛ハ選舉會長ニ於テ臨時ニ選舉人中ヨリ選任シタル立會人二名若ハ四名及選舉會長ヲ以テ之ヲ組織ス

選舉會長ハ選舉會ヲ開閉シ其會場ノ取締ニ任ス

三、選舉開會中ハ選舉人ノ外何人タリトモ選舉會場ニ入ルコトヲ得ス

四、投票ハ選舉人自ラ選舉會長ノ面前ニ於テ之ヲ投票函ニ投入ス

投票ハ匿名トス

五、左ノ投票ハ之ヲ無效トス

一、記載セル人名ノ讀ミ難キモノ

二、被選人ノ何人タルヲ確認シ難キモノ

三、被選權ナキ人名ヲ記載スルモノ

四、被選人氏名ノ外他ノ文字ヲ記入スルモノ但爵位職業身分住所又ハ敬稱ハ此限ニ在ラス

本項一ヨリ三ニ至ルノ場合ニ於テ票中他ニ列記ノ被選人ニ付テハ仍其效アリトス」

投票ノ受理竝ニ效力ニ關スル事項ハ選舉掛假ニ之ヲ議決ス可否同數ナルトキハ選舉會長之ヲ決ス

六、有效投票ノ多數ヲ得タル者ヲ以テ當選トス投票ノ數相同キモノハ年長者ヲ取リ年齡相同キトキハ選舉會長自ラ抽籤シテ其當選ヲ定ム

七、選舉掛ハ選舉錄ヲ製シテ選舉ノ顚末ヲ記錄シ選舉ヲ終リタル後之ヲ朗讀シテ署名スヘシ

八、投票ハ選舉ノ效力確定スル迄之ヲ保存スヘシ

第十九條　選舉ヲ終リ當選人定マリタルトキハ町村會會長ニ於テ行フ選舉ニ在テハ町村長數箇所ノ選舉ニ在テハ選舉會長直ニ當選人ニ通知シ町村長ハ之ヲ郡長ニ報告スヘシ

當選人當選ノ通知ヲ受ケタルトキハ五日以內ニ其當選ヲ承諾スルヤ否ヲ郡長ニ屆出ヘシ

一人ニシテ數箇所ノ選舉ニ當リタルトキハ同期限內ニ何レノ選舉ニ應スヘキコト及選舉ニ依ラスシテ町村ノ選舉ニ當選シタルトキハ其選舉ニ應スルコト又ハ應セサルコトヲ同期限內ニ之ヲ郡長ニ申立ツルコトヲ得

第二十三條　當選人其當選ノ際資格ノ要件ヲ有セサリシコト發覺スルトキハ其當選ハ無效トス

當選人當選後資格ノ要件ヲ失フトキハ議員ノ職ヲ失フモノトス

第二十四條　郡會ニ於テ其議員中議員ノ資格ヲ有セサル者アルコトヲ發見スルトキハ其議決ヲ以テ之ヲ郡長ニ通知スヘシ

第二十五條　郡會議員被選權ノ有無及選舉ノ效力ハ郡參事會之ヲ裁決ス

郡參事會ノ裁決ニ不服ナル者ハ府縣參事會ニ訴願シ其府縣參事會ノ裁決ニ不服ナル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第二十六條　郡會ノ議決スヘキ事件左ノ如シ」

一、郡ノ歲入出豫算ヲ定ムル事

二、決算報告ヲ認定スル事

三、郡有不動產ノ賣買交換讓渡讓受竝ニ賃入書入ノ事

四、歲入出豫算ヲ以テ定ムルモノヲ除ク外新ニ義務ノ負擔ヲ爲シ及權利ノ棄却ヲ爲ス事

五、郡有財產ノ管理及營造物ノ維持方法ヲ定ムル事

其他法律命令ニ依リ郡會ノ權限ニ屬スル事項ヲ議決ス

第二十七條　郡會ハ其權限ニ屬スル事件ヲ郡參事會ニ委任スルコトヲ得

第二十八條　郡會ハ官廳ノ諮問アルトキハ意見ヲ陳述スヘシ

郡會ハ其郡ノ全部又ハ一部ノ公益ニ關スル事件ニ付郡長又ハ府縣知事ニ建議スルコトヲ得

第二十九條　郡會議員ハ選舉人ノ指示若ハ委囑ヲ受クヘカラサルモノトス

第三十條　郡會ハ郡長ヲ以テ議長トス

郡會ハ改選後ノ初會ニ於テ議長代理者一名ヲ互選スヘシ

議長及議長代理者共ニ故障アルトキハ臨時議長代理ヲ互選スヘシ

第三十一條　郡長若ハ特ニ郡長ノ委任ヲ受ケタル郡吏員ハ郡會ノ議事ニ參與スルコトヲ得但議決ニ加ハルコトヲ得ス

前項ノ列席者ニ於テ發言ヲ求ムルトキハ議長ハ何時ニテモ之ヲ許スヘシ

第三十二條　郡會ハ每年一回通常會ヲ開クヘシ其他必要アルトキハ其事件ニ限リ臨時會ヲ開クコトヲ得

郡會ハ郡長之ヲ招集ス若議員三分ノ一以上ニ於テ臨時ノ招集ヲ請求スルトキハ之ヲ招集スヘシ招集ハ開會ノ日ヨリ十四日前迄ニ告示スヘシ但急施ヲ要スル場合ハ此限ニ在ラス

郡會ハ郡長之ヲ開閉ス

第三十三條　郡會ハ議員半數以上出席スルニ非サレハ會議ヲ開キ議決ヲ爲スコトヲ得ス但同一ノ議事ニ付開會再回ニ至ルモ議員猶其半數ニ滿タサルトキハ此限ニ在ラス

第三十四條　郡會ノ議決ハ過半數ニ依ル可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ル

第三十五條　議員ハ自己及其父母兄弟若ハ妻子ノ一身上ニ關スル事件ニ付テハ會議ノ承諾ヲ經ルニ非サレハ郡會ノ議事ニ參與シ及議決ニ加ハルコトヲ得ス

第三十六條　郡會ニ於テ選舉ヲ行フトキハ第四十ヨリ六ニ至ル規定ニ依ルヘシ

第三十七條　郡會ノ會議ハ公開ス但左ノ場合ハ此限ニ在ラス

一、郡長ヨリ傍聽禁止ノ要求ヲ受ケタルトキ

二、議長又ハ議員三名以上ノ發議ニ由リ傍聽禁止ヲ可決シタルトキ

議長ハ自己及其父母兄弟若ハ妻子ノ一身上ニ關スル事件ニ付テハ會議ノ承諾ヲ可決シタルトキ

警察官ノ處分ヲ求ムルコトヲ得

傍聽席騷擾ナルトキハ議長ハ總テノ傍聽人ヲ退場セシムルコトヲ得

第四十二條　郡長若ハ特ニ其委任ヲ受ケタル吏員及議員ハ議場ノ秩序ヲ紊リ又ハ議場ノ妨害ヲ爲ス者アルトキハ議長ノ注意ヲ喚起スルコトヲ得

第四十三條　郡會ニ書記ヲ置キ議長ニ隸屬シテ庶務ヲ掌理セシム

書記ハ議長之ヲ選任ス但郡吏員ヲシテ之ヲ兼シムルコトヲ得

第四十四條　郡會ハ書記ヲシテ議事錄ヲ製シ議決及選舉ノ顚末竝ニ出席議員ノ氏名ヲ記錄セシムヘシ議事錄ハ議長及議員二名以上之ニ署名スヘシ其議員ハ會議ノ前郡會ニ於テ豫メ之ヲ定メ議事錄中ニ其氏名ヲ記載シ置クヘシ

第四十五條　郡會ハ議事規則及傍聽人取締規則ヲ設ケ府縣知事ノ認可ヲ受ケテ之ヲ施行スヘシ

第三章　郡參事會、吏員及委員

第四十六條　郡ニ郡參事會ヲ置キ郡長及名譽職參事會員四名ヲ以テ之ヲ組織ス

名譽職參事會員中三名ハ郡會ニ於テ其議員中ヨリ互選シ一名ハ府縣知事ニ於テ郡會議員若ハ郡內町村ノ公民中ヨリ選任スヘシ

第四十七條　郡參事會ハ郡長又ハ議長トス議長故障アルトキハ會員ニ於テ臨時議長代

理ヲ互選スヘシ

第四十八條　郡會ハ每通常會ニ於テ郡會ノ互選シタル名譽職參事會員ノ補充員三名ヲ互選シ其名譽職參事會員ノ闕員アルトキハ郡長ニ於テ補充員中投票多數ノ順次ニ依リ之ヲ補充スヘシ但其既ニ補充シタル者ハ前任者ノ任期中在職スルモノトス

第四十九條　名譽職參事會員ノ任期ハ議員ノ任期ニ從フ但任期滿限ノ後ト雖後任者就職ノ日迄在職スルモノトス

郡會ノ互選シタル名譽職參事會員ハ補充員ヲ以テ其闕員ヲ補充シ仍闕員ヲ生シタル場合ニ於テハ二箇月以內ニ臨時其選舉ヲ行フヘシ

第五十條　郡參事會ノ職務權限左ノ如シ

一、郡會ノ權限ニ屬スル事件ニシテ其委任ヲ受ケタルモノヲ議決スル事

二、郡會ノ權限ニ屬スル事件ニシテ臨時急施ヲ要シ郡長ニ於テ郡會ヲ招集スルノ暇ナシト認ルトキ郡會　代テ議決ヲ爲ス事

三、郡會ノ定メタル方法ノ範圍內ニ於テ郡有財產ノ管理又ハ營造物ノ維持ニ關シ必要ナル事件ニ付議決ヲ爲ス事

四、郡ノ費用ヲ以テ支辨スル工事ノ次第順序其他必要ナル事件ニ付議決ヲ爲ス事

五、郡長其他官廳ノ諮問ニ對シ意見ヲ述フル事

六、郡長ヨリ發スル郡會議案ニ付郡長ニ意見ヲ述ヘ及會議ニ報告スル事

七、臨時必要アルトキ郡ノ出納ヲ檢查スル事

其他法律命令ニ依リ郡參事會ノ權限ニ屬スル事務ヲ處理ス

第五十一條　郡參事會ハ郡長之ヲ招集ス

郡參事會ハ郡長ハ郡參事會員半數以上ノ請求アルトキハ郡長ニ於テ補充員中投票多數ノ順次ニ依リ之ヲ補充スヘシ但其既ニ補充シタル者ハ前任者ノ任期中在職スルモノトス

第五十二條　郡參事會ノ會議ハ傍聽ヲ許サス

第五十三條　郡參事會ハ議員又ハ其代理者及會員半數以上出席スルニ非サレハ會議ヲ開キ議決ヲ爲スコトヲ得ス

郡參事會ノ議決ハ過半數ニ依ル可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ル

議決ノ事件ハ之ヲ議事錄ニ登記シ議長及名譽職參事會員二名以上之ニ署名スヘシ

第五十四條　郡參事會員ハ自己及其父母兄弟若ハ妻子ノ一身上ニ關スル事件ニ付郡參事會ノ議事ニ參與シ及議決ニ加ハルコトヲ得ス

前項ノ規定ノ爲出席ノ參事會員減少シテ前條第一項ノ數ヲ得サルトキハ郡長ハ補充員ヲ以テ臨時之ニ充テ仍其數ヲ得サルトキハ郡會議員ニシテ該事件ニ關係ナキ者ノ內ヨリ臨時ニ指名シ名譽職參事會員ノ不足ヲ補充シテ第四十六條ノ定數ニ滿タシムヘシ

第五十五條　町村制ノ規定ニ依リ郡參事會ノ權限ニ屬スル事件ニシテ一交涉スルモノアルトキハ其事件ヲ管理スヘキ郡參事會ノ前項郡吏員ノ給料手當退隱料等ハ郡會ノ議決スル所ニ依ル其身元保證金ヲ要スルトキ其金額ヲ定ムルモ亦同シ

第五十六條　郡長ハ郡會ノ議決ヲ經テ臨時又ハ常設ノ委員ヲ置キ郡事務ノ一部ヲ調查セシメ又ハ郡有財產及營造物ノ一部ヲ管理セシムルコトヲ得

委員ハ郡會ニ於テ之ヲ選舉ス其選舉ノ方法及任期ハ郡會ノ議決スル所ニ依ル

委員ハ名譽職トス

第四章　郡ノ會計

第五十七條　郡有財產及營造物管理ノ費用郡會郡參事會及委員ノ費用第五十八條ノ郡吏員ノ給料退隱料其他諸給與及法律勅令ニ依リ郡ノ負擔ト定ムル事件ノ費用ハ其郡ニ於テ之ヲ支辨スヘシ

第五十八條　郡會議員名譽職參事會員及委員ニハ旅費及日當ヲ給スルコトヲ得但日當ハ一日五十錢ヲ超ユルコトヲ得ス

第五十九條　郡ノ支出ニ充ツル費用ハ郡有財產ヨリ生スル收入其他雜收入ヲ以テ充ツルモノヽ外ハ郡內各町村ニ分賦ス各町村分賦ノ割合ハ各町村前年度ノ直接國稅府縣稅ノ徵收額ニ據ル

各町村分賦ノ額ハ各町村ニ於テ之ヲ町村ノ豫算ニ編入シ町村稅トシテ徵收シ其總額ヲ郡金庫ニ納ムヘシ

第六十條　郡內ノ或ル部分ニ對シ特ニ利益アル土木事業ヲ起ストキハ郡會ノ議決ニ依リ該部分ノ町村ニ對シ通常分賦額ノ外其利益ノ厚薄ニ應シ特ニ夫役現品ヲ增課スルコトヲ得

第六十一條　郡ハ天災事變ノ爲已ムヲ得サル支出又ハ其郡ノ永久ノ利益ト爲ルヘキ支出ヲ要スルニ方リ通常ノ歲入ヲ增加スルトキハ郡內町村ノ負擔ニ堪ヘサルノ場合ニ限リ勅令ノ定ムル所ニ依リ郡會ノ議決ヲ以テ郡債ヲ起スコトヲ得

郡債ヲ起スノ議決ヲ爲ストキハ併セテ起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法ヲ定ムヘシ

郡債償還ノ初期ハ三年以內ト爲シ年々ノ償還歩合ヲ定メ起債ノ時ヨリ三十年以內ニ還了スヘシ

歲入出豫算內ノ支出ヲ爲スカ爲必要ナル一時ノ借入金ニシテ其年度內ノ收入ヲ以テ償還スヘキモノハ本條ノ例ニ依ルノ限ニ在ラス但郡參事會ノ議決ヲ經ルコトヲ要ス

第六十二條　郡ノ支出ニ充ツル費用ハ郡有財產ヨリ生スル收入其他雜收入ヲ以テ充ツルモノヽ外ハ郡內各町村ニ分賦ス各町村分賦ノ割合ハ各町村前年度ノ直接國稅府縣稅ノ徵收額ニ據ル

各町村分賦ノ額ハ各町村ニ於テ之ヲ町村ノ豫算ニ編入シ町村稅トシテ徵收シ其總額ヲ郡金庫ニ納ムヘシ

第六十三條　郡內ノ或ル部分ニ對シ特ニ利益アル土木事業ヲ起ストキハ郡會ノ議決ニ依リ該部分ノ町村ニ對シ通常分賦額ノ外其利益ノ厚薄ニ應シ特ニ夫役現品ヲ增課スルコトヲ得

第六十四條　郡ハ天災事變ノ爲已ムヲ得サル支出又ハ其郡ノ永久ノ利益ト爲ルヘキ支出ヲ要スルニ方リ通常ノ歲入ヲ增加スルトキハ郡內町村ノ負擔ニ堪ヘサルノ場合ニ限リ勅令ノ定ムル所ニ依リ郡會ノ議決ヲ以テ郡債ヲ起スコトヲ得

郡債ヲ起スノ議決ヲ爲ストキハ併セテ起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法ヲ定ムヘシ

郡債償還ノ初期ハ三年以內ト爲シ年々ノ償還歩合ヲ定メ起債ノ時ヨリ三十年以內ニ還了スヘシ

歲入出豫算內ノ支出ヲ爲スカ爲必要ナル一時ノ借入金ニシテ其年度內ノ收入ヲ以テ償還スヘキモノハ本條ノ例ニ依ルノ限ニ在ラス但郡參事會ノ議決ヲ經ルコトヲ要ス

第六十五條　郡長ハ每年其翌年度ニ於ケル出豫算ヲ調製スヘシ但郡ノ會計年度ニ同シ

豫算ハ郡會ノ議決ニ付スルノ前郡參事會ノ審查ニ付スヘシ若郡長ト郡參事會ノ意見ヲ異ニスルトキハ郡長ハ參事會ノ意見ヲ豫算ニ添ヘ郡會ニ提出スヘシ追加又ハ臨時ノ豫算ニ付テモ亦同シ

第六十六條　豫算ハ每年郡會ノ議決ヲ取リ之ヲ府縣知事ニ報告シ竝ニ郡慣行ノ公告式ニ依リ其要領ヲ告示スヘシ追加又ハ臨時ノ豫算ノ議決シタル場合ニ於テモ亦同シ

第五章　監督

第六十七條　郡ノ行政ハ第一次ニ於テ府縣知事之ヲ監督シ第二次ニ於テ內務大臣之ヲ監

督ス

第七十三條　此法律中別段ノ規定アル場合ヲ除クノ外郡ノ行政ニ關スル府縣知事又ハ府縣參事會ノ處分若ハ裁決ニ不服ナル者ハ內務大臣ニ訴願スルコトヲ得

郡ノ行政ニ關スル訴願ハ其事件ノ處分若ハ裁決ヲ受ケタル日ヨリ十四日以內ニ其理由ヲ具シテ之ヲ提出スヘシ

此法律ニ指定スル場合ニ於テ府縣知事ノ處分又ハ府縣參事會ノ裁決ニ不服アリテ行政裁判所ニ出訴セントスル者ハ裁決ヲ受ケタル日ヨリ二十一日以內ニ出訴スヘシ

行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得ヘキ場合ニ於テハ內務大臣ニ訴願スルコトヲ得ス

第七十四條　監督官廳ハ郡行政ノ法律命令ニ背戻セサルヤ其事務錯亂遲滯セサルヤ否ヲ監視スヘシ監督官廳ハ之カ爲行政事務ニ關シテ報告ヲ爲サシメ豫算及決算等ノ書類帳簿ヲ徵シ竝ニ實地ニ就テ事務ノ現況ヲ視察シ出納ヲ檢閱スルノ權ヲ有ス

第七十五條　郡會又ハ郡參事會ノ議決其權限ヲ越エ法律命令ニ背キ又ハ公益ヲ害スト認ムルトキハ郡長ハ自己ノ意見ニ依リ又ハ監督官廳ノ指揮ニ依リ理由ヲ示シテ議決ノ執行ヲ停止シ之ヲ再議セシメ猶其議決ヲ更メサルトキハ直ニ府縣知事ノ裁決ヲ請フヘシ其權限ヲ越エ又ハ法律命令ニ背クニ依テ議決ノ執行ヲ停止シタル場合ニ於テ府縣知事ノ裁決ニ不服ナル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第七十六條　郡會又ハ郡參事會ニ於テ法律命令ニ依テ郡ノ負擔ニ屬スル行政上必要ノ費用ヲ否決シ又ハ議決スルモ其ノ議決ヲ以テ郡ノ收支ニ必要ナル費用ヲ豫算ニ加入スルノ必要ナシト認ムルトキハ郡長ハ府縣知事ノ指揮ヲ請ヒ原案ヲ執行スルコトヲ得

郡會又ハ郡參事會ニ於テ其議決ノ全部又ハ一部ヲ以テ公益上必要ノ費用ヲ豫算ニ加入スルノ必要ナシト認ムルトキハ郡長ハ府縣知事ノ指揮ヲ請ヒ原案ヲ執行スルコトヲ得但府縣知事ハ原案金額ヲ不相當ト認ムルトキハ原案金額以內ニ於テ適當ノ金額ヲ定メ指揮スルコトヲ得

第七十七條　郡會招集ニ應セス又ハ成立セサルトキハ郡長ハ府縣知事ノ指揮ヲ請ヒ處分スルコトヲ得

前項ノ處分ハ次回ノ會議ニ於テ之ヲ報告スヘシ

第七十八條　郡會又ハ郡參事會ニ於テ其議決スヘキ議案ヲ議決セサル場合ニ於テ其事緊急ヲ要スルトキハ郡長ハ府縣知事ニ具狀シ其指揮ヲ請ヒ原案ヲ執行スルコトヲ得但府縣知事ハ原案金額ヲ不相當ト認ムルトキハ原案金額以內ニ於テ適當ノ金額ヲ定メ指揮スルコトヲ得

第七十九條　府縣知事ハ郡ノ歲入出豫算中不適當ノ支出ト認ムル費目アルトキハ之ヲ削除若ハ減殺スルコトヲ得此場合ニ於テハ收入科目中ニ就キ之ニ相當スル收入額ヲ減殺スヘシ

第八十條　郡會ハ內務大臣之ヲ解散セシムルコトヲ得此場合ニ於テハ三箇月以內ニ議員ヲ改選スヘシ

前項解散ノ場合ニ於テハ名譽職參事會員モ亦解職スルモノトス

郡委員ハ郡會ノ解散ニ依リ解職スルノ限ニ在ラス但改選郡會ノ議決ヲ以テ之ヲ改選スルコトヲ得

郡會解散ノ後改選結了ニ至ル迄ノ間急施ヲ要スル事件アルトキハ郡長之ヲ專決處分スルコトヲ得

前項ノ處分ハ次回ノ會議ニ於テ之ヲ報告スヘシ

第八十一條　左ノ事件ニ關スル郡會ノ議決ハ內務大臣及大藏大臣ノ認可ヲ受クルコトヲ要ス

一、新ニ郡債ヲ起シ又ハ其額ヲ增加シ若ハ償還ノ方法ヲ變更スル事

第八十二條　左ノ事件ニ關スル郡會ノ議決ハ府縣知事ノ認可ヲ受クルコトヲ要ス

三、第六十六條第二項ニ依リ繼續費ヲ定メ及其年期內ニ議決ヲ變更スル事

二、第六十三條ニ依リ郡內ノ或ル部分ニ對シ特ニ夫役現品ヲ增課スル事

一、郡有不動產ノ賣却讓渡竝ニ賃入書入ノ事

第六章　附則

第八十三條　郡內總町村ノ共有ニ屬スル財產及營造物ハ郡內總町村ノ聯合又ハ組合ヲ以テ設立セル小學校ヲ除クノ外此法律施行ノ日ヨリ郡ノ所有ニ歸シ其權利義務トモ同時ニ郡ニ移ルモノトス

第八十四條　府縣參事會及行政裁判所ヲ開設スル迄ノ間此法律ニ依リ府縣參事會ニ屬スル職務ハ府縣知事、行政裁判所ニ屬スル職務ハ現行ノ行政裁判手續ニ從ヒ控訴院ニ於テ之ヲ行フヘシ

第八十五條　島司ヲ置ケル島嶼ニ於テハ別ニ勅令ヲ以テ其制ヲ定ム

第八十六條　此法律ニ依リ始メテ議員ヲ選舉スルニ付郡會及郡參事會ノ職務ハ郡長ニ於テ之ヲ行フヘシ

第八十七條　町村制施行ノ爲ニ定ムル直接稅ノ種類ハ此法律ノ施行ニ付テモ亦適用ス

第八十八條　此法律施行ノ後ハ町村制第百二十六條第三ニ定ムル附加稅徵收ノ許可ハ地租七分ノ一、五（十四分ノ三）ヲ超過スルトキ之ヲ要スルモノトス

第八十九條　此法律ハ町村制ヲ施行シタル各府縣ニ施行スルモノトス其施行ノ時期ハ府縣知事ノ具申ニ依リ內務大臣之ヲ定ム

第九十條　明治十一年七月第十七號布告郡區町村編制法其他此法律ニ牴觸スル成規ハ此法律施行ノ地ニ於テ其施行ノ時期ヨリ總テ之ヲ廢止ス

第九十一條　內務大臣ハ此法律施行ノ責ニ任シ之カ爲必要ナル命令ヲ發布スヘシ

○市制

（明治二十一年四月二十五日法律第一號）

第一章　總則

第一條　此法律ハ市及其區域

第一款　市及其區域

第一條　此法律ハ市街地ニシテ郡ノ區域ニ屬セス別ニ市ト爲スノ地ニ施行スルモノトス

第二條　市ハ法律上一個人ト均ク權利ヲ有シ義務ヲ負擔シ凡市ノ公共事務ハ官ノ監督ヲ受ケテ自ラ之ヲ處理スルモノトス

第三條　凡市ハ從來ノ區域ヲ存シテ之ヲ變更セス但將來其變更ヲ要スルコトアルトキハ此法律ニ準據ス可シ

第四條　市ノ境界ヲ變更シ又ハ町村ヲ市ニ合併シ及市ノ區域ヲ分割スルコトアルトキハ町村制第四條ヲ適用ス

第五條　市ノ境界ニ關スル爭論ハ府縣參事會之ヲ裁決ス其府縣參事會ノ裁決ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第二款　市住民及其權利義務

第六條　凡市內ニ住居ヲ占ムル者ハ總テ其市住民トス

凡市住民タル者ハ此法律ニ從ヒ公共ノ營造物竝市有財產ヲ共用スルノ權利ヲ有シ及市ノ負擔ヲ分任スルノ義務ヲ有スルモノトス

但特ニ民法上ノ權利及義務ヲ有スル者アルトキハ此限ニ在ラス

第七條　凡帝國臣民ニシテ公權ヲ有スル獨立ノ男子二年以來（一）市ノ住民トナリ（二）其市ノ負擔ヲ分任シ及（三）其市內ニ於テ地租ヲ納メ若クハ直接國稅年額二圓以上ヲ納ムル者ハ其市公民トス其公費ヲ以テ救助ヲ受ケタル後二年ヲ經サル者ハ此限ニ在ラス但市會ノ議決ヲ以テ本條ニ定ムル場合ニ依リ市會ノ議決ヲ以テ特免スルコトヲ得

第一款　市及其區域

第一條　此法律ハ市街地ニシテ郡ノ區域ニ屬セス別ニ市ト爲スノ地ニ施行スルモノトス

第二條　市ハ法律上一個人ト均ク權利ヲ有シ義務ヲ負擔シ凡市ノ公共事務ハ官ノ監督ヲ受ケテ自ラ之ヲ處理スルモノトス

第三條　凡市ハ從來ノ區域ヲ存シテ之ヲ變更セス但將來其變更ヲ要スルコトアルトキハ此法律ニ準據ス可シ

第四條　市ノ境界ヲ變更シ又ハ町村ヲ市ニ合併シ及市ノ區域ヲ分割スルコトアルトキハ町村制第四條ヲ適用ス

第五條　市ノ境界ニ關スル爭論ハ府縣參事會之ヲ裁決ス其府縣參事會ノ裁決ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第二款　市住民及其權利義務

第六條　凡市內ニ住居ヲ占ムル者ハ總テ其市住民トス

凡市住民タル者ハ此法律ニ從ヒ公共ノ營造物竝市有財產ヲ共用スルノ權利ヲ有シ及市ノ負擔ヲ分任スルノ義務ヲ有スル者アルトキハ此限ニ在ラス

第七條　凡帝國臣民ニシテ公權ヲ有スル獨立ノ男子二年以來（一）市ノ住民トナリ（二）其市ノ負擔ヲ分任シ及（三）其市內ニ於テ地租ヲ納メ若クハ直接國稅年額二圓以上ヲ納ムル者ハ其市公民トス其公費ヲ以テ救助ヲ受ケタル後二年ヲ經サル者ハ此限ニ在ラス但市會ノ議決ヲ以テ本條ニ定ムル場合ニ依リ市會ノ議決ヲ以テ特免スルコトヲ得

ノトス

市公民タル者身代限處分中又ハ公權ノ剝奪若クハ停止ヲ附加ス可キ重輕罪ノ爲メ裁判上ノ訊問若クハ勾留中又ハ租稅滯納處分中ハ其公民タルノ權ヲ停止ス

陸海軍ノ現役ニ服スル者ハ市ノ公務ニ參與セサルモノトス

市公民タル者ニ限リテ任スヘキ職務ニ在ル者本條ノ場合ニ當ルトキハ其職務ヲ解ク可キモノトス

第三款　市條例

第十條　市ノ事務及市住民ノ權利義務ニ關シ此法律中ニ明文ナク又ハ特例ヲ設クルコトヲ許セル事項ハ各市ニ於テ特ニ條例ヲ設ケテ之ヲ規定スルコトヲ得

市ニ於テハ其市ノ設置ニ係ル營造物ニ關シ規則ヲ設クルコトヲ得

市條例及規則ハ法律命令ニ抵觸スルコトヲ得ス且之ヲ發行スルトキハ地方慣行ノ公告式ニ依ル可シ

第二章　市會

第一款　組織及選擧

第十一條　市會議員ハ其市ノ選擧人其被選擧權アル者ヨリ之ヲ選擧ス其定員ハ人口五萬未滿ノ市ニ於テハ三十人トシ人口五萬以上ノ市ニ於テハ三十六人トス

人口十萬以上ノ市ニ於テハ人口五萬ヲ加フル毎ニ人口二十萬以上ノ市ニ於テハ人口十萬ヲ加フル毎ニ議員三人ヲ增シ六十人ヲ定限トス

議員ノ定員ハ市條例ヲ以テ特ニ之ヲ增減スルコトヲ得但定限ヲ超ユルコトヲ得ス

第十二條　市公民（第七條）ハ總テ選擧權ヲ有ス但其公民權ヲ停止セラルヽ者（第八條第三項第九條第二項）及陸海軍ノ現役ニ服スル者ハ此限ニ在ラス

凡內國人ニシテ公權ヲ有シ直接市稅ヲ納ムル者其續市公民ノ最多ク納稅スル者三名中ノ一人ヨリモ多キトキハ第七條ノ要件ニ當ラスト雖モ選擧權ヲ有ス但公民權ヲ停止セラルヽ者及陸海軍ノ現役ニ服スル者ハ此限ニ在ラス

法律ニ從テ設立シタル會社其他法人ニシテ前項ノ場合ニ當ルトキモ亦同シ

第十三條　選擧人ハ分テ三級ト爲ス

選擧人中直接市稅ノ納額最多キ者ヲ合セテ選擧人總員ノ納ムル總額ノ三分一ニ當ルキ者ヲ一級トス

一級選擧人ノ外直接市稅ノ納額多キ者ヲ合セテ選擧人總員ノ納ムル總額ノ三分一ニ當ル可キ者ヲ二級トシ爾餘ノ選擧人ヲ三級トス

各級ノ間納稅額兩級ニ跨ル者アルトキハ上級ニ入ル可シ又兩級ノ間ニ同額ノ納稅者二名以上アルトキハ其市ニ住居スル年數ノ多キ者ヲ以テ上級ニ入ル若シ住居ノ年數ニ依リ難キトキハ年齡ヲ以テシ年齡ニモ依リ難キトキハ市長抽籤ヲ以テ之ヲ定ム可シ

選擧人總員ノ納ムル總額ノ三分一ヲ選擧人其被選擧人ハ同級內ノ者ニ限ラス三級ニ通シテ選擧セラルヽコトヲ得

第十四條　區域廣濶又ハ人口稠密ナル市ニ於テハ市條例ヲ以テ選擧區ヲ設クルコトヲ得但特ニ二級若クハ三級選擧ノ爲メ之ヲ設クルモ妨ケナシ

選擧區ノ數及其區域竝各選擧區ヨリ選出スル議員ノ員數ハ市條例ヲ以テ選擧人ノ員數ニ準シ之ヲ定ム可シ

選擧人ハ其住居ノ地ニ依テ其所屬ノ區ヲ定ム其市內ニ住居ナキ者ハ課稅ヲ受ケタル物件ノ所在ニ依テ之ヲ定ム若シ數選擧區ニ亘リ納稅スル者ハ課稅ノ最多キ物件ノ所在ニ依テ之ヲ定ム可シ

選擧區ヲ設クルトキハ其選擧區ニ於テ選擧人ノ等級ヲ分ツ可シ

被選擧人ハ其選擧區內ノ者ニ限ラサルモノトス

第十五條　選擧權ヲ有スル市公民（第十二條第一項）ハ總テ被選擧權ヲ有ス

左ニ揭クル者ハ市會議員タルコトヲ得ス

一、所屬府縣ノ官吏

二、有給ノ市吏員

三、檢察官及警察官吏

四、神官僧侶及其他諸宗教師

五、小學校教員

其他官吏ニシテ當選シ之ニ應セントスルトキハ所屬長官ノ許可ヲ受ク可シ

代言人ニ非スシテ他人ノ爲メニ裁判所又ハ其他ノ官廳ニ對シテ事ヲ辨スルヲ以テ業ト爲ス者ハ議員ニ選擧セラルヽコトヲ得ス

父子兄弟タルノ緣故アル者ハ同時ニ市會議員タルコトヲ得ス其同時ニ選擧セラレタルトキハ投票ノ數ニ依テ其多キ者一人ヲ當選トシ若シ同數ナレハ年長者ヲ當選ト爲ス其時ヲ異ニシテ選擧セラレタル者ハ後者議員タルコトヲ得ス

市參事會員トノ間父子兄弟タルノ緣故アル者ハ之ト同時ニ市會議員タルコトヲ得ス若シ議員トノ間ニ其緣故アル者市參事會員ノ任ヲ受クルトキハ其緣故アル議員ハ其職ヲ退ク可シ

第十六條　議員ハ名譽職トス其任期ハ六年トシ每三年各級ニ於テ其半數ヲ改選ス若シ各級ノ議員二分シ難キトキハ初回ニ於テ多數ノ一半ヲ解任セシム初回ニ於テ解任ス可キ者ハ抽籤ヲ以テ之ヲ定ム

退任ノ議員ハ再選セラルヽコトヲ得

第十七條　議員中闕員アルトキハ每三年定期改選ノ時ニ至リ同時ニ補闕選擧ヲ行フ可シ若シ定員三分ノ一以上闕員アルトキハ又ハ市會、市參事會若クハ府縣知事ニ於テ臨時補闕ヲ必要ト認ムルトキハ定期前ト雖モ其補闕選擧ヲ行フ可シ

補闕議員ハ其前任者ノ殘任期間在職スルモノトス

定期改選及補闕選擧トモ前任者ノ選擧セラレタル選擧等級及選擧區ニ從テ之カ選擧ヲ行フ可シ

第十八條　市長ハ選擧ヲ行フ每ニ其選擧前六十日ヲ限リ選擧原簿ヲ製シ各選擧人ノ資格ヲ記載シ此原簿ニ據リテ選擧人名簿ヲ製ス可シ但選擧區ヲ設クルトキハ每區各別ニ原簿及名簿ヲ製ス可シ

選擧人名簿ハ七日間市役所又ハ其他ノ場所ニ於テ之ヲ關係者ノ縱覽ニ供ス可シ若シ關係者ニ於テ訴願セントスルトアルトキハ同期限內ニ之ヲ市長ニ申立ッ可シ市長ハ市會ノ裁決（第三十五條第一項）ニ依リ名簿ヲ修正ス可キトキハ選擧前十日ヲ限リテ之ヲ修正ヲ加ヘテ確定名簿ト爲シ之ニ登錄セサル者ハ何人タリトモ選擧ニ關スルコトヲ得ス

本條ニ依リ確定シタル名簿ハ當選ヲ辭シ若クハ選擧ノ無效トナリタル場合ニ於テ更ニ選擧ヲ爲ストキモ亦之ヲ適用ス

第十九條　選擧ヲ執行スルトキハ市長ハ選擧ノ場所ヲ定メ及選擧ヲ行フ每ニ選擧前七日ヲ限リテ之ヲ公告ス可シ

各級ニ於テ選擧ヲ行フノ順序ハ先ツ三級ノ選擧ヲ行ヒ次ニ二級ノ選擧ヲ行ヒ次ニ一級ノ選擧ヲ行フ可シ

第二十條　選擧掛ハ名譽職トシ市長ニ於テ臨時ニ選擧人中ヨリ二名若クハ四名ヲ選任シ市長若クハ其代理者ハ其掛長トナリ選擧會場ノ取締ニ任ス但選擧區ヲ設ケ選擧ヲ行フ可シ

第二十一條　選擧開會中ハ選擧人ノ外何人タリトモ選擧會場ニ入ルコトヲ得ス選擧人ハ內國人ニシテ左ノ條件ヲ具フル者ヲ謂フ

第二十二條　選擧ハ投票ヲ以テ之ヲ行フ投票ニハ被選擧人ノ氏名ヲ記シ封緘ノ上選擧人自ヲ掛長ニ差出ス可シ但選擧人ノ氏名ハ投票ニ記入スルコトヲ得ス

選擧人投票ヲ差出ストキハ自己ノ氏名及住所ヲ掛長ニ申立掛長ハ選擧人名簿ニ照シテ之ヲ受ケ封緘ノ儘投票函ニ投入ス可シ但投票函ハ投票ヲ終ル迄之ヲ開クコトヲ得ス

第二十三條　投票ニ記載ノ人員其選擧ス可キ定數ニ過キ又ハ不足アルモ其投票ヲ無效トセス其定數ニ過クルモノハ末尾ニ記載シタル人名ヲ順次ニ棄却ス可シ

左ノ投票ハ之ヲ無效トス

一、人名ヲ記載セス又ハ記載セル人名ノ讀ミ難キモノ

二、被選擧人ノ何人タルヲ確認シ難キモノ

三、被選擧權ナキ人名ヲ記載スルモノ

四、被選擧人氏名ノ外他事ヲ記入スルモノ

投票ノ受理竝效力ニ關スル事項ハ選擧掛假ニ之ヲ議決ス可否同數ナルトキハ掛長之ヲ決ス

第二十四條　選擧ハ選擧人自ラ之ヲ行フ可シ他人ニ託シテ投票ヲ差出スコトヲ許サス

第二十二條第二項ニ依リ選擧權ヲ有スル者ハ代人ヲ出シテ選擧ヲ行フコトヲ得若シ其獨立ノ男子ニ非サル者又ハ會社其他法人ニ係ルトキハ必ス代人ヲ以テス可シ其代人ハ內國人ニシテ公權ヲ有スル獨立ノ男子ニ限ル

但一人ニシテ數人ノ代理ヲ爲スコトヲ得ス且代人ハ委任狀ヲ選擧掛ニ示シテ代理ノ證ト可シ

第二十五條　議員ノ選擧ハ有效投票ノ多數ヲ得ル者ヲ以テ當選トス投票ノ數相同キモノハ年長者ヲ取リ同年ナルトキハ掛長自ラ抽籤シテ其當選ヲ定ム

同時ニ補闕員數名ヲ選擧スルトキハ（第十七條）投票數ノ最多キ者ヲ以テ殘任期ノ最長キ前任者ノ補闕ト爲シ其數相同キトキハ抽籤ヲ以テ其順序ヲ定ム

第二十六條　選擧掛ハ選擧錄ヲ製シテ選擧ノ顚末ヲ記錄シ選擧ヲ終リタル後之ヲ府縣參事會市會人名簿其他關係書類ヲ合綴シテ之ニ署名ス可シ

投票ハ之ヲ選擧錄ニ附屬シ選擧ヲ結了スルニ至ル迄之ヲ保存ス可シ

第二十七條　選擧ヲ終リタル後選擧掛長ハ直ニ當選者ニ其當選ノ旨ヲ告知ス可シ其當選ヲ辭セントスル者ハ五日以內ニ之ヲ市長ニ申立ツ可シ

一人ニシテ數級又ハ數區ノ選擧ニ當リタルトキハ同期限內何レノ選擧ニ應ス可キコトヲ申立ツ可シ其期限內ニ之ヲ申立テサル者ハ總テ其選擧ヲ辭スル者トナシ第八條ノ處分ヲ爲ス可シ

第二十八條　選擧人選擧ノ效力ニ關シテ訴願セントスルトキハ選擧ノ日ヨリ七日以內ニ之ヲ市長ニ申立ツルコトヲ得（第三十五條第一項）

市長ハ選擧ヲ終リタル後之ヲ府縣知事ニ報告シ府縣知事ニ於テ選擧ノ效力ニ關シ異議アルトキハ訴願ノ有無ニ拘ラス府縣參事會ノ處分ヲ行フコトヲ得

選擧ノ定規ニ違背スルコトアルトキハ其選擧ヲ取消シ又被選擧人中其資格ノ要件ヲ有セサル者アルトキハ其人ノ當選ヲ取消シ更ニ選擧ヲ行ハシム可シ

第二十九條　當選者中其資格ノ要件ヲ有セサルコトヲ發見シ又ハ就職後其要件ヲ失フ者アルコトヲ知リタルトキハ其人ノ當選ハ效力ヲ失フ

其要件ノ有無ハ市會之ヲ議決ス

第二款　職務權限及處務規程

第三十條　市會ハ其市ヲ代表シ此法律ニ準據シテ市ニ關スル一切ノ事件竝從前特ニ委任セラレ又ハ將來法律勅令ニ依テ委任セラルル事件ヲ議決スルモノトス

第三十一條　市會ノ議決ス可キ事件ノ概目左ノ如シ

一、市條例及規則ヲ設ケ竝改正スル事

二、市費ヲ以テ支辨ス可キ事業但第七十四條ニ揭クル事務ハ此限ニ在ラス

三、歲入出豫算ヲ定メ豫算外ノ支出及豫算超過ノ支出ヲ認定スル事

四、決算報告ヲ認定スル事

五、法律勅令ニ定ムルモノヲ除クノ外使用料、手數料、市稅及夫役現品ノ賦課徵收ノ方法ヲ定ムル事

六、市有不動產ノ賣買交換讓受讓渡竝入書入ヲ爲ス事

七、基本財產ノ處分ニ關スル事

八、歲入出豫算ヲ以テ定ムルモノヲ除クノ外新ニ義務ノ負擔ヲ爲シ及權利ノ棄却ヲ爲ス事

九、市有ノ財產及營造物ノ管理方法ヲ定ムル事

十、市吏員ノ身元保證金ヲ徵シ竝其金額ヲ定ムル事

十一、市ニ係ル訴訟及和解ニ關スル事

第三十二條　市會ハ法律勅令ニ依リ其職權ニ屬スル市吏員ノ選擧ヲ行フ可シ

第三十三條　市會ハ市ノ事務ニ關スル書類及計算書ヲ檢閱シ市長ノ報告ヲ請求シテ事務ノ管理議決ノ施行竝收入支出ノ正否ヲ監査スルノ職權ヲ有ス

市會ハ市ノ公益ニ關スル事件ニ付意見書ヲ監督官廳ニ差出スコトヲ得

第三十四條　市會ハ官廳ノ諮問アルトキハ意見ヲ陳述ス可シ

第三十五條　市住民及公民タル權利ノ有無、選擧權及被選擧權ノ有無、選擧人名簿ノ正否竝其等級ノ當否、代理ヲ以テ執行スル選擧權（第十二條第二項）及市會議員選擧ノ效力（第二十八條）ニ關スル訴願ハ市會之ヲ裁決ス

市會ノ裁決ニ不服アル者ハ府縣參事會ニ訴願シ其府縣參事會ノ裁決ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

本條ノ事件ニ付テハ市長ヨリモ亦訴願及訴訟ヲ爲スコトヲ得

木條ノ訴願及訴訟ノ爲メニ其執行ヲ停止スルコトヲ得ス但判決確定スルニ非サレハ更ニ選擧ヲ爲スコトヲ得ス

第三十六條　凡議員タル者ハ選擧人ノ指示若クハ委囑ヲ受ク可カラサルモノトス

第三十七條　市會ハ每曆年ノ初メ一周年ヲ限リ議長及其代理者各一名ヲ互選ス

第三十八條　會議ノ事件議長及其父母兄弟若クハ妻子ノ一身上ニ關スル事アルトキハ議長ニ故障アルモノトシテ其代理者之ニ代ル可シ

議長代理者共ニ故障アルトキハ市會ハ年長ノ議員ヲ以テ議長ト爲ス可シ

第三十九條　市參事會員ハ會議ニ列席シテ議事ヲ辨明スルコトヲ得

第四十條　市會ハ會議ノ必要アル每ニ議長之ヲ招集ス若シ議員四分ノ一以上ノ請求アルトキハ又ハ市長若クハ市參事會ノ請求アルトキハ必ス之ヲ招集ス可シ其招集竝會議ノ事件ヲ告知スルハ急施ヲ要スル場合ヲ除クノ外少クモ會議ノ三日前タル可シ但市會ノ議決ヲ以テ豫メ會議日ヲ定ムルモ妨ケナシ」

市參事會員ヲ市會ノ會議ニ招集スルトキモ亦前項ノ例ニ依ル

第四十一條　市會ハ議員三分ノ二以上出席スルニ非サレハ議決スルコトヲ得ス但同一ノ議事ニ付招集再回ニ至ルモ議員猶三分ノ二ニ滿タサルトキハ此限ニ在ラス

第四十二條　市會ノ議決ハ可否ノ多數ニ依リ之ヲ定ム可否同數ナルトキハ再議議決ス可シ若シ猶同數ナルトキハ議長ノ可否スル所ニ依ル

第四十三條　議員ハ自己及其父母兄弟若クハ妻子ノ一身上ニ關スル事件ニ付テハ市會ノ議決ニ加ハルコトヲ得ス

市會ハ議員ノ數此除名ノ爲メニ減少シテ會議ヲ開ケサルトキハ府縣參事會市會議決ス

第四十四條　市會ニ於テ市吏員ノ選擧ヲ行フ其一名每ニ匿名投票ヲ以テ之ヲ爲シ投票ノ過半數ヲ得ル者ヲ以テ當選トス

過半數ヲ得ル者ナキトキハ最多數ヲ得ル者二名ヲ取リ之ニ就テ更ニ投票セシム若シ最多數ヲ得ル者三名以上同數ナルトキハ抽籤シテ其二名ヲ取リ更ニ投票セシム此再投票ニ於テモ猶過半數ヲ得ル者ナキトキハ抽籤ヲ以テ當選ヲ定ム其他ハ第二十三條、第二十四條第一項ヲ適用スルコトヲ得

第四十五條　市會ノ會議ハ公開ス但議長ノ意見ヲ以テ傍聽ヲ禁スルコトヲ得

第四十六條　議長ハ各議員ニ事務ヲ分課シ會議及選擧ノ事ヲ總理シ開會閉會竝延會ヲ命シ議場ノ秩序ヲ保持ス若シ傍聽者ノ公然贊成又ハ喧擾ヲ起ス者アルトキハ議長ハ之ヲ議場外ニ退出セシムルコトヲ得

第四十七條　市會ハ書記ヲシテ議事錄ヲ製シテ其議決及選擧ノ顚末竝出席議員ノ氏名ヲ記錄セシム可シ議長及議員二名以上之ニ署名ス可シ

市會ハ議事錄ノ謄寫又ハ原書ヲ以テ其議決ヲ市長ニ報告ス可シ

市會ノ書記ハ市會之ヲ選任ス

第四十八條　市會ハ其會議細則ヲ設ク可シ其細則ニ違背シタル議員ニ科ス可キ過怠金ニ圓以下ノ罰則ヲ設クルコトヲ得

第三章　市行政

第一款　市參事會及市吏員ノ組織選任

第四十九條　市ニ市參事會ヲ置キ左ノ吏員ヲ以テ之ヲ組織ス

一、市長　一名

二、助役　東京ハ三名京都大阪ハ各二名其他ハ一名

三、名譽職參事會員　東京ハ十二名京都大阪ハ各九名其他ハ六名

助役及名譽職參事會員ハ市條例ヲ以テ其定員ヲ增減スルコトヲ得

第五十條　市長ハ有給吏員トス其任期ハ六年トシ內務大臣市會ヲシテ候補者三名ヲ推薦セシメ上奏裁可ヲ請フ可シ若シ其裁可ヲ得サルトキハ再推薦ヲ爲サシム可シ再推薦ニシテ猶裁可ヲ得サルトキハ追テ推薦セシメ裁可ヲ得ルニ至ルノ間內務大臣ハ臨時代理者ヲ選任シ又ハ市費ヲ以テ官吏ヲ派遣シ市長ノ職務ヲ管掌セシム可シ

等五十一條　助役及名譽職參事會員ハ市會之ヲ選擧ス其選擧ハ第四十四條ニ依テ行フ可シ但投票同數ナルトキハ抽籤ノ法ニ依ラス府縣參事會之ヲ決ス可シ

第五十二條　助役ハ有給吏員トシ其任期ハ六年トス

助役ノ選舉ハ府縣知事ノ認可ヲ受クルコトヲ要ス若シ其認可ヲ得サルトキハ再選舉ヲ爲ス可シ再選舉ニシテ猶其認可ヲ得サルトキハ道テ選舉ヲ行ヒ認可ヲ得ルニ至ルノ間府縣知事ハ臨時代理者ヲ選任シ又ハ市費ヲ以テ官吏ヲ派遣シ助役ノ職務ヲ管掌セシム可シ

第五十三條　市長及助役ハ其市公民タル者ニ限ラス但其任ヲ受クルトキハ其公民タルノ權ヲ得

第五十四條　名譽職參事會員ハ其市公民中年齡滿三十歲以上ニシテ選舉權ヲ有スル者ヨリ之ヲ選舉ス其任期ハ四年トス任期滿限ノ後ト雖モ後任者就職ノ日迄在職スルモノトス

名譽職參事會員ハ每二年其半數ヲ改選ス若シ二分シ難キトキハ初回ニ於テ多數ノ一半ヲ退任セシム初回ノ退任者ハ抽籤ヲ以テ之ヲ定ム但退任者ハ再選セラルヽコトヲ得

若シ闕員アルトキハ其殘任期ヲ補充スル爲メ直ニ補闕選舉ヲ爲ス可シ

第五十五條　市長及助役其他參事會員ハ第十五條第二項ニ揭載スル職ヲ兼ヌルコトヲ得ス同條第四項ニ揭載スル者ハ名譽職參事會員ニ選舉セラルヽコトヲ得ス

父子兄弟タルノ緣故アル者ハ同時ニ市參事會員タルコトヲ得ス若シ其緣故アル者市長ノ任ヲ受クルトキハ其緣故アル市參事會員ハ其職ヲ退ク可シ其他ハ第十五條第五項ヲ適用ス

市長及助役ハ三箇月前ニ申立ツルトキハ隨時退職ヲ求ムルコトヲ得此場合ニ於テハ退職料ヲ受クルノ權ヲ失フモノトス

第五十六條　市長及助役ハ他ノ有給ノ職務ヲ兼任シ又ハ株式會社ノ社長及重役トナルコトヲ得其他ノ營業ハ府縣知事ノ認許ヲ得ルニ非サレハ之ヲ爲スコトヲ得ス

第五十七條　名譽職參事會員ノ選舉ニ付テハ市參事會自ラ其效力ノ有無ヲ議決ス

當選者中其資格ノ要件ヲ有セサル者アルコトヲ發見シ又ハ就職後其要件ヲ失フ者アルトキハ其人ノ當選ハ效力ヲ失フモノトス其要件ノ有無ハ市參事會之ヲ議決ス其議決ニ不服アル者ハ府縣參事會ニ訴願シ其府縣參事會ノ裁決ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得其他ハ第三十五條末項ヲ適用ス

第五十八條　市ニ收入役一名ヲ置ク收入役ハ市參事會ノ推薦ニ依リ市會之ヲ選任ス

收入役ノ選任ハ府縣知事ノ認可ヲ受クルコトヲ要ス其他ノ第五十一條、第五十二條、第五十三條第五十五條及第七十六條ヲ適用ス」

第五十九條　市ニ書記其他必要ノ附屬員竝使丁ヲ置キ相當ノ給料ヲ給ス其人員ハ市會ノ議決ヲ以テ之ヲ定メ市參事會之ヲ任用ス

第六十條　凡市ハ處務便宜ノ爲メ市參事會ノ意見ヲ以テ之ヲ數區ニ分チ每區區長及其代理者各一名ヲ置クコトヲ得區長及其代理者ハ名譽職トス但東京京都大阪ニ於テハ區長ヲ有給吏員トス爲スコトヲ得

區長及其代理者ハ市會ニ於テ其區若クハ隣區ノ公民中選舉權ヲ有スル者ヨリ之ヲ選舉ス區會（第百十三條）ヲ設クル區ニ於テハ其區會ニ於テ之ヲ選舉ス但東京京都大阪ニ於テハ市參事會之ヲ選任ス

東京京都大阪ニ於テハ前條ニ依リ區ニ附屬員竝使丁ヲ置クコトヲ得

第六十一條　市ハ市會ノ議決ニ依リ臨時又ハ常設ノ委員ヲ置クコトヲ得其委員ハ名譽職トス

委員ハ市參事會員又ハ市會議員ヲ以テ之ニ充テ又ハ市參事會員及市會議員ヲ以テ之ヲ組織シ又ハ會員議員ト市公民中選舉權ヲ有スル者トヲ以テ之ヲ組織シ市參事會員一名ヲ以テ委員長トス

委員中市會議員ヨリ出ツル者ハ市會之ヲ選舉シ選舉權ヲ有スル公民ヨリ出ツル者ハ市參事會之ヲ選任ス

常設委員ノ組織ニ關シテハ市條例ヲ以テ別段ノ規定ヲ設クルコトヲ得

第六十二條　區長及委員ニハ職務取扱ノ爲メニ要スル實費辨償ノ外市會ノ議決ニ依リ勤務ニ相當スル報酬ヲ給スルコトヲ得

第六十三條　市吏員ハ任期滿限ノ後再選セラルヽコトヲ得

市吏員及使丁ハ別段ノ規定又ハ規約アルモノヲ除クノ外職時解職スルコトヲ得

第二款　市參事會及市吏員ノ職務權限及處務規程

第六十四條　市參事會ハ其市ヲ統轄シ其行政事務ヲ擔任ス

市參事會ノ擔任スル事務ノ概目左ノ如シ

一、市會ノ議事ヲ準備シ及其議決ヲ執行スル事

若シ市會ノ議決其權限ヲ越エ法律命令ニ背キ又ハ公衆ノ利益ヲ害スト認ムルトキハ市參事會ハ自己ノ意見ニ由リ又ハ監督官廳ノ指揮ニ由リ理由ヲ示シテ議決ノ執行ヲ停止シ之ヲ再議セシメ猶其議決ヲ更メサルトキハ府縣參事會ノ裁決ヲ請フ可シ其權限ヲ越エ法律命令ニ背クニ依テ議決ノ執行ヲ停止シタル場合ニ於テ府縣參事會ノ裁決ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

二、市ノ設置ニ係ル營造物ヲ管理スル事若シ特ニ之カ管理者アルトキハ其事務ヲ監督スル事

三、市ノ歲入ヲ管理シ歲入出豫算表其他市會ノ議決ニ依テ定マリタル收入支出ヲ命令シ會計及出納ヲ監視スル事

四、市ノ權利ヲ保護シ市有財產ヲ管理スル事

五、市吏員及使丁ヲ監督シ市長ヲ除クノ外其他ニ對シ懲戒處分ヲ行フ事其懲戒處分ハ譴責及十圓以下ノ過怠金トス

六、市ノ諸證書及公文書類ヲ保管スル事

七、外部ニ對シテ市ヲ代表シ市ノ名義ヲ以テ其訴訟竝和解ニ關シ又ハ他廳若クハ人民ト商議スル事

八、法律勅令ニ依リ又ハ市會ノ議決ニ從テ使用料、手數料、市稅及夫役現品ヲ賦課徵收スル事

九、其他法律命令又ハ參事會ニ委任シタル事務ヲ處理スル事

第六十五條　市參事會ハ市長ノ職務ヲ補助シ市長故障アルトキ之ヲ代理ス

市長ハ市會ノ同意ヲ得テ市參事會員ヲシテ名譽職會員定員三分ノ一以上出席スルトキハ議決ヲ爲スコトヲ得

第六十六條　市參事會ハ市長ノ職務ヲ補助シ市長故障アルトキ之ヲ代理ス

第六十七條　市參事會ハ議決ヲ以テ其處分ヲ市參事會ノ一部ヲシテ專決セシムルコトヲ得

第六十八條　急施ヲ要スル場合ニ於テ市參事會ヲ召集スルノ暇ナキトキハ市長ハ市參事會ノ事務ヲ專決處分シ次回ノ會議ニ於テ其處分ヲ報告ス可シ

第六十九條　市參事會員ハ市長ノ職務ヲ補助シ市長故障アルトキ之ヲ代理ス

市長ハ市會ノ議決ヲ以テ文書ノ往復ヲ爲シ及之ニ署名ス

第六十八條　急施ヲ要スル場合ニ於テ市參事會ヲ召集スルノ暇ナキトキハ市長ハ市參事會ノ事務ヲ專決處分シ次回ノ會議ニ於テ其處分ヲ報告ス可シ

第六十九條　市參事會員ハ市長ノ職務ヲ補助シ市長故障アルトキ之ヲ代理ス

市長ハ市會ノ同意ヲ得テ市參事會員ヲシテ市行政事務ノ一部ヲ分掌セシムルコトヲ得此場合ニ於テハ名譽職會員ハ職務取扱ノ爲メニ要スル實費辨償ノ外勤務ニ相當スル報酬ヲ受クルコトヲ得

市條例ヲ以テ助役及名譽職會員ノ特別ナル職務竝市長代理ノ順序ヲ規定ス可シ若シ條例ノ規定ナキトキハ府縣知事ノ定ムル所ニ從ヒ上席者之ヲ代理ス可シ

第七十條　市收入役ハ市ノ收入ヲ受領シ其費用ノ支拂ヲ爲シ其他會計事務ヲ掌ル

第七十一條　書記ハ市長ニ屬シ庶務ヲ分掌ス

第七十二條　區長及其代理者（第六十條）ハ市參事會ノ機關トナリ其指揮命令ヲ受ケテ區內ニ關スル市行政事務ヲ補助執行スルモノトス

第七十三條　委員ハ（第六十一條）市參事會ノ監督ニ屬シ市行政事務ノ一部ヲ分掌シ又ハ營造物ヲ管理シ若クハ監督シ又ハ一時ノ委託ヲ以テ事務ヲ處辨スルモノトス

市長ハ市參事會ヲ召集シ之カ議長トナル市長故障アルトキハ其代理者ヲ以テ之ニ充ツ」

市長ハ市參事會ノ議事ヲ準備シ其議決ヲ執

ニ關シテハ市條例ヲ以テ別段ノ規定ヲ設クルコトヲ得

第七十四條　市長ハ法律命令ニ從ヒ左ノ事務ヲ管掌ス

一、司法警察補助官タルノ職務及法律命令ニ依テ其管理ニ屬スル地方警察ノ事務但別ニ官署ヲ設ケテ地方警察事務ヲ管掌セシムルトキハ此限ニ在ラス

二、浦役場ノ事務

三、國ノ行政竝府縣ノ行政ニシテ市ニ屬スル事務但別ニ吏員ノ設ケアルトキハ此限ニ在ラス

右三項中ノ事務ハ監督官廳ノ許可ヲ得テ之ヲ市參事會員ノ一名ニ分掌セシムルコトヲ得

本條ニ揭載スル事務ヲ執行スルカ爲メニ要スル費用ハ市ノ負擔トス

第三款　給料及給與

第七十五條　名譽職員ハ此法律中別ニ規定アルモノヲ除クノ外職務取扱ノ爲メニ要スル實費ヲ受クルコトヲ得

實費辨償額及報酬額ハ市會之ヲ議決ス

第七十六條　市長助役其他有給吏員及使丁ノ給料額ハ市會ノ議決ヲ以テ之ヲ定ム

市會ノ議決ヲ以テ市長ノ給料額ヲ定ムルトキハ內務大臣ノ許可ヲ受クルコトヲ要ス若シ之ヲ許可ス可カラスト認ムルトキハ內務大臣之ヲ確定ス

市會ノ議決ヲ以テ助役ノ給料額ヲ定ムルトキハ府縣知事ノ許可ヲ受クルコトヲ要ス府縣知事ニ於テ之ヲ許可ス可カラスト認ムルトキハ府縣參事會ノ議決ニ付シテ之ヲ確定ス

第七十七條　市條例ノ規定ヲ以テ市長其他有給吏員ノ退隱料ヲ設クルコトヲ得

第七十八條　有給吏員ノ給料、退隱料其他第七十五條ニ定ムル給與ニ關シテ異議アルトキハ關係者ノ申立ニ依リ府縣參事會之ヲ裁決ス其府縣參事會ノ裁決ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

退隱料ヲ受クル者官職又ハ府縣郡市町村及公共組合ノ職務ニ就キ給料ヲ受ケ又ハ其間之ヲ停止シ又ハ更ニ退隱料ト同額以上ナルトキハ舊退隱料ハ之ヲ廢止スルノ權ヲ得ルトキ其額舊退隱料ト同額以上ナルトキハ舊退隱料ハ總テ之ヲ廢止ス

第七十九條　給料、退隱料、報酬及辨償ハ總テ市ノ負擔トス

第四章　市有財產及市稅

第一款　市有財產ノ管理

第八十條　市ハ其不動產、積立金穀等ヲ以テ基本財產ト爲シ之ヲ維持スルノ義務アリ

第八十一條　市ハ其必要ナル支出及從前法律勅令ニ依テ賦課セラレ又ハ將來法律勅令ニ依テ賦課セラルヽ支出ヲ負擔スルノ義務アリ

市ハ其財產ヨリ生スル收入及使用料、手數料（第八十九條）竝科料、過怠金其他法律勅令ニ依リ市ニ屬スル收入ヲ以テ前項ノ支出ニ充テ猶不足アルトキハ市稅（第九十條）及其市有ノ土地物件ヲ使用スル權利ヲ有スル者アルトキハ市會ノ議決ヲ經ルニ非サレハ其舊慣ヲ改ムルコトヲ得ス

第八十四條　市住民中特ニ市有ノ土地物件ヲ使用スル權利ヲ得ントスル者アルトキハ市條例ノ規定ニ依リ使用料若クハ一時ノ加入金ヲ徵收シ又ハ使用料加入金ヲ共ニ徵收シテ之ヲ許可スルコトヲ得但特ニ民法上使用ノ權利ヲ有スル者ハ此限ニ在ラス

第八十五條　使用權ヲ有スル者（第八十三條、第八十四條）ハ使用ノ多寡ニ準シテ其土地物件ニ係ル必要ナル費用ヲ分擔スルコトヲ得

第八十六條　市會ハ市ノ爲メニ必要ナル場合ニ於テハ使用權（第八十三條、第八十四條）ヲ取上ケ又ハ制限スルコトヲ得但特ニ民法上使用ノ權利ヲ有スル者ハ此限ニ在ラス

第八十七條　市有財產ノ賣却貸與又ハ建築工事及物品調達ノ請負ハ公ケノ入札ニ付スル可シ但臨時急施ヲ要スルトキ及入札ノ價額其費用ニ比シテ得失相償ハサルトキ又ハ市會ノ認許ヲ得ルトキハ此限ニ在ラス

第八十八條　市ハ其必要ナル支出及從前法律命令ニ依テ賦課セラレ又ハ將來法律勅令ニ依テ賦課セラルヽ支出ヲ負擔スルノ義務アリ

第八十三條　第百一條ニ揭ケタル物件ヲ使用スル權利ヲ有スル者アルトキハ市會ノ議決ヲ經ルニ非サレハ其舊慣ヲ改ムルコトヲ得ス

第八十四條　市住民中特ニ市有ノ土地物件ヲ使用スル權利ヲ得ントスル者アルトキハ市條例ノ規定ニ依リ使用料若クハ一時ノ加入金ヲ徵收シ又ハ使用料加入金ヲ共ニ徵收シテ之ヲ許可スルコトヲ得但特ニ民法上使用ノ權利ヲ有スル者ハ此限ニ在ラス

第八十五條　使用權ヲ有スル者（第八十三條、第八十四條）ハ使用ノ多寡ニ準シテ其土地物件ニ係ル必要ナル費用ヲ分擔スルコトヲ得

第八十六條　市會ハ市ノ爲メニ必要ナル場合ニ於テハ使用權（第八十三條、第八十四條）ヲ取上ケ又ハ制限スルコトヲ得但特ニ民法上使用ノ權利ヲ有スル者ハ此限ニ在ラス

第八十七條　市有財產ノ賣却貸與又ハ建築工事及物品調達ノ請負ハ公ケノ入札ニ付スル可シ但臨時急施ヲ要スルトキ及入札ノ價額其費用ニ比シテ得失相償ハサルトキ又ハ市會ノ認許ヲ得ルトキハ此限ニ在ラス

第八十八條　市ハ其必要ナル支出及從前法律命令ニ依テ賦課セラレ又ハ將來法律勅令ニ依テ賦課セラルヽ支出ヲ負擔スルノ義務アリ

市ハ其財產ヨリ生スル收入及使用料、手數料（第八十九條）竝科料、過怠金其他法律勅令ニ依リ市ニ屬スル收入ヲ以テ前項ノ支出ニ充テ猶不足アルトキハ市稅（第九十條）及

夫役現品（第百一條）ヲ賦課徵收スルコトヲ得

第八十九條　市ハ其所有物及營造物ノ使用ニ付又ハ特ニ數個人ノ爲メニスル事業ニ付使用料又ハ手數料ヲ徵收スルコトヲ得

第九十條　市稅トシテ賦課スルコトヲ得可キ目左ノ如シ

一、國稅府縣稅ノ附加稅

二、直接又ハ間接ノ特別稅

附加稅ハ直接ノ國稅又ハ府縣稅ニ附加シ均一ノ稅率ヲ以テ市ノ全部ヨリ徵收スルヲ常例トス特別稅ハ附加稅ノ外別ニ市限リ稅目ヲ起シテ課稅スルコトヲ要スルトキ賦課徵收スルモノトス

第九十一條　此法律ニ規定セル條項ヲ除クノ外使用料、手數料（第八十九條）特別稅（第九十條第一項第二）及從前ノ區町村費ニ關スル細則ハ市條例ヲ以テ之ヲ規定ス可シ其條例ニハ科料一圓九十五錢以下ノ罰則ヲ設クルコトヲ得

科料ニ處シ及之ヲ徵收スルハ市參事會之ヲ掌ル其處分ニ不服アル者ハ令狀交付後十四日以內ニ司法裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第九十二條　三箇月以上市內ニ滯在スル者ハ其市稅ヲ納ムルモノトス但其課稅ハ滯在ノ初ニ遡リ徵收ス可シ

第九十三條　市內ニ住居ヲ構ヘス又ハ三箇月以上滯在スルコトナシト雖モ市內ニ土地家屋ヲ所有シ又ハ營業ヲ爲ス者（店舖ヲ定メサル行商ヲ除ク）ハ其土地家屋營業若クハ其所有ノ土地物件ヲ使用スル權利ヲ有スル者アルトキハ市會ノ議決ヲ經ルニ非サレハ其舊慣ヲ改ムルコトヲ得ス

第九十四條　市住民中特ニ市有ノ土地物件ヲ使用スル權利ヲ得ントスル者アルトキハ市條例ノ規定ニ依リ使用料若クハ一時ノ加入金ヲ徵收シ又ハ使用料加入金ヲ共ニ徵收シテ之ヲ許可スルコトヲ得但特ニ民法上使用ノ權利ヲ有スル者ハ此限ニ在ラス

第九十五條　使用權ヲ有スル者（第九十三條、第九十四條）ハ使用ノ多寡ニ準シテ其土地物件ニ係ル必要ナル費用ヲ分擔スルコトヲ得

第九十六條　市會ハ市ノ爲メニ必要ナル場合ニ於テハ使用權（第九十三條、第九十四條）ヲ取上ケ又ハ制限スルコトヲ得但特ニ民法上使用ノ權利ヲ有スル者ハ此限ニ在ラス

第九十七條　市有財產ノ賣却貸與又ハ建築工事及物品調達ノ請負ハ公ケノ入札ニ付スル可シ但臨時急施ヲ要スルトキ及入札ノ價額其費用ニ比シテ得失相償ハサルトキ又ハ市會ノ認許ヲ得ルトキハ此限ニ在ラス

第九十八條　市ハ其必要ナル支出及從前法律命令ニ依テ賦課セラレ又ハ將來法律勅令ニ依テ賦課セラルヽ支出ヲ負擔スルノ義務アリ

市ハ其財產ヨリ生スル收入及使用料、手數料（第九十九條）竝科料、過怠金其他法律勅令ニ依リ市ニ屬スル收入ヲ以テ前項ノ支出ニ充テ猶不足アルトキハ市稅（第百條）及其所得ニ對シテ賦課スル市稅ヲ納ムルモノトス其法人タルトキモ亦同シ但郵便電信及官設鐵道ノ業ハ此限ニ在ラス

第九十九條　數個人ニ於テ專ラ使用スル所ノ營造物アルトキハ其修繕及保存ノ費用ハ之ヲ其關係者ニ賦課ス可シ

市內ノ一區ニ於テ專ラ使用スル營造物アルトキハ其區內ニ住居シ若クハ滯在シ又ハ土地家屋ヲ所有シ營業（店舖ヲ定メサル行商ヲ除ク）ヲ爲ス者ニ於テ其修繕及保存ノ費用ヲ負擔ス可シ但其一區ノ所有財產アルトキハ其收入ヲ以テ先ツ其費用ニ充ツ可シ

第百條　市稅ハ納稅義務ノ起リタル翌月ノ初ヨリ免稅理由ノ生シタル月ノ終迄月割ヲ以テ之ヲ徵收ス可シ

會計年度中ニ於テ納稅義務消滅シ又ハ變更スルトキハ納稅者ヨリ之ヲ市長ニ屆出ツ可シ其屆出ヲ爲シタル月ノ終迄ハ從前ノ稅ヲ徵收スルコトヲ得

第百一條　市公共ノ事業ヲ起シ又ハ公共ノ安寧ヲ維持スルカ爲メニ夫役及現品ヲ以テ納稅者ニ賦課スルコトヲ得但學藝、美術及手工ニ關スル勞役ヲ課スルコトヲ得ス

夫役及現品ハ急迫ノ場合ヲ除クノ外直接市稅ヲ準率ト爲シ且之ヲ金額ニ算出シテ賦課ス可シ

夫役ヲ課セラレタル者ハ其便宜ニ從ヒ本人自ラ之ニ當リ又ハ適當ノ代人ヲ出スコトヲ得又急迫ノ場合ヲ除クノ外金圓ヲ以テ之ニ代フルコトヲ得

第百二條　市ニ於テ徵收スル使用料、手數料（第八十九條）市稅（第九十條）夫役ニ代フル

金圓（第百一條）共有物使用料及加入金（第八十四條）其他市ノ收入ヲ定期內ニ納メサルトキハ市參事會ハ之ヲ督促シ猶之ヲ完納セサルトキハ國稅滯納處分法ニ依リ之ヲ徵收スルコトヲ得

本條ニ記載スル徵收金ノ追徵、期滿得免及先取特權ニ付テハ國稅ニ關スル規則ヲ適用ス

第百三條　地租ノ附加稅ハ地租ノ納稅者ニ賦課シ其他土地ニ對シテ賦課スル市稅ハ其所有者又ハ使用者ニ賦課スルコトヲ得

第百四條　市稅ノ賦課ニ對スル訴願ハ賦課令狀ノ交付後三箇月以內ニ之ヲ市參事會ニ申立ツヲ可シ此期限ヲ經過スルトキハ其年度內減稅免稅及償還ヲ請求スルノ權利ヲ失フモノトス

第百五條　市稅ノ賦課及市ノ營造物、市有財產竝其所得ヲ使用スル權利ニ關スル訴願ハ市參事會之ヲ裁決ス但民法上ノ權利ニ係ルモノハ此限ニ在ラス

前項ノ裁決ニ不服アル者ハ府縣參事會ニ訴願シ其府縣參事會ノ裁決ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

本條ノ訴願及訴訟ノ爲メニ其處分ノ執行ヲ停止スルコトヲ得ス

第百六條　市ニ於テ公債ヲ募集スルハ從前ノ公債元額ヲ償還スル爲メ又ハ天災時變等已ムヲ得サル支出若クハ市ノ永久ノ利益トナル可キ支出ニ充ル爲メニ非サレハ之ヲ募集スルコトヲ得ス

市會ニ於テ公債募集ノ事ヲ議決スルトキハ市長ヨリ其謄寫ヲ以テ之ヲ收入役ニ交付ス可シ其豫算表中監督官廳若クハ參事會ノ許可ヲ受ク可キ事項（第百二十一條ヨリ第百二十三條ニ至ル）先ツ其許可ヲ受ク可シ

收入役ハ市參事會（第六十四條第二項第三）又ハ監督官廳ノ命令アルニ非サレハ支拂ヲ爲スコトヲ得ス又收入役ハ市參事會ノ命令ヲ受クルモ其支出豫算表中ニ豫定ナキカ又ハ其命令第百九條ノ規定ニ據ラサルトキハ支拂ヲ爲スコトヲ得ス

前項ノ規定ニ背キタル支拂ハ總テ收入役ノ責任ニ歸ス

第百十一條　市ノ出納ハ每月例日ヲ定メテ檢查シ及每年少クモ一回臨時檢查ヲ爲ス可シ

例月檢查ハ市長又ハ其代理者之ヲ爲シ臨時檢查ハ市長又ハ其代理者ノ外市會ノ互選シタル議員一名以上ノ立會ヲ要ス

第百十二條　決算ハ會計年度ノ終ヨリ三箇月以內ニ之ヲ結了シ證書類ヲ併セテ收入役ヨリ之ヲ市參事會ニ提出シ市參事會ハ之ヲ審查シ意見ヲ附シテ之ヲ市會ノ認定ニ付ス可シ其市會ノ認定ヲ經タルトキハ市長ヨリ之ヲ府縣知事ニ報告ス可シ

決算報告ヲ爲ストキハ第三十八條及第四十三條ノ例ニ準シ市參事會員故障アルモノトス

第五章　特別ノ財產ヲ有スル市區ノ行政

第百十三條　市內ノ一區ニシテ特別ニ財產ヲ所有シ若クハ營造物ヲ設ケ其區限リ特ニ其費用ヲ負擔スルトキハ府縣參事會ハ其市會ノ意見ヲ聞キ條例ヲ發行シ財產及營造物ニ關スル事務ノ爲メ區會ヲ設クルコトヲ得其會議ハ市會ノ例ヲ適用スルコトヲ得

第百十四條　前條ニ記載スル事務ハ市ノ行政ニ關スル規則ニ依リ市參事會之ヲ管理ス可シ但區ノ出納及會計ノ事務ハ之ヲ分別ス可シ

第六章　市行政ノ監督

第百十五條　市行政ハ第一次ニ於テ府縣知事之ヲ監督シ第二次ニ於テ內務大臣之ヲ監督ス但法律ニ指定シタル場合ニ於テ府縣參事會ノ參與スルハ別段ナリトス

第百十六條　此法律中別段ノ規定アル場合ヲ除クノ外凡市ノ行政ニ關スル府縣知事若クハ府縣參事會ノ處分若クハ裁決ニ不服アル者ハ內務大臣ニ訴願スルコトヲ得

市ノ行政ニ關スル訴願ハ處分書若クハ裁決書ヲ交付シ又ハ之ヲ告知シタル日ヨリ十四日以內ニ其理由ヲ具シテ之ヲ提出ス可シ但此法律中別ニ期限ヲ定ムルモノハ此限ニ在ラス

此法律中ニ指定スル場合ニ於テ府縣知事若クハ府縣參事會ノ裁決ニ不服アリテ行政裁判所ニ出訴セントスル者ハ裁決書ヲ交付シ又ハ之ヲ告知シタル日ヨリ二十一日以內ニ出訴ス可シ

行政裁判所ニ出訴スルニ於テハ內務大臣ニ訴願及訴訟ヲ提出スルトキハ處分又ハ裁決ニ不服アリテ行政裁判所ニ出訴セントスル者ハ裁決書ヲ交付シ又ハ之ヲ告知シタル日ヨリ二十一日以內ニ出訴ス可シ

第百十七條　監督官廳ハ市行政ノ法律命令ニ背戻セサルヤ其事務錯亂滯澁セサルヤ否ヲ監視ス可シ監督官廳ハ之カ爲メニ行政事務ニ關シテ報告ヲ爲サシメ豫算及決算等ノ書類帳簿ヲ徵シ竝實地ニ就テ事務ノ現況ヲ視察シ出納ヲ檢閱スルノ權ヲ有ス

第百十八條　市ニ於テ法律勅令ニ依テ負擔シ又ハ當該官廳ノ職權ニ依テ命令スル所ノ支出豫算ニ載セス又ハ臨時之ヲ追加スルトキハ府縣知事ハ理由ヲ示シテ其支出額ヲ定額豫算表ニ加ヘ又ハ臨時支出セシムヘシ

市ニ於テ前項ノ處分ニ不服アルトキハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得ス

第百十九條　凡市會又ハ市參事會ニ於テ議決又ハ之ヲ告知シタル日ヨリ十四日以內ニ其理由ヲ具シテ之ヲ提出ス可シ但此法律中別ニ期限ヲ定ムルモノハ此限ニ在ラス

第百二十條　內務大臣ハ市會ヲ解散セシムルコトヲ得

定額豫算中臨時ノ場合ニ支出スルカ爲メニ豫備費ヲ置キ市參事會ハ豫メ市會ノ認定ヲ受ケシテ豫算外ノ費用又ハ豫算超過ノ費用ニ充ツルコトヲ得但市會ノ否決シタル費途ニ充ツルコトヲ得ス

第百二十一條　市會ニ於テ豫算表ヲ議決シタルトキハ市長ヨリ其謄寫ヲ以テ之ヲ收入役ニ交付ス可シ其豫算表中監督官廳若クハ參事會ノ許可ヲ受ク可キ事項アルトキハ（第百二十一條ヨリ第百二十三條ニ至ル）先ツ其許可ヲ受ク可シ

第二款　市ノ歲入出豫算及決算

第百七條　市參事會ハ每會計年度前市會ノ議決ヲ豫知シ得可キ金額ヲ見積リ年度前二箇月ヲ限リ歲入出豫算表ヲ調製ス可シ但市ノ會計年度ニ同シ

第百八條　豫算表ハ會計年度ノ終ヨリ三箇月以內ニ之ヲ府縣知事ニ報告ス可シ

第百九條　定額豫算外ノ費用又ハ豫算ノ不足アルトキハ市會ノ認定ヲ得テ之ヲ支出スルコトヲ得

スル事
二、基本財産ノ處分ニ關スル事（第八十一條）
三、市有不動産ノ賣却讓與竝質入書入ヲ爲ス事
四、各個人特ニ使用スル市有土地使用法ノ變更ヲ爲ス事（第八十六條）
五、各種ノ保證ヲ與フル事
六、法律勅令ニ依テ負擔スル義務ニ非スシテ向五箇年以上ニ亘リ新ニ市住民ニ負擔ヲ課スル事
七、均一ノ稅率ニ據ラスシテ國稅府縣稅ニ附加稅ヲ賦課スル事（第九十條第二項）
八、第九十九條ニ從ヒ數個人又ハ市內ノ一區ニ費用ヲ賦課スル事
九、第百一條ノ準率ニ據ラスシテ夫役及現品ヲ賦課スル事

第百二十四條　府縣知事ハ市長、助役、市參事會員、委員、區長其他市吏員ニ對シ懲戒處分ヲ行フコトヲ得其懲戒處分ハ譴責及過怠金トス其過怠金ハ二十五圓以下トス

追テ市吏員ノ懲戒法ヲ設クル迄ハ左ノ區別ニ從ヒ官吏懲戒例ヲ適用スヘシ

一、市參事會ノ懲戒處分（第六十四條第二項第五）ニ不服アル者ハ府縣知事ニ訴願シ府縣知事ノ裁決ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

二、府縣知事ノ懲戒處分ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

三、本條第一項ニ揭載スル市吏員職務ニ違フコト再三ニ及ヒ又ハ其情狀重キ者又ハ行狀ヲ亂リ廉恥ヲ失フ者、財產ヲ浪費シ其分ヲ守ラサル者又ハ職務擧ラサル者ハ懲戒裁判ヲ以テ其職ヲ解クコトヲ得可キ者ハ（第百二十七條）府縣參事會及行政裁判所ノ開設スル迄ノ間府縣參事會ノ職務ハ府縣知事行政裁判所ノ職務ハ內閣ニ於テ之ヲ行フ可シ

第百二十八條　此法律ニ依リ初テ議員ヲ選擧スルニ付市參事會及市會ノ職務竝市條例ヲ以テ定ムル可キ事項ハ府縣知事又ハ其指命スル官吏ニ於テ之ヲ施行ス可シ

第百二十九條　社寺宗教ノ組合ニ關シテハ此法律ヲ適用セス現行ノ例規及其地ノ習慣ニ從フ

第百三十條　此法律中ニ記載セル人口ハ最終ノ人口調査ニ依リ現役軍人ヲ除キタル數ヲ云フ

第百三十一條　現行ノ租稅中此法律ニ於テ直接稅又ハ間接稅トス可キ類別ハ內務大臣及大藏大臣之ヲ告示ス

第百三十二條　明治九年十月第百三十號布告各區町村金穀公借共有物取扱土木起功規則、明治十一年七月第十七號布告郡區町村編制法第四條、明治十七年五月第十四號布告區町村會法、明治十七年五月第十五號布告、明治十七年七月第二十三號布告、明治十八年八月第二十五號布告其他此法律ニ抵觸スル成規ハ此法律施行ノ日ヨリ總テ之ヲ廢止ス

第百三十三條　內務大臣ハ此法律實行ノ責ニ任シ之カ爲メ必要ナル命令及訓令ヲ發布ス可シ

○町村制

明治二十一年四月二十五日法律第一號ニ（抄）

第一章　總則

第一款　町村及其區域

第一條　此法律ハ市制ヲ施行スル地ヲ除キ總テ町村ニ施行スルモノトス

第二條　町村ハ法律上一個人ト均ク權利ヲ有シ義務ヲ負擔シ凡町村公共ノ事務ハ官ノ監督ヲ受ケテ自ラ之ヲ處理スルモノトス

第三條　凡町村ハ從來ノ區域ヲ存シテ之ヲ變更セス但將來其變更ヲ要スルコトアルトキハ此法律ニ準據ス可シ

第四條　町村ノ廢置分合ヲ要スルトキハ關係アル市町村會及郡參事會之ヲ議決ス其數郡ニ涉リ若クハ市ノ境界ニ涉ルモノハ府縣參事會之ヲ議決ス

町村ノ資力法律上ノ義務ヲ負擔スルニ堪ヘス又ハ公益上ノ必要アルトキハ關係者ノ異議ニ拘ハラス町村ヲ合併シ又ハ其境界ヲ變更スルコトアル可シ

本條ノ處分ニ付其町村ノ財產處分ヲ要スルトキハ併セテ之ヲ議決ス可シ

第五條　町村ノ境界ニ關スル爭論ハ郡參事會之ヲ裁決ス其數郡ニ涉リ若クハ市ノ境界ニ涉ルモノハ府縣參事會之ヲ裁決ス其郡參事會ノ裁決ニ不服アル者ハ府縣參事會ニ訴願シ其府縣參事會ノ裁決ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第六條　凡町村內ニ住居ヲ占ムル者ハ總テ其町村住民トス

凡町村住民タル者ハ此法律ニ從ヒ公共ノ營造物竝町村有財產ヲ共用スルノ權利ヲ有シ及町村ノ負擔ヲ分任スルノ義務ヲ有スルノトス但特ニ民法上ノ權利及義務ヲ有スル者アルトキハ此限ニ在ラス

第七條　凡帝國臣民ニシテ公權ヲ有スル獨立ノ男子二年以來（二）町村ノ住民トナリ（二）其町村內ニ於テ地租ヲ納メ若クハ直接國稅年額二圓以上ヲ納ムル者ハ其町村公民トス其公費ヲ以テ救助ヲ受ケタル後二年ヲ經サル者ハ此限ニ在ラス但場合ニ依リ町村會ノ議決ヲ以テ本條ニ定ムル二箇年ノ制限ヲ特免スルコトヲ得

此法律ニ於テ獨立ト稱スルハ滿二十五歲以上ニシテ一戶ヲ構ヘ且治產ノ禁ヲ受ケサル者ヲ云フ

第八條　凡町村公民ハ町村ノ選擧ニ參與シ町村ノ名譽職ニ選擧セラルヽノ權利アリ又其名譽職ヲ擔任スルハ町村公民ノ義務ナリトス

左ノ理由アルニ非サレハ名譽職ヲ拒辭シ又ハ任期中退職シ若クハ無任期ノ職務ヲ少クモ三年間擔當セス又ハ其職務ヲ實際ニ執行セサル者ハ町村會ノ議決ヲ以テ三年以上六年以下其町村公民タルノ權ヲ停止シ且同年期間其負擔ス可キ町村費ノ八分一乃至四分一ヲ增課スルコトヲ得

前項町村會ノ議決ニ不服アル者ハ郡參事會ニ訴願シ其郡參事會ノ裁決ニ不服アル者ハ府縣參事會ニ訴願シ其府縣參事會ノ裁決ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

一、疾病ニ罹リ公務ニ堪ヘサル者
二、營業ノ爲メニ常ニ其町村內ニ居ルコトヲ得サル者

三、年齡滿六十歲以上ノ者
四、官職ノ爲メニ町村ノ公務ヲ執ルコトヲ得サル者
五、四年間無給ニシテ町村吏員ノ職ニ任シ爾後四年ヲ經過セサル者及六年間町村議員ノ職ニ居リ爾後六年ヲ經過セサル者
六、其他町村會ノ議決ニ於テ正當ノ理由アリト認ムル者

前項ノ理由ナクシテ名譽職ヲ拒辭シ又ハ任期中退職シ若クハ無任期ノ職務ヲ少クモ三年間擔當セス又ハ其職務ヲ實際ニ執行セサル者ハ町村會ノ議決ヲ以テ三年以上六年以下其町村公民タルノ權ヲ停止シ且同年期間其負擔ス可キ町村費ノ八分一乃至四分一ヲ增課スルコトヲ得

第九條　町村公民タル者第七條ニ揭載スル要件ノ一ヲ失フトキハ其公民タルノ權ヲ失フモノトス町村公民タル者身代限處分中又ハ公權剝奪若クハ停止ヲ附加ス可キ重輕罪ノ爲メ裁判上ノ訊問若クハ勾留中又ハ租稅滯納處分中ハ其公民タルノ權ヲ停止ス

陸海軍ノ現役ニ服スル者ハ町村ノ公務ニ參與セサルモノトズ

町村公民タル者ニ限リテ任ス可キ職務ニ在ル者本條ノ場合ニ當ルトキハ其職務ヲ解ク

可キモノトス

第三款　町村條例

第十條　町村ノ事務及町村住民ノ權利義務ニ關シ此法律中ニ明文ナク又ハ特例ヲ設クルコトヲ許セル事項ハ各町村ニ於テ特ニ條例ヲ設ケテ之ヲ規定スルコトヲ得

町村ニ於テハ其町村ノ設置ニ係ル營造物ニ關シ規則ヲ設クルコトヲ得

町村條例及規則ハ法律命令ニ抵觸スルコトヲ得ス且之ヲ發行スルトキハ地方慣行ノ公告式ニ依ルヘシ

第二章　町村會

第一款　組織及選舉

第十一條　町村會議員ハ其町村ノ選舉人其被選舉權アル者ヨリ之ヲ選舉ス其定員ハ其町村ノ人口ニ準シ左ノ割合ヲ以テ之ヲ定ム但町村條例ヲ以テ特ニ之ヲ增減スルコトヲ得

人口千五百未滿ノ町村ニ於テハ　議員八人

人口千五百以上五千未滿ノ町村ニ於テハ　議員十二人

人口五千以上一萬未滿ノ町村ニ於テハ　議員十八人

人口一萬以上二萬未滿ノ町村ニ於テハ　議員二十四人

人口二萬以上ノ町村ニ於テハ　議員三十人

第十二條　町村公民（第七條）ハ總テ選舉權ヲ有ス但其公民權ヲ停止セラルヽ者（第八條第三項、第九條第二項）及陸海軍ノ現役ニ服スル者ハ此限ニ在ラス

凡内國人ニシテ公權ヲ有シ直接町村稅ヲ納ムル者其額町村公民ノ最多ク納稅スル者三名中ノ一人ヨリモ多キトキハ第七條ノ要件ニ當ラスト雖モ選舉權ヲ有ス但公民權ヲ停止セラルヽ者及陸海軍ノ現役ニ服スル者ハ此限ニ在ラス

選舉人ハ分テ二級トス

第十三條　選舉人中直接町村稅ノ納額多キ者ヲ合セテ選舉人全員ノ納ムル總額ノ半ニ當ル可キ者ヲ一級トシ爾餘ノ選舉人ヲ二級トス

一級ノ間納稅額兩級ニ跨ル者アルトキハ一級ニ入ル可シ又兩級ノ間ニ同額ノ納稅者二名以上アルトキハ其町村内ニ住居スル年數ノ多キ者ヲ以テ一級ニ入ル若シ住居ノ年數ニ依リ難キトキハ年齡ヲ以テシ年齡ニ依リ難キトキハ町村長抽籤ヲ以テ之ヲ定ム可シ

選舉人ハ各級各別ニ議員ノ半數ヲ選舉ス其被選舉人ハ同級内ノ者ニ限ラス兩級ニ通シテ選舉セラルヽコトヲ得

第十四條　特別ノ事情アリテ前條ノ例ニ依リ難キ町村ニ於テハ町村條例ヲ以テ別ニ選舉ノ特例ヲ設クルコトヲ得

選舉權ヲ有スル町村公民（第十二條）ハ總テ被選舉權ヲ有ス

第十五條　選舉權ヲ有スル町村公民（第七條）ハ總テ選舉權ヲ左ニ揭クル者ハ町村會議員タルコトヲ得ス

一、所屬府縣郡ノ官吏

二、有給ノ町村吏員

三、檢察官及警察官吏

四、神官僧侶及其他諸宗教師

五、小學校教員

其他官吏ニシテ當選シ之ニ應セントスルトキハ所屬長官ノ許可ヲ受ク可シ

代言人ニ非スシテ他人ノ爲メニ裁判所又ハ其他ノ官廳ニ對シテ事ヲ辨スルヲ以テ業ト爲ス者ハ議員ニ選舉セラレヽコトヲ得ス

父子兄弟タルノ緣故アル者ハ同時ニ町村會議員タルコトヲ得ス其同時ニ選舉セラレタルトキハ投票ノ數ニ依テ其多キ者一人ヲ當選トシ若シ同數ナレハ年長者ヲ當選トス其時ヲ異ニシテ選舉セラレタル者ハ後者議員タルコトヲ得ス

町村長若クハ助役トノ間父子兄弟タルノ緣故アル者ハ之ト同時ニ町村會議員タルコトヲ得ス若シ議員トノ間ニ其緣故アル者町村長若クハ助役ニ選舉セラレ認可ヲ受クルトキハ其緣故アル議員ハ其職ヲ退ク可シ

第十六條　議員ハ名譽職トス其任期ハ六年トシ每三年各級ニ於テ其半數ヲ改選ス若シ各級ノ議員二分シ難キトキハ初回ニ於テ多數ノ一半ヲ解任セシム初回ニ於テ解任ス可キ者ハ抽籤ヲ以テ之ヲ定ム

退任ノ議員ハ再選セラルヽコトヲ得

第十七條　議員中闕員アルトキハ每三年定期改選ノ時ニ至リ同時ニ補闕選舉ヲ行フ可シ若シ定員三分ノ一以上闕員アルトキ又ハ町村會町村長若クハ郡長ニ於テ臨時補闕ヲ必要ト認ムルトキハ定期前ト雖モ其補闕選舉ヲ行フ可シ

補闕議員ハ其前任者ノ殘任期間在職スルモノトス

定期改選及補闕選舉トモ前任者ノ選舉セラレタル選舉等級ニ從テ之カ選舉ヲ行フ可シ

第十八條　町村長ハ選舉ヲ行フ每ニ其選舉前六十日ヲ限リ選舉原簿ヲ製シ各選舉人ノ資格ヲ記載シ此原簿ニ據リテ選舉人名簿ヲ製ス可シ

選舉人名簿ハ七日間町村役場ニ於テ之ヲ關係者ノ縱覽ニ供ス可シ若シ關係者ニ於テ訴願センドスルコトアルトキハ同期限内ニ之ヲ町村長ニ申立ツ可シ町村長ハ町村會ノ裁決（第三十七條第一項）ニ依リ名簿ヲ修正ス可キトキハ選舉前十日ヲ限リテ之ニ修正ヲ加ヘテ確定名簿トナシ之ニ登錄セラレサル者ハ何人タリトモ選舉ニ關スルコトヲ得ス」

本條ニ依リ確定シタル名簿ハ當選ヲ辭シ若クハ選舉ノ無效トナリタル場合ニ於テ更ニ選舉ヲ爲ストキモ亦之ヲ適用ス

第十九條　選舉ヲ執行スルトキハ町村長ハ選舉ノ場所日時ヲ定メ及選舉ス可キ議員ノ數ヲ各級ニ分チ選舉前七日ヲ限リテ之ヲ公告ス可シ

各級ニ於テ選舉ヲ行フノ順序ハ先ツ二級ノ選舉ヲ行ヒ次ニ一級ノ選舉ヲ行フ可シ

第二十條　選舉掛ハ名譽職トシ町村長ニ於テ臨時ニ選舉人中ヨリ二名若クハ四名ヲ選任シ町村長若クハ其代理者ハ其係長トナリ選舉會ヲ開閉シ其會場ノ取締ニ任ス

第二十一條　選舉開會中ハ選舉人ノ外何人タリトモ選舉會場ニ入ルコトヲ得ス選舉人ハ選舉會場ニ於テ協議又ハ勸誘ヲ爲スコトヲ得ス

第二十二條　選舉ハ投票ヲ以テ之ヲ行フ投票ニハ被選舉人ノ氏名ヲ記シ封緘ノ上選舉人ノ自ラ投票ヲ投票函ニ差出ス可シ但選舉人ノ氏名及住所ヲ掛長ニ申立テ掛長ハ選舉人名簿ニ照シ受ケ封緘ノ儘投票函ニ投入ス可シ但書ハ投票ヲ終ル迄之ヲ開クコトヲ得ス

投票函ハ投票ヲ差出スコトヲ許サス

第二十三條　投票ニ記載ノ人員其選舉ス可キ定數ニ過キ又ハ不足アルモ其投票ヲ無效トス

選舉人名ノ記載セス又ハ記載セル人名ノ讀ミ難キモノ

二、被選舉人ノ何人タルヲ確認シ難キモノ

三、被選舉權ナキ人名ヲ記載スルモノ

四、被選舉人氏名ノ外他事ヲ記入スルモノ

投票ノ受理竝ニ效力ニ關スル事項ハ選舉掛假ニ之ヲ議決ス可否同數ナルトキハ掛長之ヲ決ス

第二十四條　選舉ハ選舉人自ラ之ヲ行フ可シ他人ニ託シテ投票ヲ差出スコトヲ許サス

第二十二條ニ依リ選舉權ヲ有スル者ハ第二項ニ依リ選舉人中ヨリ二名若クハ四名ヲ選任シ町村長若クハ其代理者ハ其係長トナリ選舉ヲ行フコトヲ得若シ其獨立ノ男子ニ非サル者又ハ會社其他法人ニ係ルトキハ必ス代人ヲ以テス可シ其代人ハ内國人ニシテ公權ヲ有スル獨立ノ男子ニ限ル但一人ニシテ數人ノ代理ヲ爲スコトヲ得ス且代人ハ委任狀ヲ選舉掛ニ示シテ代理ノ證ト爲ス可シ

第二十五條　町村ノ區域廣濶ナルトキ又ハ人口稠密ナルトキハ町村會ノ議決ニ依リ區畫ヲ定メテ選舉分會ヲ設クルコトヲ得但特ニ二級選舉人ノミ此分會ヲ設クルモ妨ケナシ」

分會ノ選舉掛ハ町村長ノ選任シタル代理者ヲ以テ其長トシ第二十條ノ例ニ依リ掛員二名若クハ四名ヲ選任ス

選舉分會ニ於テ爲シタル投票ハ投票函ノ儘本會ニ集メテ之ヲ合算シ總數ヲ以テ當選ヲ定ム

選舉分會ハ本會ト同日時ニ之ヲ開ク可シ其他選舉ノ手續會場ノ取締等總テ本會ノ例ニ依ル

第二十六條　議員ノ選舉ハ有效投票ノ多數ヲ得ル者ヲ以テ當選トス投票ノ數相同キモノハ年長者ヲ取リ同年ナルトキハ掛長自ラ抽籤シテ其當選ヲ定ム

同時ニ補闕員數名ヲ選舉スルトキハ（第十七條）投票數ノ最多キ者ヲ以テ殘任期ノ最長キ前任者ノ補闕ト爲シ其數相同キトキハ抽籤ヲ以テ其順序ヲ定ム

第二十七條　選舉掛ハ選舉錄ヲ製シテ選舉ノ顚末ヲ記錄シ選舉ヲ終リタル後之ヲ朗讀シ選舉人名簿其他關係書類ヲ合綴シテ之ニ署名ス可シ

投票ハ之ヲ選舉錄ニ附屬シ選舉ヲ結了スル

ニ至ル迄之ヲ保存ス可シ

第二十八條　選舉ヲ終リタル後選舉掛長ハ直ニ當選者ニ其當選ノ旨ヲ告知ス可シ其當選ヲ辭セントスル者ハ五日以内ニ之ヲ町村長ニ申立ツ可シ

一人ニシテ兩級ノ選舉ニ當リタルトキハ同期限内何レノ選舉ニ應ス可キコトヲ申立ツ可シ其期限内ニ之ヲ申立テサル者ハ總テ其選舉ヲ辭スル者トナシ第八條ノ處分ヲ爲ス可シ

第二十九條　選舉人選舉ノ效力ニ關シテ訴願セントスルトキハ選舉ノ日ヨリ七日以内ニ之ヲ町村長ニ申立ツルコトヲ得（第三十七條第一項）

町村長ハ選舉ヲ終リタル後之ヲ郡長ニ報告シ郡長ニ於テ選舉ノ效力ニ關シ異議アルトキハ訴願ノ有無ニ拘ラス郡參事會ニ付シテ處分ヲ行フコトヲ得

選舉ノ定規ニ違背スルコトアルトキハ其選舉ヲ取消シ又被選舉人中其資格ノ要件ヲ有セサル者アルトキハ其人ノ當選ヲ取消シ更ニ選舉ヲ行ハシム可シ

第三十條　當選者中其資格ノ要件ヲ有セサル者アルコトヲ發見シ又ハ就職後其要件ヲ失フ者アルトキハ其人ノ當選ハ效力ヲ失フモノトス其要件ノ有無ハ町村會之ヲ議決ス

第三十一條　小町村ニ於テハ郡參事會ノ議決ヲ經町村條例ノ規定ニ依リ町村會ヲ設ケス選舉權ヲ有スル町村公民ノ總會ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ得

第二款　職務權限及處務規程

第三十二條　町村會ハ其町村ヲ代表シ此法律ニ準據シテ町村一切ノ事件並從前特ニ委任セラレ又ハ將來法律勅令ニ依テ委任セラルル事件ヲ議決スルモノトス

第三十三條　町村會ノ議決ス可キ事件ノ概目左ノ如シ

一、町村條例及規則ヲ設ケ並改正スル事

二、町村費ヲ以テ支辨ス可キ事業但第六十九條ニ掲クル事務ハ此限ニ在ラス

三、歲入出豫算ヲ定メ豫算外ノ支出及豫算超過ノ支出ヲ認定スル事

四、決算報告ヲ認定スル事

五、法律勅令ニ定ムルモノヲ除クノ外使用料、手數料、町村稅及夫役現品ノ賦課徵收ノ法ヲ定ムル事

六、町村有不動産ノ賣買交換讓受讓渡並質入書入ヲ爲ス事

七、基本財産ノ處分ニ關スル事

八、歲入出豫算ヲ以テ定ムルモノヲ除クノ外新ニ義務ノ負擔ヲ爲シ及權利ノ棄却ヲ爲ス事

九、町村有ノ財産及營造物ノ管理方法ヲ定ムル事

十、町村吏員ノ身元保證金ヲ徵シ並其金額ヲ定ムル事

十一、町村ニ係ル訴訟及和解ニ關スル事

第三十四條　町村會ハ法律勅令ニ依リ其職權ニ屬スル町村吏員ノ選舉ヲ行フ可シ

第三十五條　町村會ハ町村長ノ報告ヲ請求シテ事務ノ管理、議決ノ施行並收入支出ノ正否ヲ監査スルノ職權ヲ有ス

町村會ハ町村ノ公益ニ關スル事件ニ付意見書ヲ監督官廳ニ差出スコトヲ得

第三十六條　町村會ノ議決ハ官廳ノ諮問アルトキハ意見ヲ陳述ス可シ

第三十七條　町村住民及公民タル權利ノ有無、選舉權及被選舉權ノ有無、選舉人名簿ノ正否並其等級ノ當否、代理ヲ以テ執行スル選舉權（第十二條第二項）及町村會議員選舉ノ效力（第二十九條）ニ關スル訴願ハ町村會之ヲ裁決ス

前項ノ訴願中町村住民及公民タル權利ノ有無並選舉權ノ有無ニ關スルモノハ町村會ノ設ケサキ町村ニ於テハ町村長之ヲ裁決ス

町村會若クハ町村長ノ裁決ニ不服アル者ハ郡參事會ニ訴願シ其郡參事會ノ裁決ニ不服アル者ハ府縣參事會ニ訴願シ其府縣參事會ノ裁決ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

本條ノ事件ニ付テハ町村長ヨリモ亦訴願及訴訟ヲ爲スコトヲ得

本條ノ訴願及訴訟ノ爲メ其執行ヲ停止スルコトヲ得ス但判決確定スルニ非サレハ更ニ選舉ヲ爲スコトヲ得ス

第三十八條　凡議員タル者ハ選舉人ノ指示若クハ委囑ヲ受ク可ラサルモノトス

第三十九條　町村會ハ町村長ヲ以テ其議長トス若シ町村長故障アルトキハ其代理タル町村助役ヲ以テ之ニ充ツ

第四十條　會議ノ事件議長及其父母兄弟若クハ妻子ノ一身上ニ關スル事アルトキハ議長ニ故障アルモノトシテ其代理者之ニ代ル可シ

議長代理者共ニ故障アルトキハ町村會ハ年長ノ議員ヲ以テ議長ト爲ス可シ

第四十一條　町村長及助役ハ會議ニ列席シテ議事ヲ辨明スルコトヲ得

第四十二條　町村會ハ會議ノ必要アル毎ニ議長之ヲ招集ス若シ議員四分ノ一以上ノ請求アルトキハ必ス之ヲ招集ス可シ其招集竝會議ノ事件ヲ告知スルハ急施ヲ要スル場合ヲ除クノ外少クモ開會ノ三日前タル可シ但町村會ノ議決ヲ以テ豫メ會議日ヲ定ムルモ妨ケナシ

第四十三條　町村會ハ議員三分ノ二以上出席スルニ非サレハ議決スルコトヲ得ス但同一ノ議事ニ付招集再回ニ至ルモ議員猶三分ノ二ニ滿タサルトキハ此限ニ在ラス

第四十四條　町村會ノ議決ハ可否ノ多數ニ依リ之ヲ定ム可否同數ナルトキハ再議議決ス可シ若シ猶同數ナルトキハ議長ノ可否スル所ニ依ル

第四十五條　議員ハ自己及其父母兄弟若クハ妻子ノ一身上ニ關スル事件ニ付テハ町村會ノ議決ニ加ハルコトヲ得ス

議員ノ數此除名ノ爲メニ減少シテ會議ヲ開クノ定數ニ滿タサルトキハ郡參事會町村會ニ代テ議決ス

第四十六條　町村會ニ於テ町村吏員ノ選舉ヲ行フトキハ其一名毎ニ匿名投票ヲ以テ之ヲ爲シ有效投票ノ過半數ヲ得ル者ヲ以テ當選ト爲ス若シ過半數ヲ得ル者ナキトキハ最多數ヲ得ル者二名ヲ取リ之ニ就テ更ニ投票セシム此再投票ニ於テモ猶過半數ヲ得ル者ナキトキハ抽籤ヲ以テ當選ヲ定ム其他ハ第二十三條、第二十四條第一項乃至第三項ノ規定ヲ準用ス

前項ノ選舉ニハ町村會ノ會議ハ公開ス但議長ノ許可ヲ得ルニ非サレハ傍聽ヲ禁スルコトヲ得

第四十七條　町村會ノ會議ハ各議員ニ事務ヲ分課シ會議及選舉ノ事ヲ總理シ開會閉會並延會ヲ命シ議場ノ秩序ヲ保持ス若シ傍聽者ノ公然贊成又ハ擯斥ヲ表シ又ハ喧擾ヲ起ス者アルトキハ議長ハ之ヲ議場外ニ退出セシムルコトヲ得

第四十八條　町村會ハ書記ヲシテ議事錄ヲ製シテ其議決及選舉ノ顚末並出席議員ノ氏名ヲ記錄セシム可シ議事錄ハ會議ノ末之ヲ朗讀シ議長及議員二名以上之ニ署名ス可シ

町村會ノ書記ハ議長之ヲ選任ス

第四十九條　町村會ハ其會議細則ヲ設ク可シ其細則ニ科ス可キ過怠金ニ關スル事項ハ町村條例ヲ以テ之ヲ定ム可シ

第五十條　町村會ハ其會議ニ事務ヲ分課シ會議及選舉ノ事ヲ總理シ開會閉會並延會ヲ命シ議場ノ秩序ヲ保持ス若シ傍聽者ノ公然贊成又ハ擯斥ヲ表シ又ハ喧擾ヲ起ス者アルトキハ議長ハ之ヲ議場外ニ退出セシムルコトヲ得

第五十一條　町村會ハ書記ヲシテ議事錄ヲ製シテ其議決及選舉ノ顚末並出席議員ノ氏名ヲ記錄セシム可シ議事錄ハ會議ノ末之ヲ朗讀シ議長及議員二名以上之ニ署名ス可シ

町村會ノ書記ハ議長之ヲ選任ス

第五十二條　町村ニ町村長及町村助役各一名ヲ置ク可シ但町村條例ヲ以テ助役ノ定員ヲ增加スルコトヲ得

第五十三條　町村長及助役ハ町村會ニ於テ其町村公民中年齡滿三十歲以上ニシテ選舉權ヲ有スル者ヨリ之ヲ選舉ス

町村長及助役ハ第十五條第二項ニ揭載スル職ヲ兼ヌルコトヲ得ス

父子兄弟タルノ緣故アル者ハ同時ニ町村長及助役ノ職ニ在ルコトヲ得ス若シ其緣故アル者助役ノ選舉ニ當ルトキハ其當選ヲ取消シ其町村長ノ選舉ニ當リテ認可ヲ得ルトキハ其緣故アル助役ハ其職ヲ退ク可シ

第五十四條　町村長及助役ノ任期ハ四年トス」

町村長及助役ノ選舉ハ第四十六條ニ依テ行フ可シ但投票同數ナルトキハ抽籤ノ法ニ依ラス郡參事會之ヲ決ス可シ

第五十五條　町村長及助役ハ名譽職トス但第五十六條ノ有給町村長及有給助役ハ此限ニ在ラス

町村長ハ職務取扱ノ爲メニ要スル實費辨償ノ外勤務ニ相當スル報酬ヲ受クルコトヲ得

助役ニシテ行政事務ノ一部ヲ分掌スル場合（第七十條第二項）ニ於テモ亦同シ

第五十六條　町村ノ情況ニ依リ町村條例ノ規定ヲ以テ町村長ニ給料ヲ給スルコトヲ得又大ナル町村ニ於テハ町村條例ノ規定ヲ以テ助役一名ヲ有給吏員ト爲スコトヲ得

有給町村長及有給助役ハ其町村公民タル者

第三章　町村行政

ニ限ラス但當選ニ應シ認可ヲ得ルトキハ其公民タルノ權ヲ得

第五十七條　有給町村長及有給助役ハ三箇月前ニ申立ツルトキハ隨時退職ヲ求ムルコトヲ得此場合ニ於テハ退隱料ヲ受クルノ權ヲ失フモノトス

第五十八條　有給町村長及有給助役ハ他ノ有給ノ職務ヲ兼任シ又ハ株式會社ノ社長及重役トナルコトヲ得ス其他ノ營業ハ郡長ノ認許ヲ得ルニ非サレハ之ヲ爲スコトヲ得ス

第五十九條　町村長及助役ノ選舉ハ府縣知事ノ認可ヲ受ク可シ

第六十條　府縣知事前條ノ認可ヲ與ヘサルトキハ府縣參事會ノ意見ヲ聞クコトヲ要ス若シ府縣參事會同意セサルモ猶府縣知事ニ於テ認可ス可カラスト爲ストキハ自己ノ責任ヲ以テ之ニ認可ヲ與ヘサルコトヲ得

第六十一條　町村長及助役ノ選舉其認可ヲ得サルトキハ再選舉ヲ爲ス可シ再選舉ニシテ猶其認可ヲ得サルトキハ道テ選舉ヲ行ヒ認可ヲ得ルニ至ルノ間認可ノ權アル監督官廳ハ臨時ニ代理者ヲ選任シ又ハ町村費ヲ以テ官吏ヲ派遣シ町村長及助役ノ職務ヲ管掌セシム可シ

第六十二條　町村ニ收入役一名ヲ置ク收入役ハ町村長ノ推薦ニ依リ町村會之ヲ選任ス

收入役ハ有給吏員ト爲シ其任期ハ四年トス」

公民タルノ權ヲ得

第五十七條　有給町村長及有給助役ハ三箇月前ニ申立ツルトキハ隨時退職ヲ求ムルコトヲ得此場合ニ於テハ退隱料ヲ受クルノ權ヲ失フモノトス

第五十八條　有給町村長及有給助役ハ他ノ有給ノ職務ヲ兼任シ又ハ株式會社ノ社長及重役トナルコトヲ得ス其他ノ營業ハ郡長ノ認許ヲ得ルニ非サレハ之ヲ爲スコトヲ得ス

第五十九條　町村長及助役ノ選舉ハ府縣知事ノ認可ヲ受ク可シ

第六十條　府縣知事前條ノ認可ヲ與ヘサルトキハ府縣參事會ノ意見ヲ聞クコトヲ要ス若シ府縣參事會同意セサルモ猶府縣知事ニ於テ認可ス可カラスト爲ストキハ自己ノ責任ヲ以テ之ニ認可ヲ與ヘサルコトヲ得

第六十一條　町村長及助役ノ選舉其認可ヲ得サルトキハ再選舉ヲ爲ス可シ再選舉ニシテ猶其認可ヲ得サルトキハ道テ選舉ヲ行ヒ認可ヲ得ルニ至ルノ間認可ノ權アル監督官廳ハ臨時ニ代理者ヲ選任シ又ハ町村費ヲ以テ官吏ヲ派遣シ町村長及助役ノ職務ヲ管掌セシム可シ

第六十二條　町村ニ收入役一名ヲ置ク收入役ハ町村長ノ推薦ニ依リ町村會之ヲ選任ス

收入役ハ有給吏員ト爲シ其任期ハ四年トス」

其他第五十六條第二項、第五十七條及第七十六條ヲ適用ス

收入役ノ選任ハ郡長ノ認可ヲ受ク可シ若シ認可ヲ與ヘサルトキハ郡參事會ノ意見ヲ聞クコトヲ要ス郡長ニ於テ認可ス可カラスト爲ストキハ自己ノ責任ヲ以テ之ニ認可ヲ與ヘサルコトヲ得其他第六十一條ヲ適用ス

收入役ノ選任ハ郡長ノ認可ヲ受ク可シ若シ認可ヲ與ヘサルトキハ郡參事會ノ意見ヲ聞クコトヲ要ス郡長ニ於テ認可ス可カラスト爲ストキハ自己ノ責任ヲ以テ之ニ認可ヲ與ヘサルコトヲ得其他第六十一條ヲ適用ス

第六十三條　町村ニ書記其他必要ノ附屬員竝使丁ヲ置キ相當ノ給料ヲ給ス其人員ハ町村會ノ議決ヲ以テ之ヲ定ム但町村長ニ相當ノ給料ヲ給與シテ書記ノ事務ヲ委任スルコトヲ得

町村ニ書記其他必要ノ附屬員竝使丁ヲ置キ相當ノ給料ヲ給ス其人員ハ町村會ノ議決ヲ以テ之ヲ定ム

第六十四條　町村ノ區域廣濶ナルトキ又ハ人口稠密ナルトキハ處務便宜ノ爲メ町村會ノ議決ニ依リ之ヲ數區ニ分チ每區區長及其代理者各一名ヲ置クコトヲ得區長及其代理者ハ名譽職トス

第六十五條　町村ニ於テハ郡長ノ許可ヲ受ケ區長及其代理者ヲ選任シ使丁ヲ置クコトヲ得

第六十六條　區長及委員ニハ職務取扱ノ爲メニ要スル實費辨償ノ外町村會ノ議決ニ依リ勤務ニ相當スル報酬ヲ給スルコトヲ得

第六十七條　町村吏員及使丁ハ別段ノ規定又ハ規約アルモノヲ除クノ外隨時解職スルコトヲ得

第二款　町村吏員ノ職務權限

第六十八條　町村長ハ其町村ヲ統轄シ其行政事務ヲ擔任ス

町村長ノ擔任スル事務ノ概目左ノ如シ

一、町村會ノ議事ヲ準備シ及其議決ヲ執行スル事若シ町村會ノ議決其權限ヲ越エ法律命令ニ背キ又ハ公衆ノ利益ヲ害スト認ムルトキハ町村長ハ自己ノ意見ニ依リ又ハ監督官廳ノ指揮ニ依リ理由ヲ示シテ議決ノ執行ヲ停止シ之ヲ再議セシメ猶其議決ヲ更メサルトキハ郡參事會ノ裁決ヲ請フ可シ其權限ヲ越エ又ハ法律勅令ニ背クニ依テ議決ノ執行ヲ停止シタル場合ニ於

會（第百十四條）ヲ設クル區ニ於テハ其區會ニ於テ之ヲ選舉ス

第六十五條　町村ハ町村會ノ議決ニ依リ臨時又ハ常設ノ委員ヲ置クコトヲ得其委員ハ名譽職トス

委員ハ町村會ニ於テ町村會議員又ハ町村公民中選舉權ヲ有スル者ヨリ選舉シ町村長又ハ其委任ヲ受ケタル助役ヲ以テ委員長トス」

常設委員ノ組織ニ關シテハ町村條例ヲ以テ別段ノ規定ヲ設クルコトヲ得

第六十六條　區長及委員ニハ職務取扱ノ爲メニ要スル實費辨償ノ外町村會ノ議決ニ依リ勤務ニ相當スル報酬ヲ給スルコトヲ得

第六十七條　町村吏員ハ任期滿限ノ後再選セラルヽコトヲ得

町村吏員及使丁ハ別段ノ規定又ハ規約アルモノヲ除クノ外隨時解職スルコトヲ得

第二款　町村吏員ノ職務權限

第六十八條　町村長ハ其町村ヲ統轄シ其行政事務ヲ擔任ス

町村長ノ擔任スル事務ノ概目左ノ如シ

一、町村會ノ議事ヲ準備シ及其議決ヲ執行スル事若シ町村會ノ議決其權限ヲ越エ法律命令ニ背キ又ハ公衆ノ利益ヲ害スト認ムルトキハ町村長ハ自己ノ意見ニ依リ又ハ監督官廳ノ指揮ニ依リ理由ヲ示シテ議決ノ執行ヲ停止シ之ヲ再議セシメ猶其議決ヲ更メサルトキハ郡參事會ノ裁決ヲ請フ可シ其權限ヲ越エ又ハ法律勅令ニ背クニ依テ議決ノ執行ヲ停止シタル場合ニ於

テ府縣參事會ノ裁決ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

二、町村ノ設置ニ係ル營造物ヲ管理スル事若シ特ニ之カ管理者アルトキハ其事務ヲ監督スル事

三、町村ノ歲入ヲ管理シ歲入出豫算表其他町村會ノ議決ニ依テ定マリタル收入支出ヲ命令シ會計及出納ヲ監視スル事

四、町村ノ權利ヲ保護シ町村有ノ財產ヲ管理スル事

五、町村吏員及使丁ヲ監督シ懲戒處分ヲ行フ事其懲戒處分ハ譴責及五圓以下ノ過怠金トス

六、町村ノ諸證書及公文書類ヲ保管スル事

七、外部ニ對シテ町村ヲ代表シ町村ノ名義ヲ以テ其訴訟竝和解ニ關シ又ハ他廳若クハ人民ト商議スル事

八、法律勅令ニ依リ又ハ町村會ノ議決ニ從テ使用料、手數料、町村稅及夫役現品ヲ賦課徵收スル事

九、其他法律命令又ハ上司ノ指令ニ依テ町村長ニ委任シタル事務ヲ處理スル事

第六十九條　町村長ハ法律命令ニ從ヒ左ノ事務ヲ管掌ス

一、司法警察補助官タルノ職務及法律命令ニ依テ其管理ニ屬スル地方警察ノ事務

但別ニ官署ヲ設ケテ地方警察事務ヲ管掌セシムルトキハ此限ニ在ラス

二、浦役場ノ事務

三、國ノ行政竝府縣郡ノ行政ニシテ町村ニ屬スル事務但別ニ吏員ノ設ケアルトキハ此限ニ在ラス

右三項中ノ事務ハ監督官廳ノ許可ヲ得テ之ヲ町村役ニ分掌セシムルコトヲ得

本條ニ揭載スル事務ヲ補助執行スルモノトス

第七十條　町村長ハ町村會ノ同意ヲ得テ助役ヲシテ町村行政事務ノ一部ヲ分掌セシムルコトヲ得」

第七十一條　町村長故障アルトキハ上席者之ヲ代理ス可シ

第七十二條　町村收入役ハ町村ノ收入ヲ受領スル費用ノ支拂ヲ爲シ其他會計事務ヲ掌ル

第七十三條　區長及其代理者ハ町村長ノ機關トナリ其指揮命令ヲ受ケテ區內ニ關スル町村長ノ事務ヲ補助執行スルモノトス

第七十四條　委員（第六十五條）ハ町村行政事務ノ一部ヲ分掌シ又ハ營造物ヲ管理シ若クハ監督シ又ハ一時ノ委託ヲ以テ事務ヲ處辨スルモノトス

第七十五條　名譽職員ハ此法律中別ニ規定アルモノヲ除クノ外職務取扱ノ爲メニ要スル實費ノ辨償ヲ受クルコトヲ得

第七十六條　有給吏員ノ給料、退隱料其他第七十五條ニ定ムル給與ニ關シテ異議アルトキハ關係者ノ申立ニ依リ郡參事會之ヲ裁決ス其郡參事會ノ裁決ニ不服アル者ハ府縣參事會ニ訴願シ其府縣參事會ノ裁決ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第七十七條　町村條例ノ規定ヲ以テ有給吏員ノ退隱料ヲ設クルコトヲ得

第七十八條　有給吏員ノ給料、退隱料其他第七十五條ニ定ムル給與ニ關シテ異議アルトキハ關係者ノ申立ニ依リ郡參事會之ヲ裁決ス其郡參事會ノ裁決ニ不服アル者ハ府縣參事會ニ訴願シ其府縣參事會ノ裁決ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第七十九條　退隱料ヲ受クル者官職又ハ府縣郡市町村及公共組合ノ職務ニ就キ給料ヲ受クルトキハ其間之ヲ停止シ又ハ更ニ退隱料ヲ受クルノ權ヲ得ルトキハ其額舊退隱料ト同額以上ナルトキハ舊退隱料ハ之ヲ廢止ス

第八十條　給料、退隱料、報酬及辨償等ハ總テ町村ノ負擔トス

第四章　町村有財產ノ管理

第一款　町村有財產及町村稅

第八十一條　町村ハ其不動産、積立金穀等ヲ以テ基本財産ト爲シ之ヲ維持スルノ義務アリ

臨時ニ收入シタル金穀ハ基本財産ニ加入スヘシ但寄附金等寄附者其使用ノ目的ヲ定ムルモノハ此限ニ在ラス

第八十二條　凡町村有財産ハ全町村ノ爲メニ之ヲ管理シ及共用スルモノトス但特ニ民法上ノ權利ヲ有スル者アルトキハ此限ニ在ラス

第八十三條　舊來ノ慣行ニ依リ町村住民中特ニ其町村有ノ土地物件ヲ使用スル權利ヲ有スル者アルトキハ町村會ノ議決ヲ經ルニ非サレハ其舊慣ヲ改ムルコトヲ得ス

第八十四條　町村住民中特ニ其町村有ノ土地物件ヲ使用スル權利ヲ得ントスル者アルトキハ町村條例ノ規定ニ依リ使用料若クハ一時ノ加入金ヲ徵收シ又ハ使用料加入金ヲ共ニ徵收シテ之ヲ許可スルコトヲ得但特ニ民法上使用ノ權利ヲ有スル者ハ此限ニ在ラス

第八十五條　使用權ヲ有スル者（第八十三條第八十四條）ハ使用ノ多寡ニ準シテ其土地物件ニ係ル必要ナル費用ヲ分擔スヘキモノトス

第八十六條　町村會ハ町村ノ爲メニ必要ナル場合ニ於テハ使用權（第八十三條、第八十四條）ヲ取上ケ又ハ制限スルコトヲ得但特ニ民法上使用ノ權利ヲ有スル者ハ此限ニ在ラス

第八十七條　町村有財産ノ賣却貸與又ハ建築工事及物品調達ノ請負ハ公ケノ入札ニ付スヘシ但臨時急施ヲ要スルトキ及入札ノ價額其費用ニ比シテ得失相償ハサルトキ又ハ町村會ノ認許ヲ得ルトキハ此限ニ在ラス

第八十八條　町村ハ其必要ナル支出及從前法律命令ニ依テ賦課セラレ又ハ將來法律勅令ニ依テ賦課セラルヽ支出ヲ負擔スルノ義務アリ

町村ハ其財産ヨリ生スル收入及使用料、手數料（第八十九條）竝科料、過怠金其他法律勅令ニ依リ町村ニ屬スル收入ヲ以テ前項ノ支出ニ充テ猶不足アルトキハ町村稅（第九十條）及夫役現品（第百一條）ヲ賦課徵收スルコトヲ得

第八十九條　町村ハ其所有物及營造物ノ使用ニ付又ハ特ニ數個人ノ爲メニスル事業ニ付使用料又ハ手數料ヲ徵收スルコトヲ得

第九十條　町村稅トシテ賦課スルコトヲ得可キ目左ノ如シ

一、國稅府縣稅ノ附加稅

二、直接又ハ間接ノ特別稅

附加稅ハ直接ノ國稅又ハ府縣稅ノ一ノ稅率ヲ以テ町村ノ全部ヨリ徵收スル常例トス特別稅ハ附加稅ノ外別ニ町村限リ稅目ヲ起シテ課稅スルコトヲ得

第九十一條　此法律ニ規定セル條項ヲ除ク外使用料、手數料（第八十九條）特別稅（第九十條第一項第二）及從前ノ町村費ニ關スル細則ハ町村條例ヲ以テ之ヲ規定ス可シ其條例ニハ科料一圓九十五錢以下ノ罰則ヲ設クルコトヲ得

科料ニ處シ及之ヲ徵收スルハ町村長之ヲ掌ル其處分ニ不服アル者ハ令狀交付後十四日以內ニ司法裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第九十二條　三箇月以上町村內ニ滯在スル者ハ其町村稅ヲ納ムルモノトス但其課稅ハ滯在ノ初ニ遡リ徵收スヘシ

第九十三條　町村內ニ住居ヲ構ヘス又ハ三箇月以上滯在スルコトナシト雖モ町村內ニ土地家屋ヲ所有シ又ハ營業ヲ爲ス者（店舖ヲ定メサル行商ヲ除ク）ハ其土地家屋營業若クハ其所得ニ對シテ賦課スル町村稅ヲ納ムルモノトス其法人タルトキモ亦同シ但郵便電信及官設鐵道ノ業ハ此限ニ在ラス

第九十四條　所得稅ニ附加稅ヲ賦課シ及町村ニ於テ特別ニ所得稅ヲ賦課セントスルトキハ納稅者ノ町村外ニ於ケル所有ノ土地家屋又ハ營業（店舖ヲ定メサル行商ヲ除ク）ヨリ收入スル所得ハ之ヲ控除スヘキモノトス

第九十五條　數市町村ニ住居ヲ構（又ハ滯在スル者ニ前條ノ町村稅ヲ賦課スルトキハ其所得ヲ各市町村ニ平分シ其一部分ニノミ課稅スヘシ但土地家屋又ハ營業ヨリ收入スル所得ハ此限ニ在ラス

第九十六條　所得稅法第三條ニ揭クル所得ハ町村稅ヲ免除ス

第九十七條　左ニ揭クル物件ハ町村稅ヲ免除ス

一、政府、府縣郡市町村及公共組合ニ屬シ直

接ノ公用ニ供スル土地、營造物及家屋

二、社寺及官立公立ノ學校病院其他學藝、美術及慈善ノ用ニ供スル土地、營造物及家屋

三、官有ノ山林又ハ荒蕪地但官有山林又ハ荒蕪地ノ利益ニ係ル事業ヲ起シ內務大臣及大藏大臣ノ許可ヲ得テ其費用ヲ徵收スルハ此限ニ在ラス

新開地及開墾地ハ町村條例ニ依リ年月ヲ限リ免稅スルコトヲ得

第九十八條　前二條ノ外町村稅ヲ免除スルコトヲ得可キモノハ別段ノ法律勅令ニ定ムル所ニ從フ皇族ニ係ル町村稅ノ賦課ハ追テ法律勅令ヲ以テ定ムル迄現今ノ例ニ依ル

第九十九條　數個人ニ於テ專ラ使用スル所ノ營造物アルトキハ其修繕及保存ノ費用ハ之ヲ其關係者ニ賦課スヘシ

町村內ノ一部ニ於テ專ラ使用スル營造物アルトキハ其部內ニ住居シ若クハ滯在シ又ハ土地家屋ヲ所有シ營業（店舖ヲ定メサル行商ヲ除ク）ヲ爲ス者ニ於テ其修繕及保存ノ費用ヲ負擔スヘシ但其一部ノ所有財產アルトキハ其收入ヲ以テ先ツ其費用ニ充ツヘシ

第百條　町村稅ハ納稅義務ノ起リタル翌月ノ初ヨリ免稅理由ノ生シタル月ノ終迄月割ヲ以テ之ヲ徵收スヘシ

會計年度中ニ於テ納稅義務消滅シ又ハ變更スルトキハ納稅者ヨリ之ヲ町村長ニ屆出ツヘシ其屆出ヲ爲シタル月ノ終迄ハ從前ノ稅ヲ徵收スルコトヲ得

第百一條　町村公共ノ事業ヲ起シ又ハ公共ノ安寧ヲ維持スルカ爲メニ夫役及現品ヲ以テ納稅者ニ賦課スルコトヲ得但學藝、美術及手工ニ關スル勞役ヲ課スルコトヲ得ス

夫役及現品ハ急迫ノ場合ヲ除クノ外直接ニ町村稅ヲ準率ト爲シ且ツ之ヲ金額ニ算出シテ賦課スヘシ

夫役ヲ課セラレタル者ハ其便宜ニ從ヒ本人自ラ之ニ當リ又ハ適當ノ代人ヲ出スコトヲ得又急迫ノ場合ヲ除クノ外金圓ヲ以テ之ニ代フルコトヲ得

第百二條　町村ニ於テ徵收スル使用料、手數料（第八十九條）町村稅（第九十條）夫役ニ代フル金圓（第百一條）共有物使用料及加入金（第八十四條）其他町村ノ收入ヲ定期內ニ納メサルトキハ町村長ハ之ヲ督促シ猶之ヲ完納セサルトキハ國稅滯納處分法ニ依リ之ヲ徵收スルヲ得

町村會ニ於テ公債ヲ募集スルハ從前ノ公債元額ヲ償還スル爲メ又ハ天災時變等已ムヲ得サル支出若クハ町村永久ノ利益トナル可キ支出ヲ要スルニ方リ通常ノ歲入ヲ增加スルトキハ其町村住民ノ負擔ニ堪ヘサルノ場合ニ限ルモノトス

町村會ニ於テ公債募集ノ事ヲ議決スルトキハ併セテ其募集ノ方法、利息ノ定率及償還ノ方法ヲ定ムヘシ償還ノ初期ハ三年以內トス但シ年々償還ノ歩合ヲ定メ募集ノ時ヨリ三十年以內ニ還了スヘシ

定額歲算內ノ支出ヲ爲スカ爲メ必要ナル一時ノ借入金ハ本條ノ例ニ依ラス其年度內ノ收入ヲ以テ償還スヘキモノトス

第二款　町村ノ歲入出豫算及決算

第百四條　町村長ハ每會計年度收入支出ノ豫算ヲ調製シ町村會ノ議決ヲ經ヘシ

豫算ノ議決後ニ生シタル事故ノ爲メ豫算ノ更正ヲ要スルトキハ追加豫算ヲ調製スヘシ

第百五條　町村長ハ每會計年度決算ヲ調製シ出納閉鎖後一月內ニ町村會ノ認定ニ付スヘシ

第百六條　町村會ノ議決ヲ經タル豫算ニ基キ支出ヲ爲シ又ハ收入ヲ收ムルハ町村長ノ職務トス

第百七條　町村長ハ每年二月及八月ニ於テ町村會ヲ開キ收入支出ノ狀況ヲ報告スヘシ

第百八條　町村ノ收入支出ハ總テ現金ヲ以テ之ヲ町村ノ金庫ニ納ムヘシ

第百九條　町村ノ收入支出ハ總テ之ヲ豫算ニ編入スヘシ

第百十條　町村ノ收入支出ハ現金ノ出入ニ依リ之ヲ明ニスヘシ

第百十一條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ之ヲ收支スヘシ

第百十二條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百十三條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百十四條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百十五條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百十六條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百十七條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百十八條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百十九條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百二十條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百二十一條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百二十二條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百二十三條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百二十四條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百二十五條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百二十六條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百二十七條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百二十八條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百二十九條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百三十條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百三十一條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百三十二條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百三十三條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百三十四條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百三十五條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百三十六條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百三十七條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百三十八條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百三十九條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百四十條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百四十一條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百四十二條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百四十三條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百四十四條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百四十五條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百四十六條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百四十七條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百四十八條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百四十九條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百五十條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百五十一條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百五十二條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百五十三條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百五十四條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百五十五條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百五十六條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百五十七條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百五十八條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百五十九條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百六十條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百六十一條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百六十二條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百六十三條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百六十四條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百六十五條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百六十六條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百六十七條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百六十八條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百六十九條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百七十條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百七十一條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百七十二條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百七十三條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百七十四條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百七十五條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百七十六條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百七十七條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百七十八條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百七十九條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百八十條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百八十一條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百八十二條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百八十三條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百八十四條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百八十五條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百八十六條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百八十七條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百八十八條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百八十九條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百九十條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百九十一條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百九十二條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百九十三條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百九十四條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百九十五條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百九十六條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百九十七條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百九十八條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第百九十九條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

第二百條　町村ノ收入支出ハ每會計年度ニ於テ其全額ヲ計上スヘシ

知シ得可キ金額ヲ見積リ年度前二箇月ヲ限リ議入出豫算表ヲ調製ス可シ但町村ノ會計年度ハ政府ノ會計年度ニ同シ

內務大臣ハ省令ヲ以テ豫算表調製ノ式ヲ定ムルコトヲ得

第百八條　豫算表ハ會計年度前町村會ノ議決ヲ取リ之ヲ郡長ニ報告シ竝地方慣行ノ方式ヲ以テ其要領ヲ公告ス可シ

豫算表ヲ町村會ニ提出スルトキハ町村長ハ併セテ其町村事務報告書及財產明細表ヲ提出ス可シ

第百九條　定額豫算外ノ費用又ハ豫算ノ不足アルトキハ町村會ノ認定ヲ得テ之ヲ支出スルコトヲ得

定額豫算中臨時ノ場合ニ支出スルカ爲メニ豫備費ヲ置キ町村長ハ豫メ町村會ノ認定ヲ受ケシテ豫算外ノ費用又ハ豫算超過ノ費用ニ充ツルコトヲ得但町村會ノ否決シタル費途ニ充ツルコトヲ得ス

第百十條　町村會ニ於テ豫算表ヲ議決シタルトキハ町村長ヨリ其謄寫ヲ以テ之ヲ收入役ニ交付ス可シ其豫算表中監督官廳若クハ參事會ノ許可ヲ受ク可キ事項アルトキハ（第百二十五條ヨリ第百二十七條ニ至ル）先ツ其許可ヲ受ク可シ

收入役ハ町村長（第六十八條第二項第三）又ハ監督官廳ノ命令アルニ非サレハ支拂ヲ爲スコトヲ得ス又收入役ハ町村長ノ命令ヲ受クルモ其支出豫算表中ニ豫定ナキカ又ハ其命令第百九條ノ規定ニ依ラサルトキハ支拂ヲ爲スコトヲ得ス

前項ノ規定ニ背キタル支拂ハ總テ收入役ノ責任ニ歸ス

第百十一條　町村ノ出納ハ每月例日ヲ定メテ檢查シ及每年少クモ一回臨時檢查ヲ爲ス可シ例月檢查ハ町村長又ハ其代理者之ヲ爲シ臨時檢查ハ町村長又ハ其代理者ノ外町村會議員一名以上ノ立會ヲ要ス

第百十二條　決算ハ會計年度ノ終ヨリ三箇月以內ニ之ヲ結了シ證書類ヲ併セテ收入役ヨリ之ヲ町村長ニ提出シ町村長ハ之ヲ審查シ意見ヲ附シテ之ヲ町村會ノ認定ニ付ス可シ

第百十三條　決算報告ヲ爲ストキハ第四十條第六十二條第一項ノ場合ニ於テハ前例ニ依リ町村會ニ提出ス可シ

第百十四條　町村內各部ノ行政ノ區（第六十四條）又ハ町村內ノ區ヲ合併シテ一區ヲ爲スモノ特別ニ其區域ヲ存シテ一區限リ特ニ其費用（第九十九條）ヲ負擔スルトキハ町村會ノ意見ヲ聞キ條例ヲ以テ數町村ノ組合ヲ設ケシムルコトヲ得

第百十五條　町村組合ヲ設クルノ協議ヲ爲ストキハ（第百十六條第一項）組合會議ノ組織、事務ノ管理方法竝其費用ノ支辨方法ヲ併セテ規定ス可シ

前條第二項ノ場合ニ於テハ其關係町村ノ協議ヲ以テ組合費用ノ分擔法等其他必要ノ事項ヲ規定ス可シ若シ其協議整ハサルトキハ郡參事會ニ於テ之ヲ定ム可シ

第百十六條　町村組合ハ監督官廳ノ許可ヲ得ルニ非サレハ之ヲ解クコトヲ得ス

第七章　町村行政ノ監督

第百十九條　町村ノ行政ハ第一次ニ於テ郡長之ヲ監督シ第二次ニ於テ府縣知事之ヲ監督シ第三次ニ於テ內務大臣之ヲ監督ス但法律ニ指定シタル場合ニ於テ郡參事會及府縣參事會ノ參與スルハ別段ナリトス

第百二十條　此法律中別段ノ規定アル場合ヲ除クノ外凡町村ノ行政ニ關スル郡長若クハ郡參事會ノ處分若クハ裁決ニ不服アル者ハ府縣知事若クハ府縣參事會ニ訴願シ其府縣知事若クハ府縣參事會ノ裁決ニ不服アル者ハ內務大臣ニ訴願スルコトヲ得

町村ノ行政ニ關スル訴願ハ處分書若クハ裁決書ヲ交付シ又ハ之ヲ告知シタル日ヨリ十四日以內ニ其理由ヲ具シテ之ヲ提出ス可シ但此法律中別ニ期限ヲ定ムルモノハ此限ニ在ラス

此法律中ニ指定スル場合ニ於テ府縣知事若クハ府縣參事會ノ裁決ニ不服アリテ行政裁判所ニ出訴セントスル者ハ裁決書ヲ交付シ又ハ之ヲ告知シタル日ヨリ二十一日以內ニ出訴ス可シ

行政裁判所ニ出訴スルコトヲ許シタル場合ニ於テハ內務大臣ニ訴願スルコトヲ得ス

訴願及訴訟ヲ提出スルトキハ處分又ハ裁決ノ執行ヲ停止ス但此法律中別ニ規定アリ又ハ當該官廳ノ意見ニ依リ其停止ノ爲メニ町村ノ公益ニ害アリト爲ストキハ此限ニ在ラス

第百二十一條　監督官廳ハ町村行政ノ法律命令ニ背戾セサルヤ其事務錯亂澁滯セサルヤ否ヲ監視ス可シ監督官廳ハ之カ爲メニ行政事務ニ關シテ報告ヲ爲サシメ豫算及決算等ノ書類帳簿ヲ徵シ竝實地ニ就テ事務ノ現況ヲ視察シ出納ヲ檢閱スルノ權ヲ有ス

第百二十二條　町村又ハ其組合ニ於テ法律勅令ニ依テ負擔シ又ハ當該官廳ノ職權ニ依テ命令スル所ノ支出ヲ定額豫算ニ載セス又ハ額シ又ハ變更スル事

三、地租七分ノ一其他直接國稅百分ノ五十ヲ超過スル附加稅ヲ賦課スル事

四、間接國稅ニ附加稅ヲ賦課スル事

五、法律勅令ノ規定ニ依リ官廳ヨリ補助スル歩合金ニ對シ支出金額ヲ定ムル事

第百二十七條　左ノ事件ニ關スル町村會ノ議決ハ郡參事會ノ許可ヲ受クルコトヲ要ス

一、町村ノ營造物ニ關スル規則ヲ設ケ竝改正スル事

二、基本財產ノ處分ニ關スル事（第八十一條）

三、町村有不動產ノ賣却讓與竝貸入書入ヲ爲ス事

四、各個人特ニ使用スル町村有土地使用法ノ變更ヲ爲ス事（第八十六條）

五、各種ノ保證ヲ與フル事

六、法律勅令ニ依テ負擔スル義務ニ非スシテ向五箇年以上ニ亙リ新ニ町村住民ニ負擔ヲ課スル事

七、均一ノ稅率ニ據ラスシテ國稅府縣稅ニ附加稅ヲ賦課スル事（第九十條第二項）

八、第九十九條ニ從ヒ數個人又ハ町村內ノ一部ニ費用ヲ賦課スル事

九、第百一條ノ準率ニ據ラスシテ夫役及現品ヲ賦課スル事

第百二十八條　府縣知事郡長ハ町村長、助役、委員、區長其他町村吏員ニ對シ懲戒處分ヲ行フコトヲ得其懲戒處分ハ譴責及過怠金トス郡長ノ處分ニ係ル過怠金ハ十圓以下府縣

郡參事會ノ處分若クハ裁決ニ不服アル者ハ府縣知事若クハ府縣參事會ニ訴願シ其府縣知事若クハ府縣參事會ノ裁決ニ不服アル者ハ內務大臣ニ訴願スルコトヲ得

町村ノ行政ニ關スル訴願ハ處分書若クハ裁決書ヲ交付シ又ハ之ヲ告知シタル日ヨリ十四日以內ニ其理由ヲ具シテ之ヲ提出ス可シ但此法律中別ニ期限ヲ定ムルモノハ此限ニ在ラス

此法律中ニ指定スル場合ニ於テ府縣知事若クハ府縣參事會ノ裁決ニ不服アリテ行政裁判所ニ出訴セントスル者ハ裁決書ヲ交付シ又ハ之ヲ告知シタル日ヨリ二十一日以內ニ出訴ス可シ

行政裁判所ニ出訴スルコトヲ許シタル場合ニ於テハ內務大臣ニ訴願スルコトヲ得ス

訴願及訴訟ヲ提出スルトキハ處分又ハ裁決ノ執行ヲ停止ス但此法律中別ニ規定アリ又ハ當該官廳ノ意見ニ依リ其停止ノ爲メニ町村ノ公益ニ害アリト爲ストキハ此限ニ在ラス

第百二十一條　監督官廳ハ町村行政ノ法律命令ニ背戾セサルヤ其事務錯亂澁滯セサルヤ否ヲ監視ス可シ監督官廳ハ之カ爲メニ行政事務ニ關シテ報告ヲ爲サシメ豫算及決算等ノ書類帳簿ヲ徵シ竝實地ニ就テ事務ノ現況ヲ視察シ出納ヲ檢閱スルノ權ヲ有ス

第百二十二條　町村又ハ其組合ニ於テ法律勅令ニ依テ負擔シ又ハ當該官廳ノ職權ニ依テ命令スル所ノ支出ヲ定額豫算ニ載セス又ハ額シ又ハ變更スル事

三、地租七分ノ一其他直接國稅百分ノ五十ヲ超過スル附加稅ヲ賦課スル事

四、間接國稅ニ附加稅ヲ賦課スル事

五、法律勅令ノ規定ニ依リ官廳ヨリ補助スル歩合金ニ對シ支出金額ヲ定ムル事

第百二十七條　左ノ事件ニ關スル町村會ノ議決ハ郡參事會ノ許可ヲ受クルコトヲ要ス

一、町村ノ營造物ニ關スル規則ヲ設ケ竝改正スル事

二、基本財產ノ處分ニ關スル事（第八十一條）

三、町村有不動產ノ賣却讓與竝貸入書入ヲ爲ス事

四、各個人特ニ使用スル町村有土地使用法ノ變更ヲ爲ス事（第八十六條）

五、各種ノ保證ヲ與フル事

六、法律勅令ニ依テ負擔スル義務ニ非スシテ向五箇年以上ニ亙リ新ニ町村住民ニ負擔ヲ課スル事

七、均一ノ稅率ニ據ラスシテ國稅府縣稅ニ附加稅ヲ賦課スル事（第九十條第二項）

八、第九十九條ニ從ヒ數個人又ハ町村內ノ一部ニ費用ヲ賦課スル事

九、第百一條ノ準率ニ據ラスシテ夫役及現品ヲ賦課スル事

第百二十八條　府縣知事郡長ハ町村長、助役、委員、區長其他町村吏員ニ對シ懲戒處分ヲ行フコトヲ得其懲戒處分ハ譴責及過怠金トス郡長ノ處分ニ係ル過怠金ハ十圓以下府縣

知事ノ處分ニ係ルモノハ二十五圓以下トス

追テ町村吏員ノ懲戒法ヲ設クル迄ハ左ノ區別ニ從ヒ官吏懲戒例ヲ適用ス可シ

一、町村長ノ懲戒處分（第六十八條第二項第五）ニ不服アル者ハ郡長ニ訴願シ其郡長ノ裁決ニ不服アル者ハ府縣知事ノ其裁決ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

二、郡長ノ懲戒處分ニ不服アル者ハ府縣知事ニ訴願シ府縣知事ノ懲戒處分及其裁決ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

三、本條第一項ニ揭載スル町村吏員職務ニ違フコト再三ニ及ヒ又ハ其情狀重キ者又ハ行狀ヲ亂リ廉恥ヲ失フ者、財產ヲ浪費シ其分ヲ守ラサル者又ハ職務ヲ擧ラサル者ハ懲戒裁判ヲ以テ其職ヲ解クコトヲ得其鬮時解職スルコトヲ得可キ者ハ（第六十七條）懲戒裁判ヲ以テスルノ限ニ在ラス

總テ解職セラレタル者ハ自己ノ所爲ニ非スシテ職務ヲ執ルニ堪ヘサルカ爲メ解職セラレタル場合ヲ除クノ外退隱料ヲ受クルノ權ヲ失フモノトス

四、懲戒裁判ハ郡長其審問ヲ爲シ郡參事會之ヲ裁決ス其裁決ニ不服アル者ハ府縣參事會ニ訴願シ其府縣參事會ノ裁決ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得」

監督官廳ハ懲戒裁判ノ裁決前吏員ノ停職ヲ命シ並給料ヲ停止スルコトヲ得

第百二十九條　町村吏員及使丁其職務ヲ盡サス又ハ權限ヲ越エタル事アルカ爲メ町村ニ對シテ賠償ス可キコトアルトキハ郡參事會之ヲ裁決ス其裁決ニ不服アル者ハ裁決書ヲ交付シ又ハ之ヲ告知シタル日ヨリ七日以內ニ府縣參事會ニ訴願シ其府縣參事會ノ裁決ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得但訴願ヲ爲シタルトキハ郡參事會ハ假ニ其財產ヲ差押フルコトヲ得

第八章　附則

第百三十條　郡參事會、府縣參事會、府縣裁判所ヲ開設スル迄ノ間郡長、府縣參事會ノ職務ハ府縣裁判所ノ職務ハ內閣ニ於テ之ヲ行フ可シ

第百三十一條　此法律ニ依リ初テ議員ヲ選擧スルニ付町村長及町村會ノ職務竝町村條例ヲ以テ定ムル可キ事項ハ郡長又ハ其指命スル官吏ニ於テ之ヲ施行ス可シ

第百三十二條　此法律ハ北海道、沖繩縣其他勅令ヲ以テ指定スル島嶼ニ之ヲ施行セス別ニ勅令ヲ以テ其制ヲ定ム

第百三十三條　前條ノ外特別ノ事情アル地方ニ於テハ町村會及町村長ノ具申又ハ郡參事會ノ具申ヲ以テ此法律中ノ條規ヲ中止スルコトアル可シ

第百三十四條　社寺宗教ノ組合ニ關シテハ此法律ヲ適用セス現行ノ例規及其地ノ習慣ニ從フ

第百三十五條　此法律中ニ記載セル人口ハ最終ノ人口調査ニ依リ現役軍人ヲ除キタル數ヲ云フ

第百三十六條　現行ノ租稅中此法律ニ於テ直接稅又ハ間接稅トス可キ類別ハ內務大臣及大藏大臣之ヲ告示ス

第百三十七條　此法律ハ明治二十二年四月一日ヨリ地方ノ情況ヲ裁酌シ府縣知事ノ具申ニ依リ內務大臣ノ指揮ヲ以テ之ヲ施行ス可シ

第百三十八條　明治九年十月第百三十號布告各區町村金穀公借共有物取扱土木起功規則、明治十一年七月第十七號布告郡區町村編制法第六條及第九條住費、明治十七年五月第十四號布告區町村會法、明治十七年五月第十五號布告、明治十七年七月第二十三號布告、明治十八年八月第二十五號布告其他此法律ニ抵觸スル成規ハ此法律施行ノ日ヨリ總テ之ヲ廢止ス

第百三十九條　內務大臣ハ此法律實行ノ責ニ任シ之カ爲メ必要ナル命令及訓令ヲ發布ス可シ

○市制中特例

（明治二十二年三月二十三日法律第十二號）

一東京市京都市大阪市ニ於テハ市長及助役ヲ置カス市長ノ職務ハ府知事之ヲ行ヒ助役ノ職務ハ書記官之ヲ行フ

一東京市京都市大阪市ノ市參事會ハ府知事書記官及名譽職參事會員ヲ以テ之ヲ組織ス

一東京市京都市大阪市ニ於テハ收入役書記其他ノ附屬員ヲ置カス府屬ノ官吏其職務ヲ行フ

一東京市京都市大阪市ニ於テハ從來ノ區ヲ存シ每區ニ區長一名及書記ヲ置キ有給吏員ト爲シ市參事會之ヲ選任ス但書記ノ人員ハ市會ノ議決ヲ以テ之ヲ定ム

一東京市京都市大阪市ニ於テハ區長代理者ヲ置カス區長事故アルトキハ上席書記之ヲ代理ス

一東京市京都市大阪市ニ於テハ府知事ハ區長ヲシテ其區內ニ關スル國ノ行政及府ノ行政竝收入役ノ事務ヲ補助執行セシムルコトヲ得

一東京市京都市大阪市ニ於テ區ノ廢置分合ヲ要スルトキハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

一東京市京都市大阪市ニ於テハ區ヲ以テ市會議員選擧區ト爲ス

○市制施行地

（明治二十二年二月二日內務省告示第一號同年三月十八日同第十號同年六月十日同第十八號同年九月十一日同第二十四號二十四年十月九日同第四十九號）

東京府管下	東京	京都府管下	京都
大阪府管下	大阪 堺	神奈川縣管下	橫濱
兵庫縣管下	神戶 姬路	長崎縣管下	長崎
新潟縣管下	新潟	茨城縣管下	水戶
三重縣管下	津	愛知縣管下	名古屋
靜岡縣管下	靜岡	山梨縣管下	甲府
岐阜縣管下	岐阜	宮城縣管下	仙臺
巖手縣管下	盛岡	青森縣管下	弘前
山形縣管下	山形 米澤	秋田縣管下	秋田
福井縣管下	福井	石川縣管下	金澤
富山縣管下	富山	鳥取縣管下	鳥取
島根縣管下	松江	岡山縣管下	岡山
廣島縣管下	廣島	山口縣管下	赤間關
和歌山縣管下	和歌山	德島縣管下	德島
香川縣管下	高松	愛媛縣管下	松山
高知縣管下	高知	福岡縣管下	福岡 久留米
佐賀縣管下	佐賀	熊本縣管下	熊本
鹿兒島縣管下	鹿兒島		

一群馬縣東群馬郡前橋町ヲ市制施行地ニ指定シ明治二十五年四月一日ヨリ市制施行（明治二十四年十月九日內務省告示第四十九號）

○町村制不施行島嶼

（明治二十二年一月十七日勅令第一號）

東京府管下
小笠原島　伊豆七島

長崎縣管下
對馬國

島根縣管下
隱岐國

鹿兒島縣管下
大隅國大島郡
大島　德之島　喜界島　沖永良部島
與論島

薩摩國川邊郡
硫黃島　黑島　竹島　口之島　臥蛇島
平島　中之島　惡石島　諏訪之瀨島
寶島

○官職等級俸給制
○文武高等官官職等級表

明治二十四年十一月十大日勅令第二百十五號

		勅任			奏任								
		一等	二等	三等	四等	五等	六等	七等	八等	九等	十等		
内閣	内閣總理大臣												
	各大臣												
	賞勳局總裁												
	法制局長官												
	賞勳局副總裁												
	内閣書記官長			内閣書記官長	内閣書記官一級俸								
	賞勳局書記官												
	法制局部長												
	内閣總理大臣秘書官				同	同	同	同	同				
	賞勳局書記官												
	法制局參事官												
	内閣書記官					二級俸三級俸	四級俸五級俸	六級俸七級俸	八級俸九級俸十級俸				
	賞勳局書記官					二級俸							
	法制局參事官					同	同	同	同				
	恩給局參查官					一級俸	二級俸						
樞密院	樞密院議長												
	樞密院副議長												
	樞密顧問官												
	樞密院書記官長				樞密院書記官一級俸								
	樞密院書記官					二級俸三級俸	四級俸五級俸	六級俸七級俸	八級俸九級俸十級俸				
外務省													
	外務大臣												
	外務次官												
	局長				外務省參事官一級俸								
	外務大臣秘書官				同	同	同	同	同				
	外務書記官				同	二級俸三級俸	四級俸五級俸	六級俸七級俸	八級俸九級俸十級俸				
	外務省翻譯官						一級俸二級俸	三級俸四級俸	五級俸六級俸	外務省翻譯官八級俸			
内務省													
	内務大臣												
	内務次官												
	局長				内務省參事官一級俸								
	内務大臣秘書官				同	同	同	同	同				
	内務書記官				同	二級俸三級俸	四級俸五級俸	六級俸七級俸	八級俸九級俸十級俸				
	警保局主事												
	土木監督署長												
	第一區												
	第四區												
	横濱檢疫所長												
	東京衛生試驗所長												

| | | |

遞信省	遞信次官	一等郵便電信局長 一級俸	一等郵便電信局長 二級俸	遞信事務官 一級俸	遞信監察官 二級俸
		郵便爲替貯金管理所長	一等郵便電信局長 三級俸	遞信事務官 四級俸	遞信事務官 三級俸
			一等郵便電信局長 四級俸	遞信事務官 五級俸	遞信事務官 四級俸
			一等郵便電信局長 五級俸	遞信事務官 六級俸	遞信事務官 五級俸
				遞信事務官 七級俸	遞信事務官 六級俸
					遞信事務官 七級俸
會計檢查院	會計檢查院長	會計檢查院部長 檢査官 一級俸	檢査官 二級俸		
		檢査官 二級俸	檢査官 三級俸		
		檢査官 三級俸	檢査官 四級俸		
		檢査官 四級俸	檢査官 五級俸		
		檢査官 五級俸	檢査官 六級俸		
		檢査官 六級俸	檢査官 七級俸		
		檢査官 七級俸			
		會計檢查院審記官 一級俸	會計檢查院審記官 二級俸		
行政裁判所	行政裁判所長官	行政裁判所評定官 一級俸	行政裁判所評定官 二級俸		
		行政裁判所評定官 二級俸	行政裁判所評定官 三級俸		
		行政裁判所評定官 三級俸	行政裁判所評定官 四級俸		
		行政裁判所評定官 四級俸	行政裁判所評定官 五級俸		
		行政裁判所評定官 五級俸	行政裁判所評定官 六級俸		
		行政裁判所評定官 六級俸	行政裁判所評定官 七級俸		
		行政裁判所評定官 七級俸			
鐵道廳	鐵道局長官	鐵道局部長 鐵道局參事官 一級俸	鐵道局參事官 二級俸		
		鐵道局參事官 二級俸	鐵道局參事官 三級俸		
		鐵道局參事官 三級俸	鐵道局參事官 四級俸		
		鐵道局參事官 四級俸	鐵道局參事官 五級俸		
		鐵道局參事官 五級俸	鐵道局參事官 六級俸		
		鐵道局參事官 六級俸	鐵道局參事官 七級俸		
		鐵道局參事官 七級俸	鐵道局參事官 八級俸		
		鐵道局參事官 八級俸	鐵道局參事官 九級俸		
		鐵道局參事官 九級俸	鐵道局參事官 十級俸		
		鐵道局參事官 十級俸			
		鐵道局事務官 同	鐵道局事務官 同

○文武判任官等級表

明治二十四年十二月三十日勅令第二百四十九號

一等	二等	三等	四等	五等
各廳 一級俸 二級俸	各廳 二級俸 三級俸 四級俸	各廳 五級俸 六級俸	各廳 七級俸 八級俸	各廳 九級俸 十級俸
各書記 同 同 同	各書記 同 同 同	各書記 同 同 同	各書記 同 同 同	
公使館書記生 同	公使館書記生 同	公使館書記生 同	公使館書記生 同	
秘閣檢定更 同 同	秘閣檢定更 同 同	秘閣檢定更 同 同	秘閣檢定更 同 同	
秘閣監更 同 同	秘閣監更 同 同	秘閣監更 同 同	秘閣監更 同 同	
陸軍砲工兵上等監護工兵監護工兵一等監護工兵二等監護下士官相當官	陸軍各兵科長陸軍火工兵監工長陸軍衛生監守並相當官	陸軍各兵一等軍醫正陸軍火工兵一等軍醫監工長並相當官	陸軍各兵二等軍醫正陸軍火工兵二等軍醫監工長並相當官	
錄事 一級俸 二級俸	錄事 三級俸 四級俸	錄事 五級俸 六級俸	錄事 七級俸 八級俸	
陸軍翻修書記 同 同	陸軍翻修書記 同 同	陸軍翻修書記 同 同	陸軍翻修書記 同 同	
陸地測量手 同 同	陸地測量手 同 同	陸地測量手 同 同	陸地測量手 同 同	
海軍准士官	海軍一等下士	海軍二等下士	海軍三等下士	
海軍翻修書記 一級俸 二級俸	海軍翻修書記 三級俸 四級俸	海軍翻修書記 五級俸 六級俸	海軍翻修書記 七級俸 八級俸	
陸、海軍諸學校助教 同 同	陸、海軍諸學校助教 同 同	陸、海軍諸學校助教 同 同	陸、海軍諸學校助教 同 同	
文部省直轄諸學校助教授 同 同	文部省直轄諸學校助教授 同 同	文部省直轄諸學校助教授 同 同	文部省直轄諸學校助教授 同 同	
神官主典	神官宮掌	神官宮掌	神官宮掌	
秘閣檢定更 同 同	秘閣檢定更 同 同	秘閣檢定更 同 同	秘閣檢定更 同 同	
秘閣監更 同 同	秘閣監更 同 同	秘閣監更 同 同	秘閣監更 同 同	
公使館書記生 同 同	公使館書記生 同 同	公使館書記生 同 同	公使館書記生 同 同	
各書記 同 同 同	各書記 同 同 同	各書記 同 同 同	各書記 同 同 同	
公使館書記生 同	公使館書記生 同	公使館書記生 同	公使館書記生 同	
秘閣檢定更 同 同	秘閣檢定更 同 同	秘閣檢定更 同 同	秘閣檢定更 同 同	
秘閣監更 同 同	秘閣監更 同 同	秘閣監更 同 同	秘閣監更 同 同	
陸軍各兵一等軍醫正陸軍火工兵一等軍醫監工長並相當官	陸軍各兵二等軍醫正陸軍火工兵二等軍醫監工長並相當官			
錄事 五級俸 六級俸	錄事 七級俸 八級俸			
陸軍翻修書記 同 同	陸軍翻修書記 同 同			
陸地測量手 同 同	陸地測量手 同 同			
海軍一等下士	海軍二等下士			
海軍翻修書記 七級俸 八級俸	海軍翻修書記 九級俸 十級俸			
陸、海軍諸學校助教 同 同	陸、海軍諸學校助教 同 同			
文部省直轄諸學校助教授 同 同	文部省直轄諸學校助教授 同 同			

技術官	抜監	抜師一級俸	抜師二級俸 三級俸	抜師四級俸 五級俸	抜師六級俸 七級俸	抜師八級俸 九級俸 十級俸
文部省直轄諸學校教授	山口高等中學校長 鹿兒島高等中學 進士館長 東京工業學校長 東京美術學校長 東京音樂學校長 文部省直轄諸學校教授	一級俸	二級俸 三級俸	四級俸 五級俸	六級俸 七級俸 八級俸	九級俸 十級俸
		學校教授	學校教授	學校教授	學校教授	學校教授
		東京圖書館長	東京盲啞學校長	文部省直轄諸學校教諭 一級俸	文部省直轄諸學校教諭 二級俸 三級俸 四級俸	文部省直轄諸學校教諭 五級俸 六級俸
				學校教諭	學校教諭	學校教諭
						文部省直轄諸學校舍監

高等師範學校	女子高等師範學校	高等師範學校女子高等師範學校	女子高等師範學校	高等師範學校女子高等師範學校	女子高等師範學校	高等師範學校女子高等師範學校	女子高等師範學校	高等師範學校女子高等師範學校	女子高等師範學校
助教諭 二級俸	助教諭 二級俸	訓導 同	訓導 同	助教諭 三級俸 四級俸	助教諭 三級俸 四級俸	訓導 同	訓導 同	助教諭 五級俸 六級俸	助教諭 五級俸 六級俸
東京盲啞學校	東京盲啞學校	東京盲啞學校	東京盲啞學校	東京盲啞學校	東京盲啞學校	東京盲啞學校	東京盲啞學校	東京盲啞學校	東京盲啞學校
高等師範學校女子高等師範學校	女子高等師範學校	高等師範學校女子高等師範學校	女子高等師範學校	高等師範學校女子高等師範學校	女子高等師範學校	高等師範學校女子高等師範學校	女子高等師範學校	高等師範學校女子高等師範學校	女子高等師範學校

號高等官任命及俸給令ヲ適用シ技手ニ關シテハ本年勅令第八十三號判任官俸給令ヲ適用ス

○試補、見習俸給

明治二十年十一月七日勅令第五十七號同十二月二十九日閣令第二十八號二十一年三月十六日同第二號

一試補ハ奏任見習ハ判任ノ待遇ヲ受ク

二十年閣令第二十八號ニ據リ命セラレタル者

	試補	見習
俸年	九百圓以下	六百圓以下
俸月	四十圓以下	二十五圓以下

二十年勅令第三十七號ニ據リ命セラレタル者

	試補	見習
俸年	九百圓以下	六百圓以下
俸月	四十圓以下	二十五圓以下

○北海道廳高等官年俸

明治二十四年七月二十七日勅令第百十九號

長官 四千圓　書記官 上級 二千三百圓　下級 二千圓　警部長 千八百圓　警察署長 千圓　典獄 八百圓　郡役所長 六百圓

一内務大臣ニ於テ特ニ指定スル各郡區ノ郡區長ハ年俸八百圓ヲ給ス但其人員ハ七人以内トス

○北海道郡長特別年俸支給郡名

明治二十四年八月十五日内務省告示第四十一號

檜山郡	久遠郡
奥尻郡	太櫓郡
瀬棚郡	島歌郡
爾志郡	奥尻郡
久遠

○府縣立師範學校長任命及俸給令

明治二十四年八月十八日勅令第百七十二號）

一本令ニ規定スルモノヽ外總テ本年勅令第八十二號高等官任命及俸給令ニ依ル

○宮中席次表

明治二十四年十二月二十二日宮內省達甲第六號

一宮中儀式上ノ席次ハ左表ニ依リ其次第ヲ定ム

但職務上ニ關スルモノニアラス

一同等中ノ順次ハ任補ノ日ヲ以テ之ヲ定ム若シ其任補ノ日同シキ時ハ前官ノ席次ニ據ル

但爵香間錦鷄間祇候及有爵有勳者ハ從前ノ例ヲ以テ席次ス

一同等中ニテ官職ヲ轉スルコトアルトモ初メテ其等ニ進ミタル日ヲ以テ席次ヲ定ム

一兼官アルモノハ本官ト兼官トヲ問ハス其高キニ據ル

一初任ニシテ同日同等ノ者ハ全ク席次ヲ定ムヘキ事由ナキ時ハ其年齡ニ據ル

一廢官辭職ノ後三十日以內ニ更ニ前官ト同等ノ官ニ任補ノ輩ハ尙ホ前席ヲ保ツコトヲ得

一官職ヲ降リタル者ハ現官同等中ノ首座トス

但一等ヨリ二等ニ降リタルモノハ同等中特別席ノ次席トス

一特ニ席次ヲ定メラルヽ者ハ此條項ノ限リニアラス

大勳位	一等	二等	三等	四等	五等	六等	七等	八等	九等	十等
內閣總理大臣	式部長官	內閣書記官長	內閣書記官	內閣書記官	內閣書記官	內閣書記官	內閣書記官	內閣書記官	內閣書記官	陸軍教授
各大臣（任官ノ前後ヲ以テ席次ス）	賞勳局副總裁	內閣總理大臣秘書官	內閣總理大臣秘書官	內閣總理大臣秘書官	內閣總理大臣秘書官	內閣總理大臣秘書官	內閣總理大臣秘書官	內閣總理大臣秘書官	內閣總理大臣秘書官	陸軍獸醫教授
樞密院議長（任官ノ前後ヲ以テ席次ス）	內閣書記官長	賞勳局書記官	法制局參事官	法制局參事官	法制局參事官	法制局參事官	法制局參事官	法制局參事官	賞勳局書記官	兼東京獸醫學校教授
陸軍大將（任官ノ前後ヲ以テ席次ス）	內閣書記官	法制局參事官	恩給局審查官	恩給局審查官	恩給局審查官	恩給局審查官	恩給局審查官	恩給局審查官	法制局參事官	札幌農學校教授
海軍大將（後ヲ以テ席次ス）	賞勳局書記官	恩給局審查官	樞密院書記官	樞密院書記官	樞密院書記官	樞密院書記官	樞密院書記官	樞密院書記官	恩給局審查官	以上任補ノ前後ヲ以テ席次ス
侍從長	侍從	樞密院書記官	內閣書記官	內閣書記官	內閣書記官	內閣書記官	內閣書記官	內閣書記官	樞密院書記官	

一級	二級	三級	四級	五級	六級
千二百圓	千圓	九百圓	八百圓	七百圓	六百圓

一本令ハ明治二十五年四月一日ヨリ施行ス

官職	從式部官	式部官	式部官	式部官	式部官	式部官	式部官	式部官	式部官	式部官
樞密顧問官（任補ノ前後ヲ以テ席次ス）	典掌	典掌	典掌	典掌	典掌	典掌	典掌	典掌	典掌	典掌
參謀總長（後ヲ以テ席次ス）	皇太后宮亮	皇太后宮亮	皇太后宮亮	皇后宮亮	皇后宮亮	皇后宮亮	皇后宮亮	皇后宮亮	皇后宮亮	皇后宮亮
監軍（後ヲ以テ席次ス）	內藏頭	內藏頭	內藏頭	內藏頭	內藏頭	內藏頭	內藏頭	內藏頭	內藏頭	內藏頭
大審院長	侍從職幹事	侍從職幹事	侍從職幹事	侍從職幹事	侍從職幹事	侍從職幹事	侍從職幹事	侍從職幹事	侍從職幹事	侍從職幹事
旭日桐花章（後ヲ以テ席次ス）	御料局長	御料局長	御料局長	御料局長	御料局長	御料局長	御料局長	御料局長	御料局長	御料局長
公爵（位ノ前後ヲ以テ席次ス）	侍從	侍從	侍從	侍從	侍從	侍從	侍從	侍從	侍從	侍從
勳一等（勳ノ前後ヲ以テ席次ス）	東宮大夫	東宮大夫	東宮大夫	東宮大夫	東宮大夫	東宮大夫	東宮大夫	東宮大夫	東宮大夫	東宮大夫
旭日章（勳ノ前後ヲ以テ席次ス）	東宮主事	東宮主事	東宮主事	東宮主事	東宮主事	東宮主事	東宮主事	東宮主事	東宮主事	東宮主事
陸軍大將（勳ノ前後ヲ以テ席次ス）	補	補	補	補	補	補	補	補	補	補
海軍大將（勳ノ前後ヲ以テ席次ス）	東宮侍從	東宮侍從	東宮侍從	東宮侍從	東宮侍從	東宮侍從	東宮侍從	東宮侍從	東宮侍從	東宮侍從
瑞寶章（席次ス）	內藏助	內藏助	內藏助	內藏助	內藏助	內藏助	內藏助	內藏助	內藏助	內藏助
法制局長官	內藏頭	內藏頭	內藏頭	內藏頭	內藏頭	內藏頭	內藏頭	內藏頭	內藏頭	內藏頭
各省次官	侍從職幹事	侍從職幹事	侍從職幹事	侍從職幹事	侍從職幹事	侍從職幹事	侍從職幹事	侍從職幹事	侍從職幹事	侍從職幹事
內藏頭	御料局長	御料局長	御料局長	御料局長	御料局長	御料局長	御料局長	御料局長	御料局長	御料局長
侍從職幹事	侍從	侍從	侍從	侍從	侍從	侍從	侍從	侍從	侍從	侍從
御料局長	東宮大夫	東宮大夫	東宮大夫	東宮大夫	東宮大夫	東宮大夫	東宮大夫	東宮大夫	東宮大夫	東宮大夫
侍從	東宮主事	東宮主事	東宮主事	東宮主事	東宮主事	東宮主事	東宮主事	東宮主事	東宮主事	東宮主事
東宮大夫	補	補	補	補	補	補	補	補	補	補
東宮主事	東宮侍從	東宮侍從	東宮侍從	東宮侍從	東宮侍從	東宮侍從	東宮侍從	東宮侍從	東宮侍從	東宮侍從
補	內藏助	內藏助	內藏助	內藏助	內藏助	內藏助	內藏助	內藏助	內藏助	內藏助
東宮侍從	內藏頭	內藏頭	內藏頭	內藏頭	內藏頭	內藏頭	內藏頭	內藏頭	內藏頭	內藏頭
內藏助	御料局主事	御料局主事	御料局主事	御料局主事	御料局主事	御料局主事	御料局主事	御料局主事	御料局主事	御料局主事
內藏頭	御料局理事	御料局理事	御料局理事	御料局理事	御料局理事	御料局理事	御料局理事	御料局理事	御料局理事	御料局理事
御料局主事	御料局技師	御料局技師	御料局技師	御料局技師	御料局技師	御料局技師	御料局技師	御料局技師	御料局技師	御料局技師
御料局理事	御料局主事	御料局主事	御料局主事	御料局主事	御料局主事	御料局主事	御料局主事	御料局主事	御料局主事	御料局主事
御料局技師	侍從	侍從	侍從	侍從	侍從	侍從	侍從	侍從	侍從	侍從
侍從	內匠寮技師	內匠寮技師	內匠寮技師	內匠寮技師	內匠寮技師	內匠寮技師	內匠寮技師	內匠寮技師	內匠寮技師	內匠寮技師
內匠寮技師	內匠助	內匠助	內匠助	內匠助	內匠助	內匠助	內匠助	內匠助	內匠助	內匠助
內匠助	內匠寮技師	內匠寮技師	內匠寮技師	內匠寮技師	內匠寮技師	內匠寮技師	內匠寮技師	內匠寮技師	內匠寮技師	內匠寮技師
內匠寮技師	內匠主事	內匠主事	內匠主事	內匠主事	內匠主事	內匠主事	內匠主事	內匠主事	內匠主事	內匠主事
內匠主事

鐵道廳部長　代理　公使　各省書記官
府縣知事　總事務官　技師　各省參事官　學習院學生監　華族女學校教授　華族女學校舍監
貴族院書記官長　大藏省主計官　公使館參事官　各省大臣秘書官　華族女學校教授　陸軍各兵少尉並相當
衆議院書記官長　大藏省主稅官　公使館書記官　各省書記官　華族女學校舍監　陸軍各兵中尉並相當
以上ヲ補ノ前後ヲ以テ席次ス　領事　稅關長　第一區土木監督署長　技師　華族女學校教授　陸軍各兵大尉並相當
勲一等　旭日大綬章　瑞寶章　勲功ノ前後ヲ以テ席次ス　領事　稅關鑑定官　外務省翻譯官　各省參事官　各省書記官　陸軍歩兵少佐並相當
勲二等　旭日重光章　勲功ノ前後ヲ以テ席次ス　勅任參事官　神官　宮司　大藏省主計官　公使館參事官　各省大臣秘書官　陸軍歩兵中佐並相當
勲三等　旭日中綬章　瑞寶章　勲功ノ前後ヲ以テ席次ス　勅任ノ前後ヲ以テ席次ス　奏任參事官　神官　宮司　大藏省主稅官　公使館書記官　各省書記官　陸軍歩兵大尉並相當
勲四等　旭日小綬章　瑞寶章　勲功ノ前後ヲ以テ席次ス　奏任ノ前後ヲ以テ席次ス　勅任參事官　神官　宮司　大藏省主計官　公使館參事官　各省參事官　各省書記官　陸軍歩兵中尉並相當
勲五等　雙光旭日章　瑞寶章　勲功ノ前後ヲ以テ席次ス　奏任參事官　神官　宮司　大藏省主稅官　公使館書記官　各省書記官　陸軍歩兵少尉並相當
勲六等　單光旭日章　瑞寶章　勲功ノ前後ヲ以テ席次ス　奏任ノ前後ヲ以テ席次ス　勅任參事官　神官　宮司　大藏省主計官　公使館參事官　各省參事官　各省書記官　陸軍歩兵曹長
勲七等　白色桐葉章　勲功ノ前後ヲ以テ席次ス　奏任參事官　神官　宮司　大藏省主稅官　公使館書記官　各省書記官　陸軍歩兵軍曹
勲八等　白色桐葉章　勲功ノ前後ヲ以テ席次ス　奏任ノ前後ヲ以テ席次ス　勅任參事官　神官　宮司　大藏省主計官　公使館參事官　各省參事官　各省書記官　陸軍歩兵伍長
功一級金鵄勲章　勲功ノ前後ヲ以テ席次ス　奏任參事官　神官　宮司　大藏省主稅官　公使館書記官　各省書記官　陸軍歩兵上等兵
功二級金鵄勲章　勲功ノ前後ヲ以テ席次ス　奏任ノ前後ヲ以テ席次ス　勅任參事官　神官　宮司　大藏省主計官　公使館參事官　各省參事官　各省書記官　陸軍歩兵一等兵
功三級金鵄勲章　勲功ノ前後ヲ以テ席次ス　奏任參事官　神官　宮司　大藏省主稅官　公使館書記官　各省書記官　陸軍歩兵二等兵
功四級金鵄勲章　勲功ノ前後ヲ以テ席次ス　奏任ノ前後ヲ以テ席次ス　勅任參事官　神官　宮司　大藏省主計官　公使館參事官　各省參事官　各省書記官　陸軍歩兵三等兵
功五級金鵄勲章　勲功ノ前後ヲ以テ席次ス　奏任參事官　神官　宮司　大藏省主稅官　公使館書記官　各省書記官　陸軍歩兵四等兵
功六級金鵄勲章　勲功ノ前後ヲ以テ席次ス　奏任ノ前後ヲ以テ席次ス　勅任參事官　神官　宮司　大藏省主計官　公使館參事官　各省參事官　各省書記官　陸軍歩兵五等兵
功七級金鵄勲章　勲功ノ前後ヲ以テ席次ス　奏任參事官　神官　宮司　大藏省主稅官　公使館書記官　各省書記官　陸軍歩兵六等兵
男爵　勲功ノ前後ヲ以テ席次ス　奏任ノ前後ヲ以テ席次ス　勅任參事官　神官　宮司　大藏省主計官　公使館參事官　各省參事官　各省書記官　陸軍歩兵七等兵
以上任補ノ前後ヲ以テ席次ス　奏任參事官　神官　宮司　大藏省主稅官　公使館書記官　各省書記官　陸軍歩兵上等伍長

警視　巡査　水部長　富岡製絲所長　帝國大學助教授　華族女學校學監　交際官試補
北海道廳書記官　林務官　東京盲啞學校長　大林區署技師　鐵山監督官　技師　華族女學校舍監　領事
札幌農學校長　鐵山監督官　文部省直轄諸學校教授　逓信監察官　技師　華族女學校教授　陸軍各兵少尉並相當
札幌農學校教授　一等郵便電信局長　鐵山監督官　技師　華族女學校舍監　陸軍各兵中尉並相當
三府及仰司　檢事　文部省直轄諸學校教授　逓信監察官　技師　華族女學校教授　陸軍各兵大尉並相當
奈川兵庫　長崎新潟　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督官　技師　華族女學校教授　領事
函館　愛知宮城　檢事　東京一等郵便電信局長　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校舍監　陸軍各兵少尉並相當
廣島熊本八縣　會計檢査官　東京大阪郵便電信學校教授　逓信事務官　一等郵便電信局長　商船學校教授　華族女學校教授　陸軍各兵中尉並相當
行政裁判所評定官　特許局審査官　郵便貯金管理所事務官　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　商船學校教授　華族女學校舍監　陸軍各兵大尉並相當
林務官　鐵山監督官　司法官　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　商船學校教授　華族女學校教授　陸軍各兵少佐並相當
鐵道監察官　鐵山監督署技師　商船學校教授　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　商船學校教授　華族女學校舍監　陸軍各兵中佐並相當
警視　警務局長　警視廳第一部長　東京郵便電信學校教授　逓信事務官　一等郵便電信局長　商船學校教授　華族女學校教授　陸軍各兵大佐並相當
滯防司令長　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　商船學校教授　華族女學校舍監　陸軍少佐並相當官
北海道廳書記官　鐵道監察官補　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　商船學校教授　華族女學校教授　陸軍中佐並相當官
北海道廳書記官　鐵道廳參事官　逓信事務官　東京郵便電信學校教授　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校舍監　陸軍大尉並相當官
北海道廳書記官　鐵道廳事務官　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校教授　陸軍中尉並相當官
北海道廳書記官　鐵道廳參事官　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校舍監　陸軍少尉並相當官
北海道廳書記官　鐵道廳事務官　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校教授　陸軍歩兵曹長
北海道廳書記官　鐵道監察官補　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校舍監　陸軍歩兵軍曹
北海道廳書記官　鐵道廳參事官　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校教授　陸軍歩兵伍長
札幌農學校教授　行政裁判所評定官　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校舍監　陸軍歩兵上等兵
各縣書記官　鐵道廳參事官　警視廳典獄　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校教授　陸軍歩兵一等兵
大阪府警部長　鐵道廳事務官　警察醫長　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校舍監　陸軍歩兵二等兵
貴族院書記官　衆議院書記官　巡査水部副長　北海道廳參事官　警視廳典獄　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校教授　陸軍歩兵三等兵
衆議院書記官　警視廳書記官　北海道廳參事官　警察醫長　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校舍監　陸軍歩兵四等兵
以上任補ノ前後ヲ以テ席次ス　札幌農學校教授　北海道廳典獄　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校教授　陸軍歩兵五等兵
北海道廳書記官　北海道廳參事官　巡査水部副長　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校舍監　陸軍歩兵六等兵
北海道廳書記官　北海道廳事務官　警視廳第二部長　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校教授　陸軍歩兵七等兵
北海道廳書記官　鐵道廳參事官　警視廳第三部長　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校舍監　陸軍上等伍長
滯防司令副官　鐵道廳事務官　巡査水部副長　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校教授　陸軍伍長
北海道廳書記官　鐵道監察官補　巡査水部副長　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校舍監　陸軍上等兵
北海道廳書記官　鐵道廳參事官　巡査水部副長　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校教授　陸軍一等兵
北海道廳書記官　鐵道廳事務官　巡査水部副長　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校舍監　陸軍二等兵
札幌農學校教授　北海道廳典獄　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校教授　陸軍三等兵
各縣書記官　鐵道廳參事官　警視廳典獄　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校舍監　陸軍四等兵
大阪府警部長　鐵道廳事務官　警察醫長　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校教授　陸軍五等兵
貴族院書記官　巡査水部副長　北海道廳參事官　警視廳典獄　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校舍監　陸軍六等兵
衆議院書記官　北海道廳參事官　警察醫長　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校教授　陸軍七等兵
以上任補ノ前後ヲ以テ席次ス　北海道廳書記官　鐵道監察官補　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校舍監　陸軍上等伍長
北海道廳書記官　鐵道廳參事官　巡査水部副長　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校教授　陸軍伍長
北海道廳書記官　鐵道廳事務官　警視廳第二部長　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校舍監　陸軍上等兵
北海道廳書記官　鐵道廳參事官　警視廳第三部長　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校教授　陸軍一等兵
滯防司令副官　鐵道廳事務官　巡査水部副長　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校舍監　陸軍二等兵
北海道廳書記官　鐵道監察官補　巡査水部副長　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校教授　陸軍三等兵
北海道廳書記官　鐵道廳參事官　巡査水部副長　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校舍監　陸軍四等兵
北海道廳書記官　鐵道廳事務官　警視廳第二部長　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校教授　陸軍五等兵
北海道廳書記官　鐵道廳參事官　警視廳第三部長　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校舍監　陸軍六等兵
滯防司令副官　鐵道廳事務官　巡査水部副長　檢事　逓信事務官　一等郵便電信局長　鐵山監督署技師　華族女學校教授　陸軍七等兵
北海道廳書記官　鐵道監察官補　巡査水部副長

○北海道廳

札幌區北三條西五町目

長官　從四、勳內　渡邊千秋　內務部長　文官普通試驗委員長官報々告主任統計主任

書記官上　從六、勳六　鈴木米三郎　財務部長　會計主務官正七、勳六

警部長　從六、勳六　藤田九萬　警察部長

參事官　內務部殖民課長兼農商課長　正七　吉田醇一

參事官　內務部都治課長兼庶務課長　白仁武

技師八　內務部地理課長　村上要信

技師九　內務部水產課長　伊藤一隆

技師七　神保小虎

技師八　阿曾沼次郎

技師九　小野兼基

技師九　森田龍之助

技師十　內田瀞

技師（年七〇〇）　佐藤勇

技師（年七〇〇）　柳本通義

技師　近藤義尙

技師　前田憲久

○長官官房

書記　札幌農學校教授　從七　廣井勇

札幌農學校教授　從七　新渡戸稻造

電信建築所技師　正七　吉田正秀

監獄署長　勳七　石川慶吾

五　官報々告主任　高橋秀好　大內務部兼勳

七　文官普通試驗書記　林文次郎

七　石田友治郎

四　財務部員　澁谷鐵太郎

五　官報々告主任　井川義松

五　小花行義

五　長官々房書記兼勳　矢島新之助

五　小笠原純一

六　三浦義英

六　岩井成章

六　田中賴一

六　文官普通試驗書記　大野四郎五郎

六　橋本求

七　收入官吏　正木駒

七　枡澤久三

七　遞信屬　相良利吉

七　鈴木源二郎

七　財務部員收入官吏　富田鐵太郎

七　菊池元

八　收入官吏　森見作

九　收入官吏　小坂幸四郎

九　收入官吏　野中氏懿

九　收入官吏　石鄉岡惇

九　收入官吏　納所作造

九　收入官吏　福田茂三郎

九　財務部員收入官吏　吉川正多朗

九　財務部員　和井內喜之

十　財務部員　田中登

四　財務部員　前田憲

四　渡邊重義

五　河田保

五　宮澤磯之助

五　長官々房書記兼勳　足立五郎作

六　文官普通試驗書記　丹羽氏彥

七　西川諫

七　高橋秀好

○內務部

部長　殖民課長兼農商課長　正七　吉田醇一

書記官　正六、勳六　遠藤達

參事官　正七　吉田醇一

參事官　正七　白仁武

技手

土木課長　三　加藤廣訊

教育課長　四　緒方益井

三　和田健三

三　矢吹嘉一

三　佐藤勇

三　內田瀞

三　森田龍之助

三　小野兼基

三　阿曾沼次郎

三　神保小虎

三　伊藤一隆

三　村上要信

三　白仁武

三　遠藤達

三　吉田醇一

三　藤村信吉

四　石川貞治

四　野澤俊次郎

四　小國虎五郎

四　大山重武

四　乾智

四　兩角熊雄

四　大澤正業

四　若山恒道

四　奈良茂

四　相澤宇三郎

物品會計官吏　大山重武

收入官吏　山下岩太郎

收入官吏　佐藤嘉樹

收入官吏　大島久剛

財務部員收入官吏　七藏司伴彥

收入官吏　伊藤喜千人

收入官吏　丸山五之助

收入官吏　森岡昌三

財務部員收入官吏　多羅尾忠郎

收入官吏　安孫子莊七

財務部員收入官吏　後藤祿太郎

財務部員收入官吏　白尾國芳

財務部員收入官吏　中村則貞

遞信屬　相良利吉

財務部員收入官吏　鈴木源二郎

收入官吏　正木駒

收入官吏　橋本求

文官普通試驗書記　大野四郎五郎

財務部員收入官吏　菊池元

收入官吏　小坂幸四郎

收入官吏　野中氏懿

收入官吏　石鄉岡惇

收入官吏　福田茂三郎

財務部員收入官吏　吉川正多朗

財務部員　和井內喜之

財務部員　田中登

四 平野 保作 釧路埋蔵管理所技手
五 加藤 政吉 五 永科七三郎 五 仁科 信藏
五 中野 義郎 五 今村 猛雄 五 横山壯次郎
六 菅沼 正吉 六 菅 道匡 六 十河 定道
六 山内 福松 六 堀江 正 七 森 啓藏
七 近藤 義從 七 平井辰次郎 七 内海金三郎
七 板橋 政範 七 横谷 源藏 七 小池 光成
七 三上 豐太郎 七 小池 政衛 七 函館 大次
八 遠藤 興國 八 伊東 眞行 八 柳田 淺吉
八 田中千代吉 八 佐藤 艮行 八 古林芳三郎
八 吉川 昌則 九 小島 房吉 九 後藤 虎雄
九 松崎 隆典 九 收入官吏 谷藤 善八郎
九 收入官吏 石山 寅吉 九 福澤 敬一
九 小林 利信

抜手見習
（月四〇） 吉川 美衛
（月三五） 物品會計官吏 藤根 吉春
（月二〇） 山村 廣司 （月一五） 伊東 方夫
（月一五） 末松 格平 （月一五） 諏訪喜右衛門

○警察部

部長 警部長從六勳六 藤田九萬
警部
警務課長兼保安課長 若林 卓爾
二 出納官吏 鶴見 時一 六
六 吉田 藤八 八 官報々告主任 橋本 強造
七 加村 常倫
十

○札幌警察署

署長 札幌區大通西三町目 警部五 角谷 信之

○宗谷警察署

署長 宗谷郡稚内村 警部七 物品會計官吏 齋藤 親廣
鬼脇分署長
香深分署長 兼 佐藤 武次 兼 相原 節藏

○紗那警察署

署長 紗那郡紗那村 紗那外三郡長 藥瀨 勇七
警部九 物品會計官吏 山中 忠治
兼 林 正 兼 海野 龜吉

○財務部

部長 財務長正七勳六 鈴木 米三郎
屬
一 羅地課長 金田 吉郎
二 監査課長 松浦 信元
二 識出課長 都筑 原
三 識入課長 岩波 常景
四 開度課長兼物品會計官吏 伊坂 員正
四 石川 輝璋
五 收入官吏 豐崎亥三郎
五 鴨澤 恒順
五 野崎 宏
六 板橋 敬哉
七 上原 喜六
七 山本 友之
七 村田 明
七 中尾勘一郎
七 收入官吏 國友 要造
八 監獄署見習（月三五） 武田 源八
八 島田 操
八 出納官吏 井上 鶯平
九 上山 繁造
九 收入官吏 安孫子莊七
九 收入官吏 富田鐵太郎
九 收入官吏 菊池 元
九 收入官吏 小西 猛夫
九 養鷄 長谷川千代二
九 收入官吏 富永錠次郎
九 收入官吏 菊池 隆
九 收入官吏 高澤 三次
九 收入官吏 山下 深策
九 收入官吏 牛澤 時中
九 收入官吏 澁谷鐵太郎
九 收入官吏 高瀨 策
九 收入官吏 橋本 正德

○監獄署

署長 札幌郡苗穗村 典獄勳七 石川 慶吾
監獄書記 札幌郡豐平村 勳七 高橋 吉明
監獄書記四 龜田郡龜田村 會計主務官代理 境谷 道亮
會計主務官出納官吏 志垣 泰矩
作業課長 山口吉太郎
會計主務官出納官吏收入官吏物品會計官吏 佐藤茂登枝

○龜田支署

署長 龜田郡龜田村 監獄署見習（月三五） 國友 要造 九
監獄書記收入官吏物品會計官吏 武田 源八
島田 操

○函館在勤

屬
七藏司伴彦 九 收入官吏
吉川正多朗 九 收入官吏
永峰松三郎 九
大山 正就 九
驚見 邦司 十
和井内喜之 九 收入官吏
玉川吉太郎 九
菅井準三郎 十
田中 登 十
判任官見習（月一五） 長町 康夫 （月一五） 增子 廣次
會計主務官出納官吏收入官吏物品會計官吏警部勤七 清水 文敏
會函館監書記 德根卯三郎 龜
會函館監書記 杉村
會函館監書記 小島倉太郎
會函館監書記 山崎 清凞

○看守長

八 伊東簡太郎
陸軍歩兵少尉正八勳六 下平 例芳
九 會監獄書記 神保 晃
九 大場長次郎

○監獄醫七

根室支署
監獄書記七 古野 嵩央
會計主務官出納官吏收入官吏物品會計官吏兼看守長 大山 綱業
會監獄書記 片岡 義道
監獄醫見習（月三〇） 菊池 英三

○根室支署

根室郡根室村

○增毛支署

增毛郡永壽町
監獄書記收入官吏物品會計官吏警部 高橋 友德

○福山支署

松前郡新荒町
監獄書記收入官吏物品會計官吏警部 大場 廣宣

○江差支署

檜山郡豐部內町
監獄書記收入官吏物品會計官吏警部 松江 秀方

○壽都支署

壽都郡渡島町
監獄書記收入官吏物品會計官吏警部勤七 清水 文敏

○厚岸支署

厚岸郡床潭村
監獄書記出納官吏收入官吏物品會計官吏兼戶長 井元傳十郎

○龜田、上磯、茅部、山越郡役所

龜田郡七飯村
從七 水村 廣凱
郡長
郡書記 中島 富潤

警部

八 物品會計官吏 村田 定政 十 露口 三松

○函館警察署

署長 函館區富岡町 警部五 鳥居 貞紀

○室蘭警察署

署長 室蘭郡札幌通 警部六 篠原 清
警部十 物品會計官吏 朝倉 浩

○浦河警察署

署長 浦河郡浦河村 浦河外六郡長 畑 一 嶽
警部九 物品會計官吏 中野 薦
兼 大內平八郎
兼 福島 耕叟
兼 淺山 直
兼 佐藤 六郎
兼 中島賢二郎

○釧路警察署

署長 釧路郡幣舞町 警部六 物品會計官吏 手塚 貞
警部九 福永 政布

○根室警察署

署長 根室郡梅ヶ枝町 警部六 成田 百百
警部九 物品會計官吏 塙 浩氣

○網走警察署

署長 網走郡北見町 網走外三郡長 三澤 秀二
警部八 物品會計官吏 佐藤 貫一
兼 永田 高致
兼 坂元 登高
兼 松田三次郎

○增毛警察署

署長 增毛郡稻穗町 警部七 物品會計官吏 高橋 友德
兼監獄書記

○室蘭警察署

署長 室蘭郡札幌通 警部六 篠原 清
警部十 物品會計官吏 朝倉 浩

○浦河警察署

署長 浦河郡浦河村 浦河外六郡長 畑 一 嶽
警部九 物品會計官吏 中野 薦
兼 大內平八郎
兼 福島 耕叟
兼 淺山 直
兼 佐藤 六郎
兼 中島賢二郎

○釧路警察署

署長 釧路郡幣舞町 警部六 物品會計官吏 手塚 貞
警部九 福永 政布

○根室警察署

署長 根室郡梅ヶ枝町 警部六 成田 百百
警部九 物品會計官吏 塙 浩氣

○網走警察署

署長 網走郡北見町 網走外三郡長 三澤 秀二
警部八 物品會計官吏 佐藤 貫一
兼 永田 高致
兼 坂元 登高
兼 松田三次郎

○七飯警察署

署長 亀田郡七飯村 警部六 物品會計官吏 小野岡壽敏 十
警部七 安倍 又八
警部六 物品會計官吏 品川篤次郎
警部六 物品會計官吏兼監獄書記 大場 廣宣
警部七 物品會計官吏兼監獄書記勤七 清水 文敏
物品會計官吏 間山久太郎
物品會計官吏 伊東 基
物品會計官吏 松宮直次郎

○福山警察署

署長 松前郡福山村 警部六 物品會計官吏 松前郡横町
警部八 物品會計官吏兼監獄書記 大場 廣宣

○檜山警察署

署長 檜山郡中歌町 警部六 兼監獄書記 松江 秀方
物品會計官吏 間山久太郎

○壽都警察署

署長 壽都郡渡島町 警部七 物品會計官吏兼監獄書記勤七 清水 文敏

○岩內警察署

署長 岩內郡御鉾內町 警部七 松浦良之助
物品會計官吏勤八 對馬 源吾

○小樽警察署

署長 小樽郡量德町 警部七 伊東 基
物品會計官吏 松宮直次郎

七 會計主務官物品會計官吏 森下 弘
八 收入官吏 海老名保貞 八
八 大橋 東悟
池田 醇

戶長
（月二二）
出納官吏收入官吏 三井 勝用
（月二三）
收入官吏 鹽谷國三郎
出納官吏收入官吏 瀨島 常隆
（月二〇）
宮津磯次郎
（月一八）
收入官吏 鎌田 寧固
（月一五）
出納官吏收入官吏 佐藤 吉貫
（月一五）
出納官吏收入官吏 櫻川 郁郎
（月一五）
出納官吏收入官吏 三井計次郎
（月一五）
出納官吏收入官吏 鈴木 貢助
（月一四）
出納官吏收入官吏 篠田 順
（月一四）
出納官吏收入官吏 上田 貫三
（月一三）
出納官吏收入官吏 高津勝之助
收入官吏 蛯子嘉一郎
（月一三）
（月一二）
出納官吏收入官吏 樋越 隆重
（月一二）
出納官吏收入官吏 川上 十郎
（月一二）
出納官吏收入官吏 福谷小太郎
收入官吏 武石 第力
（月一二）
收入官吏 岩間 勝從

○松前郡役所　松前郡河原町

郡長　從七 山內 久內

郡書記
六 會計主務官出納官吏收入官吏 大崎 進三
七 佐藤 信壽 七
八 物品會計官吏 竹田 岩吉 八
九 布川渙之丞
十 石黑林太郎

戶長
（月二〇）
出納官吏收入官吏 樋越 隆重
（月一八）
出納官吏收入官吏 川上 十郎
（月一六）
出納官吏收入官吏 福谷小太郎
（月一五）
收入官吏 武石 第力
（月一四）
收入官吏 岩間 勝從

○檜山、爾志、久遠、奥尻、太櫓、瀨棚　郡役所　檜山郡中歌町

七 收入官吏 井田 興作
八 收入官吏 西村 利久
九 收入官吏 田中 正平
十 收入官吏 鈴木慎一郎
收入官吏 吉川 思義

戶長
（月一七）
（月一六）
（月一五）
（月一二）
（月一二）

○岩內古宇郡役所　岩內郡御鉾內町

郡長　一柳 平太郎

郡書記
大 會計主務官 大場 宗明 七
會計主務官出納官吏物品會計官吏 齋藤學太郎 九
收入官吏 田中館寬次郎

戶長
（月一五）
出納官吏收入官吏 氏家 直方
出納官吏收入官吏 木村繁次郎
出納官吏收入官吏 淺田雄二郎
出納官吏收入官吏 中島 榮八
柴 徹郎
出納官吏收入官吏 菊池 正吉
出納官吏收入官吏 白井 利信
出納官吏收入官吏 小川 延親
出納官吏收入官吏 宗像 健輔
出納官吏收入官吏 鈴木雇四郎

○壽都、島牧、歌棄、磯谷　郡役所　壽都郡渡島町

郡長

郡書記
大 會計主務官 石川 辨治 長谷川幹男
會計主務官出納官吏物品會計官吏 脇 勝吉
九

戶長
（月一五）
出納官吏收入官吏 藤井 邦一
（月一四）
收入官吏 長谷川清五郎
（月一三）
（月一三）
（月一二）

○小樽、高島、忍路、余市、古平、美國、積丹　郡役所　小樽郡量德町

郡長　正八 添田 弼

郡書記
五 會計主務官 高木 顯親 七 武市 清行
會計主務官物品會計官吏 菊地 直喜

戶長
（月一五）
出納官吏收入官吏 佐藤 武次
（月一三）
出納官吏收入官吏 相原 節藏

○網走、斜里、常呂、紋別　郡役所　網走郡北見町

郡長　三澤 秀二

郡書記
七 會計主務官出納官吏收入官吏物品會計官吏 石橋安五郎
七 北川 則知

戶長
（月一六）
收入官吏 永田 高致
（月一五）
收入官吏 坂元 登高
（月一三）
收入官吏 松田三次郎
（月一三）
收入官吏 野崎 政長

○室蘭、有珠、虻田、幌別、勇拂、白老　郡役所　室蘭郡札幌通

郡長　千里 安吉

郡書記
七 荒川 定造 七 會計主務官 露崎 廣
七 勵七 立花 敬勝 八 河內 定爾
八 收入官吏 芳賀再四郎 九 菊池 遷吾
九 物品會計官吏 徑谷 朝吉

戶長
（月二五）
出納官吏收入官吏 齋藤 艮知
出納官吏收入官吏 久慈 牧夫
（月一〇）
出納官吏收入官吏 石川 光親
（月一五）
出納官吏收入官吏勵八 井深 造酒
（月一三）
井口 正道

九 岸元 亨 九 高橋多喜衛

戶長
（月一七）
收入官吏 田中 陸
（月一七）
收入官吏 長谷川正路
（月一七）
收入官吏 一柳 文彥
（月一五）
收入官吏 橫山 精輔
（月一五）
收入官吏 佐々木藤馬
（月一五）
收入官吏 東海林雄吉
（月一三）
收入官吏 河原 勝興

○札幌、千歲、夕張、空知、雨龍、上川、樺戶、石狩、厚田、濱益　郡役所

札幌區大通西三町目

郡長　札幌區長 林 悅郎

郡書記
札幌區書記 澁谷金次郎
札幌區書記 松田壽三郎
會計主務官 高島喜代太
札幌區書記 伊藤 健
札幌區書記 石山九八郎
札幌區書記 下川原孝二
收入官吏 岩館 廉次
札幌區書記 阿部 富治

戶長
（月三〇）
收入官吏 齋藤 皓
（月二〇）
收入官吏 河野 通隆
（月二〇）
收入官吏 多田 寬
出納官吏 更谷 喜延
（月一八）
收入官吏 本田 親美
（月一五）
收入官吏 高田直一郎
（月一五）
收入官吏 三浦林三郎
（月一五）
收入官吏 佐藤 宗正
（月一五）
收入官吏 石田 常理
（月一三）
收入官吏 大堀 忠八

（月一四）
（月一三）

○增毛、留萌、苫前、天鹽、中川、上川　郡役所　增毛郡永壽町

郡長　正八 林 顯三

郡書記
收入官吏勵七 佐藤 只雄
收入官吏 岡和田寬利
收入官吏 鮎田 小隅
收入官吏 舟橋八五郎
收入官吏 佐々木篤敬
收入官吏 堀江 巽
收入官吏 常葉 隆久

戶長
（月一三）
出納官吏收入官吏 佐藤 次雄
出納官吏收入官吏 北川 則知

○宗谷、枝幸、禮文、利尻　郡役所　宗谷郡稚內村

郡長　正八 阪部 敎宜

郡書記
七 興津 寅亮 七
八 會計主務官 上野嘉太郎 八 收入官吏 柴田 早苗
九 物品會計官吏 蔭山 逸夫 九 縣 武雄
椿 久

戶長
（月二五）
出納官吏收入官吏 磯松年太郎
出納官吏收入官吏 奧寺 長治
出納官吏收入官吏 吉田 金吾
出納官吏收入官吏 恩田 昌章

戶長
（月二五）
出納官吏收入官吏 問宮繁太郎
鷲見 謹吾 七 出納官吏 川尻 兵治
出納官吏收入官吏 齋藤 兵衛

○浦河、沙流、新冠、靜內三石、様似、幌泉郡役所　浦河郡浦河村

郡長　畑　一嶽

郡書記
大　原　直五郎
七　會計主務官物品會計官吏　氏家文太郎
七　勳八　御子柴五百彦　八　收入官吏　荒谷　行道
九　收入官吏　藤田　二剛

戶長
（月二八）收入官吏　大內平八郎
（月一九）收入官吏　福島　耕曳
（月一五）收入官吏　淺山　直
（月一三）收入官吏　佐藤　六郎
（月一三）收入官吏　中島賢二郎

○釧路、廣尾、當縁、十勝、中川、河西、河東、上川、白糖、阿寒、足寄、川上、厚岸　郡役所　釧路郡眞砂町

郡長　從七、勳六　椎原國太

郡書記
六　會計主務官出納官吏收入官吏物品會計官吏　田中　滋
八　三原田幸衛　九　磯部　定藏

戶長
（月二二）出納官吏收入官吏　酒井　純明
（月二〇）收入官吏　相川小次郎
（月二〇）收入官吏　福井　忠利

戶長
（月一七）收入官吏參監獄書記　井元傳十郎
（月一七）出納官吏收入官吏　石井佐五郎
（月一五）收入官吏　小倉　浪藏
（月一五）出納官吏收入官吏　外山繁二郎
（月一三）出納官吏收入官吏　間所　俊雄

○根室、花咲、野付、標津、目梨、色丹、得撫、新知、占守　郡役所　根室郡常盤町

郡長　從七　高岡　直吉

郡書記
七　會計主務官出納官吏收入官吏　中根　廣脩
七　淳　七　田中　信發　九　廣瀨　誠郎
九　收入官吏參監獄書記　山本　聖介　九　佐藤　平太
十　九　落谷常之助　九　片山支次郎

戶長
（月二六）收入官吏　大內平八郎
（月一九）收入官吏　福島　耕曳
（月一五）收入官吏　淺山　直
（月一三）收入官吏　佐藤　六郎
（月一三）收入官吏　中島賢二郎

○擇捉、振別、紗那、蘂取　郡役所　紗那郡紗那村

郡長　從七　勳六　椎原國太

郡書記
六　會計主務官出納官吏收入官吏物品會計官吏　田中　滋
八　三原田幸衛　九　磯部　定藏

戶長
（月二二）出納官吏收入官吏　酒井　純明
（月二〇）收入官吏　相川小次郎
（月二〇）收入官吏參監獄書記　井元傳十郎
（月一七）出納官吏收入官吏　石井佐五郎

○紗那、振別、擇捉、蘂取　郡役所　紗那郡紗那村

郡長　從七　勳六　椎原國太

郡書記
六　會計主務官出納官吏收入官吏物品會計官吏　田中　滋
八　三原田幸衛　九　磯部　定藏

戶長
（月二二）出納官吏收入官吏　酒井　純明
（月二〇）收入官吏　相川小次郎
（月二〇）收入官吏參監獄書記　井元傳十郎
（月一七）出納官吏收入官吏　石井佐五郎

○根室、花咲、野付、標津、目梨、色丹、得撫、新知、占守　郡役所　根室郡常盤町

郡長　從七　高岡　直吉

郡書記
五　會計主務官物品會計官吏　氏家文太郎
七　勳八　御子柴五百彦　八　收入官吏　荒谷　行道
九　收入官吏　藤田　二剛

戶長
（月二八）收入官吏　大內平八郎
（月一九）收入官吏　福島　耕曳
（月一五）收入官吏　淺山　直
（月一三）收入官吏　佐藤　六郎
（月一三）收入官吏　中島賢二郎

○札幌區役所　札幌區大通西三町目

區長　兼札幌外九郡長　正八　林　悅郎

區書記
五　兼札幌外九郡書記　澁谷金次郎
七　兼札幌外九郡書記　松田壽三郎
七　會計主務官兼札幌外九郡書記　高島喜代太
七　兼札幌外九郡書記　伊藤　健
七　物品會計官吏兼札幌外九郡書記　石山九八郎
九　兼札幌外九郡書記　下川原孝二
九　收入官吏兼札幌外九郡書記　岩館　庸次
兼札幌外九郡書記　阿部　富治

○函館區役所　函館區元町

區長

區書記
四　井川　武鎭　屬　德根卯三郎　屬　杉村　龜次郎
六　會計主務官出納官吏物品會計官吏　土屋　清瀛
屬　小島倉太郎　屬　山崎　北守
七　收入官吏　西川　尙　七　政直
八　野田寅之進　九　吉非　前
十　赤井　幸七

○北海道集治監　樺戶郡月形村

典獄　出納官吏　正七、勳六　大井上　輝前

書記
四　會計主務官收入官吏　齋藤　寬行　五　戶澤　迂岳
六　物品會計官吏　青木哲之助　六　小林銀次郎

看守長
五　兼書記　金田彌太郎　六　兼書記　吉村彦九郎
七　兼書記　中島繁太郎　七　幸島謙太郎
七　並木　政道　八　兼書記　成川　長廣
八　兼書記　吉岡　一三　四宮　知萬
九　鬼丸　丑藏　九　高木　四郎　九　平野　義道
九　堺　銓平　九　若林　秀次　九　杉本平次郎
九　高信初太郎　九　兼書記　中村莊之助
九　藤田　軍平　九　小川安次郎
九　中島　繁來　九　氏家　清典

○空知分監　空知郡市來知村

分監長　陸軍歩兵大尉出納官吏從六、勳四　木下　勝全

書記
一　會計主務官出納官吏收入官吏物品會計官吏　八田　哉明
四　牧　鐵彌　八　豐田爲之助　八　關　省策
九　月居　忠清　九　鶴見　鐵吉　九　田中領太郎
九　妻木與十郎　十　岡本　總吉

看守長
五　兼書記　長沼　明　五　兼書記　工藤悅太郎
七　兼書記　鈴木楯三郎　七　野間　政德
七　兼書記　井元　廣譽　八　武川銓之助
九　大館　卓爾　九　兼書記　久代　樫郎
九　後藤　直見　九　兼書記　酒井　圓平
九　四川　俊藏　九　中島　政則　九　荒木　義彦
十　大槪　義利　十　難波　信孝　十日高　新助

○釧路分監　川上郡熊牛村

分監長　出納官吏　手塚　弘

書記
七　會計主務官出納官吏收入官吏物品會計官吏　佐藤　好順
七　南條　正中　七　阿部　康二　七　山田　金三
八　丸山金太郎　八　多田關四郎

看守長
五　兼書記　上島　職　七　大谷　義男
七　兼書記　春日鍾次郎　八　兼書記　桑波田景風
八　兼書記　岡野　義之　九　兼書記　關　久之介
九　新納　時敬　九　肥後　正彥

○網走分監　網走郡最寄村

分監長　出納官吏　有馬　四郎助

書記
五　小泉　義行　九　岩田　勉　九　水野　勝道
看守長　六　兼書記　森　幹　七　四元　清
九　菊池　四郎　九　土橋　直八
九　恒吉　繁夫　九　岩越　雄介
國友　誠一　十　東鄉嘉之助

技手
六　田中芳四郎　八　照井　德治　八　小室　昌睦
十　村田莊次郎

○寺常師範學校　札幌區北一條西三町目

校長心得　教諭正　七　佐藤　昌介

教諭
（月五五）校長心得文官普通試驗委員兼教頭　茨城　正收
（月五〇）　鈴木　鼎
（月三五）　本間　義之
助教諭（月二〇）　教諭兼教頭　茨城　正收

教授
教授六　兼技師從七　廣井　勇
教授六　兼技師從七　宮部　金吾
教授八　兼技師從七　新渡戶　稻造
教授九　杉　文三
教授十　正八　大島　正健
教授　正八　南　鷹次郎
助教授　吉井　豐造
二　中根　壽　四　手島　十郎　四　佐瀨辰三郎
四　小寺甲子二　六　山崎　益　六　橋本左五郎

書記
五　井上小四郎　六　兼技手　鈴木　武良
八　築田　凞一
八　會計主務官出納官吏收入官吏物品會計官吏　河野　寬治
八　新井　穆　十　小關　義信

技手

幹事（月三〇）　叙敎諭　阿部　武夫
舍監（月二三）　陸軍步兵曹長　室原　啓藏
（月二〇）　北郷　武男
訓導（月二五）　久保田爲一郎（月一三）　石井末之助
（月一三）　落谷　丑彦
書記（月一七）　物品會計官吏　星川　吾助
（月一二）　伊集院佐一

○函館商業學校　函館區元町

校長（月六〇）　叙敎諭　大村　勵
敎諭（月五〇）　町田豐子代（月四〇）　山村　榮龜
（月三五）　立花　寬藏（月三三）　尾古　謙藏
（月三〇）　依田　貫一
書記（月一七）　物品會計官吏　福田鉾太郎

○東京府　東京市麹町區內幸町

知事　東京市區改正委員長（從四）　富田　鐵之助
書記官　內務部長　文官普通試驗委員　東京市區改正委員（正八、勳六）　銀林　綱男
收稅長　直稅署長　間稅署長　文官普通試驗委員　會計主務官（正七、勳六）　大塚　貢
參事官（年一〇〇〇）　內務部第一課長　文官普通試驗委員（從七）　李家　裕二
參事官（年七〇〇）　內務部第二課長　文官普通試驗委員（正八）　大胡　純
技師（年四六〇）　內務省技師（正七）　文官普通試驗委員（從七）　妻木　賴黃
技師八　倉田　吉嗣
技師八　文官普通試驗委員（從七）　原　龍太
技師（年七〇〇）　岡田　竹五郎

○知事官房

書記
屬
一（月七五）　市川　時敍
三　高橋　昌長
三　鴨池　宜之
五　堤　和保
七　興膳　駿郎
九　飯田　從周
九　川島　八郎
十　森　貫象
六　寺田寬之丞
八　江原　金吾
九　鈴木　志重
九　足立　彌六
九　福田　讓
十　橫田作之助
八　南　宣武
八　原　保之
十　奥畑健太郎

○內務部

部長　書記官（正六、勳六）　銀林　綱男
第一課長　參事官（從七）　李家　裕二
第二課長　參事官（正八）　大胡　純
屬
一（月七五）　俊章
二　關　讓
三　松尾　周三
四　小山　藤高　尙志
五　布施　信成
五　眞木　武市　正三
五　押田　中島　守眞
六　長岡　綾部　誠一
六　北村　今井　武夫
六　竹內　顯二
六　田中　加藤　幹
六　淺野　常策
七　布施　小林　正路
七　保田　道明
七　杉浦　耕成
三　今井右左橘
三　渡邊　量
四　田中　喜宣
四　中野　光亨
四　川崎　實
五　吉水　經和
五　關口　恒禮
五　中島　謙
六　奧村　憲令
六　首藤鎬之助
六　石澤　昇
六　箕田　壽平
六　端　維直
六　龍　行則
四　藤高　尙志
五　武市　正三
五　中島　守眞
六　長岡　安平
六　侑　平野
四　小山　讓
五　布施　信成
五　眞木　武市
五　押田　中島
六　長岡　安平
六　北村　今井
六　竹內　顯二
六　田中　加藤
六　淺野　常策
七　布施　小林
七　保田　道明
七　杉浦　耕成
三　今井右左橘
三　渡邊　量
四　田中　喜宣
四　中野　光亨
四　川崎　實
五　吉水　經和
五　關口　恒禮
五　中島　謙
六　奧村　憲令
六　首藤鎬之助
六　石澤　昇
六　箕田　壽平
六　端　維直
六　龍　行則
第四課長會計主務官勳八　澤邊　祐順
第三課長勳七　武　昌吉
優等會計主務官勳八　大束　重善
技手
芥川　道章
小田切友之助
王供伊三郎
荒木　照之
毛利　昌能
安達喜次郎
三浦　永清
日野　貞吉
石黑　平吉
藤下　孝三
森　清房
井上　益孝
佐藤　信忠
佐藤　門吾
秋元銓太郎
中村善三郎
鈴木　義則
杉山　福造
小川　忠之
佐藤　太藏
小谷　直溫
木村　鑄吉
大竹麻次郎
岩崎　戊夫
寺尾　彰
金井彦三郎
名倉　居善
太田　親古
二木　貢
本多　高皆
荒野　靜脩
坂場　直
伊藤　實明
福田　忠恕
小川孝三郎
武川　友春
野坂　直次
小山　扶義
脇谷　義
延原　均一
笹谷　常三
松井　正誼
柳瀨　一興
福岡金之助
小原八十吉
今井藤四郎
玉味　俠藏
江塚　庸謹
山上　林造
山形　嚴
吉村　爾
雨宮　眞之
梅津　圭藏
本岡　龍雄
高瀨　萬正
比村　祭一
森岡　駒野
三浦　里仁
柴崎　種方
久　伊東　保次
米本吉太郎
相澤　安茂
山名　金明
加藤忠三郎
岡　太田　安茂
小栗　誓
堀　並木　勝善
岡田　元燦
堀田　一衛
町田　安盈
有川作次郎
手島　忠順
佐々木從吉
內藤丙午郎
內崎　昌信
秋山　鑑藏
戶塚　爲一
齋藤　正幹
佐藤　至誠
淺井圖南彌
本加茅四郎
佐分利欽太郎
野坂　直次
小山　友春
武川　扶義
笹谷　常三
松井　正誼
柳瀨　一興
福岡金之助
伊藤　實明
脇谷　義
坂場　直
小川孝三郎
延原　均一
王供伊三郎
荒木　照之
毛利　昌能
安達喜次郎
三浦　永清
日野　貞吉
石黑　平吉
藤下　孝三
森　清房
井上　益孝
佐藤　信忠
佐藤　門吾
秋元銓太郎
中村善三郎
鈴木　義則
杉山　福造
小川　忠之
佐藤　太藏
小谷　直溫
木村　鑄吉
大竹麻次郎
岩崎　戊夫
寺尾　彰
金井彦三郎
名倉　居善
太田　親古
二木　貢
本多　高皆
荒野　靜脩
小田切友之助
芥川　道章

九 中村 謙三　九 南澤 正　九 上村 常知
九 都筑 茂馬　十 土子 正福　十 平間 敏德
十 館 千太郎　十 森 文次郎　十 恩田 岳造
十 永田 至善　十 森 信吉　十 山田 喜治
十 本田 親幸　十 山田 勳八

○直稅署

署長　收稅長 正七 勳六 大塚 貢

收稅屬

第一課長兼第二課長物品會計官吏間稅事務會計官吏
三 川部 卓爾　六 春木盛太郎　七 玉井 幸太
五 渡邊 猛　八 三雲敬一郎　八 笹井吉三郎
十 太田 猛司

○幸橋直稅分署

東京市芝區愛宕町一丁目眞福寺境內

分署長　收稅屬四 鑓 鐵三

收稅屬

七 收入官吏 櫪太 六喬　九 菊池 孝

○四谷直稅分署

東京市麴町區紀尾井町五番地

分署長　收稅屬五 竹內 睦策

收稅屬

九 收入官吏 內藤 鷹雄　九 佐藤 眞造

○萬世橋直稅分署

東京市神田區錦町三町目二番地

分署長　收稅屬四 堤 田鶴三

收稅屬

八 收入官吏 栃內 吉致　九 佐々木藤太郎

○廐橋直稅分署

東京市淺草區南元町三十八番地

分署長　收稅屬三 綱澤 嘉猷

收稅屬

九 町田 信成　九 收入官吏 吉田 久高
十 笠原 克治

○新大橋直稅分署

東京市日本橋區箱崎町一町目三番地

分署長　收稅屬六 橘 薰

收稅屬

九 收入官吏 岩井 福三　九 岡村 鷹猪
十

○品川直稅分署

荏原郡役所內

分署長　收稅屬七 吉田 慶之

收稅屬

九 林 瓦輔　九 大島 久治
十 收入官吏 笹井笹太郎

○淀橋直稅分署

東多摩郡役所內南豐島郡役所內

分署長　收稅屬七 賀來 倉太

收稅屬

八 西村 幹忠　九 篠塚 昇
九 收入官吏

○板橋直稅分署

北豐島郡役所內

分署長　收稅屬七 河野於菟彦

收稅屬

九 三枝 守之　九 內田 貴一
係管物會計官吏　奈良橋喜光

○千住直稅分署

南足立郡役所內

分署長　收稅屬七 杉原 俊太

收稅屬

九 櫻井 芳隣　九 坂部 昌次
係管物會計官吏　川島 義敦

○小松川直稅分署

南葛飾郡役所內

分署長　收稅屬七 河島 由之

收稅屬九

十 鈴木 平吉　十 係管物會計官吏 內山 榮

○間稅署

署長　收稅長 正七 勳六 大塚 貢

收稅屬

四 第一課長兼第二課長 村里 一貞
六 乃村禧三郎
七 印紙調會計官吏 深堀鯉魚太

○幸橋間稅分署

東京市芝區愛宕町一丁目眞福寺境內

分署長　收稅屬五 橫井 勝吉

收稅屬

七 係管物會計官吏 櫪太 六喬　八 常磐亥之助
八 友成 直　九 箕輪 金丸　十 小林千代吉

○四谷間稅分署

東京市麴町區紀尾井町五番地

分署長　收稅屬七 豐都 榮

收稅屬

八 係管物會計官吏 吉川 光燃　八 加藤銀次郎
九 內藤 鷹雄　九 松平甲子郎　九 小笠原行道
判任官見習（月一五）　野村丈太郎

○萬世橋間稅分署

東京市神田區錦町三町目二番地

分署長　收稅屬六 片岡 旋郎

收稅屬

七 收入官吏 笹井 芳隣　九 收入官吏 櫻井 芳隣
十 收入官吏 笹井笹太郎

○淀橋間稅分署

東多摩郡役所內南豐島郡役所內

分署長（兼）　收稅屬七 賀來 倉太

收稅屬

九 係管物會計官吏 高田 米藏　九 須崎 淑男
十 笹井笹太郎

○品川間稅分署

荏原郡役所內

分署長（兼）　收稅屬七 吉田 慶之

收稅屬

九 野崎桑次郎　八 係管物會計官吏 鈴木寅三郎
九 澤 誠已　九 岩井 福三　十 仲村 榮全

○新大橋間稅分署

東京市日本橋區箱崎町一町目三番地

分署長　收稅屬五 奧山 茂

收稅屬

十 係管物會計官吏 塚原 保吉　勳八 大關 直誠
十 吉田 久高　九 塚崎淺太郎　九 岡田 駒吉

○廐橋間稅分署

東京市淺草區南元町三十八番地

分署長　收稅屬六 關本銑太郎

收稅屬

八 島 喜七郎　八 戶方 茂一　九 金田 熊藏

○板橋間稅分署

北豐島郡役所內

分署長（兼）　收稅屬七 河野於菟彦

收稅屬

九 係管物會計官吏 藤田 晉　九 篠塚 昇
十 日比野太郎　十 島崎 敬孝

○千住間稅分署

南足立郡役所內

分署長（兼）　收稅屬七 杉原 俊太

收稅屬

九 櫻井 芳隣　係管物會計官吏 吉村彥太郎

○小松川間稅分署

南葛飾郡役所內

分署長（兼）　收稅屬七 河島 由之

收稅屬

九 係管物會計官吏 坂部 昌次
十 三枝 守之　係管物會計官吏 內田 貴一
奈良橋喜光

○荏原郡役所

荏原郡品川町

郡長　從七 林 交周

郡書記

六 立石 知周　八 平林百太郎　九 多田 恭恪
九 月村 茂益　十 河原源右衛門
十 木村 周藏　十 利田 邦溫

町長　山本 重興
村長
田中 肇　橋爪小四郎　平林正之助
月村惣左衛門　三尾 金助　森 元次郎
吉田喜三郎　天明歌三郎　森井半四郎
加藤爲太郎　高橋 勝藏　海老澤啓三郎
鎗木 一郎　栗山久次郎　谷岡 慶治
大場 信愛　毛利市十郎

○東多摩郡役所

南豐島郡淀橋町

郡長　正七 藤井 一虎

郡書記

六 三岳新七郎　九 大谷 佐助　九 鈴木今太郎
九 小森 豐救

東多摩郡村長　伊藤 祐治　玉野 惣七
白井 己胤　井口 國藏　井口榮次郎
松島保太郎　南豐島郡町長　高松 邦矩　池田 伯保
南豐島郡村長　片岡 種旺　中村龜太郎　鈴木喜三郎
安藤保左衛門　佐藤 溫卿　中西 清八

○小笠原島廳

小笠原島父島大村

島司　正七 勳七 桑原 戒平

書記

七 萩原 轍　七 叢二等郵便局長 中野 半次
八 宮城 正順　九 參郵便電話 佐藤 忠活
十 平田 勤

○北豐島郡役所　北豐島郡板橋町

郡長　從七　原田有德

郡書記
七 松本仲太郎　八 植松福次郎　九 棚橋正
九 三村叙吉

町長　田中午太郎　小田切重路
花井源兵衛
石橋文右衛門

村長　森田文超　荒井長三郎
保坂平三郎　小宮治右衛門　増田藤助
新倉德三郎　高橋平藏　澤邊吉兵衛
田中武明　恩田權十郎　飯島彌十郎
小泉金太郎　熊谷源左衛門　鴨下文藏
大木泰孝
鈴木政和

○南足立郡役所　南足立郡千住町

郡長　正八　藏田信

郡書記
七 野村義長　八 高橋半之助　九 中村賢
十 瀧山芳雄

町長　橋本知宣

村長　小金井宣助
吉澤清水謙吾　鴨下甚治
森屋種七　牛込金三　常田平作
金子松太郎　青木荏三

○南葛飾郡役所　南葛飾郡小松川村

郡長　正八　金田敬親

郡書記　天野靜也

○尋常師範學校　東京市小石川區竹早町

校長（年七〇〇）　兼教諭文官普通試驗委員　矢島錦藏

訓導
（月三〇）　相澤英二郎
（月一五）　高田理

書記
（月一五）　藏田貞正　（月一二）　加納錄輔

○尋常中學校　東京市京橋區築地三町目

校長（月五〇）　勝浦鞆雄

教諭
（月五〇）　本庄太一郎　（月四五）　伴德政
（月三五）　須川賢久　（月三〇）　坂崎直道
文官普通試驗委員　栗山錄三郎
（月三〇）　平松知貞
（月一五）　安雄
（月一〇）　山崎正眞

助教諭
（月二〇）　今井武將
（月一〇）　中村小源太　（月二〇）　田村幸充

書記
（月二〇）　東方作太郎　（月一八）　大橋只三郎
（月一二）　松園忠雄

○高等女學校　東京市京橋區南小田原町

校長（月手當一〇）　東京府屬　大東重善

教諭
（月四五）　今泉祐善　（月二〇）　片岡ツネ

書記
（月一五）　田中善世

郡書記
大 多喜益恒　九 高橋義貫　九 宮崎龜之助
十 村上定一

町長
村長　伊東治英
岩楯源次郎　加藤忠義
須賀仙之助　田口太郎一
小島重兵衛　宇田川傳吉
杉浦善四郎　吉田富太郎
草薙八兵衛　橋本助右衛門
茂澤清助　森孝則
渥美潤三　宇田川國五郎
山内泰太郎　小山源右衛門
内藤三藏　進藤正勝

○東京市參事會

東京府知事（從四）　富田鐵之助
東京府書記官（正六・勳六）　銀林綱男

名譽職參事會員
（從六）　須藤時一郎　（從三・勳二・子爵）　長岡護美
松田秀雄　浦田治平
渡邊溫　大貫實
（從四）　澁澤榮一　芳野世經
樸川忠兵衛　鈴木信仁
山田忠兵衛　佐藤正興

○麴町區役所　東京市麴町區麴町一町目

區長三

區書記
二 渡邊敏雄　三 内海利作
五 古賀俊雄　六 青木慶三郎　六 齋藤戒三
六 秋山十郎　七 瀧山隼之助　七 山村萬里
石井八十太郎　八　松島澄人
小林政種　八　小田斧太郎　八　中島周二
八　奥原廣美
花岡久右衛門　九　糟谷龍三郎
九　青崎武志　九　布施政義

○神田區役所　東京市神田區錦町二町目

區長一　（從五・勳六）　澤簡德

區書記
二 黒部定能　四 村山進　四 小林恒輔
四 松波孚強　五 岡村政鄕　五 高木孝勝
五 横山宗覺　五 岡本作兵衛　六 齋藤吉平
六 大久保宣教　六 金坂道生　六 岩崎重職

○京橋區役所　東京市京橋區水谷町

區長一　大森敬之

區書記
一 橋口清紹　三 石川鎭吉
五 關屋方壽　四 關謙貫
六 湯川義明　六 宮内公濟
六 河内彌太郎　六 村田岩次郎
七 加藤壯太郎　七 須藤正治
七 高村專之助　七 大芝直繩
八 桑原幸政　八 森新八郎

○日本橋區役所　東京市日本橋區蠣殼町二町目

區長二　竹村尚義

區書記
三 中野程之助　四 服部確平
五 伊東義三郎　五 池上幸太郎
六 大島晋一郎　六 小林盈文
七 金澤寸三郎　六 宮澤佐太郎
七 力石安之助　六 野村正邦
七 鹽原喜三　七 竹口庄吉
七 久野三吾　七 進藤宇兵衛
利根川德三郎　八 土山武泰
八 須田景保　八 宮田親和
八 高木清　八 武藤銈次郎
八 須田景保　八 赤坂正慶
八 高木清　八 武藤銈次郎
九 稻村忠太郎　九 福田學
關根三右衛門　九 富田元次郎
高間舘登仕　九 香西景正
九 富澤方重　九 藤野佐一郎
九 草野宗親　九 尾關助太郎

○芝區役所　東京市芝區愛宕町三町目

區長二　鈴木良輔

區書記
三 浦口善養　三 大槻褒
四 奥山省三　四 高橋平兵衛
五 林勝　五 田中清　五 溝口豐次郎
六 秋葉鐵太郎　六 佐川常八　六 市瀨純次
七 加藤長寬　七 内田竹次郎　七 若林岩次郎
七 戸室巳三郎　七 齋藤介保
七 中安武貴　八 柿澤義勝　八 吉武修平
八 山田正隆　八 伊藤正氏　八 土屋升
九 久保正尚　九 糸川甚太
九 島津榮吉　九 藤田重太郎　九 神谷幸次

○麻布區役所　東京市麻布區市兵衛町二町目

區長五　村水義方

區書記
三 内藤嘉平　四 會田興祖
六 秋本政富　六 黒柳正直　六 澤田祇志
七 村越秀明　七 椙江新平　七 村松一賴
八 鷲尾寬一　八 平澤義壽　八 竹内賢佐
九 中川政尾　九 伊藤勘一郎　九 田鹽重敏
九 松田千代松　九 樋口

○赤阪區役所　東京市赤阪區表三丁目

區長四　近藤政利

區書記
三 秋元嘉晴　四 三浦成辨　五 服部潤太郎

八 山本 正藏　六 高橋慶三郎　六 國島 辰藏
七 中村 正　七 清水 久得　八 鈴木 正義
八 富山武兵衛　九 福興 起　九 村上銈太郎
九 河合 善哉　九 佐々木高正　九 松平 繁吉

○四谷區役所 東京市四谷區四谷新堀江町

區長五
津田 彦十郎

區書記
四 中村辰三郎　四 矢島 知直　五 中島 友德
五 金長 孫彦　六 谷木 俊介　六 加藤藤次郎
七 高野新七郎　七 村上 義爲　八 福田湯之助
八 馬場 惟矩　八 水谷清之助　九 櫻井 善作
九 坂本宇一郎　九 河戸 與六

○牛込區役所 東京市牛込區市ヶ谷八幡町

區長四
加藤 鼎叟

區書記
四 高田 庄吉　四 久米 康吉　五 西山藤次郎
五 齋藤源兵衛　六 中條 專吉　六 清水 直滇
七 稻垣 幾　七 末安 信義　七 辻 秀煌
八 若泉 久徵　八 石野 正長　八 井上於菟三
八 安井 貞亮　九 林 金太郎　九 眞田 久則
九 清水正二郎　九 鈴木 尚絅　九 鈴木駒次郎

○小石川區役所 東京市小石川區小石川金富町

區長四
戸井田 重豐

區書記
三 松村 由長　四 杉 純　五 田中 豐
五 丹藤 正治　六 木村 金政　六 關 行正
七 淺野喜一郎　七 江間藤四郎　七 榊 策
八 石坂 敬一　八 鈴木龜之助　八 野口 守拇

○下谷區役所 東京市下谷區仲御徒町四丁目

區長五
辻 吉亨

區書記
四 渡邊 憲　四 山岡 景行　四 中山東一郎
六 和田音次郎　六 安川 雄三　七 吹野淵三郎
七 岡本知太郎　七 石川 隆喜　八 太田寬次郎
八 三宅 代照　八 高木 豐久　九 星野 乙衛
九 吉田 等　九 山崎 十藏　九 能見孫三郎
九 井出 善明　九 中村 直藏
九 永田 正吉

○淺草區役所 東京市下谷區仲御徒町四丁目

區長二
北村 徹

區書記
二 細谷 多七　四 山口輪太郎　四 會田 幸高
五 金子 親成　五 淺井六之助　六 西村 利平
六 村上保太郎　七 小田 信明　七 本多 炬誠
七 山寺 長　八 下津 義忠　八 小林 直藏
九 原 善壽　九 中村 繁

○本郷區役所 東京市本郷區本郷四町目

區長四
山口 與助

區書記
三 青木 尹吉　四 加藤 勉　五 青木 正名
七 小田 倍　七 山寺 六郎　八 下津 義忠
八 森 五郎　八 小林 直藏　九 中村 幸高
九 小島 重篤

○本所區役所 東京市本所區本所相生町五町目

區長五
飯島 保篤

區書記
三 川村 金次　四 竹尾 龜吉　四 田村 光一
五 石橋久兵衛　六 鴨下 宇一　六 大原喜三郎
六 加山 安衛　六 山内錦之助　七 梅澤圓之助
七 泉 源八郎　七 清浦 利信　七 須田 義忠
八 兒玉 猛次　八 林 矩行　八 中島 榮忠
八 村松 時寬　九 中川米太郎　九 佐藤 喜市
九 内田喜太郎　九 宮本佐一郎　九 淺越 隆
九 大崎賢三郎　九 淺野 文七　九 永田 松三
九 川瀨 健藏

○深川區役所 東京市深川區深川靈岸町

區長三
石井 彌六

區書記
四 溝口鐐次郎　五 來澤 定侯　五 栗山銈次郎
五 安藤 清胤　六 竹尾 新平　六 石井要次郎
六 永見 極人　七 梅田熊次郎　七 子安 直七
七 小野澤柳次郎　七 田中 上喜
八 川島 三平　八 松本 茂吉　八 田中傳次郎
八 菊川 氏定　八 今村 孝吉　八 高島辰之助
九 牧野 環　九 伊藤 雄藏　九 大石 確三
深川

七 齋藤 利器　七 山口 與助　七 稱村 利行
七 町田 定　七 小林 萬彌　八 清水 喜顯
八 宮崎 惣七　八 澤田 元貞　八 名和順太郎
八 永田楊太郎　九 山崎貫一郎　九 相馬米太郎
九 梶尾嘉十郎　九 大木 光三　九 橋本富次郎
九 富田金三郎　九 三日月辰太郎　九 青木盛太郎
九 矢部 仙松　九 山内 豐平　九 山崎初次郎

○京都府

上京區下立賣通新町西入藪ノ内町

知事　從三、勳三　北垣 國道
書記官　内務部長 正六、勳六　尾越 蕃輔
警部長　從六、勳五　三橋 勝到
收稅長　直稅署長 間稅署長 正七　鳥海 弘毅

參事官（年一〇〇）　森本 後凋
帝國京都博物館長 内務部第一課長同 第二課長 官報報告主任文官普通試驗委員長 正七

參事官（年七〇〇）　告 森 艮
内務部第三課長 正七　技師 九
監獄署長 從七　島田 道生
典獄　小野 勝彬

○知事官房

書記
屬
大 綴本 籠治　七 小島 燃
八 文官普通試驗委員掛記 山本 長敬　八 内務部掌務 宮地 賴三
九 田中半左衛門　九 荒木 信正
十 細岡 靈深　十 内務部掌務 和田 彥藏
十 藤田 俊治　十 井上 忠次

○内務部

部長
第一課長
第二課長
第三課長

屬
二 清永 公敬　三 片山 正中　四 辻 直方
四 伴 資　四 帝國京都博物館書記 有吉 三七
五 瀧山 博吉　五 上田 正當　六 兒玉 賞信
六 小林精一郎　六 大澤 敬之　六 中山 親和
第四課長會計主務官物品會計官更 荒居源太郎
三 清水 公敬　三 片山 正中　四 辻 直方
四 伴 資　四 帝國京都博物館書記 有吉 三七
五 瀧山 博吉　五 上田 正當　六 兒玉 賞信
六 小林精一郎　六 大澤 敬之　六 中山 親和
六 文官普通試驗委員 兼田 義路　六 内野 英彥
六 内藤 潔　七 泷谷 葦生
七 牛井 眞澄　七 太田 爲行　七 畑 康太郎
七 青山 長祐　七 福田 弼　七 莊林 維新
磯谷勝二郎　七 波多野愛之輔
八 眞壁 嘉綏　八 山田 榮　八 高田 平次
八 大谷 茂條　八 高谷 義忠　八 堀場種次郎
山田 得多　八 齋藤 志明
帝國京都博物館屬 新庄幸之輔　八 鈴木常太郎
八 木村 介福　八 角倉 支覺　八 吉田 豐
八 生野 正隆　八 木村 榮吉　八 岸本 巖
八 檜山 政久　八 玉井 政幹　八 染川源七郎
八 小島 正生　八 松村 巖　八 松田 次郎
文官普通試驗委員書記 松田 義路
八 村田 清七　八 久藤 爲本
新開 赳夫　八 中川幸太郎
八 村上小源太　八 木寺 近信　八 荒川菊太郎
八 植松 尚知　八 六浦 徹矢　八 岸田 豐久
八 北川 忠重　八 岡村龜太郎　八 中島 外成
八 下田 好照　八 大原午之助
八 酒井 正一　九 國重 虎三
九 中川 敏政　九 伊藤 屋封
九 久我 元通　九 月岡 儀行
九 砂川 清瀨　九 武内數之輔　九 岡崎 忠睦
九 秋岡 延久　九 坂崎 艮敏　勳七 福家 精一
九 佳野 忠平　勳七 高井 凌
九 加藤哲之助　九 後藤丈太郎
九 本莊 元彬　九 生間 正起　九 荒木猶一郎
九 松本 二郎　九 和田 信美　九 鹽田 安貞
十 池田 近勇　十 勝野 永英　十 土山 武秀
十 富永 元凞　十 山田以久一　十 荒木 正齊
十 伊原繁之丞　十 岩内勝次郎　十 浦野他五郎
十 猪子 氏智　十 田中 宗軌　十 岩城 敬輿
十 中村 惇

技手

三 田所 重禮　六 三原 範治　六 南 謙三
七 森田 玲彥　八 水口 次郎
八 河野 通和　八 古畑重三郎　八 細田 信道
八 渡邊 樵華　八 矢島釣之助　八 山田 忠三
八 石崎 長祐　八 山口 元綱　八 森 鋭助　九 青木 光衆
十 石井 一介　十 駒井 耕造　十 喜多 敬雄
技手見習（月三五）　河村 汪

○警察部

部長　警部長 從六、勳五　三橋 勝到

警部
二 警務課長文官普通試驗委員巡查教習所長 川本 正路
五 保安課長 伊藤 泰教　四 高等警察主任 梅垣 幸之
五 山縣鈇之助　八 巡查教習所教官 井堂鶴次郎
九 坂田 洋

○上京警察署

上京區中立賣通烏丸西入東町

署長　警部 四 兒玉 友介

警部

勳七 谷川 政美　七 改入官更 深通 松井
勳七 河瀨 昇　十 高島辰之助 富岡久七郎
十 町田才次郎

○下京警察署　下京區五條大橋西詰中島
署長　警部二勳六　池上勝太郎
警部
七　角　信勝　八
八　收入官吏　山口　圭一　九
九　谷内　茂雄
水越　清播
警部　九
八　久美浜分署長　堀内　保正　九　明田　一直
九　間人分署長　小澤千代藏　九　網野分署長　新納　時義

○田中警察署　愛宕郡田中村
署長　警部七　森　脩
警部
八　山科分署長　中大路季白　十　收入官吏　飛田　知濟
○桂警察署　葛野郡下桂村
署長　警部七　白石　愛介
警部
八　花園分署長　市成　秀清　九　收入官吏　加藤茂三郎
九　南日町分署長　大橋　清賢
○伏見警察署　紀伊郡伏見町
署長　警部二　收入官吏　齋藤　求
警部
七八　輔分署長　小澤　操　七　淀分署長　鮫島　宗賢
八　大久保分署長　秋山　清高　九　織田　信美
九　井手分署長　西垣與吉郎
○木津警察署　相樂郡木津村
署長　警部五　收入官吏　萩原　貞二
警部
八　笠置分署長　坂崎　半也　九　服部　盛久
○龜岡警察署　南桑田郡龜岡町
署長　警部三　收入官吏　南條　博親

○周山警察署　北桑田郡周山村
署長　警部六　收入官吏　大野　政忠
○園部警察署　船井郡園部町
署長
警部
九　上六人部分署長　荻野　政敬　九　田中　百藏
十　中川　隆次
○綾部警察署　何鹿郡綾部町
署長　警部七　收入官吏　井田　惇
○舞鶴警察署　加佐郡舞鶴町
署長
警部
八　柯守分署長　皆川　淳　九　志樂分署長　安田　清勝
佐々木貞貳
○宮津警察署　與謝郡宮津町
署長　警部六　收入官吏　山口　正邦
○峯山警察署　中郡峯山町
署長　警部六　收入官吏　羽田　信明
警部
九　加悅分署長　本井保一郎　九　篠田末五郎
九　巖茗分署長　丸田　卓修　十　鹽小路爲彦

○福知山警察署　天田郡福知山町
署長
警部
九　木村　靜登　九　檜山分署長　山田　平三
○園部警察署　船井郡園部町
署長
警部
九　上六人部分署長　荻野　政敬　九　田中　百藏
十　中川　隆次
○綾部警察署　何鹿郡綾部町
署長　警部七　收入官吏　井田　惇
○舞鶴警察署　加佐郡舞鶴町
署長
警部
八　柯守分署長　皆川　淳　九　志樂分署長　安田　清勝
佐々木貞貳
○宮津警察署　與謝郡宮津町
署長　警部六　收入官吏　山口　正邦
○峯山警察署　中郡峯山町
署長　警部六　收入官吏　羽田　信明

○福知山警察署　天田郡福知山町
署長
警部
九　木村　靜登　九　檜山分署長　山田　平三
○周山警察署　北桑田郡周山村
署長　警部六　收入官吏　大野　政忠
○園部警察署　船井郡園部町
署長
警部
九　上六人部分署長　荻野　政敬　九　田中　百藏
十　中川　隆次
○綾部警察署　何鹿郡綾部町
署長　警部七　收入官吏　井田　惇
○舞鶴警察署　加佐郡舞鶴町
署長
警部
八　柯守分署長　皆川　淳　九　志樂分署長　安田　清勝
佐々木貞貳
○宮津警察署　與謝郡宮津町
署長　警部六　收入官吏　山口　正邦
○峯山警察署　中郡峯山町
署長　警部六　收入官吏　羽田　信明

○直稅署
署長　收稅長會計主務官　正七　鳥海　弘毅
收稅屬
二　第一課長第二課長文官普通試驗委員　山本小三郎
六　谷　弘　七　左右田彌一　八　山中喜代治
八　本間民之進　八　福富　蕭三　九　松本幸一郎
九　二宮金一郎　（月一〇）　出口　錢太
（月八）　森脇常次郎
判任官見習（月一五）　幸島武三郎
○京都直稅分署
分署長　收稅屬四　收入官吏　後藤　善二
收稅屬
八　植木　耕造　九　奧野　利貞　九　辻村三子松
十　藤村　達三　十　吉野　貞平
○伏見直稅分署　紀伊郡伏見町
分署長（兼）　收稅屬五　收入官吏　磯部　正勝
收稅屬
九　石見村太郎　（月一〇）　森本和三郎
○木津直稅分署　相樂郡木津村
分署長　收稅屬五　收入官吏　來田孫十郎
收稅屬
九　田島　耕平　十　池田　貞介

○龜岡直稅分署　南桑田郡龜岡町
分署長　收稅屬八　收入官吏　花井　龍郎
收稅屬十　桂　棟藏
○周山直稅分署　北桑田郡周山村
分署長　收稅屬八　收入官吏　師岡　春胤
收稅屬（月一〇）　黑瀨信太郎
○園部直稅分署　船井郡園部町
分署長（兼）　收稅屬四　收入官吏　志水　大貴
收稅屬
十　澤田　輪吉　十　石崎　忠彥
（月八）　八木近次郎
○福知山直稅分署　天田郡福知山町
分署長　收稅屬七　收入官吏　吉田　豐吉
收稅屬
九　桂田　庄吉　十　三木　敬修
○綾部直稅分署　何鹿郡綾部町
分署長　收稅屬八　收入官吏　多賀　高威
收稅屬
十　伊佐市太郎　十　萩野千之助
○舞鶴直稅分署　加佐郡舞鶴町
分署長　收稅屬八　收入官吏　吉川　房嗣
收稅屬
十　清水　臺行　十　橫山　元吉

○宮津直稅分署　與謝郡宮津町
分署長　收稅屬八　收入官吏　久田　義宣
收稅屬　糸井　信興
○峯山直稅分署　中郡峯山町
分署長　收稅屬八　收入官吏　甲斐　忠之
收稅屬　竹內　正紀
○間稅署
署長　收稅長　正七　鳥海　弘毅
收稅屬
三　第一課長第二課長文官普通試驗委員　伊藤　信厚
大　印紙類會計官吏　小林　時亮
（月一〇）　北浦雄次郎
梅田　幹夫　八
岸本　元雄
○京都間稅分署
分署長　收稅屬六　保管物會計官吏　今澤　澤馬
收稅屬
八　入江意之助　八　矢島　轍　九　森川　包基
十　並河　清　十　守永　量多　十　長村達之助
十　菅野　宣謙
（月一〇）　石崎　豐　（月一〇）　大井　昌
○伏見間稅分署　紀伊郡伏見町
分署長　收稅屬五　保管物會計官吏　磯部　正勝
收稅屬
八　山川　圧八　九　北村俊太郎　十　森田　省三
十　中村　文三　十　岩波　悅敬

○木津間稅分署　相樂郡木津町
分署長（兼）　收稅屬五　保管物會計官吏　來田孫十郎
收稅屬
九　清水　鎌吾　（月一〇）　中島　直記
○園部間稅分署　船井郡園部町
分署長　收稅屬四　保管物會計官吏　志水　大貴
收稅屬
十　今永常太郎　（月一〇）　河原　壽郎
○福知山間稅分署　天田郡福知山町
分署長（兼）　收稅屬七　保管物會計官吏　吉田　豐吉
收稅屬
十　西山與一郎　十　加賀　眞清
（月八）　新宮忠太郎
○綾部間稅分署　何鹿郡綾部町
分署長（兼）　收稅屬八　保管物會計官吏　多賀　高威
收稅屬
松岡　宗海　（月一〇）　平野　間吉

○舞鶴間税分署　加佐郡舞鶴町
分署長（兼）　收税屬八　保管物會計官吏　吉川　房嗣
收税屬　佐藤　信之　（月一〇）　宮嶋雄之助
九
○宮津間税分署　與謝郡宮津町
分署長（兼）　收税屬八　保管物會計官吏　久田　義宣
收税屬　鈴木　重弘　九　加藤岩之丞　十　永田　房治
九　（月一〇）　大西脩一郎
○峯山間税分署　中郡峯山町
分署長（兼）　收税屬八　保管物會計官吏　甲斐　忠之
收税屬　小山　實　十　島田和三郎　十　猪間　信義
九　守田　宗治
十
○監獄署　上京區千本通二條下ル東入主税町
署長　典獄　從七　小野　勝彬
監獄書記
八　八木房次郎　八　岸田　氏美　九　狩野　正芳
九　松田榮次郎　十　川村　正照　十　藤田　脩一
十　鹽見喜太郎　十　宮武　善藏
看守長　青山　咸懷　九　大島　博治
八　廣瀨　正義　十　田村　英吉
九　大野　橘郎
十
○伏見監獄支署
支署長　監獄書記九　兼看守長收入官吏　小原　保匡
○園部監獄支署
支署長　監獄書記九　兼看守長收入官吏　村上　謙造
○福知山監獄支署
支署長　監獄書記九　兼看守長收入官吏　笠松藤四郎
○宮津監獄支署
支署長　監獄書記七　兼看守長收入官吏　大塚　杉三
監獄書記十　兼看守長收入官吏　松井　繁
○愛宕郡役所　愛宕郡田中村
郡長（兼）　正八　野村　永保
郡書記
七　兼勤　永田　清彦　九　兼勤收入官吏　森　務
九　兼勤　玉村　謙吉　九　兼勤　山田　友登
十　兼勤　入江　廣運　十　兼勤郡吏乙訓郡書記　小山貫一郎
十　兼勤　山下　豐厚
村長
中川利右衛門　太田米三郎　小山　彌平
中村小三郎　大八木傳右衛門　北尾半兵衛
竹岡彌平治　津田長左衛門　村田　武長
井上與一郎　藤井　清助　岩本吉兵衛
伊藤芳太郎　山田治三郎　古谷　和之
田中　常七　辻井淺之丞
○乙訓郡役所　乙訓郡向日町
郡長（兼）　正八　野村　永保
郡書記
七　兼勤　永田　清彦　九　收入官吏　加藤　董成
九　兼勤　玉村　謙吉　九　兼勤　山田　友登
十　兼勤　入江　廣運　十　兼勤　山下　豐厚
十　兼勤　小山貫一郎
町長
村長
渡邊　珍鏘　安田治右衛門
岡野傳三郎　高曠德二郎　多具藤右衛門
西川　孝　松室　重愛　北野亦三郎　金谷光之助
樋木　義延　松野知次郎　波多野彌三郎　齋藤原源右衛門
林彦右衛門　磯田榮太郎　中村源太郎
川上岩次郎　下手忠次郎　物部忠次郎
○葛野郡役所　葛野郡太秦村
郡長（兼）　乙訓郡長　正八　野村　永保
郡書記
七　兼勤　阪部鐵太郎　八　兼勤　片山安太郎
九　兼勤　杉浦　剛　十　兼勤收入官吏　喜多村致敬
町長
村長
西村　重輔
出島甚九郎　篤　橋本又四郎　岡田儀右衛門
中川儀三郎　大西常右衛門　藤林伊和雄
清水德右衛門　西村　莊平　橋井　當直
堀口源四郎
○綴喜郡役所　綴喜郡田邊村
郡長（兼）　正八　喜多川　孝經
郡書記
七　兼勤　藤　正路　九　兼勤　石山　成一
九　兼勤收入官吏　喜多村致敬　大森　資仲
町長
村長
岡田　佐吉　山田與四五郎　近藤太郎兵衛
小森喜十郎　今村　忠平
北川　玉城　北尾吉左衛門
○相樂郡役所　相樂郡木津村
兼綴喜郡長　正八　喜多川　孝經
郡書記
七　兼勤　坂部鐵太郎
九　兼勤綴喜郡書記　藤　正路
九　兼勤收入官吏　片山安太郎
兼勤綴喜郡書記　石山　成一
十　兼勤　杉浦　剛
兼勤綴喜郡書記　喜多村致敬
村長
河村源四郎
前田　順吉　北澤六左衛門
○北桑田郡役所　北桑田郡周山村
郡長（兼）　從七　石田　眞平
郡書記
六　兼勤　熊谷　永久
九　收入官吏　青山　維芳　十　田原　正績
十　兼勤　入羅　忠遊　十　兼勤　稻津　成功
十　兼勤　藤田　止慈　十　兼勤　高橋　雄
○宇治郡役所　宇治郡醍醐村
郡長（兼）　從七　荒井　公木
郡書記
七　兼勤　仙石　卯策　八　兼勤　藤村　信成
九　收入官吏　金方　景耀　九　兼勤　二松　惟忠
九　兼勤　中川　昌二　十　兼勤　中川　昌二
十　兼勤　高山　重藏　十　兼勤　河野　通威
十　兼勤　諏訪　信明
村長
内海忠兵衛　桑原　善平　柳田　謙三
杉谷龜三郎
○久世郡役所　久世郡淀町
郡長（兼）　從七　荒井　公木
郡書記
七　兼勤　仙石　卯策　八　兼勤　藤村　信成
九　收入官吏　金方　景耀　九　兼勤　二松　惟忠
九　兼勤　中川　昌二　十　兼勤　安東　成一
十　兼勤　高山　重藏　十　兼勤　河野　通威
十　兼勤　諏訪　信明
村長
森　守信　奥田清兵衛　堤彌左衛門
安田益太郎　藤田　權介　山田忠兵衛
吉村勘兵衛　淺西新太郎　長谷川辰三郎
櫻田儀兵衛　田中　謙
町長
村長
西村　重輔
橋本又四郎　岡田儀右衛門
浮田　長次　狩野勝右衛門
大西常右衛門　藤林伊和雄
西村　莊平　橋井　當直
町長
村長
河村源四郎
前田　順吉　北澤六左衛門
○南桑田郡役所　南桑田郡龜岡町
郡長　兼北桑田郡長　從七　石田　眞平
郡書記
兼北桑田郡書記收入官吏　熊谷　永久
兼北桑田郡書記　井口德太郎
兼北桑田郡書記　入羅　忠遊
兼北桑田郡書記　稻津　成功
兼北桑田郡書記　藤田　止慈
兼北桑田郡書記　高橋　雄
町長
村長
隅田　勘藏
田中　逸平
俣野左平次
古畑富之助
長澤　源吾
岡村伊三郎
稻垣與兵衛
大崎官次郎
川越治右衛門
古川平七郎
大東太郎兵衛
岡本　正休
林庄右衛門　上村源三郎
松田彌三郎　吉岡武平治
西村直三郎　吉村清右衛門
吉岡多十郎　柳澤　三郎
中西彦兵衛　大倉　竝藏
中川　敬造
村上拾次郎　安藤新之丞
川勝健次郎　茨木　龍馬
佐藤　彌助　西田　順造
齋藤彌兵衛　江見　平助
山内　爲七　森　安治
○紀伊郡役所　紀伊郡伏見町
郡長　兼宇治、久世郡長　從七　荒井　公木
郡書記
兼宇治、久世郡書記　仙石　卯策
兼宇治、久世郡書記收入官吏　藤村　信成
兼勤　二松　惟忠

村長　川面文之進　辻　啓太郎
土生保太郎　西谷　仁助
中島與右衛門　長谷川喜右衛門
磯部市郎右衛門　谷　伊織
太田元三郎　日下伍兵衛
吹上專太郎　安田　耕平

○船井郡役所　船井郡園部町

郡長　從七　奥村　新之丞

郡書記
七　田中　晋一　十　收入官吏　田井　忠和
十　今井　文夫　十　岡　巍
松本　範吉

町長　湊佐右衛門
村長　園田　弘三
田中　晉内　八木　廣
鹽田　多八　松本巳之助　人見儀右衛門
中井登右太　奥村牧三郎　内藤艮助
川勝孫太郎　明田吉五郎　原澤源左衛門
山下虎之助　近藤　環　北村德之丞
吉田　鶴吉　畑長左衛門　小林源次郎
高屋　六彝　園田佐久平　山本　喜藏
十倉達右衛門　林九左衛門

○天田郡役所　天田郡福知山町

郡長　從七　柳　島　誠

郡書記
八　收入官吏　關　東　十　町長　吉見政右衛門
十　中川　秀尹　北條　束　村長　水谷德右衛門
芦田　信吾　田中喜間太
小原德左衛門　鹽見八郎右衛門
鹽見清三郎　鹽見源右衛門
中島長右衛門　三浦　喜助
山中　涼達　坂根　宗八
衣川孫右衛門

○何鹿郡役所　何鹿郡綾部町

郡長　正八　竹　中　節

郡書記
七　宮崎　清風　九　收入官吏　飯田　吉迪
十　久保佑太郎　町長　衣川利右衛門　中島　平野　忠治
村長　加藤五左衛門　小田　軌
大槻藤左衛門　湊佐右衛門

○與謝郡役所　與謝郡宮津町

郡長　從七　粟飯原　鼎

郡書記
六　生形　重瑛　九　收入官吏　大石　雲根
九　加藤　正金　九　高橋新太郎
墨田宇兵衛

町長　小倉時三郎
村長　楠田佐兵衛　荻野善右衛門
市田　德助　河野與右衛門　田口　作
倉谷多都志　中垣儀右衛門　安達　俊助
成毛甚右衛門　神谷　廣生　川口　通禮
宮崎六左衛門　橋本源治郎　山添惣右衛門
向井忠左衛門　小谷喜兵衛　品川　久助
早川万右衛門　久江久兵衛　三野　嘉吉
鈴木五左衛門　江原　林藏

○加佐郡役所　加佐郡舞鶴町

郡長　從七　多　田　郁　夫

郡書記
七　伏木　熊吉　九　水戸　眞一
十　幕谷　元男　十　收入官吏　高島　增八
山口　三五

町長　今安　直藏
村長　水島　龜藏　眞下六兵衛
梅原　俊次　木船　衛門
藤原六右衛門　福西八左衛門
森脇　治平　仲　藏　高田久兵衛
福田重兵衛　辻本猪之助

○中郡役所　中郡峯山町

兼竹野、熊野郡長　從七　稻葉市郎右衛門

郡書記
九　收入官吏　後藤　卯精
竹野、熊野郡書記
九　中島　啓助
竹野、熊野郡書記
十　小西　武

町長　荻野　蒼橘
村長　辻　親厚
小幡八郎兵衛　田中忠右衛門
石橋六兵衛　井上清右衛門

廣野　太七　淺田佐兵衛
松田彦四郎　島田平四郎　田中吉兵衛

○竹野郡役所　竹野郡網野村

郡長（兼）　從七　稻葉市郎右衛門

郡書記
九　收入官吏　後藤　卯精　九　中島　啓助
九　收入官吏　横田　秀真　十　小西　武
谷田　庸三

村長　大石猪九郎　大道　八郎　泉　勇七
岡田新太郎　永雄　勝輔　野村市五郎
坂根時太郎　谷口　仁平　足達又八郎
堀江助左衛門　池部茂右衛門
堀江六郎右衛門　吉岡重太郎
行待米三郎　永島　作治
松村　仲藏

○熊野郡役所　熊野郡久美濱村

郡長（兼）　從七　稻葉市郎右衛門

郡書記
九　收入官吏　後藤　卯精　九　中島　啓助
九　收入官吏　中野鋼次郎　十　收入官吏　今西喜代藏
十　小西　武

村長　山本三四郎　小西源三郎
飯室九郎左衛門　村野松之助
岡田久左衛門　中川吉右衛門
高田三郎右衛門　奥田新之丞
井尻伊太郎

○尋常師範學校　上京區寺町通荒神口下ル松陰町

校長（年九六〇）　加藤　正矩

教諭　（月四〇）　廣瀨爲四郎
（月三五）　青木欣四郎
（月三五）　戸野周次郎

助教諭　（月二七）　石川辰一郎
（月二五）　酒井　貞忠
（月二七）　高田　年
（月一七）　西里　みち
（月一七）　鴨川　正幸
（月一二）　長谷川直三郎
（月一二）　藤井　貞吉

幹事（月三〇）

舍監　（月一五）　田邊和氣野

訓導　（月三〇）　藤井初太郎
（月一五）　藤堂忠次郎

書記（月二〇）　安藤　季雄
古川　元直

教員　（手當月五〇）　德永　滿之
（手當月四〇）　非職第三高等中學校教諭　藤井　豁爾
（月三〇）　森　元藏
（月二五）　高瀨　二郎
（月二五）　畠山　太郎
（月一七）　谷岡安次郎
（月一二）　谷川直三郎
（手當月六）　藤井　貞吉

○醫學校　上京區御車道通清和院口上ル二町目梶井町

校長　第三高等中學校教諭　猪子止戈之助

教諭　（聚病院副院長）　淺山郁次郎
（聚病院醫員）　足立健三郎　（月一〇〇）　加門桂太郎
（月一〇〇）　宮入慶之助　（月三五）　星野　元彦
（聚病院醫員長）　喜多川義比

書記　（月一七）　細井　恒賢
（月一七）　平井　如絃

教員　（手當年三〇〇）　新宮　涼亭
（手當年二〇〇）　聚病院兼書記　安岡　德常

○尋常中學校　上京區新町通下長者町下ル爾御靈町

校長事務取扱　教員　藤井　豁爾

教諭　（月四五）　相山　明義
（月三三）　三國　一愨
（月三五）　田中義五郎
（月三五）　三浦助一郎
（月二〇）　川原林愛之助

助教諭　（月二〇）　柳　明義
書記（月二五）　全明

○尋常中學校　下京區堀川通蛸藥師下ル四坊堀川町

校長（月六〇）　大坪　櫓六

教諭　（月四五）　上瀧福太郎　（月三〇）　三澤　爲忠
（月三〇）　山内兵十郎　（月二五）　佐々木勝一

助教諭　（月二〇）　廣渡桂太郎　（月一五）　原　吉丸

○商業學校　下京區堀川通蛸藥師下ル四坊堀川町

校長（月六〇）　大森清四郎　山上安左衛門
岩田誼太郎　伊豆平左衛門
村上平左衛門　平野　忠治
佐藤　和助

臼井半左衛門
玉城理兵衛
藤澤庄左衛門
芦田與右衛門

書記（月二二）平清水堯太郎　（月二二）土居　準
教員（月二〇）細川　俊茂（手當年五〇）戸本源吉郎　上京區中筋通丸太町下ル駒ノ町

○高等女學校

校長（月五〇）河原　一郎
教諭（月七〇）梅本順三郎　（月四〇）金子重太郎
（月二五）猪熊　夏樹　（月一〇）梁田　邦彦
助教諭（月一二）大森　峰尾　（月一二）加納　春野
（月一二）小川　その
書記（月一〇）馬淵達太郎　（月七）松井　立造
教員（手當月二）近藤　芳介　（兼務）江坂秀三郎
（手當月二〇）小野　眞平　（手當月二〇）江口　辨吾
（月二〇）宇野　ふて　（手當月二〇）平岡勝之助
（月一二）藤井　艮吉　（手當年三六）栗飯原曦光
（手當月三）川瀬　益　（月八）中村　たか　（月六）廣瀬　とき
（手當月三）五島　ひて　（月六）千室　玄
（月八）山本　えけ　（手當月三）益本小ふぢ
（月六）木村　はな　（手當月五）島　せい
（月三）池坊　專正　（手當月二）
（手當月二）黑田虎三郎
（手當月五）山本市太郎
（手當月三）

○病院

上京區御幸道通清和院口上ル二町目梶井町
院長（月一五〇）第三高等中學校教諭　猪子止戈之助
副院長（月一四〇）醫學學校教諭　淺山郁次郎

○京都市參事會

京都府知事（從三、勳三）北垣　國道
京都府書記官（正六、勳六）尾越　蕃輔

名譽職參事會員

朝尾　春直
膳　平兵衛
富田半兵衛
下間庄右衛門
渡邊伊之助
大澤　善助
西村治兵衛

○上京區役所

區長（三）櫻井丈太郎　（五）高須幾次郎
區書記　安定　（六）木俣峰太郎　（五）城戸竹次郎
（六）福山　輝興　（六）二川　華
（六）畑　（七）神光　重公　（七）後藤勘兵衛
（七）岩佐　光豐　（七）橋本　孝友　（七）小野　孝施
（七）中尾　旬堂　（八）森川　敬藏　（八）太田半兵衛
（八）富田　直詮　（九）小島　功一　（九）太田半兵衛
（九）鈴鹿　憲靖　（九）倉田菊三郎　（九）平岡　直行
（九）鵜川松太郎　（十）太田垣保之助　（十）小林　由松
（十）林　公清　（十）廣瀬　久吉　（十）兼田　義宣
（十）蒲田　英治　（十）山内　正平　（十）東梅　萬恭

○下京區役所

區長（三）岩橋　元柔　（四）石野幸太郎　（五）長島　昌
區書記　研一　（六）水野　廣橋　（六）富野　幸輔
（五）中山　誠造　（六）近藤市太郎　（六）堀内　怨一
（六）樋口　經吉　（七）河原　政庸　（七）平勢　島
（六）畚谷　（七）西谷　義夫　（七）橋本保之助
（七）上島傳兵衛　（八）湯川　信敬　（九）上野　直次
（八）戸雁　光誠　（九）植田嘉一郎　（九）石田　時治
（九）松岡小二郎　（九）山田　秀　（九）安田豐三郎
（九）倉田米七郎　（九）西光　賢海　（十）松本　道尚　（十）秋田　實
（九）川島　家教　（十）岡本　茂秀　（十）乾　愛之助
（十）西村　宗助　（十）芦谷　安次　（十）藤岡　房展
（十）藤村　武助　（十）吉田　虎藏　（十）石川得三郎
（十）岡本　專八

○大阪府

大阪市西區江ノ子島上ノ町

知事（八分ノ一增）（從三、勳三）山田　信道
書記官　內務部長　官報々告　（正六、勳六）高崎　親章
警部長　警察部長　陸軍歩兵中尉（從六、勳四）山下　秀實
收稅長　直稅署長　間稅署長　會計主務官（正七、勳六）七里　定嘉
參事官（年一、〇〇〇）內務部第一課長第三課長文官普通試驗委員長（從七）鈴木　馬左也
參事官（年七〇〇）內務部第二課長（正八）板原　直吉
技師（七）野尻　武助
典獄　監獄署長　歲入歲出外現金出納官吏（從七）前田　素志

○知事官房

書記　稻恒　豐（四）前田辰次郎
屬（二）

○內務部

部長（七）中野　修太
（八）瀨波　灌（十）
書記官（正六、勳六）高崎　親章
參事官（從七）鈴木　馬左也
第一課長
第三課長
參事官（正八）板原　直吉
第二課長
屬
（五）井田　德夫　（九）廣瀨龜太郎
（七）文官普通試驗委員官報々告主任　（八）長谷川梅二
（八）香川千三郎　（九）杉浦　聞多　（九）吉住　元策
（九）奥寺　祐藏　（九）佐野　要七　（九）高久　要
（十）原田菊三郎　（十）諏訪兵太郎
（十）森本金之助　（十）船越藏次郎
（十）溝口　德松　（十）信時　義政　（十）日野梅太郎
（十）判任官見習（月一二）佐伯　仲藏
（三）第四課長、會計主務官、警部金出納官吏、收入官吏物品會計官吏、營繕費會計主務官　小谷　義行
（四）秋元　止馬　（四）安井　正
（四）谷頭　辰兄　（四）平井　保德
（四）文官普通試驗委員官報々告主任知事官房書記兼務　井上　正陽
（三）關岡　重榮　（四）林　信行
（五）久留矢太郎　（五）七里　清介
（五）長屋　景章　（五）尾形　惟昭
（五）原田卯七郎　（五）石田　英壽
（六）兒玉　正一　（六）高宮　正路
（六）三宅　織之　（六）堀內　政固
（六）小池　瀏　（六）永田　雅信
（六）新部　英　（七）高原　昌宣
（七）吉野　和行　（七）小林　謙二
（七）三浦　短依　（七）後藤　基七
（七）阿澄　仲禮　（七）小野駒五郎
（七）長澤利一郎　（八）清水　潔
（八）吉岡　保直　（八）寺井　信臣
（八）木　茂　（八）齋藤　研一
（八）文官普通試驗委員官報々告主任　（八）酒井　秀直
（八）文官普通試驗書記官補兼務　（八）香川銳太郎
（七）山中　長知　（九）篠原　三太
（九）齋藤桑次郎　（九）今井　情
（九）久米　顯名　（七）伴　箕浦　元
（九）熊田　重發　（七）吉田　銳郎
（九）別府　義顯　（七）後藤　基七

○警察部

警部長　陸軍歩兵中　山下　秀實　尉（從六、勳四）
部長
警部
（二）高山　節見
（警務課長勳七）
（四）關岡　重榮　（四）林　信行
（五）久留矢太郎　（五）七里　清介
（五）長屋　景章　（五）尾形　惟昭
（五）原田卯七郎　（五）石田　英壽
（六）兒玉　正一　（六）高宮　正路
（六）三宅　織之　（六）堀內　政固
（六）小池　瀏　（六）永田　雅信
（六）新部　英　（七）高原　昌宣
（七）吉野　和行　（七）小林　謙二
（七）三浦　短依　（七）後藤　基七
（七）阿澄　仲禮　（七）小野駒五郎
（七）長澤利一郎　（八）清水　潔
（八）吉岡　保直　（八）寺井　信臣
（八）木　茂　（八）齋藤　研一
（八）文官普通試驗委員官報々告主任　（八）酒井　秀直
（八）文官普通試驗書記官補兼務　（八）香川銳太郎
（七）山中　長知　（九）篠原　三太
（九）齋藤桑次郎　（九）今井　情
（九）久米　顯名　（七）伴　箕浦　元
（九）熊田　重發　（七）吉田　銳郎
（九）別府　義顯　（七）後藤　基七
（四）稻田　穰
（高等警察課長文官普通試驗委員保安課長）
（七）廣澤　鐵郎　（七）松野　憲二　（八）本間　訥郎
（八）小笠原　雅　（八）谷口武兵衛　（八）內山田誠治
（八）貞光　寬　（八）岡松　忠利　（九）門川　明一
（九）元山辰太郎　（九）高橋　淺水　（九）田村昌太郎
（警務課長勳七）高山　節見
（文官普通試驗委員官報々告主任知事官房書記兼務）香川千三郎
（文官普通試驗委員官報々告主任）奥寺　祐藏
（文官普通試驗委員官報々告主任）安井　正
（文官普通試驗委員官報々告主任）平井　保德
（文官普通試驗委員官報々告主任）井上　正陽
（文官普通試驗委員官報々告主任）小谷　義行
（文官普通試驗委員官報々告主任）兵須　久
（第四課長、會計主務官、警部金出納官吏、收入官吏物品會計官吏、營繕費會計主務官）

○安治川水上警察署

大阪市北區安治川通上二町目
警部（大）（收入官吏、歲入歲出外現金出納官吏）野田　正敎
警部
橫田　美里　正井　秀治
木彈川分署長　高田　手旭　（京橋分署長）財部　正彥
西美卯三郎

○東警察署

大阪市東區本町一町目
警部（五）（收入官吏、歲入歲出外現金出納官吏）佐野　之信
署長

○安治川水上警察署

大阪市北區安治川通上二町目
警部（大）（收入官吏、歲入歲出外現金出納官吏）野田　正敎
警部
橫田　美里　正井　秀治
木彈川分署長　高田　手旭　（京橋分署長）財部　正彥
西美卯三郎

○東警察署

大阪市東區本町一町目
警部（五）（收入官吏、歲入歲出外現金出納官吏）佐野　之信
署長

警部
九寺西　徹　九渡邊富太郎　九奥居　四郎
九杉　岩太郎　十小山田市之助　十北原　雄彦
十　勵七上野　靖

○西警察署 大阪市西區立賣堀北通四町目
署長　警部四 收入官吏歲入歲出外現金出納官吏 小幡平八郎
警部
八井福　信人　九益淵　直介　九松本　清一
九倉本西三郎　十宮前　稔　十今西作太郎
十辨官淺太郎　十續　眞

○南警察署 大阪市南區清水町
署長　警部三 收入官吏歲入歲出外現金出納官吏 安井　勝潔
警部
九祝井　盛行　九岡山　與八　九山川　渡
九重住　佐平　十澁谷　貫尊　十星加　環
十濱口　愿

○北警察署 大阪市北區若松町
署長　警部二 收入官吏歲入歲出外現金出納官吏 中村　吉雄
警部
八　勵七伊東重太郎　八　勵七尾形　琢磨
九黒木　七郎　九園田　格爾　九岩田季次郎
九小橋　彌一　九平田　義宗

○曾根崎警察署 西成郡曾根崎村
署長　警部五 收入官吏歲入歲出外現金出納官吏 中屋　重義
警部
寺本政次郎　八　勵七北傳法分署長 酒匂　景常
三浦　憲傳　九　分署長 本村　義端

○天王寺警察署 東成郡天王寺村大字天王寺
署長　警部六 收入官吏歲入歲出外現金出納官吏 和田銀三郎
警部
八井福　信人　九益淵　直介　九松本　清一
九倉本西三郎　十宮前　稔　十今西作太郎
十辨官淺太郎　十續　眞

○池田警察署 豐島郡池田町
署長　警部六 收入官吏歲入歲出外現金出納官吏 渡邊謙次郎
警部
野口　祐義　九　分署長 岩中松之助
江見多三次　九　北王子分署長 新納　時應
佐藤　本重

三町屋分署長 岡田　森久　九野中分署長 藤田左右平
森　宗吉　十柴島分署長 荒井　省吾
堀田　培德　十　小谷　啓三
三宅松三郎

署長　警部七 收入官吏歲入歲出外現金出納官吏 上田　秀治
警部
九三林分署長 武藤　末彦　九大祥分署長 浦田　英橘
九　森　石太郎

○佐野警察署 日根郡佐野村
署長　警部七 收入官吏歲入歲出外現金出納官吏 川畑　直志
警部
九今宿分署長 田中宗之進　九平野分署長 内藤　兼雄
九住吉分署長 鳥巢　專吉　九　稻瀬重太郎
十　齋藤　鹿男　十　前田龍次郎
野口　峯松

○天王寺警察署 東成郡天王寺村大字天王寺
署長　警部六 收入官吏歲入歲出外現金出納官吏 和田銀三郎
警部
八井福　信人　九益淵　直介　九松本　清一
九倉本西三郎　十宮前　稔　十今西作太郎
十辨官淺太郎　十續　眞

○池田警察署 豐島郡池田町
署長　警部六 收入官吏歲入歲出外現金出納官吏 渡邊謙次郎
警部
野口　祐義　九　分署長 岩中松之助
江見多三次　九　北王子分署長 新納　時應
佐藤　本重

○岸和田警察署 南郡岸和田町大字岸和田本町
署長　警部七 收入官吏歲入歲出外現金出納官吏 上田　秀治
警部
九三林分署長 武藤　末彦　九大祥分署長 浦田　英橘
九　森　石太郎

○佐野警察署 日根郡佐野村
署長　警部七 收入官吏歲入歲出外現金出納官吏 川畑　直志
警部
九今宿分署長 田中宗之進　九平野分署長 内藤　兼雄
九住吉分署長 鳥巢　專吉　九　稻瀬重太郎
十　齋藤　鹿男　十　前田龍次郎
野口　峯松

○天王寺警察署 東成郡天王寺村大字天王寺
署長　警部六 收入官吏歲入歲出外現金出納官吏 和田銀三郎
警部
八井福　信人　九益淵　直介　九松本　清一
九倉本西三郎　十宮前　稔　十今西作太郎
十辨官淺太郎　十續　眞

○池田警察署 豐島郡池田町
署長　警部六 收入官吏歲入歲出外現金出納官吏 渡邊謙次郎
警部
野口　祐義　九　分署長 岩中松之助
江見多三次　九　北王子分署長 新納　時應
佐藤　本重

○茨木警察署 茨木町
署長　警部七 收入官吏歲入歲出外現金出納官吏 坂田　耘平
警部
九高槻分署長 土居　亘文　九　小岩井規太郎
九吹田分署長 栗原　淳

○堺警察署 堺市材木町
署長　警部五 收入官吏歲入歲出外現金出納官吏 淺井　房勝
警部
九國分分署長 村山　次郎　九　大和　昌一

○八尾警察署 若江郡八尾村大字八尾
署長　警部六 收入官吏歲入歲出外現金出納官吏 山下嘉太郎
警部
九三日市分署長 前田　迪吉　九古市分署長 莊野　景美
十　二一　勝也

○更池警察署 丹北郡布忍村大字更池
署長　警部七 收入官吏歲入歲出外現金出納官吏 郷田　福
警部
九金田分署長 肥後　直治　九岡鯛分署長 田中　實
十　北島　砂彦

○柏原警察署 志紀郡柏原村大字柏原
署長　警部八 收入官吏歲入歲出外現金出納官吏 田島　信吉
警部
九國分分署長 村山　次郎　九　大和　昌一

○富田林警察署 石川郡富田林村大字富田林
署長　警部六 收入官吏歲入歲出外現金出納官吏 土橋　兼孝
警部
九　前田　迪吉　九古市分署長 莊野　景美
十　二一　勝也

○更池警察署 丹北郡布忍村大字更池
署長　警部七 收入官吏歲入歲出外現金出納官吏 郷田　福
警部
九金田分署長 肥後　直治　九岡鯛分署長 田中　實
十　北島　砂彦

○八尾警察署 若江郡八尾村大字八尾
署長　警部六 收入官吏歲入歲出外現金出納官吏 山下嘉太郎
警部
九三日市分署長 前田　迪吉　九古市分署長 莊野　景美
十　二一　勝也

警部
八御廚分署長 佐藤三喜衛　九　高田　三郎
九額田分署長 高田　猛　九　覺興寺分署長 山岸伊三郎
九　北坂單分署長 宮本　守邦

○枚方警察署 茨田郡枚方町大字三矢
署長　警部六 收入官吏歲入歲出外現金出納官吏 吉永　助一
警部
八守口分署長 林　高正　九福田分署長 武市　駒勝
九中野分署長 川畑　潤　十　綿谷　文壽

○直稅署 大阪市北區中ノ島四町目
署長　收稅長 正七勵六 七里　定嘉
收稅屬
五　廳務課長 物品會計官吏係管物會計官吏 伴野　良助
七竹村　茂承　八服部　幾太　九米津　高敏
九大須賀胤光　十堀　松尾　茂條
（月一〇）　大西榮太郎

○船場直稅分署 大阪市東區北久寶寺町四町目
分署長　收稅屬 五 收入官吏 飯尾　泰
收稅屬
八　長原　快光　九　杉野　方義
（月八）　山本　一貫

○中之島直稅分署 大阪市北區中ノ島四町目
分署長　收稅屬 收入官吏 所　駒次郎
收稅屬
九春名梅太郎　九三木　逸郎　十西村彌太郎
十

○岸和田直稅分署 南郡岸和田村
分署長（兼）
收稅屬
橫山　熙　九　石黒孝次郎

○富田林直稅分署 石川郡富田林村大字富田林
分署長心得
收稅屬
九　園田　英一　（月一〇）　郡　保太郎

○堺直稅分署 堺市大町東四町
分署長
收稅屬 五 收入官吏 村井　忠恭

○枚方直稅分署 東成郡天王寺村大字天王寺
收稅屬 六 收入官吏 寺方　萬作
十　青柳　正路

○茨木直稅分署 豐島郡池田町
收稅屬 收入官吏 天野　明性
金澤　滾

○島下郡茨木村大字茨木
收稅屬 八 收入官吏 小林　全明
九米津　高敏
十松尾　茂條

○上福島直稅分署 西成郡上福島村
分署長心得
收稅屬 八 收入官吏 古佳　次郎
（月一〇）　士水鐘三郎

○八尾直稅分署 若江郡八尾村大字八尾
分署長心得
收稅屬 八 收入官吏 近藤　正大
十　齋藤長太郎　十　蜂谷　信吉

○枚方直稅分署 茨田郡枚方町大字枚方
分署長心得
收稅屬 七 收入官吏 高見　休夫
收稅屬
九　竹村　公重　九　卜部　敬三
（月一〇）　平井專一郎

○天王寺直稅分署 東成郡上福島村
分署長心得
收稅屬
九　澤田　莭內　（月一〇）　士水鐘三郎

○茨木直稅分署 島下郡茨木村大字茨木
分署長心得
收稅屬
和田政太郎

○堺直稅分署 堺市大町東四町
分署長
收稅屬
宮田　英一　（月一〇）　郡　保太郎

○池田直稅分署 豐島郡池田町
收稅屬 九 收入官吏 天野　明性
金澤　滾

○島下郡茨木村大字茨木
收稅屬 八 收入官吏 小林　全明
九米津　高敏
十松尾　茂條

○上福島直稅分署 西成郡上福島村
分署長心得
收稅屬 八 收入官吏 古佳　次郎
（月一〇）　士水鐘三郎

○八尾直稅分署 若江郡八尾村大字八尾
分署長心得
收稅屬 八 收入官吏 近藤　正大
十　齋藤長太郎　十　蜂谷　信吉

○枚方直稅分署 茨田郡枚方町大字枚方
分署長心得
收稅屬 七 收入官吏 高見　休夫
收稅屬
九　竹村　公重　九　卜部　敬三
（月一〇）　平井專一郎

○池田直稅分署（兼） 豐島郡池田町
分署長心得（兼）
收稅屬 九
九　中田　正秀　十　林　寅次郎

○茨木直稅分署 茨木町
分署長心得
收稅屬 九
賦稅課長 兼中ノ島直稅分署長 壬生　光
檢稅課長 兼中ノ島間稅分署長 太官普通試驗委員 石川　文二
印紙調製會計官吏 高橋　健雄
岡本孝太郎
松村藏之助
毛利潤太郎

○闇稅署 大阪市北區中ノ島四町目
署長　收稅長 正七勵六 七里　定嘉
收稅屬
九　園田　莧明　九　速水淳次郎
保管物會計官吏 石川　清二
十　弘　政藏　（月一〇）　加藤　武

○船場間稅分署 大阪市東區北久寶寺町四町目
分署長心得　收稅屬 七 八田　諒

○富田林直稅分署 石川郡富田林村大字富田林
收稅屬 七 收入官吏 中島　貴和

○中之島間税分署　大阪市北區中ノ島四町目
分署長　收税屬　間税署稽税課長　石川　文二
收税屬
九淺野　眞美　九市來　俊輔　九阿部　赳夫
九龍田富太郎　九杏　百太郎　九西村　司技
九北村　董治　九平井　六朗　保管物會計官吏　大島寅太郎
（月一〇）　保管物會計官吏　黒屋　計

○上福島間税分署　西成郡上福島村
分署長　收税屬五　中島　剛造
收税屬
十詫摩　治賢　十水野　重固　十中川辰次郎
保管物會計官吏　渡邊武次郎

○天王寺間税分署　東成郡天王寺村大字天王寺
分署長（兼）　收税屬　寺方　萬作
收税屬　保管物會計官吏　小山久次郎
九　中原繕一郎
（月一〇）

○池田間税分署　豐島郡池田町
分署長心得　收税屬八　天野　明性
收税屬　保管物會計官吏　河村　庸雄
十　渡邊　時也

○茨木間税分署　島下郡茨木村大字茨木
分署長心得（兼）　收税屬　小林　全明
收税屬
十　保管物會計官吏　山下　雅元
十　新貝佑三郎

○堺間税分署　堺市大町東四町
分署長（兼）　收税屬　村井　忠恭
收税屬
九　逢澤貞次郎　十　葛西　保吉
保管物會計官吏　越久田米吉
山口健次郎

○岸和田間税分署　南部岸和田村
分署長　收税屬六　所　駒次郎
收税屬
十　加川　靜介　保管物會計官吏
大谷佐代治
井上英太郎

○富田林間税分署　石川郡富田林村大字富田林
分署長心得（兼）　收税屬　中島　貴和
收税屬
十　三浦　銓吉　保管物會計官吏　平井專一郎
（月一〇）

○八尾間税分署　若江郡八尾村大字八尾
分署長心得（兼）　收税屬　近藤　正大
收税屬（月一〇）　保管物會計官吏　倉田　稔
十

○枚方間税分署　茨田郡枚方町大字枚方
分署長心得（兼）　收税屬　高見　休夫
收税屬
十　高井光太郎　十　近藤　徹　保管物會計官吏　天野　忠雄
（月一〇）

○監獄署　西成郡川崎村
署長　典獄從七　前田　素志
監獄書記
看守長庶務課長　隔山利吉郎
看守長監守課長　永田直之丞
看守長作業課長　細川　正雄
八　橘本　元達　九　看守長　奥田　成相
九　看守長　長谷川　巖　九　看守長　新一
九　島田　正密　十　看守長　野上　繁雄

看守長
五　看獄書記　隔山利吉郎　大　看獄書記　永田直之丞
七　看獄書記　村瀨　愼吾　八　看獄書記　細川　正雄
八　沼田　守勇　九　有馬　彦馬
九　看獄書記　横田　義武　九　飯尾美知足
十　看獄書記　美濃部　樸　十　大島　英三好　弘見　十　清水　五郎　柚木　角衛
判任官見習（月二五）

○堺監獄支署　堺市車之町西二町
支署長　看守長八　看獄書記　石川　三次
監獄書記十　看守長　青山　蕭　看獄書記　伊集院幸八
看守長十

○西成郡役所　西成郡上福島村
郡長　現金前渡出納官吏正七　押田　艮助
郡書記
長　松之進　八　山越　寛
池田源十郎　九　佐藤　艮友
安達　貢　九　井上　謙治
小笠原雄太郎　九　收入官吏　中村　啟夫

町長
村長　本田勘四郎　後藤儀三郎　遠上德治郎　西森源兵衛
渡邊麻次郎　岡本　宣清　土肥五兵衛
高瀨房次郎　岡島嘉平次　中谷　德恭
天野元七　北村　九輔　牧野伊兵衛
高橋藤右衛門　關根　一鄉　藤　富衛
馬淵　源造　木下重次郎　辻　源助
伊藤清兵衛　信垣新右衛門　佐竹　直一
生澤　政次　小岸庄九郎　北浦貞治郎
薩山重之助　紀　璋司　鮒子多啓之助
宮本三右衛門

○東成郡役所　東成郡天王寺村大字天王寺
郡長　現金前渡出納官吏　山口　昌壽
郡書記
六　收入官吏　米田　的道　八　柘植　宗信
九　境田　秀尚　九　山田莊次郎
十　田島　道技

東成郡町長　野崎喜一郎　生駒　正義
同郡村長
橋本善右衛門　佐治　公雄　金井常三郎
梶本平兵衛　木村作之助　五木藤三郎
岡島庄太郎　河田爲三郎　朝田　種吉
大橋房太郎　島田万次郎　山野助四郎
井上七郎兵衛　大西卯三郎　寺西小左衛門
正木爲五郎
住吉郡町長　鹽川德兵衛　卯野善兵衛
同郡村長　辰巳爲三郎　三杉長兵衛　服部儀左衛門

繁多賀谷　陳　柴谷伊之助　木下新兵衛
藤本

○島上郡役所　島下郡茨木村大字茨木
郡長　現金前渡出納官吏　島上　了惠
郡書記
七　上野　梅三　八　小長谷清夫　九　蓼沼　保　收入官吏　安宅　重三
九　荒木　正祐

島上郡村長　坂田　吉郎　中村菊太郎
里田　操　谷川　德平
織　了惠　下村勝太郎
清水松治郎　草刈　平三

島下郡村長　吉田勘右衛門　木村孫太郎
西田善五郎　古川治右衛門　梶村　李造
鹽田清次郎　森脇馬之助　中井房太郎
龜山勝太郎　村上爲三郎
馬場三右衛門　木下直三郎
竹中慶次郎　大西嘉兵衛
中野廣太郎　鹽田順次郎
辰見　治一

○豐島郡役所　豐島郡池田町
郡長　現金前渡出納官吏正八　楠村　多信
郡書記
六　收入官吏　濱田　鹿造
八　三宅　健吉
九　後藤常治郎

○能勢郡役所　豐島郡池田町
郡長　現金前渡出納官吏正八　楠村　多信
郡書記
六　收入官吏　濱田　鹿造
八　三宅　健吉
九　後藤常治郎

○大鳥郡役所　大鳥郡鳳村大字長承寺
郡長　現金前渡出納官吏正八　島田　祐信
郡書記
七　上野　梅三　八　小長谷清夫　九　蓼沼　保　收入官吏　安宅　重三
九　荒木　正祐

同郡村長　南　佐兵衛　岸本新兵衛
奥村茂左衛門　坂本林右衛門　澁谷永之助
中西平左衛門　進藤　忠泰　永田基太郎
加納重次郎　貢田　七平　森　伊太郎
奥野熊一郎　櫃野信次郎　上野傳兵衛
大場　克己
能勢郡村長　乾　信三　木戸　次善
大原　與實　大西　近信　田口鹿之助
畑　龜次郎
中西隼之助

大鳥郡村長　正木　治之　川上愼七郎
和田久次郎　山本　武義　松元　郁藏
黒田　恒治　古藤　保　今井　陳平
濱田　市造　高橋　艮平
中谷源之數計　田林龜太郎　岸脇楠太郎
瀧本　定足　外山龜五郎　勝田忠錄郎
中井伊三郎　柴田　平學
霜野一九郎　中辻　吉峙
朝比奈泰政　浦野　涼作
植田耕太郎　奥野市太郎

泉郡村長　森田　樟雄　八木榮次郎　寺田　佐平
松元　郁藏　角野利三郎　小瀧　彌彥　佐野　清平
今井　陳平　新居哲太郎　川合　由典　鴨
高橋　艮平　平田善三郎　奥村　元
岸脇楠太郎　柴田　平學　森　武一郎
勝田忠錄郎　中辻　吉峙　生田楠太郎
奥野市太郎　大植清左衛門

○南日根郡役所　南郡岸和田村

郡長　現金前渡出納官吏　本山茂樹

郡書記
- 村田宣寛　七
- 竹谷行　七
- 麻田正次　九　牧入官吏
- 長田政藏　九
- 小久保勝　十
- 廣瀬敏　十
- 岡部源力　十
- 本山義麿　十

南郡町長　安藤群始

同郡村長
- 久松直哉　信貴豐三郎
- 藤渕慶治郎　泉本宅衛
- 新川雅夫　白井收
- 檜木廣之丞　阪井又八
- 川崎清平　木岡愼平
- 奥勇　竹田孫太郎
- 中野彌平治　日根郡村長
- 原勝造　多嶺直
- 鹽谷彥三郎　松浪治良平
- 松浦利兵衛　角谷榮時
- 龜岡平三郎　南清右衛門
- 松井謹輔　矢野善篤
- 山中靜一　城野久七郎
- 茂野平雄　南歡次郎
- 川島治市郎　八三郎
- 戸口龜太郎

○石川、八上、古市、安宿、部、錦部、丹南、志紀郡役所

石川郡富田林村大字富田林　收入官吏　現金前渡出納官吏　弘道輔

郡書記
- 保雄　七　矢野誠治
- 大向日　九　杉田龜太郎　十　坂野延重
- 石川郡村長　仲村一郎
- 吉岡重藏
- 白須賀健造
- 武部三郎
- 田中彥太郎
- 錦部郡村長　岩根甚吉
- 田中新吉
- 小谷德平
- 大谷水吉
- 八上郡村長　小松寬治
- 古市郡村長　麻秀一
- 安宿部郡村長　倉次乾
- 丹南郡村長　吉川幸三郎
- 寺山茂次
- 川口源三郎
- 小池清吾
- 志紀郡村長　木下和三郎
- 桑野九平

○丹北、河内、高安、澁川、若江、滋賀郡役所

若江郡八尾村大字八尾　現金前渡出納官吏　深瀨和直

郡書記
- 石川吉寬　九
- 山本幸四郎　九　牧入官吏
- 竹田誠一　九
- 丹北郡村長　城意三郎
- 浦野八三郎
- 稻田伊三郎
- 高安郡村長　植田勝太郎
- 大縣郡村長　松井總三郎
- 河内郡村長　向井馬太郎
- 門脇源八郎
- 藤戸作次郎
- 若江郡村長　小川健三
- 赤井健三郎
- 山岸又治郎
- 藤戸彥治
- 澁川郡村長　植田一郎
- 義之善次郎

○茨田、交野、讃良郡役所

茨田郡枚方町大字三矢　現金前渡出納官吏　川越重德

郡長

郡書記
- 伊藤守信　七
- 宇賀正行　九
- 關田龜二　九
- 島田兵三郎
- 芝池徑太郎
- 高萩正次
- 內田繩
- 芝野安五郎
- 武田作一郎
- 橘本初五郎
- 大橋貞治
- 西村幸五郎
- 肌勢喜一郎
- 石井竹松
- 木村源次
- 末久清一郎
- 那須大吉
- 田中平藏

郡書記
- 太田聿　八　牧入官吏
- 山下和雄　九
- 佐治則行
- 早川董幸　八
- 中村正甫　九

茨田郡町長　西田琢道

同郡村長　橋本峡三郎　三木善五郎　米田重太郎　木南宗次郎

交野郡村長　田伏德治郎　畠中豐太郎　上武庄太郎　岡田喜八郎

讃良郡村長　石田德三郎　田中龍造

増井松平

吉見作五郎　野口守敏　奥村德太郎　平田利平

原田增藏　樋口啓之助　松井眞次郎　東茂太郎

西井直治郎　原田英一郎　山中與三郎　古高彥太郎

下野清藏　野田伴　藤本與三郎　小野喜一郎

中川六郎　澤田與三郎

小西德平　吉田龜太郎

○尋常師範學校　大阪市北區常安町

校長（年八〇〇）　濱野虎吉

教諭
- 兼教頭　久保田貞則　（年七二〇）
- 橋本光秋　（月四〇）　衆參監勤七
- 松原森賀　（月五〇）　衆議常中學校教諭
- 大島良次郎　（月二三）
- 福島本勝　（月五〇）　衆議員
- 大村芳樹　（月四五）　衆參監
- 小川はま　（月二〇）
- 正木章太郎　（月二三）　衆議員（月手當五）
- 松原三五郎　（月二〇）
- 秋山保　（月四五）　衆議常中學校助教諭
- 山田源一郎　（月一八）　支官普通試驗委員
- 須藤求馬　（月三五）　幹事（月三五）
- 五十川左武郎　（月三五）

助教諭
- 草野安吉　（月二三）
- 平岩愼　（月二三）
- 狩野廉太郎　（月二〇）
- 伴文次郎　（月一五）
- 渡邊研　（月二〇）
- 松田齋之助　（月一五）
- 五十川泉吾

舍監（月一五）　大西諫

訓導
- 鹽谷乘次郎　（月一七）
- 貴志留吉　（月一五）

書記　藤田倉助　（月一八）

森井喜保　（月一六）　高濱鉞三郎

○尋常中學校　大阪市北區堂島濱通三町目

校長（年八〇〇）　矢部善藏

教諭
- 石川彌太郎　（月手當一二）　文官普通試驗委員
- 吉見經綸　（月五〇）　尋常師範學校教諭
- 福島本勝　（月四〇）
- 熊本謙二郎　（月四〇）
- 安本健吉　（月三〇）

助教諭
- 富山粂吉　（月五〇）　文官普通試驗委員
- 近藤時香　（月四〇）　尋常師範學校教諭
- 森田專一　（月三〇）
- 增野立三郎　（月一七）
- 廣田竹次郎　（月一七）
- 林正治　尋常師範學校助教諭
- 山田源一郎

書記　中村千秋　（月一六）

小寺直好　（月一二）

○商業學校　大阪市西區江戶堀南通三町目

校長　大阪府參事官　板原直吉

教諭
- 岡野熊太郎　（月四〇）
- 太田正躬　（月三〇）

助教諭
- 渡邊研　（月二五）
- 松田齋之助　（月二〇）
- 五十川泉吾　（月一五）

書記
- 藤重元太郎　（月手當一〇）
- 富岡治長　（月二〇）
- 知則　（月一〇）
- 三上政吉　（月一〇）

教諭囑托
- 齋藤賢治　（月三〇）
- 鈴木茂雄　（月二五）
- 柿崎欽吾　（月二〇）
- 新井旭　（月一三）
- 北川七郎　（月一三）
- 石井會一郎　（月一三）

○高等女學校　大阪市北區常安町

校長（月四五）　衆議員　柴直太郎

教諭
- 鈴木直三郎　（月三〇）
- 橋本豐彥　（月四〇）

助教諭
- 橫關昌藏　（月二〇）
- 宮崎たま　（月二〇）
- 田島章太郎　（月一四）

書記

○農學校　東成郡鶴橋村大字岡

校長（月六〇）　溝端佐太郎

教諭
- 岡田鴻三郎　（月四五）
- 陸原貞一郎　（月四五）
- 佐藤悠次郎　（月四〇）
- 原口養林　（月四〇）

助教諭
- 飯島儀四郎　（月一七）
- 小林政次郎　（月一七）
- 渡邊篤　（月一三）

教諭囑托　（月手當一〇）

書記
- 富岡治長　（月二〇）
- 三上知則　（月一〇）
- 田中政吉　（月一〇）

○醫學校　大阪市北區常安町

（年手當六〇〇）　衆議院議長第三高等中學校教諭　清野勇

校長囑托

教諭
（年一四〇〇）
（年一三〇〇）
（年一二〇〇）
（年九六〇）
井上平造
柳琢藏
大西鍛
今居眞吉
金子治郎
町田伸

助教諭
（月二五）遠藤滿清
（月一八）石川喜直
（月一五）川岡守三
（月一二）齋藤貞治
山中文器

書記
（月一三）山本亮
（月一六）林小彌太
（月九）平野雄吉
石井新

○醫學校病院　醫學校内

院長　清野勇
副院長　井上平造
内科醫長　清野勇
外科醫長　井上平造
産科婦人科醫長　柳琢藏
眼科醫長　今居眞吉
醫員（月二〇）岡潔
（月半當一五）長谷川清治
（月一五）亘寛三
（月一二）大谷幾三郎
物部恭平

調劑長　町田伸
調劑手

○堺市役所　甲斐町東一町

市長　非職奈良縣屬　一樋作兵衞
助役　倭田平七

名譽職參事會員
大塚三郎平　宅德平
北田豐三郎　鳥井駒吉
古家彌太郎　堀部德平

醫學校助教諭　川岡守三（月九）
大神切哉（月七）
岩田金次郎
書記　山本亮
醫學校書記　石井新
醫學校書記　林小彌太
醫學校書記　平野雄吉
森川釼三郎（月一〇）
加納猶次郎（月八）

○大阪市參事會

大阪府知事從三位勳三　山田信道
大阪府書記官正六位勳六　高崎親章

名譽職參事會員
河合利兵衞
奥村善右衞門
早瀨太郎三郎
田村太兵衞
中井一馬

○西區役所　西區薩摩堀北ノ町

非職大阪府屬　白男川實福
區長
區書記
四八木武雄
五熊田虎司
六青木基次
七永野大七
七田中幸治
七新井虎太郎
八小松作次郎
八新川賢乘
九宮崎善次
五吉城秀護
六山沖秀
六狹野尚
七大野成正
七森茂夫
七三木保吉
八淺上庄太郎毅
八杉井駒之助
八水野秀作
九山本義衞
六角田豐明
七佐野與兵衞
山口幸七
廣岡久右衞門
上田武藏
八藤本種藏
八會澤康太郎
九赤木安次郎

○南區役所　南區長堀橋筋一町目

區長　安井健治
區書記
四非職硝煙藏取扱屬　平野利和
五磯上住次郎
五山崎芳太郎
五田中榮三郎
五朝井好清
五茂木重
六本多久吉
七岩崎清次郎
七小田瀨平
七小田切俊
七横内持
七田中千秋
七遠山宗謙
八後藤眞可
八小林靜
八兒玉祐太郎
九服部正雄
九河野庄助
九萱島百八
九箕田糾
九西尾德馨
九藤原蕭
九須山英藏
九鬼丸記左衞門

○東區役所　東區高麗橋一町目

非職大阪府警部陸軍歩兵少尉正八勳六　袋井寛貞
區長
區書記
四三輪道泰
六堀直道
七木村三吉
七永井幸三郎
八淺羽勇四郎
八河村龜
九吉田愼吾
九木村清鄉
九永田松之助
九大村竹三郎
六下川康三
六吉城長嘉
七吉川眞六
七谷村友直
七貴田榮三
大河内於菟二
大家長平
六橋本律太郎
六常田美三郎
七渡邊金太郎
九藤本庄太郎
九山脇收藏
九津川岩吉

○北區役所　北區菅原町

非職大阪府警部警視　邊見惟武
區長
區書記
三谷村三十郎
四朝倉周平
五村上喜策

六加藤保次郎　六家野岩吉　六山田藤助
七菱田恒三郎　七中江錢之助　七三浦謙吉
七肥塚逢之助　七小澤芳三郎　七石原廉
七中條熊次郎　八貴志藤太郎
八和田德次郎　八廣部守根　八工藤爲莊
八矢部好禮　八坂口竹松　八中山山二
八南部龜之助　八熊勢尚九郎　八保木六之助
八柴田直吉　九森川六三郎　九山内小平太

○神奈川縣　橫濱市本町

知事　從三、勳三　内海忠勝
書記官　内務部長官報々告主任文官普通試験委員長　正六、勳六　田沼健
警部長　警察部長　正七、勳六　菅井誠美
收稅長　直稅署長　関稅署長　大藏省所管經費會計主務官　正七　廣瀨敬四郎
參事官（年一、〇〇〇）　内務部第三課長横濱築港掛長文官普通試験委員　正七　三橋信方
參事官（年七〇〇）　内務部第二課長　從七　大木房英
技師八　監獄署長文官普通試験委員　從七　野口嘉茂
典獄　小泉保直

○知事官房

書記
屬　二　小林亭吉　三　收入官吏　高木可久

○内務部

部長　官報々告主任　四　山田親良
第二課長　從七　高橋包三郎　五
第三課長　正七　山本金一郎　六
屬　渥美小源五　七
一　松尾美守　七
一　文官普通試験委員　伊藤錦二　八
二　收入官吏　磯貝正方　九
二　收入官吏　長野員三郎　九
四　樋口忠五郎　九
四　官報々告主任　大田報助　九
五　收入官吏　植木馬三　十
六　山本鍋一　七
七　大幡靜明　七
八　收入官吏　淺野薰三郎　八
八　菊地好定　九
書記官　正六、勳七　田沼健
參事官　從七　大木房英
參事官　正七　三橋信方

○警察部

部長　警部長　正七、勳六　菅井誠美
部長　勳八　塚本數男　九
第二課長　杉浦經　九
第三課長　木幡脩輔　九
屬　石野正德
一　曾我稱男
一　栗原朝壽
二　野溝三樹之助
二　佐藤盛三郎
物品會計官吏　青木往晴　三
第四課長會計主務官收入官吏　福田純一
第一課長　矢野湛
文官普通試験委員　東文輔　五
吉田淳一　五
丸山太郎　五
三島豐三郎　五
淺野長道　五
横山信徹　五
中林盈平　五
伊藤荒海　六
植木半次郎　六
青木規誠　七
黑川重道　七
瀨戸高明　七
寺井輔吉　七
志儀長堯　八
山添匡　八
大久保忠篤　八
龜井清　八
鈴木高英　九
土居辨次郎　四
池田義重　五
横山信徹　五
中林盈平　五
荒木義諦　五
伊藤荒海　六
内藤義一　六
高野順恒　七
石山嘉兎　七
高木尚親　七
佐藤勘次郎　八
初谷海藏　八
岡本美治　八
花井平藏　八
小倉勝周　八
書記官　正六、勳七　田沼健
參事官　從七　大木房英
參事官　正七　三橋信方
賀來重朝　十
重田守宣　十
石山嘉兎　七
三國貞五郎　七
片山由三郎　八
飯尾利幸　八
池上幸操　八
遠藤伊之作　八
飯坂昌八　八
井原常保　九
原田忍　七
河田哲哉　五
岡田佳太郎　九

○巡査教習所

所長　警部　横濱警察署長　市石昭高
教授　警部十　道野能通

○横濱警察署

署長　警部三　收入官吏巡査教習所長勳八　市石昭高
警部　勳七　岩田茂哉　八
加藤八次郎　十
中村半次郎　十
濱口秀太郎　七
森明　九
伊藤喜代槌　十

○居留地警察署

署長　警部四　收入官吏　大槻經之助

○居留地警察署山手分署

警部　横濱市外國人居留地加賀町
警部　横濱市伊勢佐木町

○横濱市戸部町

○警察部

部長　警部長　正七、勳六　菅井誠美
警部　文官普通試験委員警務課長　保安課長　二　宇高正郎
保安課長　四　山下中二
五　荒木林太郎　大村松源次郎　大早崎春香
七　楠多美雄　八　二宮若三郎

分署長 警部九 ○久良岐郡警察署 久良岐郡中村 署長 警部四 收入官吏 櫛原 勝行
警部十 乙幡彦三郎
○橘樹郡警察署 橘樹郡神奈川町 署長 警部七 收入官吏 吉澤 美治
警部十 高橋 駒藏
○橘樹郡警察署川崎分署 署長 警部八 收入官吏 濱島 重勝
○橘樹郡警察署高津分署 署長 警部七 收入官吏 吉田勝三郎
○都筑郡警察署 都筑郡都田村 署長 警部六 收入官吏 井上 捌夫
○西多摩郡警察署 西多摩郡青梅町 署長 警部七 收入官吏 飯田 章
○西多摩郡警察署五日市分署 署長 警部九 收入官吏 近藤燮之助
○南多摩郡警察署 南多摩郡八王子町 署長 警部四 收入官吏 三崎 道安
警部八 石原初太郎
○南多摩郡警察署町田分署 署長 警部九 收入官吏 永田 金作
○北多摩郡警察署 北多摩郡府中驛 署長 警部五 收入官吏 清水國太郎

○北多摩郡警察署田無分署 署長 警部八 收入官吏 野村 有亨
○三浦郡警察署 三浦郡横須賀町 署長 警部五 收入官吏 石川 疏
○三浦郡警察署 署長 警部八 收入官吏 田中 金藏
○鎌倉郡警察署 鎌倉郡戸塚町 署長 警部四 收入官吏 南里 俊陽
○高座郡警察署 高座郡藤澤大阪町 署長 警部六 收入官吏 新納 謙助
警部八 收入官吏 中井 得雄
○大住郡警察署 署長 警部九 收入官吏 滿岡 清一
○大住郡警察署 署長 警部五 收入官吏 田中 英一
○淘綾郡警察署 署長 警部六 收入官吏 新山 政清
○足柄上郡警察署 署長 警部八 收入官吏 海野 章
○足柄下郡警察署 署長 警部五 收入官吏 小泉吉太郎
吉田 常明
○愛甲郡警察署 愛甲郡厚木町 署長 警部六 收入官吏 黒河内 貫
○津久井郡警察署 津久井郡中野村 署長 警部六 收入官吏 杉山 親照

○直稅署

署長 收稅長 正七 廣瀨 敬四郎

收稅屬

文官普通試驗委員 稅務署長 白井 桐
一 會計課長 山村 鐘吉
七 山本 佐學 七 大內作太郎 七 藤田 對三
八 谷口 包景 八 多田 可繼 九 瀧井 友規
十 青木 要 十 西鄉丈三郎

○橫濱直稅分署 橫濱市日ノ出町三町目 分署長(兼) 收稅屬四 澤口 潤太
收稅屬

○神奈川直稅分署 橘樹郡神奈川町 分署長 收稅屬六 井上 富治
收稅屬

○青梅直稅分署 西多摩郡青梅町 分署長 收稅屬五 塚原 方一
收稅屬

收稅屬 八 收入官吏 西宮 恒雄 (月一〇) 細谷道太郎
○八王子直稅分署 南多摩郡八王子町 分署長(兼) 收稅屬四 神谷眞太郎
收稅屬 九 收入官吏 永山 保吉 十 牧野 爲八
○府中直稅分署 北多摩郡府中驛 分署長(兼) 收稅屬八 石川 正近
收稅屬 九 收入官吏 岩間 知道 十 澁谷 辰正
○橫須賀直稅分署 三浦郡橫須賀町 分署長(兼) 收稅屬七續 彦三
收稅屬 八 收入官吏 飯塚民治郎 九 萩原 艮助
○藤澤直稅分署 高座郡藤澤大阪町 分署長(兼) 收稅屬五 石原 重外
收稅屬 九 收入官吏 秋元 新藏 九 收入官吏 小澤 三作
十 西鄉侃四郎
○大磯直稅分署 淘綾郡大磯町 分署長(兼) 收稅屬八 河村 貞邦
收稅屬 九 收入官吏 松本鈰太郎 九 平野 愛助
○松田直稅分署 足柄上郡松田村 分署長 收稅屬八 收入官吏 吉野 直敬
收稅屬九 收稅屬六 井上 富治 保管物會計官吏 永持 政明
收入官吏 森田 直充

○小田原直稅分署 足柄下郡小田原町 分署長 收稅屬五 恭寺 績造
收稅屬
○青梅間稅分署 西多摩郡青梅町 分署長(兼) 收稅屬五 塚原 方一
收稅屬 九 (月一〇) 松富 擧 十 莊野虎四郎
○八王子間稅分署 南多摩郡八王子町 分署長 收稅屬四 神谷眞太郎
收稅屬 八 收入官吏 千葉 嵐祿 十 武川 惟明
○府中間稅分署 北多摩郡府中驛 分署長 收稅屬八 石川 正近
收稅屬 九 本多 直敬 九 永山 保吉 九 牧野 爲八
十 村松 邏
○橫濱間稅分署 橫濱市日ノ出町三町目 分署長 收稅屬七續 彦三
收稅屬 八 石井 忠昭 十 海野 幸明 十 岡村 信意
○神奈川間稅分署 橘樹郡神奈川町 分署長(兼) 收稅屬八 井上 富治
收稅屬 九 收入官吏 加藤 鐸爾 十 古川 愛親
○橫濱間稅分署 橫濱市日ノ出町三町目 分署長 收稅屬四 澤口 潤太
收稅屬 八 收入官吏 小川勘四郎 保管物會計官吏 石川 鈴輔
○藤澤間稅分署 高座郡藤澤大阪町 分署長 收稅屬五 石原 重外
收稅屬 九 收入官吏 小澤 三作 九 荒井 修藏 十 日高 孝平
○橫須賀間稅分署 三浦郡橫須賀町 分署長 收稅屬七續 彦三
收稅屬 八 收入官吏 小寺房五郎 保管物會計官吏 奥田詮太郎
○府中間稅分署 北多摩郡府中驛 分署長 收稅屬八 石川 正近
收稅屬 九 收入官吏 地引納三郎 保管物會計官吏 齋藤 永吉
○橫須賀間稅分署 三浦郡橫須賀町 分署長 收稅屬七續 彦三
收稅屬 八 收入官吏 丹羽 鐵彌 十 東條 世三 保管物會計官吏 高松 艮夫
○藤澤間稅分署 高座郡藤澤大阪町 分署長 收稅屬五 石原 重外
收稅屬 九 收入官吏 小澤 三作 九 荒井 修藏 十 日高 孝平
○神奈川間稅分署 橘樹郡神奈川町 分署長(兼) 收稅屬八 井上 富治
收稅屬 九 收入官吏 石井 忠昭 十 岡村 信意
○橫濱間稅分署 橫濱市日ノ出町三町目 分署長 收稅屬四 澤口 潤太
收稅屬 八 收入官吏 小川勘四郎 保管物會計官吏 石川 鈴輔
○藤澤間稅分署 高座郡藤澤大阪町 分署長 收稅屬五 石原 重外
收稅屬 九 收入官吏 小澤 三作 九 荒井 修藏 十 日高 孝平
○橫須賀間稅分署 三浦郡橫須賀町 分署長 收稅屬七續 彦三
收稅屬 八 收入官吏 丹羽 鐵彌 十 東條 世三 保管物會計官吏 高松 艮夫
○府中間稅分署 北多摩郡府中驛 分署長 收稅屬八 石川 正近
收稅屬 九 收入官吏 地引納三郎 保管物會計官吏 齋藤 永吉
○橫濱間稅分署 橫濱市日ノ出町三町目 分署長 收稅屬四 澤口 潤太
收稅屬 八 收入官吏 小川勘四郎 保管物會計官吏 石川 鈴輔
○藤澤間稅分署 高座郡藤澤大阪町 分署長 收稅屬五 石原 重外
收稅屬 九 收入官吏 小澤 三作 九 荒井 修藏 十 日高 孝平

○大磯間稅分署　淘綾郡大磯町
分署長　收稅屬八　河村　貞邦
收稅屬
福田　正宣　九
保管物會計官吏　松尾　雅技
八　古川　敬親
九　平野　愛助　十
大森長三郎
○松田間稅分署　足柄上郡松田村
分署長　收稅屬八　宇佐美治郎八
收稅屬
木内　丑三　（月一〇）　保管物會計官吏　吉田彌壽松
九　勳八　山中　庵
○小田原間稅分署　足柄下郡小田原町
分署長（兼）　收稅屬五　森寺　績造
收稅屬
保管物會計官吏　岡田　寬一　（月一〇）　田邊　直哉
九
○厚木間稅分署　愛甲郡厚木町
分署長（兼）　收稅屬八　杉山　宣家
收稅屬
保管物會計官吏　溝呂木嘉之　十　中山鷹之助
九
○中野間稅分署　津久井郡中野村
分署長　收稅屬八　中根　和順
收稅屬
大久保忠和　十　保管物會計官吏　古川　愛親
九　石井　次郎
十
○監獄署
典獄收入官吏從七　小泉　保直
署長
監獄書記五　看守長七
支署長　監獄書記九　看守長九
監獄醫　（月二）　鈴木　元士　（月二）　白島季五郎
（月一）　天野猪和司
教誨師（月一五）　飯田直之丞
○八王子監獄支署　南多摩郡八王子町
支署長　橫山　和田　光盛
看守長九　監獄書記八　收入官吏
監獄醫（月六）　小田木正道
佐藤　運保
○橫須賀監獄支署　三浦郡豐島村深田
支署長　監獄書記大　收入官吏　赤井　晉
監獄書記九　松村忠次郎
看守長九　藤本　鹿藏
監獄醫　（月二三）　萩原　春吉　（月二）　太田小五郎
教誨師（月一〇）　高橋　賢雄
○小田原監獄支署　足柄下郡小田原町
支署長　新玉
監獄書記八　收入官吏　吉野鐵五郎
監獄醫（月四）　伊藤　賢吉
○久良岐郡役所　久良岐郡月下村
郡長　正八　簑輪　三郎
郡書記　增田　政義　十
八　收入官吏　金子　國松
丸井　虎勝
村長　川本　多吉　鈴木藤右衛門　瀧田與兵衛
平戸久次郎　渡邊保之助　鹿島源左衛門
森　兵十郎　打木安兵衛
○橘樹郡役所　橘樹郡神奈川町
從七　安達　安民
郡書記　井上　元義　十　收入官吏　西川榮之助
八　小島　晉淵　十　河合才次郎
町長　鈴木　利貞　根本助右衛門
町村長　岡野勘四郎
○都筑郡役所　都筑郡都田村
郡長　正八　白根　鼎三
郡書記　長島　格　十　谷本　眞司
九　收入官吏
島田　直吉

村長　小泉太一郎　平本　義治
松本　貞明　坂間　勇吉　田丸　恒三
岩澤　源吉　新川　力藏　杉山喜左衛門　志村七五郎
佐藤　高忠
○西多摩郡役所　西多摩郡青梅町
郡長　正八　村上　佳景
郡書記　岩村　正盛　九　收入官吏　島田　六助
八　小宮　尙光
十
町長　山崎喜右衛門　馬場勘左衛門
村長　三田　左内　川上　郡三　板倉　正養
佐久間增太郎　木村　文吉　杉田　郡平
村山信太郎　田村平左衛門　鹽野　正作
大上田彦左衛門　栗原重郎治
佐藤藏之助　三澤　三郎
吉野　郡治　島田源兵衛
平野太郎右衛門　懶沼安兵衛
福岡　吾平　宿谷　磯吉　木崎　雄藏
○南多摩郡役所　南多摩郡八王子町
從七　原　豐穰
郡長
郡書記　嬉野恒三郎　十　佐々木哲介
九　收入官吏
町長　大平　安三　中村傳之助
村長　磯沼常右衛門　林　藤藏　小林儀兵衛
虎見　久平　井橋　辨重　坂本登名藏
○三浦郡役所　三浦郡橫須賀町
從七　小川　茂周
郡長
郡書記　三宅　勝武　九　青木彌四郎
七　石井　三郎　八　收入官吏　飯室楠之助
九　鈴木　賴學　九
町長　江頭正五郎
村長　金子小左衛門　水越　艮介
金子四郎右衛門　古池谷由右衛門
森　林造　諏訪　正春
片野　要助　中村鐵之助　小山平四郎
安西　茂重　桐生增兵衛　加藤甚左衛門
澁谷松五郎　井上　欣平　杉山　信尹
清水　量平　志村　大輔　關根庄左衛門
伊藤儀左衛門
○北多摩郡役所　北多摩郡府中驛
郡長　正八　奧村　精一
郡書記　高野鉄三郎　九　收入官吏
浦野　議助　十
町長　新川　銀司　內野吉次郎
下田太郎右衛門　川崎平右衛門
村長　富澤松之助　飯島福太郎
高橋　美種　三井謙太郎
市倉房次郎　小島　證作
岸宇左衛門　宮寺熊右衛門
比留間邦之助　川鍋八郎兵衛
宮崎五百里　佐伯幸四郎
糟谷　新三
○高座郡役所　高座郡藤澤大阪町
郡長　正八　井坂　右三
郡書記　若林　艮之　九　露木朝五郎　十　收入官吏　澁谷英一郎
二見松太郎
天野喜三郎
○鎌倉郡役所　鎌倉郡戸塚町
郡長　正八　內田　亮坪
郡書記　齋藤不二三　十　收入官吏　犬山　初藏
九
町長　森　小十郎　內山仁兵衛
村長　森　織兵衛　山下　八藏
石井八郎右衛門　岩田九郎左衛門
金子八郎右衛門　村田久四郎
和田利左衛門　梅澤與次右衛門
福本　百助　吉原　幸七
北井要太郎　長谷川金八
大津櫨左衛門　守谷　平助　清水源右衛門
○鎌倉郡役所　鎌倉郡戸塚町
郡長　正八　內田　亮坪
郡書記　齋藤不二三　十　收入官吏　犬山　初藏
九
町長　森　小十郎　內山仁兵衛
村長　森　織兵衛　山下　八藏
石井八郎右衛門　岩田九郎左衛門
金子八郎右衛門　村田久四郎
和田利左衛門　梅澤與次右衛門
福本　百助　吉原　幸七
北井要太郎　長谷川金八
大津櫨左衛門　守谷　平助　清水源右衛門
○高座郡役所　高座郡藤澤大阪町
郡長　正八　井坂　右三
郡書記　若林　艮之　九　露木朝五郎　十　澁谷英一郎
二見松太郎
天野喜三郎

○大住淘綾郡役所　淘綾郡大磯町

郡長　正八　曾根盛鎭

郡書記
- 七　磯部鐵太郎
- 九　牧入官更　船橋周藏
- 曾根田重保

町長　大澤喜十郎
原田勝右衛門　高尾幸弓
村上長兵衛　中川良知
村長

山口半十郎　杉山金之助　石井獺榮
大貫彌七　新藤朝吉　菅沼七左衛門
吉川善六　今井榮次郎　吉川長五郎
磯崎石之助　石井虎之助　堀江喜三郎
鹽川鵜藏　簑島吉平　猪俣道之助
齋藤新八郎　小泉重吉　清水仙左衛門
平賀清五郎　村上國三郎　二宮貞勝
宮田喜太郎　須藤才次郎

○足柄上郡役所　足柄上郡松田村

郡長　從七　中村舜次郎

郡書記
- 九　牧入官更　大島敬義
- 十　大久保義助
- 本郷三平

村長
相原惠佐　水野利八
中村直次郎　熊澤又造　間宮金三郎
瀨戸元八　古瀨佐十郎　五島通政　尾崎慶吾
遠藤常次郎　下山万之助　小澤秀之　石田悌次郎
内田德次郎　小島甚左衛門　安藤安賀
山崎佐右衛門　大野欒壽
井上吉藏

○足柄下郡役所　足柄下郡小田原町

郡長　從七　中山信明

郡書記
- 九　牧野好醇
- 十　牧入官更　高橋永就
- 牧田源之丞
- 吉野直與
- 立木歸一

町長　阪本莊太郎　佐々木彌惣兵衛
村長
馬場健二　安西要五郎　山口長吉
八木七之助　山口陸　吉村宗太郎
永井市之丞　神原氏豐　三樹十右衛門
平本齋一郎　山崎剛　天野藤三

○津久井郡役所　津久井郡中野村

郡長　正八　松尾豐棧

郡書記
- 大内昌諄
- 十　牧入官更　高城治寬

町長　吉原常三郎
村長
飛鳥井幸太郎　和田嘉重郎　井上瀾之助
原田喜一　山田松太郎　關戶竹次郎

○愛甲郡役所　愛甲郡厚木町

郡長　正八　吉野十郎

郡書記
- 十　牧入官更　霜島久圓
- 清田半兵衛

町村長
磯崎大次郎　長谷川勝五郎　石川德次郎
成田常次郎　久保寺芳太郎　小澤衡平
石塚八郎右衛門　岩瀨元次郎
市川文次郎　天野定右衛門　林三郎兵衛
向笠彥右衛門　飛田定右衛門　鈴木重一
門田良甫　星野利兵衛　山口仙之助
勝俣澤次郎　勝俣長右衛門　廣井忠輔
野地彥五郎

○尋常師範學校　橫濱市老松町

校長　教諭文官普通試驗委員　須田辰次郎

教諭（月六〇）　安西要五郎　山口長吉
吉村宗太郎　山口陸　三樹十右衛門
神原氏豐　天野藤三　山崎剛

舍監（月二五）　岩崎春二郎（月四〇）　田井猷三郎（月四〇）
西村光彌（月四〇）　石井信五郎（月四〇）
北村勝多

幹事（月三〇）

書記（月二〇）　藤田信幸　本間尊寬
百束半七郎（月一〇）　河原井正德

○橫濱市役所　橫濱市本町一丁目

市長（年一五〇〇）　正八　佐藤喜左衛門

助役（年八〇〇）　中山忠次郎

名譽職參事會員　中山忠次郎
正八　佐藤喜左衛門　渡邊福三郎
朝田又七　小野光景
正六　茂木保平　井上德右衛門
大濱忠三郎

○兵庫縣　神戶市北長狹通四町目

知事　從四　周布公平

書記官　內務部長　正六、勳六　平山靖彥

警部長　警察部長　正七、勳六　野間口兼一

收稅長　直稅署長　間稅署長　會計主務官　正七　南挺三

參事官（年一〇〇〇）　從七　大庭寬一

參事官（年七〇〇）　內務部第一課長官　報々告主任　正八　藤井一郎

技師　九　從七　吉本龜三郎

典獄　監獄署長　文官普通試驗委員　從七　下見重愼

○知事官房

書記
- 七　文官普通試驗書記　寺崎直次郎
- 八　文官普通試驗書記　澁川綱二郎
- 十　文官普通試驗書記　野口孝二郎

○內務部

部長　書記官　正六、勳六　平山靖彥
參事官　正八　藤井一郎

第一課長

○警察部

部長　警部長　正七、勳六　野間口兼一

第二課長　菊池武和

警務課長兼第三課長　文官普通試驗委員　兼　縣立神戶商業學校長心得　林俊太郎

第四課長兼計主務官　會計主務官　文官普通試驗委員　一柳友次郎

警務課長兼第四課長兼計主務官　佐藤保佑

警務課長兼巡查教習所長　兒玉利實

保安課長　古城彌二郎

高等警察主任　內川發

七　石田登

八　藤井近治　九　鈴木信彌

九　小崎久二　十　柳井原立馬

○巡查教習所

所長　警部警務課長　兒玉利實

監督　警部九　兼試驗員　山室甲子郎

○神戶警察署　神戶市相生町

署長　警部四　小林伊成

警部

- 三　林田秀實
- 五　上坂丈男
- 七　山崎幸四郎
- 九　中村德則

技手

- 三　參屬　河井貞一
- 五　村部貫一郎　大　吉田健次郎
- 七　奧野李一郎　七　中村源次郎
- 八　大野市之助　九　岩本桂太郎
- 九　河崎東輔　九　鈴木美清

○警察部

部長　警部長　正七、勳六　野間口兼一

第一課長　菊池武和

警務課長兼第三課長　文官普通試驗委員　兼　縣立神戶商業學校長心得　林俊太郎

第四課長兼計主務官　會計主務官　文官普通試驗委員　一柳友次郎

警務課長兼第四課長兼計主務官　佐藤保佑

警務課長兼巡查教習所長　兒玉利實

保安課長　古城彌二郎

高等警察主任　內川發

七　石田登

八　藤井近治　九　鈴木信彌

九　小崎久二　十　柳井原立馬

○巡查教習所

所長　警部警務課長　兒玉利實

監督　警部九　兼試驗員　山室甲子郎

○神戶警察署　神戶市相生町

署長　警部四　小林伊成

警部

- 三　參屬　河井貞一
- 五　村部貫一郎　大　吉田健次郎
- 七　奧野李一郎　七　中村源次郎
- 八　大野市之助　九　岩本桂太郎
- 九　河崎東輔　九　鈴木美清

技手

- 三　林田秀實
- 五　上坂丈男
- 七　山崎幸四郎
- 九　中村德則
- 九　勳八　村上平右衛門
- 十　薩種次郎
- 今井馬吉
- 勳八　大川繁屋千輔
- 九　神山鈴吉
- 勳八　美馬
- 九　內藤政憲
- 林種茂
- 九　岡本辨次
- 八　木村藤吉
- 八　宮本基德
- 八　玉井三與吉
- 九　高田兼吉
- 八　有馬龍齋
- 八　鎗中經五郎
- 八　松山國彥
- 八　村山舒賀
- 八　村井作十郎
- 八　山添俊雄
- 八　服部豐三郎
- 丹羽信雄
- 八　大篠丈吉
- 八　廣瀨勝三
- 七　笠井簑三
- 七　新井智三郎
- 七　大山琢雄
- 七　河合澄江
- 六　南澤督清
- 六　增野精亮
- 六　大河平武二
- 七　金井昌平
- 七　藤田吾平
- 六　乾松崎貢
- 六　三浦純一
- 五　片山佐知矢
- 五　黑田直
- 六　高橋節麿
- 六　橫山章作
- 四　笠井富田耕司
- 彰五
- 中村友衛
- 佐藤保佑

○伊丹警察署　川邊郡伊丹町

署長　警部六　園田半之助

警部

- 尼ヶ崎分署長　小野雄之助
- 九　廣根分署長　牛尾兵治
- 九　小濱分署長　山下龍之助
- 十　佐曾利分署長　村島亨
- 福本行五

○三田警察署　有馬郡三田町

署長　警部七　高濱信民

警部九　湯山分署長　楠本德三郎

○明石警察署　署長　明石郡明石町　警部大　詫摩　治邦
　警部　西戸田分署長　小田　晨夫　九　三木分署長　岡田　次孟
　九　瀨川　幸吉　十　大久保分署長　大島元三郎
　十　北谷分署長　鶴田　謙吉

○北條警察署　署長　加西郡北條町　警部大　藤森　祐器
　警部　九　壯分署長　藤井　醇　十　小野分署長　狼子　鯨直
　九　中村分署長　井上　弘實　十　比延分署長　松本喜代次
　十　和泉分署長　本間　琢次　十　天神分署長　關口順治郎
　十　片岡　膳昌

○高砂警察署　署長　加古郡高砂町　警部五　中澤　弘恭
　警部　九　寺家町分署長　波木井寬住　九　加古分署長　鈴木　廉
　九　志方分署長　石浦平三郎　十　曾根分署長　不死原友太郎
　十　魚住分署長　青木　重威　十　北爪　壽

○姫路警察署　署長　姫路市國府寺町　警部五　野添　篤誠
　警部　八　前ノ庄分署長　篠原雅太郎　十　手野分署長　吉安大四郎
　十　白濱分署長　平尾　正義　十　葛西三次郎

○福本警察署　署長　神東郡栗賀村　警部八　秦　藤太郎
　警部　福崎分署長　滋野　健次

○龍野警察署　署長　揖西郡龍野町　警部七　井上角八郎
　警部　九　西戸田分署長　小田　晨夫　九　三木分署長　岡田　次孟
　九　瀨川　幸吉　十　大久保分署長　大島元三郎
　十　北谷分署長　鶴田　謙吉

○和田山警察署　署長　朝來郡牧田村　警部八　前田　兼衛
　警部　八　八鹿分署長　日野　市造　九　生野分署長　大島　勝利
　九　大屋市場分署長　井上　汲

○湯村警察署　署長　二方郡溫泉村　警部七　横山　文章
　警部　十　濱坂分署長　加藤鷹五郎　十　村岡分署長　木山　吉滿

○洲本警察署　署長　津名郡洲本町　警部七　服部　丑男
　警部　九　福田　增夫　八　廣田分署長　津田貞三郎
　八　國衙分署長　阪田　正彦　九　灘員分署長　鈴木忠之進
　十　志筑分署長　八田隆太郎　十　郡家分署長　藤江　虎一
　十　假屋分署長　齋藤　龜彌　十　万歲分署長　大村　利尾

○豐岡警察署　署長　城崎郡豐岡町　警部五　池氷　三章
　警部　九　出石分署長　田中勝三郎　九　江原分署長　賀川　濟
　十　香住分署長　西村　秀治　十　湯島分署長　家城　覺三
　十　井田龜太郎

○赤穗警察署　署長　赤穗郡赤穗町　警部八　田中　從義
　警部　九　正條分署長　北爪　宣壽　九　鰯分署長　深瀨　猛夫
　十　佐用分署長　石崎　傳造　九　鄉干分署長　佐藤　壽之
　九　新宮分署長　樋口辰太郎　十　林田分署長　福永　幹一
　十　長手　參一

○柏原警察署　署長　氷上郡柏原町　警部七　山田　齊
　警部　九　上郡分署長　藏田　堯文　十　入野分署長　木村　貞勝
　十　和田岬分署長　高橋綱四郎

○山崎警察署　署長　宍粟郡山崎町　警部七　西村　重雄
　警部　十　安積分署長　天野瀾二郎　十　安積分署長　上田平太郎

○篠山警察署　署長　多紀郡篠山町　警部六　園部　信彰
　警部　九　福良分署長　池上　德隣　十　古市分署長　細谷　午三
　十　岩城熊五郎

○直稅署　收稅長　正七　南　挺三
　署長　收稅屬　二　散稅實課長兼稅務課長　末澤　廣吉
　大　夏目小才次　六　村山貞之助

七　篠原　確　石川　陳三
八　積山　之俊　八　小笠原宇一郎
八　山口　泰躬　八　中島　正久
九　高橋　克　九　和田鐸之助　十　立花寅之介
十　天野　豐造　（月八）　富田　寅吉

○神戸直稅分署　神戸市東川崎町　收稅屬二　岡崎　龜雄
　分署長（兼）
　收稅屬　北部　正俊　九　村上　貫一

○西宮直稅分署　武庫郡西宮町ノ内仲ノ町　收稅屬六　西　正章
　分署長（兼）
　收稅屬　九　飯田　佐一　十　畠　義一　十　中村長次郎
　（月一〇）　加藤　恕

○伊丹直稅分署　川邊郡役所構内　收稅屬七　田中賴之助
　分署長（兼）
　收稅屬　大野　郡治　十　田尻　武矩

○三田直稅分署　有馬郡役所構内　收稅屬九　久松　定一
　分署長
　收稅屬　鈴木　宗寬　十　前中定次郎

○明石直稅分署　明石郡役所構内　收稅屬七　石川　季遠
　分署長
　收稅屬　中島虎二郎　（月一〇）　河本　六藏

○社直稅分署　加東郡役所構内　收稅屬九　田住　貞
　分署長（兼）
　收稅屬　渡邊　宗十

十　收稅屬　内海　充　十　藤井　甚藏

○加古川直稅分署　加古郡加古川町ノ内寺家町　收稅屬六　金井　尙正
　分署長
　收稅屬　九　藤井　甚藏

○龍野直稅分署　揖西郡龍野町　收稅屬七　松田幸太郎
　分署長（兼）
　收稅屬　三浦　幸二　十　酒井嘉一郎

○赤穗直稅分署　赤穗郡赤穗町ノ内加里屋町　收稅屬八　長安　新彌
　分署長
　收稅屬　十　田中　正治　（月一〇）　菅原保太郎

○山崎直稅分署　宍粟郡山崎ノ内山崎町　收稅屬九　田住　貞
　分署長
　收稅屬　重松新四郎　九　志知太一郎

○洲本直稅分署　津名郡役所構内　收稅屬七　町田　磐
　分署長（兼）
　收稅屬　十　姫井　吾郎

○豐岡直稅分署　城崎郡豐岡町ノ内本町　收稅屬八　宮田眞三郎
　分署長（兼）
　收稅屬　十　林　忠三郎　（月一〇）　井上　眞輔

○和田山直稅分署　朝來郡役所構内　收稅屬八　小野久兵衛
　分署長
　收稅屬　十　雪岡　孝七　（月一〇）　三雲　長

○村岡直稅分署　七美二方郡役所構内　收稅屬八　妻鳥重太郎
　分署長
　收稅屬　十　井上精一郎

○柏原直稅分署　氷上郡柏原町ノ内柏原本町　收稅屬八　谷口信太郎
　分署長
　收稅屬　石川助太郎　十　工藤　瞭

○篠山直稅分署　多紀郡篠山町ノ内二階町　收稅屬八　太田羊七郎
　分署長
　收稅屬　十　宇敷　敬一　十　赤松　完一　十　金井　次郎

○市村直稅分署　三原郡役所構內
分署長（兼）
收稅屬
十　船越儀太郎　收稅屬八津田　忍
十　田畢　喜美　岸原　鏞吉

○間稅署
署長　收稅長正七　南　挺三
收稅屬
三　後藤　博見　（縣稅課長兼檢務課長文官普通試驗委員）　朝比奈勝次
四九　宮本貞太郎　七山田　貞作　九日向野通寶
判任官見習（月一〇）　北井　重吉

○神戶間稅分署
分署長
收稅屬
九　辻　銓明迪　收稅屬二岡崎　龜雄
判任官見習（月八）　長島　戶平
石原敬三郎（月一〇）　瀧澤孝次郎

○西宮間稅分署
分署長　收稅屬六西　正章
收稅屬
八廻　助之丞　九平井　朗晃　九高井　岩
九中島　惣次　十池谷往一郎　十都留　英二
十菅澤　文雄　十木田　周輔　十中村長次郎
十伊藤　蕭　十近藤　純一　十宮崎好三郎
齋藤錄太郎（月一〇）　加藤　恕
石原敬三郎（月八）　白井　能夫

○伊丹間稅分署
分署長　收稅屬七田中賴之助

收稅屬
藤井琳七郎　十　岸原　鏞吉
角田岩太郎（月八）　收稅屬八平田眞佐久
永本　八郎

○三田間稅分署
分署長
收稅屬
九　蘆刈新太郎　十　前中定次郎

○明石間稅分署
分署長（兼）
收稅屬
九　清水　矩介　九菅森　壽
十　阿部　總藏（月八）

○社間稅分署
分署長
收稅屬
九　犬飼　豐治　十遊佐　省三
十　宮長熊太郎　十小川　政治

○加古川間稅分署
分署長
收稅屬
十　井上吉之助　十　堀　義三郎
永樂勇太郎（月八）

○姬路間稅分署
分署長
收稅屬
八　櫻井　貫吉　十　金井　次郎
原　鑑爾（月一〇）

○田原間稅分署
分署長　收稅屬八平田眞佐久
收稅屬（月一〇）　永本　八郎

○龍野間稅分署
分署長
收稅屬
十（月一〇）　佐野　壽治　三尾孫一郎
有馬　靜

○赤穗間稅分署
分署長　收稅屬八小林　正吉
收稅屬
十　片山壽三郎（月一〇）　池本　文雄

○山崎間稅分署
分署長　收稅屬八和田　秀實
收稅屬
九　畑中　壯二（月一〇）　飯島　賀廣

○豐岡間稅分署
分署長　收稅屬八宮田眞三郎
收稅屬
九加藤英三郎　十月本　節　十西皐　有文
十河手莖太郎

○和田山間稅分署
分署長　收稅屬八藤田　六彌
收稅屬
十　長田善太郎　十　一安良太郎
（月八）　奧野　義一

○村岡間稅分署
分署長　收稅屬八井澤　又藏
收稅屬
十（月一〇）　井上精一郎　十　朝倉　鱗吉
森山嘉之助

○柏原間稅分署
分署長　收稅屬八鈴木啓三郎
收稅屬
十　山田　莊次　十　二瓶　貞藏

○篠山間稅分署
分署長（兼）　收稅屬八太田羊七郎
收稅屬
十　三宅　文吉（月一〇）　宮野　梅麿
（月八）　桂　傳治

○洲本間稅分署
分署長　收稅屬七町田　磐
收稅屬
九　眞野　鷹一　十　水谷哲太郎
（月一〇）　友近　龍彥

○市村間稅分署
分署長　收稅屬八津田　忍
收稅屬
九　石原　義視　十　船越儀太郎
（月一〇）　川添鏈太郎

○監獄署
署長　典獄從七下見　重愼

監獄書記
四　米造　十大橋　彥太　十島田　榮造
五　十古市　十川島　堅磐　十上村　徹　十三浦次之吉
八　橫田　作三　九大國三五郎
八　細野　信節　九村山　洗雄　十磯谷　彌吉
九　山內松太郎

看守長
七　長谷川信綱
八　阿部　誠一
八　鷲見專一郎
八　竹內　正彥

○八部郡役所　神戶市荒田村
郡長心得
郡書記　谷　勘兵衛
五谷　勘兵衛　七千田　克一　八竹末　則德
村長　谷口　一重　藻川豐三郎　枝光孫左衛門
長田　眞治

○武庫菟原郡役所　武庫郡西宮町
郡長心得
郡書記　建部　眞
七建部　眞　八神保　貞三　八豐浦宗太郎
武庫郡町長　田澤　熊江
同村長　藪田與平治　高須和一郎　野草平八郎

○有馬郡役所　有馬郡三田町
郡長
郡書記
七河村馬太郎　八有井武之助　九賀集　輝吉
十上杉武次郎
町長　北村萬次郎　田村　正夫
村長　前中　市次　水野字兵衛　有井治知郎
松原　嘉平　吉田儀右衛門　中前　德藏

○川邊郡役所　川邊郡伊丹町
郡長　正八小島　範一郎
郡書記
九井上　武敷　九安富　文吉
六並河　邦彥
九角田政次郎

西村孫一郎　松本織之助　岡崎武右衛門
宮本源右衛門　鈴木　義正　櫻井儀十郎
菟原郡町長　木塚　勇
同村長
山村忠左衛門　寺田市郎兵衛　高井　眞次
若松作兵衛　關　金三郎　山本吉次郎
竹川　重介　松本與一郎

稻生孫兵衛　稻角　喜助　酒井　壽吉
中村駒太郎　石田源左衛門　尾崎平兵衛

○明石郡役所　明石郡明石町

郡長　從七　赤堀　威

郡書記
五　丸山　繼男　八八田　稔　九　鈴木久之助
九　重田　寛載　九　松本　義信　十　清水　廉吾
町長　佐治　俊三
村長　織田　信見　丹田　可作　山崎善右衛門
豐田市之助　藤本太右衛門　藤田　敏治
野口宇三郎　樫野　貞一　丹田啓太郎
永田與三吉　神足市太郎

○美囊郡役所　美囊郡三木町

郡長　正八　古田　庸

郡書記
九　原田　耕造　九　長井政太郎　十　平島　其治
町長　黒田仁左衛門
村長　光川五郎兵衛　岡田　甚七　横山宗左衛門
磯谷猶三郎　前田　寛一　井上熊太郎
谷郷賢十郎　土居源三郎　常深　源吾

○加東郡役所　加東郡社村

郡長　正八　渡邊　賤郎

郡書記
八　照本　勇次　九　服部　貫　九　小林豐次郎
九　岩城　健次

村長　田中五兵衛　小林　秀次
大久保忠次郎　近藤　源吉
福島　元嘉　蓬萊節太郎
宮崎　仲藏　岸田榮五郎
藤井小太郎　藤井儀右衛門
小西才三郎　大熊土治郎

○多可郡役所　多可郡中村

郡長　正八　片山　貞幹

郡書記
九　有坂　眞藏　九　小林　宗　九　合田　榮治
十　小西池　巖
村長　松本德兵衛　谷尾太右衛門　大江勝太郎
吉田　亮平　門脇愛三郎　宇野市左衛門
遠藤善太郎　岡澤源十郎　廣田庫十郎
小西池仁左衛門

○加西郡役所　加西郡北條町

郡長　正八　神代　淳一郎

郡書記
町長　美崎　仙吉　小林　秀次
村長　近藤　源吉　蓬萊節太郎
宮崎　仲藏　岸田榮五郎
藤井儀右衛門

○加古郡役所　加古郡加古川町

郡長　阿部光忠

郡書記
七八本　虔介　八井上政次郎　九篠山　卯一
九神吉　仙
町長　中島　章　加藤　幸平
村長　吉田喜代松　大西玉之輔　本岡　吉藏
沼田石三郎　岩本須三郎　福田　秀一
米谷十三郎　坂田啓太郎　淺川　莊
淺野民三郎　利根川　誠　石川　醉夢
松本　吉次　高木　直次

○印南郡役所　印南郡曾根村

郡長　正八　藤井　雅太

郡書記
七　吉田　一郎　九　渡邊　直吉　九　酒井豐太郎
村長　田中虎次郎　船津吉太郎　松本　善吉
田淵恒太郎　瀧　右左治　香川久太郎
玉田範威　渡邊傳次郎　廣瀨　教藏
松本　利平　森本幾三郎　中村　熊三
山本治之作　田中源十郎

○飾東郡役所　姫路市龍野町

郡長　兼飾西郡長正八　木幡　方清

郡書記
六　和田九十郎　八　角田　義和
九林　利幸　十　草浦　耕藏　九　中川　清
町長　下里　順
村長　久寶　彌
水野奏太郎　生尾　瀧藏

河島　吉次　河合　吉藏　濱田　秀穗
炭本總右衛門　神澤伊三郎　廣瀨七五郎
岡本　增藏　山本源次郎　鷲津　冬輝
大谷長太郎　橋詰山三郎　井上　艮平
三木　猛哉

○飾西郡役所　飾西郡高岡村

郡長　飾東郡長正八　水幡　方清

郡書記
八　林　惟一　八　田寺　敬信　九　赤石　堅平
九　木村　重彦　十　阿久津信行
村長　沖鹽新三郎　池田宗太郎　石原大三郎
米澤磯次郎　福岡　應作　內海　忠資
菅原　信夫　三木勝五郎　菊原勝五郎
小和　平藏　小林　政治　田中助三郎
三木新十郎

○神東郡役所　神東郡田原村

郡長　正八　倉本　雄三

郡書記
七　大杉兵太郎　十　藤本　節二　十　清瀨　一郎
神東郡村長
中山　島藏　太田與吉郎　大塚源三郎
竹內　楯藏　牛尾彦二郎　城井三次郎
谷田　好文　井上　儀藏　高馬平太郎
高馬　萬治
神西郡村長
駒田六三郎　鎌谷　太平　小國樫治郎
田隅太郎　後藤　琢三　木下　一道
藤原菊右衛門

○揖東郡役所　揖東郡斑鳩村

郡長　揖西郡長正八　內海　忠誨

町長　大西　安
村長　森川新一郎　松本　澤野　利正
高田　信厚　上田　信二
藤井　甕平　小路　利吉
今井佐一郎　圓尾　熊治
安積　省三

○揖西郡役所　揖西郡龍野町

兼揖東郡長正八　內海　忠誨

郡書記
七　吉田　光章　八　野村　敬三　九　蘆田　猛矣
十　山田　貢

町長　湯淺　武　十　鹽津　義夫　十　水谷　熊藏
村長　十　宗野德太郎　十　大高　義路　加藤邦太郎
石川　八郎
岩谷榮三郎
鹽谷　直吉
小野勝太郎
谷　順造

○佐用郡役所　佐用郡德久村

郡長　武間　謙

郡書記
町長　成富虎五郎
判任官見習（月二五）　江見　啓
村長　柴原清一郎　久保　治郎
大西和三郎　古林　行信
今井　一定　栗原　艮平　山島　亭助
山田　壽部　中村　重信　中田久兵衛
岩本　荒牧　維秀　松田新治郎

○宍粟郡役所　宍粟郡山崎町

郡長　正八　大野　親溫

郡書記
十　菅原　越夫
生田　省三　九　鷲見金三郎
山瀨傳藏　竹原　盛哉
勳七　重村　利好　九　三輪　啓造　栗林不二麿
志津　範疇　十　勝原　太岳
町長　種谷太郎吉
村長　古川　艷太　岩村　善六
平田傳右衛門　上田　重清
八瀨善吉郎

○赤穗郡役所　赤穗郡加里屋町

郡長　原田　千之介

郡書記
七田島　毅　中尾　峰栖　十　金谷　嘉吉
町長　福田　廣吉　宮本　喜藏
村長　東本　恒　春名　閑治
橋本　橋治　志水市郎平
伊塚　忠治
平瀨久太郎
多田菊太郎

田路平右衛門　進藤　彰　小倉林兵衛
勝部春治　堀　傳藏　尾崎貞太郎
阿曾準一　友延茂三郎　谷畑與之助

○城崎美含郡役所　城崎郡豐岡町

郡長　從七勳七　上石保直

郡書記
六鈴木　儒　八木崎　新逸　九岩崎　義之
十西山　貞幹　十高松爲太郎

城崎郡町長　由利三左衛門
同村長　神尾精一郎
上島　要三　三谷四郎右衛門
森垣彌三右衛門　佐伯五郎兵衛
足立六左衛門　來日辻太夫
齋藤甚左衛門　後藤錠次郎
美含郡村長　織田　五平
富森　裕　木瀨　貞雄
神田清兵衛　杉立權右衛門
清水　和　北村源四郎

○出石氣多郡役所　出石郡出石町

郡長　正八　谷野　孝

郡書記
九内藤　五郎　九高山　溫　九松井　旗二
十島村　贊

出石郡町長　本間　果
同村長
西村助太夫　中和岡右衛門
淺沼七五郎　大橋安之助

氣多郡村長　長澤實二郎　中村孫左衛門
門間禎二郎　井上直一郎　北村初太郎
森垣　利助
蘆原　正純

○養父朝來郡役所　朝來郡和田山村

郡長　從七　山崎　矩員

郡書記
八根岸　香三　九久保　鉉七　九土岐　虎雄
十伊木貞太郎　十井坂　融　九菊澤　貞養
九石川　丁二　九小島　友吉

養父郡村長　佐藤定治郎　土田　雅二
小谷慶治郎　新井　辰吉
岩　勉　羽淵源左衛門
北村孫右衛門　田村新兵衛
時守　雲山　永垣嘉藤治
片岡壽左衛門　丸尾八右衛門
宿南莊太夫　夜久　義重
小出　迪哉　日下安左衛門
朝來郡町長　石原　廉吉
同村長　太田垣義亮
山田　貞助
田治米吉郎右衛門
習田伊兵衛
松本勝左衛門

○七美二方郡役所　七美郡二方町

郡長　正八　土岐　久則

郡書記
六弓削　具　八土井
九田中　彙　十垣屋
察

七美郡町長　田中　保惠
同村長
長岡泰次郎　西谷　久次
中村　半藏

町長　藤本太左衛門
村長　和田　彌吉
西垣圓次郎　金川　文藏
若林　爲造　安田丞右衛門
佐野　林三　足立重左衛門
細見和平治　近藤仁右衛門
桑原清左衛門　木下　民藏
由良友四郎　上田　捨藏
山口　義丸　佐々木雅治
野村久三郎　谷垣孫九郎
田村彌次右衛門

○多紀郡役所　多紀郡篠山町

郡長　正八　廬田辰左衛門

郡書記
五五島　龜　八川崎緒之介　八長谷川高雅
九平野　尙

町長　服部　保平
村長　山田嘉右衛門
小島　房藏　波部次郎助
矢野敬十郎　坂部貞之助
石田九郎右衛門　西本辨次郎
倉垣幸之進

○氷上郡役所　氷上郡柏原町

郡長　從七　安藤　行敬

郡書記
七塚口邦之亮　八吉見　誠一　八犬塚　愼一
九菊澤　貞養　九小島　友吉

二方郡町長　中西　庸
同村長　北村藤次郎　大麻靜一郎
岡田　康彦　花原八左衛門
瀧川宗右衛門

梶原熊太郎　山本　誠　尾崎忠右衛門
橋本作右衛門　中道伊兵衛　園田藤右衛門
園野記平治　酒井義太郎　波多野隆一

○津名郡役所　津名郡洲本町

郡長　從七　鈴木三郎

郡書記
六佐藤　弘毅　九安友　半平　九松倉　孫六
九伊藤　謙一　九井出　安民　十藤木圭一郎

町長　奥野小四郎　玉井　清　富岡　善助
村長　善見　謹一
平見　治平　原田　林次
奧井　門二　清水正三郎　中川　惟一
田村猶一郎　太田　十郎　木村　榮吾
隧山　守彥　今川　洗　今岡　義之
正井清五郎　向井龜一郎　正井禎太郎　武田　篤信
上田　吟太　太田新太郎　久住　又七
澤田　賢太　坂本政太郎　梶野安三郎
菅　哲雄　廣田作十郎　福智　賢吾
西野喜一郎　高津　雅雄　奧村　靜吾
森野邊國吉

○三原郡役所　三原郡市村

郡長　正八　松田　義一

郡書記
七古東　英一　八賀集　三省　八井實　平內
九不動佳九郎　梅月樂太郎
判任官見習月一五　岡田長七郎
町長

村長　安倍　精一　山口　量平　藤井　準一
永田實太郎　三澤豐三郎　濱田儀一郎
內原理四郎　船越伊七郎　久保田信平
原口誼三郎　武井　安平　佐藤　準平
前原左源太　矢野誠太郎　武岡　民平
土井長五郎　增田光太郎　卜田　魯平
奧野熊五郎

○尋常師範學校

校長（年七二〇）　兼教諭（文部省普通試驗委員）　三橋　得三

教諭
（月四五）　土井龜之進　（月四五）　澤　幸次郎
（月三〇）　佐野喜代吉　（月四五）　奧山章次郎
（月二五）　上野　繼光　（月二〇）　朝恭
（月二〇）　堀越喜三郎　（月二〇）　小賀　直吉
（月二〇）　訓導　（月二五）　伊藤　正信
（月二〇）　三木　熊八　（月二〇）　田中　壽治
（月二〇）　舍監　（月二〇）　神山　ひで
（月二〇）　幹事　（月三〇）　書記
（月一五）　武田　音吉　（月二〇）　池田　源吾

○尋常中學校

校長（月六〇）　教諭
（月五五）　岡　元輔　（月五〇）　片山　正義
（月四〇）　野瀨田佳稻　（月四〇）　木村甫太郎　（月三〇）　吉田　逸雄
（月二〇）　藤並忠三郎　（月一五）　松永　榮吉
（月一二）　木尾佐太郎　（月一〇）　佐々木丑次郎
（月一〇）　後藤　得二　（月一〇）　藤田欽之助
（月一〇）　一藤　元嗣
（月一〇）　長谷　基一

助教諭
（月二五）　小野田勇夫　（月二五）　津田　立本
（月一八）　飯田　俊良　（月一五）兼書記　武政　義則

書記

（月二五）　佐々木　弘　（月二〇）　下田　重復
（月一〇）　高橋　信三
教授囑托（月手當三五）　前波　仲尾

○商業學校

校長心得　林　俊太郎

教諭
（月五〇）　高柳豐三郎　（月四〇）　丸岡久之助
（月三五）　高橋鈴太郎　（月三〇）　稻田藤治郎
山脇賢次郎

助教諭（月一八）

書記

（月二〇）　伊藤　正信　（月一〇）　森　金次郎
教授囑託（月手當二五）　久保　益郎　（月手當一二）　平井　蔑
（月手當五）　中島　定吉

○神戸病院

院長（月一五〇）
副院長（月一四〇）
幹事（月三〇）
醫員
（月四〇）　片山　正義　（月三〇）　吉田　逸雄
（月二〇）　木村甫太郎　（月一五）　松永　榮吉
（月一二）　藤並忠三郎　（月一〇）　佐々木丑次郎
（月一〇）　木尾佐太郎　（月一〇）　藤田欽之助
（月一〇）　後藤　得二　（月一〇）　一藤　元嗣
長谷　基一
（月五〇）　作間餘三郎　（月四〇）　小倉鈴之助
（月四〇）　判任官見習月一五　梅月樂太郎
町長　岡田長七郎

藥劑員（月七）中西 鐵馬　（月六）八木 專次
（月六）大野 瀧藏

○姬路病院

院長（月一四〇）神中 正雄
副院長（月六〇）內田 榮一
幹事（月二〇）朝比奈眞也
醫員（月一五）栗田 壽作　（月一五）品川 廣哉
（月一五）都築 主計　（月一二）增田善次郎
（月一〇）三好善三郎　三橋 久誠
藥局長（月二〇）
藥劑員（月六）吉田 忠藏　（月五）名倉 土藏

○神戶市役所

市長（年一、五〇〇）鳴瀧 幸恭
助役（年七〇〇）小林 市次

名譽職參事會員
松原 良太　生島四郎左衛門
瀧本甚右衛門　池永 通
船井長四郎

○姬路市役所

市長（年五〇〇）有留 清
助役（年三五〇）西澤 秀藏

名譽職參事會員
下田 重復　町田 猛郎

馬場幸次郎
上村次朗八　岡 玖平
大谷 圓治

○長崎縣

長崎市外浦町

知事（從四勳三）中野 健明
書記官（內務部長 會計主務）後藤正三郎 四
（會計主務 官報々告主任文官普通試驗委員長）松永 俊重 五
（官報々告主任文官普通試驗委員長）小川 貞政 五
（官報々告主任文官普通試驗委員長）吉谷 龍夫 五
（官報々告主任文官普通試驗委員長）佐藤 精一 五
（官報々告主任文官普通試驗委員長）山口 豐靜 大
警部長（警察部長 正七）眞崎 秀郡
收稅長（直稅署長 間稅署長 會計主務 官正七）今宿 信一
參事官（年一〇〇〇）（內務部第一課長）犬塚 勝太郎
參事官（年七〇〇）（內務部第三課長）渥美 力彌太
典獄（監獄署長）松本 美凱

○知事官房

書記
屬（文官普通試驗委員 三）野口 勝馬 五（內務部第一課參務 九）加悅 長九　江副 貞躬　薄井 保

○內務部

部長（書記官 正七）中邨 治郎
第一課長（參事官）犬塚 勝太郎
第三課長（參事官）渥美 力彌太

屬（二）後藤正三郎 四
（四）松永 俊重 五
（四）小川 貞政 五
（五）吉谷 龍夫 五
（五）佐藤 精一 五
（六）山口 豐靜 大
（七）在川重次郎 七
（七）魚返 燁乎 七
（八）柴田 勝生 八
（八）岡本福太郎 八
（九）坂本 秋稻 九
（九）松田 豐 九
（九）吉村爲一郎 九
（九）森 準八 九
（十）出田鶴太郎 十
（十）莊司 義則 十
（第二課長 心得收入官吏 物品會計官吏）富永 發叔
（第四課長 文官普通試驗委員）荒木 周道
（警務課長 高等試驗委員 校長 高等試驗委員長）高嶺秀四郎
（文官普通試驗委員）山道 平七
（文官普通試驗委員）高取 成章
（官報々告主任文官普通試驗書記）田中岩三郎
（警察部）鴻澤 清一
（大屋 淑則 七）重見 其材 八
（坂本 靜夫 九）信
（收入官吏 警浦上警察署）嘉村 敬則
（警浦上警察署）中村龜次郎
（警浦上警察署）津村 春樹

技手
立川 陸成 七（警長 嘱託）瀧戶 英叔
判任官見習（月二〇）一柳喜間太
（月九）岡部和一郎　畑 捨次郎

○警察部

部長（警部長 正七）眞崎 秀郡
警部（警務課長 兼 衛生課長 兼 高等警察課長）小野木源次郎
（保安課長）石井 晉一 六
（小松 良 八）（野田 耕夫 八）中村 一郎
（佐藤繁一郎 九）（岩田 重義 九）

○巡查敎習所

所長（警部 長崎警察署長）嘉悅 政建
監事（警部 九 兼 敎授）道元 衛

○長崎警察署

署長（警部 七）長崎市東濱町
警部（警浦上警察署長 巡查敎習所長）嘉悅 政建

○梅香崎警察署

署長（警部 三 警察部警務課長）長崎市梅香崎町
警部（出島水上分署長 八）江口 肇吉
（牧入官吏 九）吉田嘉一郎
（稻佐分署長 八）但木金八郎 九
（長崎市 長 九）堀ノ內智覺

○浦上警察署

署長（警部 七 長崎警察署長）長崎市東濱町
警部（時津分署長 八）金子武五郎
（收入官吏 八 警部）嘉村 敬則
（高島分署長 九）高木 胤夫
（瀨戶分署長 十）園田新三郎
（矢上分署長 八）小川省治郎
（樫場分署長 九）吉川吉兵衛
（茂木分署長 十）有働茂一郎
（長崎 警察署 十）森 謙次郎

○島原警察署

署長（警部 六）南高來郡島原町
（鳥越 定）

警部
八 口ノ津分署長 城甲子太郎　九 收入官吏 高橋 忠好
九 小濱分署長 藤山宗太郎　十 諫早分署長 草刈源四郎
十 東有家分署長 宮村駒三郎　十 菅 政治

○大村警察署 東彼杵郡大村町
署長
警部 佐世保分署長 物江 孫六　九 早岐分署長 猿渡竹之助
九 彼杵分署長 山口鷹次郎　十 山上 徑也
十 收入官吏 新親太郎

○諫早警察署 北高來郡諫早村
署長
警部 北松浦郡平戸町
署長
警部 警部七 松崎 惟氏
九 忠佐分署長 秋永 貞雄　九 收入官吏 森 高時
九 山口分署長 宗 正喜

○福江警察署 南松浦郡福江村
署長
警部十 警部七 收入官吏 牧野喜久太
有川分署長 江原文太郎

○武生水警察署 石田郡武生水村
署長
警部七 收入官吏 川上 艮助

○嚴原警察署 下縣郡天道茂町
署長
警部 對馬島廳仕丁兼對馬島廳書記 井手精五郎

○直稅署 縣廳內
署長 收稅長正七 今宿 信一
收稅屬
八 收入官吏 北島 貞（月一〇） 戸田 正治
○福江直稅分署 南松浦郡福江村
分署長 收稅屬七 山本 亨一
收稅屬 立木慶太郎（月八） 牧山 于之
十 收入官吏
○武生水直稅分署 石田郡武生水村
分署長 收稅屬七 木下直次郎
收稅屬八 西 伊助
收入官吏
○嚴原直稅分署 對馬島廳構內
分署長 收稅屬六 會計主務官物品會計官吏 後藤 幹
收稅屬十 收入官吏 仁位 申行
○間稅署 縣廳內
署長 收稅長正七 今宿 信一
收稅屬
賦稅課長兼審理課長直稅事會計課長 小田 益三
印紙類會計官吏文官普通試驗委員
一 大 眞崎雄四郎　九 松尾 英一
（月八）
○長崎間稅分署 長崎市大黑町
分署長 收稅屬七 近松 金二
收稅屬
渡邊甚三郎　九 堀田 義雄
福田 九十　十 林平太郎 近
浦上 績作　十 衛藤
（月一〇）

○大村間稅分署 東彼杵郡大村町
分署長 收稅屬六 中村 安將
收稅屬
八 山地 匡　九 菅沼好太郎　十 堀池 嘉市

○諫早間稅分署 北高來郡諫早村
分署長（兼） 收稅屬八 野中 理平
收稅屬
九 千綿 保　九 橋本 嘉市

○島原間稅分署 南高來郡島原町
分署長 收稅屬六 栗崎 定
收稅屬
八 中村彌三郎　九 吉井 孟兆　九 北野 高明
十 三浦 廣海　十 箱田 信夫　十 福田眞吾藏
（月八） 清藤 秋夫

○平戸間稅分署 北松浦郡平戸町
分署長（兼） 收稅屬六 郡島 治郎
收稅屬
九 本莊 艮家　十 大桑順三郎　十 大島保太郎
（月一〇） 松本 直正

○福江間稅分署 南松浦郡福江村
分署長（兼） 收稅屬七 山本 亨一
收稅屬
九 昔艮田武三郎　九 高橋 德
十 立木慶太郎（月一〇） 筒井 爲行

○武生水間稅分署 石田郡武生水村
分署長（兼） 收稅屬七 木下直次郎

收稅屬
十 黑板助五郎　十 收稅屬 中村 安將
（月一〇） 辻川 直胤

○嚴原間稅分署 對馬島廳構內
分署長（兼） 收稅屬六 後藤 幹
收稅屬
九 市原 雄造（月一〇） 前川 濟之

○監獄署 長崎市片淵鄉
署長 典獄 松本 美凱
監獄書記
七 獄務課長心得兼會計官吏收入官吏 山口卯太郎　七 收入官吏 杉町 永順
八 兼看守長 淺井 信道　十 兼看守長 伊東 錄次
十 兼看守長 弟子丸 潔
看守長
八 渡邊敬次郎　十 兼監獄書記看守教誨教授 林 清一郎
警守課長心得兼監獄書記看守教誨教授 木藤 艮
兼監獄書記看守教誨教授 勝屋 敬太

○島原監獄支署 南高來郡島原村
監獄書記九 收入官吏 原田新三郎
支署長

○大村監獄支署 東彼杵郡大村
監獄書記十 兼看守長 收入官吏 士肥 實一
支署長

○平戸監獄支署 北松浦郡平戸町
監獄書記九 兼看守長 收入官吏 伊東 錄次
支署長

○福江監獄支署 南松浦郡福江村
監獄書記八 兼看守長 收入官吏 大塚 艮繫
支署長

○武生水監獄支署 石田郡武生水村
監獄書記十 兼看守長 收入官吏 池田 守義
支署長

○嚴原監獄支署 下縣郡國分町
監獄書記九 兼看守長對馬島 兼監獄書記 收入官吏 江口 保
支署長

○對馬島廳 下縣郡宮谷町
對馬警備隊司令官 陸軍歩兵中佐 水野 勝毅
島司（年四〇〇）兼 從六 勳四
島廳書記
大 三上 環　大 會計主務官物品會計官吏收入官吏
大 歌野 詮二　九 兼看守長 收入官吏
大 古川 郡造　九 兼看守長對馬島 兼監獄書記 收入官吏 江口 保
九 警部 志田 常人　警部 井手精五郎
四 兼島廳書記 眞田 順三
九 兼島廳書記 新吉
大竹清一郎
下田淳太郎
國澤 藤太

下縣郡戸長
二 藤崎 可贊　三 西山大次郎　五 村江 斐太
五 庄司 庫太　六 島村 成達　七 中原 健治
七 石田政一町

上縣郡戸長
永田 鍵藏　大
五 財部勘三郎　七
大 富川嘉一郎
松原 繁見
八 阿比留佐一郎

○西彼杵郡役所 長崎市岩原鄉
郡長 從七 原田 謙吾

郡書記
深町 雅緑 八
谷川 孝德 十
島田清四郎 十 收入官吏現金前渡官吏
飯束喜三郎 十

村長
上田 義寛
上野 高文
毛利 康之
林 總四郎
田川 兵力
小佐々快四郎
森 佐一郎
米田吉太郎
富野 源吉
雜波 安積
指方 轉
藤原 浩氣
江口 宗善
吉田 清藏
寺崎 喜作

北川原正八
牟田立一郎
鈴田 洗七
吉川孫四郎
高月 德治
遠江二八郎
山口達右衛門
松尾 眞八
伊東安太郎
高西 正夫
山瀧要次郎
松崎儀三郎
宮崎 幹
高撥 政一

川添又右衛門
一瀬雄八郎
小川 虎一
大串五左衛門
堀 治作
山下恭次郎
渡邊 長吉
二神 直記
土田七郎太
甲斐原光雄
中村岩右衛門
國分 顯藏
吉村範五郎
一瀬 信造

小佐々哲五郎
川尻 瓦知
河野爲八郎
齋藤 毓
近藤 收藏

福田 寅作
岩永 守平
福田榮左衛門
黑板 要平
古川 三郎

溝上 熊吉
富永 謙一
生田喜代太
豐村 昌藏
中山國十郎

○東彼杵郡役所 東彼杵郡大村町
郡長 從七 朝長東九郎
郡書記
現金前渡官吏 廣瀬 俊一
收入官吏現金前渡官吏 宮崎俊五郎
兒玉和兵衛
佐藤小平次
現金前渡官吏 今道 直英
稻毛 東三

村長
深澤 省三
上野豐左衛門
本土 正時
舉 東彌
滿井甚一郎
遠江藤右衛門

○南高來郡役所 南高來郡島原町
郡長 從六、駿大 金井 俊行
郡書記
山下直二郎
富永 正喬
菅沼良一郎
鵜殿 長保
松本 重孝
內村 勝典
鈴木 好知

收入官吏現金前渡官吏
村上 珍休
三木原廣介
戶名 正義
舍監
副島信太郎
小林 ちか

村長
豐島 秀顯
菅 喜總治
深江東三郎
桑戶 無著
天本吉郎太
三原 十郎
小篠 英十
今井 滿程
久保祥三郎

下岸 瓦平
村里 貞範
大崎 連
松森 總衛
小田 庄藏
高橋 重威
大原 久滿
中村 家治

石川定平治
堀田 善平
佐野勇太郎
馬場永三郎
伊東 祐保
八洲 徹精
前川 端人
芦塚 利市
岡野 迪鑑

○北高來郡役所 北高來郡諫早町
郡長 近藤 豐兆
郡書記
九早田定太郎
十中古賀茂樹
永田瀰四郎

村長
上田 義寛
上野 高文
毛利 康之
林 總四郎
田川 兵力
小佐々快四郎
森 佐一郎
米田吉太郎
富野 源吉
雜波 安積
指方 轉
藤原 浩氣
江口 宗善
吉田 清藏
寺崎 喜作

北川原正八
牟田立一郎
鈴田 洗七
吉川孫四郎
高月 德治
遠江二八郎
山口達右衛門
松尾 眞八
伊東安太郎
高西 正夫
山瀧要次郎
松崎儀三郎
宮崎 幹
高撥 政一

川添又右衛門
一瀬雄八郎
小川 虎一
大串五左衛門
堀 治作
山下恭次郎
渡邊 長吉
二神 直記
土田七郎太
甲斐原光雄
中村岩右衛門
國分 顯藏
吉村範五郎
一瀬 信造

○南高來郡役所 南高來郡島原町
郡長 從六、駿大 金井 俊行
郡書記
收入官吏現金前渡官吏 瀧川德之允
永田瀰四郎

村長
相浦 三民
鵜田吉兵衛
荒川 忠德

牧山 千衛
數入官吏現金前渡官吏 志水平五郎

九田所 直義

谷川 元春

○北松浦郡役所 北松浦郡平戶町
郡長 從七 山川 景範
郡書記
九木原 賴三
十中古賀茂樹
永田瀰四郎

村長
豐島 秀顯
菅 喜總治
深江東三郎
桑戶 無著
天本吉郎太
三原 十郎
小篠 英十
今井 滿程
久保祥三郎

下岸 瓦平
村里 貞範
大崎 連
松森 總衛
小田 庄藏
高橋 重威
大原 久滿
中村 家治

石川定平治
堀田 善平
佐野勇太郎
馬場永三郎
伊東 祐保
八洲 徹精
前川 端人
芦塚 利市
岡野 迪鑑

○北松浦郡役所 北松浦郡平戶町
郡長 從七 山川 景範
郡書記
九木原 政恒
九收入官吏現金前渡官吏 瀧川德之允
永田瀰四郎

村長
相浦 三民
鵜田吉兵衛
荒川 忠德

牧山 千衛
數入官吏現金前渡官吏 志水平五郎

九田所 直義

谷川 元春

郡書記八
藤原 重八 九 現金前渡官吏
坪內 直之 十 收入官吏
富口 一二

佐々野俊太郎
牟田 久誠

村長
中村 實
川上矢五六
北川永壽衛
藤原元之助
本岡 直吉
青方 光毅
宮田 住衛

藤田松太郎
大濱篤五郎
今川 俊一
岩永 三次
荒木 長熙
松園左右馬

白髮八百人
草野 熙
大山 麓
阿野 一德
荒木 正節

○壹岐石田郡役所 石田郡武生水村
郡長 正八 三富 道臣
郡書記
七 合川 定生 九 收入官吏現金前渡官吏
九 寺田 要人 十
十 武岡 敬一

永元嘉十郎
松本半次郎

石田郡村長
日置乙次郎
大曲文五郎
田中瀨十郎
白石 斧柄

中山延二郎
永田十七二
辻川與一右衛門

壹岐郡村長
松永 恒
井手 玄伯

本上 德衛
大久保時太郎

齋藤 兵彌

教諭 (月七〇)
梅野兵太郎
猪狩 勝直
原口松次郎
平田啓之助
梅村久曆作

○病院 長崎市小島鄉
院長 第五高等中學校醫學部主事 從六 吉田 健康
次長 兼外科醫長第五高等中學校教授正七 田代 正
內科醫長 第五高等中學校教授正七 栗本 東明
外科醫長 第五高等中學校教授正七 田代 正
婦人科醫長 第五高等中學校教授正七 高畑 挺三
眼科醫長 第五高等中學校教授正七 高山 尙平
調劑長 第五高等中學校教授正七 牧田 安藏
醫員 長崎縣技手 瀧戶 英叔

原口 讓爾 (月一八)
西岡熊一郎 (月一〇)
友清 讓 (月一〇)
關岡 景輝

調劑員 (月一五)
松下 元章 (月八)
安藤 滿雄

書記 (日〇、二五)
西 政保 (月一五)
森路五六郎

○尋常師範學校 長崎市馬場鄉
校長 (年七〇〇) 利根川 浩

教諭 (月七〇)
(月五〇)
(月四五)
(月三五)
(月三〇)
(月二三)
(月一六)
書記 (月一六)
附屬小學校訓導 (月二二)

教頭事務取扱文官普通試驗委員
村上 珍休 (月四五)
三木原廣介 (月三五)
戶名 正義 (月三〇)
助教諭 (月二三)
舍監
副島信太郎 (月二〇)
小林 ちか

○尋常中學校 長崎市岩原鄉
校長 (月六〇)
教諭 (月八〇)
助教諭 (月七五)
書記 (月一五)
調劑員 (月一〇)
鬪岡 景輝

百尾 喬利
相山篤三郎
鶴崎久米一
妹尾 銀三

○獸醫學校 長崎市岩原鄉
校長 (月手當一〇)
教諭 高嶺秀四郎
助教諭 (月一〇)
書記 (月一〇)

草鹿义次郎 (月一五)
吉田大次郎

佐治 俊吾 (月一三)
中江保太郎 (月三三)
佐藤 才一
今道 健作

○長崎市役所 長崎市櫻町
市長 非職長崎縣島司 從六 北原 雅長 (月一〇〇)
助役 (月三五)
名譽職參事會員
若杉政之助
上野 前定
八尾 正文

高嶺秀四郎 (月一〇)
長岡 重弘
松尾巳代治

○新潟縣　新潟市大字東中通一番町

知事　從三、勳三　籠手田安定

書記官　内務部長官報々告主任文官普通試験委員長　正六　村上義雄

警部長　警察部長　正七、勳六　久保村活三

收稅長　直稅署長　間稅署長　會計主務官文官普通試験委員　正七　渡邊義郎

參事官（年一、〇〇〇）　内務部第一課長第三課長文官普通試験委員官報々告主任　從七　大津麟平

參事官（年七〇〇）　内務部第二課長第四課長文官普通試験委員　正八　白倉通倫

技師（年一、〇〇〇）

技師（年六〇〇）

典獄

○知事官房

書記屬　二　野村修猷　四　内務部參勳　町原亮

八　野村三宅　惣彌　九　岡田有邦

○内務部

部長　會計主務官遞信費會計主務官内務部第二課信濃川堤防改築掛工事長兼土木係長　從七　谷村太刀馬

第一課長　農商係長兼新潟測候所長　從七　紫藤章

第三課長　監獄署長　從七　小林三郎

第二課長　五　松本利一　大　瀧見直臣　大　細野清次郎

第四課長　七　小藪準三郎　七　牧入官吏　山本岩太郎

屬　二　後備陸軍步兵大尉正七、勳六　磯本義方　七　岩永新五郎　七　井上靖　七　富樫淺次郎

二　文官普通試驗委員官報々告主任　阿部致　七　鳥居和邦　七　十河定澄　七　平柳甲子郎

三　平井正三　文官普通試驗委員物品會計官吏　宇野親平　七　會澤恒三郎　七　横山貞大　八　野瀨義維

四　今井退藏　四　吉田豐　四　坂上市郎　八　大西信之進　八　佐野正雄　八　荻原善太郎

四　小風知依　五　參警部　柳川則榮　八　新田中八　文官普通試驗書記官報々告主任　八　松浦貫治

參事官　正六　村上義雄　八　高宮延次　勳七　瀨古湯大郎　八　北見東一郎

參事官　從七　大津麟平　八　木村愼三　八　酒井鑛作　九　谷江又四郎

參事官　正八　白倉通倫　九　官報々告主任　清水中四郎　九　塚野支益　九　參監獄書記　豐島又十郎

技手　丸田本正　七　寺田德明　九　小和田寅士郎

二　技手見習（月二〇）　川本勝次郎　田中充　九　田村桂

長井千尋　九　佐藤政祐　九　文官普通試驗書記幕務　矢部正一

○警察部

部長　警部長　從七、勳六　久保村活三　九　小林勇作　九　古石忠三郎

警部　長岡德右衛門　九　勳八　半田景任

九　杉田虎造　九　竹内淳一郎　九　渡邊新吉

九　小林民彌　十　前田鉄太郎　十　服部慶太郎

十　參監獄書記收入官吏　三村善五郎　十　渡邊德次郎

判任官見習（月二五）　佐藤運平　（月一五）　鹿島嘉壽

技手　丸田本正　七　川本勝次郎

二　技手見習（月二〇）　長井千尋

○巡査教習所
所長 警部 新潟警察署長 齋藤 太郎
教師 警部十 岩崎 法林

○新潟警察署 新潟市大字西堀通五番町
署長 警部三 齋藤 太郎
警部 久永 期勝 九 勳七 上村 信夫

○新發田警察署 北蒲原郡新發田本村
署長 警部四 吉田 愛信
警部 九 水原分署長 加賀美安之助
九 葛塚分署長 佐藤 文作
九 中條分署長 齋藤武次郎
九 猿貝寺分署長 上月 八彌

○津川警察署 東蒲原郡津川町
署長 警部八 野萱 次郎

○村上警察署 岩船郡村上町
署長 警部六 中川 敬忠
警部十 八幡分署長 樋口 美至

○新津警察署 中蒲原郡新津町
署長 警部六 花田 猛
警部 八 沼垂分署長 澤田久三郎 九
九 村松分署長 山口 守太 九 福田分署長 戸井平四郎
九 白根分署長 小倉 知照 九 五泉分署長 澤田 可達
十 小須戸分署長 太田重三郎 佐藤 速水

○卷警察署 西蒲原郡卷村
署長 警部七 石井 立吉
警部 吉野 敬忠 七 田中 博 八 永野 永吉
九 櫻井禮三郎 九 山口四郎松 十 高田善一郎
十 福田戊三郎 十 石田 啓吉 十 本間 堅作
(月一〇) 松井繕一郎

○新潟直稅分署 新潟市大字營所通貳番町
分署長 收稅屬三 收入官吏 高坂 自成
收稅屬十 今井 潔

○新發田直稅分署 北蒲原郡新發田本村
分署長 收稅屬六 收入官吏 渡邊 廣吉
收稅屬 九 吉田 政治 十 澤渡 猪又 十 小田 收太
渡邊 徹藏 (月一〇)

○新津直稅分署 中蒲原郡新津町
分署長 收稅屬六 收入官吏 藤田 直敏
收稅屬 十 松島 彌七 十 吉本 信次 十 家田永五郎

○卷直稅分署 西蒲原郡卷村
分署長 收稅屬五 收入官吏 栗本 行藏
收稅屬 九 片山 義式 十 勳八 是非半次郎
十 林 眞啓 (月一〇) 野上 門次

○三條直稅分署 南蒲原郡三條町
分署長 收稅屬六 收入官吏 越石 角彌
收稅屬 九 野崎 美孝 十 玉野子之松
渡邊 政彌 (月八) 大西雅之助

○柏崎警察署 刈羽郡柏崎町
署長 警部六 山下 貞實
警部 松田 彦治 十 富川分署長 西村 利應

○高田警察署 中頸城郡高城村
署長 警部五 大塚 龍太
警部 流江津分署長 加藤 岩吉 九 里五十公野分署長 小田五一郎
七 新井分署長警關山分署長勳八 目黑 隆義
九 柿崎分署長 和田 亮一 十 瀧波喜間太

○安塚警察署 東頸城郡安塚村
署長 警部八 島 勝太郎

○糸魚川警察署 西頸城郡糸魚川町
署長 警部七 田中 美暢
警部 九 能生分署長 隆山 孝 十 中川善三郎

○相川警察署 雜太郡相川町
署長 警部六 佐藤藤太郎
警部 八 河原田分署長 寺尾綉一郎 八
九 小木分署長 野澤 恭久 十 瀧澤 直吉
長彙屬 三宅 茂彥

○直稅署
署長 收稅長正七 渡邊 義郎
第一課長兼第二課長 松永鐵太郎
收稅屬 五 次官官通試驗委員
內國稅收收納所集物品會計官吏保管物會計官吏 西村 保信

○柏崎直稅分署 刈羽郡柏崎町
分署長 收稅屬六 收入官吏 伊藤 男松
收稅屬 十 加藤清次郎 十 阿部盛之助
(月一〇) 後藤信次郎

○安塚直稅分署 東頸城郡安塚村
分署長 收稅屬七 收入官吏 田邊 忠秋
收稅屬 十 保管物會計官吏 吉川範治郎 (月一〇) 稻葉 哲作

○長岡直稅分署 中頸城郡高城村
分署長(兼) 收稅屬五 收入官吏 山田 友衛
收稅屬 八 勳八 桂 完 九 鈴木 幸藏
十 宮崎 尙武 十 保管物會計官吏勳八 根來之親
十 星野 豐太 (月一〇) 大島 安衛

○糸魚川直稅分署 西頸城郡糸魚川町
分署長 收稅屬九 收入官吏 長岡 正壽
收稅屬 十 保管物會計官吏 橫井 吉治 (月八) 居串梅三郎

○六日町直稅分署 南魚沼郡六日町
分署長 收稅屬八 收入官吏 渡邊 兵二
收稅屬 阿部平三郎 (月八) 今井 錠吉

○十日町直稅分署 中魚沼郡十日町村
分署長 收稅屬八 收入官吏 高本 正賢
收稅屬 阿部 文藏 (月一〇) 本木 新造

○小千谷直稅分署 北魚沼郡小千谷町
分署長 收稅屬九 收入官吏 富川億次郎
收稅屬 服部 進長 (月一〇) 青柳 保八

○村上直稅分署 岩船郡村上町
分署長 收稅屬七 收入官吏 坂上 亥助
收稅屬 中村 藏治 十 橫山鈔二郎

○相川直稅分署 雜太郡相川町
分署長(兼) 收稅屬六 收入官吏 下條 貞義

収税屬
九山本龜太郎　十大野　仙藏　十小和田金吉
（月一〇）　本間雄四郎

○間税署

署長　収税長正七　渡邊　義郎

収税屬
五　第二課長兼第一課長支官普通試驗委員　中村　尚綱
六　印紙類會計官吏　近藤銀之助　八野上　知哲
九坂田　定治　九向山　眞策　十佐野廷之助

○新潟間税分署　新潟市大字營所通二番町

分署長（兼）　収税屬三　高坂　自成

収税屬
九　保管物會計官吏支官普通試驗委員　山中　政太
十　上田嘉津二　十　中島　俊次

○新發田間税分署　北蒲原郡新發田本村

分署長　収税屬六　渡邊　褧

収税屬
九　保管物會計官吏　中西　東造　九　佐藤右馬太郎
十　佐藤　藤佐　十　金藤鉄三郎
坪田　一犁（月八）　家田　作吉

○新津間税分署　中蒲原郡新津町

分署長　収税屬七　島崎峻太郎

収税屬
九　保管物會計官吏　鈴木　梅太　九　奥津芳次郎
十　保管物會計官吏　村越千代松　十　宮尾代九郎
川崎卯七郎（月八）　五味　留雄

○巻間税分署　西蒲原郡巻村

分署長　収税屬七　近藤　金彌

収税屬
十　山本　與七　十　野口　政延
（月一〇）　保管物會計官吏　長谷川豐篤
諸橋　政明

○三條間税分署　南蒲原郡三條町

分署長（兼）　収税屬六　越石　角彌

収税屬
十　長澤辰之輔　十　保管物會計官吏　山崎　量平
（月一〇）　布施榮三郎

○十日町間税分署　中魚沼郡十日町村

分署長　収税屬七　首藤慶三郎

収税屬
十　青木　周作（月一〇）　保管物會計官吏　阿知波敏保
（月一〇）　渡邊清四郎

○柏崎間税分署　刈羽郡柏崎町

分署長（兼）　収税屬六　伊藤　男松

収税屬
九　大瀧　金藏　十　保管物會計官吏　山内　臻
十　堀　慶太郎　十　永田　彌七

○安塚間税分署　東頸城郡安塚村

分署長（兼）　収税屬七　田邊　忠秋

収税屬
九　佐野　幸平（月一〇）　笠原　傳作
篠崎　重藏

○高田間税分署　中頸城郡高城村

分署長（兼）　収税屬五　山田　友衛

収税屬
十　高辻　大榮　十　佐藤彌藤太

収税屬
九　桂川錦之進
保管物會計官吏　阿部喜八郎
十　桂川錦之進
（月一〇）　保管物會計官吏　南魚沼郡六日町
分署長　収税屬九　近藤　靖

○六日町間税分署　南魚沼郡六日町

収税屬
十　山本　與七　十　野口　政延
（月一〇）　保管物會計官吏　長谷川豐篤
（月八）　諸橋　政明

○津川間税分署　東蒲原郡津川町

分署長（兼）　収税屬七　中島　直嘉
（月一〇）　保管物會計官吏　菅原　龜藏

○小千谷間税分署　北魚沼郡小千谷町

収税屬九　松下　鐵藏

十　武本　高忠　十　武田小太郎
（月一〇）　小林石次郎（月一〇）　三上金三郎　廣瀨　德一
桑本　質（月一〇）

○糸魚川間税分署　西頸城郡糸魚川町

分署長　収税屬九　阿部　禮太

収税屬
七　伊藤　讜藏　十　米野安五郎
（月一〇）　田宮八十太郎（月八）　小林　清作

○村上間税分署　岩船郡村上町

分署長（兼）　収税屬七　坂上　支助

収税屬
十　保管物會計官吏　山口祐次郎　十　長野　三馬
（月一〇）　小川　謙吉　十　宮崎　七衛

○相川間税分署　雜太郡相川町

分署長　収税屬六　下條　貞義

収税屬
九　小川　通義　十　村井　藤吉
十　岩村作四郎　十保管物會計官吏三國　豐吉
（月一〇）　黒江　澄（月一〇）　山口文之助

○監獄署

署長　典獄従七　小林　三郎

監獄書記
六　看守長、警守長兼、看守教誨所長　杉野　喜祐
八　看守長　西村烈之進　八　福井虎之助
九　太田　兵吉　十　佐藤寛一郎

看守長
八　渡邊　功　九　看守教誨所教官　長谷川喜一
十　阿部龜之助

○高田監獄支署　中頸城郡高城村

支署長　監獄書記八　收入官吏　河村鎌三郎
看守長九　筋田　吟二

○相川監獄支署　雜太郡相川町

支署長　看守長九　業監獄書記收入官吏　白石　孝忠

○長岡監獄支署　古志郡長岡町

支署長　監獄書記八　收入官吏　河村鑄太郎
加藤小太郎

○新發田監獄支署　北蒲原郡新發田本村

支署長　監獄書記八　收入官吏　國井　俊章
看守長十　栃堀繁次郎

○北蒲原郡役所　北蒲原郡新發田本村

郡長　正八　鄉田　兼亮

郡書記
大　片岡　正夫　七　須貝次郎太　八　寺田　知政
九　小田平之丞　九　收入官吏　小川　猛
村山涙五郎　十　收入官吏　渡邊　安之

町長　安孫子石太郎　原　宏平
村長　阿部　豐多　野澤　常八
吉田石次郎　廣田恂一郎
師尾權九郎　阿部長次郎
菊地　龍作　田崎　周平
大橋　慶作　出塚助太郎
佐々木堅治郎　田中　周治
小林吉一郎　長塲龍太郎
相馬　謙介　野村喜代太
小林惣太郎　高橋比蘇武
市島次太郎　大島勇次郎
森田　伸作　織田　庄藏

○中蒲原郡役所　中蒲原郡新津町

郡長　和田　綱紀

郡書記
大　山田　泰一　九　間島　淳
九　田宮　從義　九　上田　直致
九　收入官吏　中川　景樹　九　吉岡　重樹

町長　相澤　仲治
五十嵐幸太　野崎　祿平
本間一夏平　三星儀左衛門　笹岡　恒納
五十嵐清八

村長　中野　潔　小野澤秀寧
佐藤理平太　伊藤　清　鈴木　鐵也
高地　珍要　澁谷　建太
山田唯三郎　桑野　培三
佐藤　要藏　精所
田川已貴太　眞保　七郎　佐藤伴一郎　山岸
近　靜彌

本間　廣靜　佐藤　貞一　二宮　喜作
小見寺一間太　市島德次郎　野村喜右衛門
渡邊直四郎　赤澤　一値　本間　萩松
渡邊五左衛門　熊倉與傳次　伊花　才吉
渡邊　倉吉　阿部藤五郎　小山　敬一
島津　享太　吉井　會喜　新保　歌吉
有田孫太郎　齋藤綉太郎　宮村嘉久太
井伊休太郎　須貝芳治郎　齋藤　利吉
阪上治郎太　宮下文次郎　澁谷　兼松
伊藤　辰藏　眞島　澤丙　中野　泰藏
竹前新太郎　花野　榮次　廣澤六郎治
神田　忠次　高橋　丑平　牧田　光忠
大沼　銀吉　阿部　康介　龜田　勤一
渡邊　齋治　坂井　七次　伊藤爲太郎　坂上貞次郎
佐藤三郎太郎　高山　永治　三田村太郎
丹吳　倭平　佐治　爲盛　五十嵐忠三郎

熊倉猪三郎　柏崎溪次郎　小林岡三
會田長次郎　丸山九右衛門　小川周作
伊藤景嘉　高井和一郎　小池新三郎
茅野淳三　杵鞭評造　松岡九之七
西村季松　石高久滿太　押木源次郎
兒玉政明　進藤倭三　村木愛三
西潟昌一　星辰六　今井兵吉
櫻井市太郎　阿部湊暗　吉田耕次郎
田村仙藏　坂上三千八　本多丹吾
金子訓辭　笠井敬太　神保泰一郎
坂口得七　武田亨治　齋藤重夫
飯村修治　酒井吉平　齋藤源吾
長井毅　中川富治　坂井小在門
小出勝之丞　伊藤宣治
田中庄吾

○西蒲原郡役所　西蒲原郡卷村

郡長　正八　吉川庄藏

郡書記
七 小泉武一　八 井上幹二郎　九 岡部德朗
九 中山幸周　收入官吏 佐藤金次郎

町長　南須原定之　吉田仙七
村長　阿部半十郎　阿部篤太郎　澤海藏
小林平吉　中原遠志知　秋山彌尋
筒井兵吾　朝妻國輔　稻葉角藏
淺野長五郎　倉澤甚三郎　白崎惣七
渡邊桂作　有波太郎平　小林愼一郎
植木金八　椎谷彥三郎　野上太三郎
加藤彥四郎　土田橘十朗　中山久太郎
星井常治　阿部權八郎　曾山志計雄
鷲尾政直　平原九八郎　田中稻實

富所平三郎　渡邊平七郎　富所平松　庄七
吉崎精三　五十嵐忠八　笹川俊藏
大瀧三郎太　飯高平藏　長谷川久米治
解良元吉　山際學兵　山本金藏
田邊周作　大矢弓之介
富所兵八　半間寬一朗
小柳卯三郎　木村茂平
山賀五平　護國直也
中野貫一郎　幸田貞三
松井倉藏　阿部宣三郎
伊藤道別　高橋翁平
米川又七　山下惣七
伊藤嘉平　河部津樂門
薄山樂治郎　山浦大治郎
山宮左幾知
齋藤運吉

○南蒲原郡役所　南蒲原郡三條町

郡書記
佐藤達男　九
收入官吏 畑五作　十
栢森精一

赤津克郎

鈴木鈴次郎
吉川吉彌

木村順三　松平善作　中澤兵吾
外山靜一郎　田中廬　今井原太
內山繁作　渡邊彥次郎　佐野得三郎
小林純一　澁谷達五郎　庄川鑑太郎
池田八郎　高橋喜一郎　岩本忍三郎
星野通岑　佐藤清三　酒井逸郎
古川吾一郎　諸橋眞吾　橫山太郎次
大竹徹三　吉原由太郎　熊倉重康
矢澤忠太郎　山村辰三郎
新井源一郎

○東蒲原郡役所　東蒲原郡津川町

郡長　正八　清水廣博

郡書記
里見守正　九
八 收入官吏 玉木秀五郎

杉崎豐三

渡部熊太郎　大江勝次郎
渡部豐記　渡部清吉　伊東恒次郎
星野庸二　石川長次郎　佐藤和一郎
瓶又太郎　清田常太郎　神田直次郎

○三島郡役所　三島郡與板町

肥田野畏三郎

郡書記
黑田利成　九
七 收入官吏 本田嘉九郎　十

安田義直
池田傳吾

町長　山田泰梧　柳下安兵衛
金澤金尾　相田勝三郎
村長　渡邊熊吉　關彌一郎　金安仁輔

永井又九郎　大森勝次　長谷川市郎左衛門
林周次郎　高頭兆太郎
遠藤祐太郎　清水邦四郎　臨
島宗雲八　島宗喜代吉　松平
脇屋辰三郎　小坂辰二郎　廣川莊二
小川榮治　渡邊保三郎　安立甚治郎
萩野豐治　高橋彥太郎　小林藤藏
星兵吾　小柳市平　小柳道太郎
延澤勘作　渡邊彌忠太　本田三治
久須美功　小林文爾　阿部善平
高橋金治郎　櫛田喜平治　山後伴七郎
岡村雲平　本間元治郎　河內寄三郎
鷲輪儀吉　星寬平

○古志郡役所　古志郡長岡本町

郡長　正七　土橋多四郎

郡書記
八 木村定五郎　九
九 松下右忠治　木村德十　收入官吏 杉山藤藏
町長　秋庭半　佐藤佐吉
村長　星野壽策　木宮靜一郎　土田傳八郎
穗刈三次郎　阿部龍次郎　新保新造　富川岩太
細貝清逸　今井總二郎　青柳松雄
佐藤龜吉　里見一郎　星野平一郎
片桐祐次郎　內山勘兵衛　小川武七郎
高野九平次　田中健次右衛門　山田貫
川上玉藏　熊倉曾平治　小林宗美
安井善三郎　水澤豐太　內山政治
渡邊喜左衛門　安藤五八郎　近藤新三郎
藤田清次　上村秀之丞　井上戶久治
川上鏗太郎　酒井治左衛門　林其右衛門
酒井常助　河野潤三郎
多田健造

金內櫛七　中村武平　西片與次右衛門
大塚利藏　高野誠彌　平澤源治
水澤治平　星野貫三　植村覺太
星野貫三　米山忠左衛門

○北魚沼郡役所　北魚沼郡小千谷町　從七　山田八十八郎

郡書記
杵淵精三郎　九　收入官吏 廣川利兵衛
若月熊太郎　十　山崎貞一
八 西脇國三郎

町長　星野道太郎　押田悌三郎　小池宗右衛門
村長　中林哲九郎　古田島清作
中林惣四郎　井上靜次郎
星龜太郎　星重太郎　門二
山本竹多朗　大鹽市太郎　上村伊左衛門
關矢才五郎　星源次郎　目黑猪松
小岩群造　穴澤丈五郎
松尾榮四郎　風間支助　井口泰五郎
和田傳治　樺澤直吉　篠田丑五郎
橫山德左衛門

○南魚沼郡役所　南魚沼郡六日町

郡長　山際操

郡書記
七 小川長格　九　收入官吏 勳七 長谷川壽平
十 桐生熊次郎　十 石川寬治

村長　水野吉右衛門　大海俊造　近藤泰吉
佐藤愚雄　高橋吉郎右衛門
清水莊太　田村彥三郎
酒井和三郎　保坂重藏
南雲重太郎　遠田彥惣
桑原重正　瀧澤謙三
大口隼一郎　中澤松三郎
橋野佐平　中澤秀三郎
樋口銀造　水落勝太郎
登坂善治　金澤新清
藤卷伊三郎　中島文吉
古澤治作　廣田林之重
福原信太郎　小野塚寬

外谷董作　田村輝吉　宮田藤六
伊佐早彩　貝瀨惣一　關七郎
鹽谷清十郎　青木一郎治
久保田萬之丞　池田傳吾
大塚興三郎　嚴澤蔑吉
板鼻幸策　松田福太郎　山口大次郎
小林仙治　笠原精一郎　遠藤總治
佐藤要五郎　上村惣五郎
關正三　桑原雅次　渡邊儀右衛門
上村隆太郎　關德治郎
中島政評　來山貞治　近藤泰吉
山口益吉　上村廉平　富澤清太郎
中俣正吉　宮下喜一郎
高井德十郎　樋口作太郎　笛木彌八郎
井口芳藏　阿部源九郎　高村清吉
井口文八

○中魚沼郡役所　中魚沼郡十日町村　正八　並河一

郡書記
八 收入官吏 二瓶丑太郎　九
瀧澤保一　九

村長　高橋吉郎右衛門
田村彥三郎
保坂重藏
遠田彥惣
瀧澤謙三
中澤松三郎
中澤秀三郎
水落勝太郎
金澤新清
中島文吉
小野塚寬

○刈羽郡役所　刈羽郡柏崎町

郡長　正八　安田正秀

郡書記

七　小熊六郎
九　小林謙二
八　小川廣彌　九　保坂榮助
十　收入官吏　宮林亨

町長　辻正孝
村長　柴田方知　猪俣萬作　宮川柾樹

原常造　田邊文吉
小林貫一　宮川伸平　前澤順四郎
田邊久左衛門　山岸喜三右衛門　須田源二
高橋時平　青柳安平　上坂亭作
湯本寬治　佐藤貞雄　高野孝太郎
栗原忠平　山上利八
村山源三郎　竹田源五左衛門
月橋政八　押見仲二
伊原六郎　佐藤貞雄　吉田米三郎
藏部榮太郎　淺野常重郎　井利仙治
西倉彌兵太　池田勘次郎
山田富彌一郎　山崎一二
春日彌一郎　栗原莊左衛門
中村三太郎　飯塚彌一郎　高橋福太郎
後藤泰之丞　土屋作兵衛　小島三郎
大倉虎一郎　長谷川隆次郎　高橋富藏
村山吉治　著山壽策　佐藤忠三
柳小右衛門　長井丸右衛門　平野清一
飯田與平太　山岸繁作　中澤堅治
片桐太三郎　西卷治吉　本間孫市
內山繁次郎　難波虎三郎　近藤友太郎
西村彌七郎　松井忠士郎　藍澤敬一
矢代成廣　小山與三衛

○東頸城郡役所　東頸城郡安塚村

郡長　五十嵐佐清

郡書記

七　收入官吏　丸田定一郎
永澤慎吉　十　本山信次
九　藤田源治

村長　金井齊
村松治右衛門　鹽崎貞佐久
中島美雄　竹內直隆
馬場利吉　杉田貞作
高橋芳謙　內山豐八　小山辰次郎
久保田政保　武田寅治　關谷延八郎
青田乾平　室岡剛　山岸常太郎
小松仁太郎　村山政榮　柳周治
成見仲治　本山直行
布施和助　瀧澤增太郎　春谷三十郎
近藤太治右衛門　榮口和助　仙田壽作
內山豐八　小山正虎　西條太造
折笠源治　本山四郎　橫尾榮治
佐藤政三　近藤官藏
熊倉喜八郎

○中頸城郡役所　中頸城郡高城村

辰野宗治

郡書記

六　上野茂三郎　八
九　收入官吏　宮崎尚功　九
十　原備將　黑澤明　十

大島琢郎　九
森久藏
眞一
新田內田直躬

○雜太、加茂羽茂郡役所　雜太郡相川町

從七　須藤賢與

郡書記

七　岩間政養　九
九　收入官吏　古藤常誠　九
村田佐平太　九
井浦邦次郎
藤木繁

雜太郡町長　兒玉茂右衛門
秋田藤十郎
山本藤右衛門

同村長　今井唯次郎
片岡源左衛門
佐々木宅藏
池野藤平
本間源藏
永井長右衛門

加茂郡町長　白須甚右衛門

同村長　石塚孫三郎
三國五郎次
池田球造
岩城作太郎
齋藤佐內
松木伊與吉
市橋藏藏

羽茂郡町長　本間佐內
同村長　本間關川善吉
植田五之八
中村重藏
山本傳十郎

○尋常師範學校　新潟市大字學校町通二番町

校長（年九六〇）　小野恒剛

教諭

（年六六〇）　兼教頭文官普通試驗委員　奧田敎佶

（月五〇）　山本敬太郎
（月四五）　文官普通試驗委員
（月四〇）　藤田寬次郎　秋鹿見橘　槇忠一郎　加藤德三郎　黑川小平太

（月三五）　新保正興
教諭心得（月五〇）　西館武雄

助教諭

（月三〇）　河村寬二　（月二五）　脇山百松
助教諭心得

（月二八）　山田音二郎　（月二五）　田中篤郎
（月二二）　書記心得　石田政養
（月二二）　舍監心得　高田せん
（月一〇）　舍監心得　町田こと
（月一〇）　舍監心得　石澤祥二
（月一〇）　舍監心得　津田清長

幹事（月四〇）　伊藤重雄　七　八　伊藤重雄　武內彌廣　十　收入官吏　成田一作

舍監

（月二八）　助教諭　室野義忠
（月二〇）　助教諭　今泉正友

訓導

（月一〇）　助教諭兼監　吉川鈰
（月一三）　助教諭　長谷川庸次　今井龜三郎
（月一〇）

書記

（月一〇）　矢野佐十郎　水谷眞茅
（月一〇）　授業委囑（月一〇）　三宅清溫

磯谷猛男　室山新治郎　五味川吉雄
渡邊正策　藤田源次郎　大越祐之　八矢
串橋太治右衛門　伴
高瀨彌八郎　恩田孫太郎
田原與平　伊井澤伊七郎　見邊善左衛門
牧江文之丞　伊藤重五郎　中村美樹
佐藤竹松　中村彌五七　木島秀司
伊藤常治郎　七澤龜吉　宮島一作
伊藤萬治郎　菊地忠次郎　松山信行
永越伴十郎　保坂誠一　尾崎三郎

○岩船郡役所　岩船郡村上町

正八　小林卷藏

郡書記

五　藤井世均　九
九　收入官吏　成田鐘太郎

町長　村部清纓
中居逵道　山縣正升　澤渡朝憲

村長　本間清作　伊藤彌三郎　渡邊善俊
金子清次　田島永之重　遠山太郎治
鈴木定藏　中東太平治　平田兵吾
武者權三郎　佐藤定藏　竹內用造
小田秀太郎　寺澤嘉瑞松　川村三代次郎
伊東庵五郎　高橋彦次郎　阿部利代吉
貝沼彌太郎　小池啓策　飯沼藤吉
遠山龜三郎　富樫物吉　中山景俊
加藤文造　板垣五左衛門　青木辰次郎
加藤林松　大瀧金七　本間於兎彥
高橋德次郎　志田國吉　小林鐵一郎
鈴木長四郎　脇川善一郎

○西頸城郡役所　西頸城郡糸魚川町

正八　生田有恪

郡書記

七　水野隆昌　八
八　武內彌廣　十　收入官吏　伊藤重雄　成田一作

町長　細谷藤四郎
村長　室橋喜三二宮　松本久三郎　久保田八十郎
橋立彌平　山崎彌

酒井壯治　大竹新十郎　田中靜平
竹內喜代志　倉嵜範良　田中定五郎
八木周司　山崎道良　宮川吉良
湯本又三郎　室井常領　鈴木文太
水谷與平　金子伊太郎　饒村常作
阿部嘉三郎　古川謙一郎　岡田大吉
岡田彌五郎　松原彌惣　相羽嘉尙
岩澤義彰　近藤彌次郎　淺岡又五郎
大山勝太　塚田吉藏　高橋敬助
中澤廣治　谷內九八郎　塚田盈森
矢澤五郎市　大原猪之助　坪田甚助
中村泰彌　清水源一郎　後藤勝山喜作
尾崎七藏　中村佐太郎　渡邊直三郎
上田良平　太田孫次右衛門
野俣佐平治　石田政義　高橋會吾
保坂貞吉　船崎寶則　武藤昌雄
鈴木武平治　古川九郎治　相羽甚六郎
岩崎七十郎　山崎久太郎　渡邊泰治
東條致和　丸山丑兵衛　飯吉吉左衛門
瀧澤茂吉　牧三郎兵衛　佐藤彌三郎
岡田晉作　中島榮作
久保田宅右衛門　飯野善造
早津善作　入村七一郎

○新潟市役所

市長（年八〇〇）　鈴木長藏

助役（月四〇）　諸星茂吉

名譽職參事會員

鎧當三作　鈴木長八

山崎利吉　横山太平

濱政弘　藤井忠太郎

○埼玉縣　北足立郡浦和町

知事　從四　久保田貫一

書記官　内務部長　文官普通試驗委員　長官報々告主任　正六、勳六　前田利充

警部長　警察部長　文官普通試驗委員　正七　有田義資

收稅長　直稅署長　間稅署長　會計主務官文官普通試驗委員　關方高

參事官（年一〇〇〇）　内務部第三課長　從六、勳六　永澤正常

參事官（年七〇〇）　内務部第二課長　正八　平井光長

典獄　監獄署長　正八　山室元吉

○知事官房

書記　三　文官普通試驗委員　鵜瀞巳十五　山田奈津二郎

屬　八　森金太郎八　渡邊駒次郎

九　佐野貞次郎

○内務部

部長

第二課長　書記官　正六、勳六　前田利充　一　内務部長　文官普通試驗委員　長官報々告主任　正六、勳六

參事官　正八　平井光長　二　警察部長　文官普通試驗委員　正七

第三課長　參事官　從六、勳六　永澤正常　三　直稅署長　間稅署長　會計主務官文官普通試驗委員　關方高

屬　四　會計主務官第四種長物品會計官吏　第一課長文官普通試驗委員　官報々告主任　加藤　柄

五　文官普通試驗委員　松井　寬

六　保安課長　平野萬四郎　七

七　警務課長巡查教材所長文官普通試驗委員　石崎戒三

八　警務課長巡查教習所長文官普通試驗委員　森　蕨

九　臼井武右衛門　八

小松　參

深田康守　會計主務官第四種長物品會計官吏　第一課長文官普通試驗委員　官報々告主任

堀江敬愼　五　文官普通試驗委員

石川豐　五

石津幾助　五

鹽原惠助　六

長瀧次郎　七

野村定長　七　文官普通試驗書記

木原守三郎　八　文官普通試驗書記

南波俊夫　八　官報々告主任

中島義三郎　八

今泉清五郎　八　勳八

今井周三郎　八　警技手

桑原秀作　九　官報々告主任　警技手

市川春太郎　九

岩崎龍之助　九　警技手

田村省三　九

布施田小一郎　九

土肥祥次郎　九　警監察書記

森內義道　十

阪本常次郎　十

技手

五　加々見輝信　六

八　小川保明　八

矢田唯三　七

關根高吉　八

松田松三　八

足立駒太郎　八

森田林次郎　八

小河原次郎一　八

馬場久悠　九

川島包作　九

矢田芳雄　九

熊谷順次郎　九

松澤利義　十

島田善右衛門　十

○警察部

警部長　正七　有田義資

○巡查教習所

所長　警部　石崎戒三

教官　警部　小松參

○浦和警察署

北足立郡浦和町

署長　警部　濱田清心

警部　寺山傳　九　場ヶ谷分署長　荒木熊吉

○草加警察署

北足立郡草加町

署長　警部　榎田兼明　七

警部　平賀定五郎　九　越ヶ谷分署長　青木保次郎　九　吉川分署長

○桶川警察署

北足立郡桶川町

署長　警部　新納實芳

警部 九 鴻巣分署長 矢島 逵 / 十 岡田 照智

○大和田警察署 新座郡大和田町
署長 警部六 山崎 能嗣

○川越警察署 入間郡川越町
署長 警部四 岡田 稔

警部 九 越生分署長 朝香新太郎 / 十 山上 辰藏

○所澤警察署 入間郡所澤町
署長 警部七 佐竹鋼次郎

○飯能警察署 高麗郡飯能町
署長 警部七 竹內 其治
警部九 飯岡分署長勤七 村上麗三郎

○松山警察署 比企郡松山町
署長 警部七 藤澤 雄風

警部 九 小川分署長 池邊 是清 / 九 吉見分署長 岸野 重遠

○大宮警察署 秩父郡大宮町
署長 警部六 島田靜一郎

警部 八 小鹿野分署長 一石 嵩 / 九 野上分署長 染川牛次郎

○本莊警察署 兒玉郡本莊町
署長 警部六 橋崎次郎八

警部 九 大瀧分署長勤八 牧野 惟明 / 九 長瀞分署長 澤井 瀨平 / 十 賀美分署長 山口 繁

○熊谷警察署 大里郡熊谷町
署長 警部五 吉峰 清

警部 九 男衾分署長 佐土原祐隆 / 十

○妻沼警察署 幡羅郡妻沼村
署長 警部八 巨海 政和

○深谷警察署 榛澤郡深谷町
署長 警部六 小島金八郎

警部十 寄居分署長 柿沼久次郎

○忍警察署 北埼玉郡忍町
署長 警部七 柳橋 篤武

警部 九 羽生分署長 小林 稠 / 十

○加須警察署 北埼玉郡加須町
署長 警部六 宮前 房吉

○岩槻警察署 南埼玉郡岩槻町
署長 警部六 重信 常潔

警部 九 騎西分署長 西川 朝實 / 九 粕壁分署長 能頭 敎正

○幸手警察署 北葛飾郡幸手町
署長 警部六 文官普通試驗委員 安岡 蕃

杉戸分署長 笹原辰太郎

○直稅署
署長 收稅長正七 關 方高

收稅屬
三 稅務課長勤八 遠山 正俊 五 收稅課長心得 荒木 度三
七 松前 功廣 八 小口卯三郎 八 岩溪 晉
九 星野 重巽 九 加藤小太郎 九 大久保正歸
九 伊田 晴次 九 平井旦三郎 九 下村 定三
菱田 久松

○浦和直稅分署 北足立郡浦和町
分署長 收稅屬四 菅波 貞

收稅屬
八 加藤志津右衞門 九 石川喜久次郎
九 松田 勘治 十 望月 臺作 十 赤倉吉三郎

○川越直稅分署 入間郡川越町
分署長 收稅屬六 松原 茂久

收稅屬
九 土屋 彦三 十 新井歌之丞 十 上法 友毅
十 梅田滋太郎

○松山直稅分署 比企郡松山町
分署長 收稅屬八 荒卷 應英

收稅屬
十 濱野英太郎 (月一〇) 吉田 勝彌

○大宮直稅分署 秩父郡大宮町
分署長 收稅屬八 山口 研藏

收稅屬
十 大澤鶴四郎

○本莊直稅分署 兒玉郡本莊町
分署長 收稅屬八 久芳 直介

收稅屬
十 宮田 友吉 十 木村 豐吉

○熊谷直稅分署 大里郡熊谷町
分署長 收稅屬六 長野 敬基

收稅屬
八 加藤 文思 九 岩田 周作 十 吉田 秀實

○忍直稅分署 北埼玉郡忍町
分署長 收稅屬七 植田 正秋

收稅屬
九 澤 有三郎 (月一〇) 小島 保之

○岩槻直稅分署 南埼玉郡岩槻町
分署長 收稅屬五 長谷部益吉

收稅屬
八 鹿沼和三郎 十 荒井熊次郎 十 平野權三郎

○杉戸直稅分署 北葛飾郡杉戸町
分署長 收稅屬七 工藤 爲吉

收稅屬
九 奧村榮三郎 十 小田正久郎

○間稅署
署長 收稅長正七 關 方高

收稅屬
二 賦稅課長兼資產課長文官普通試驗委員 日隈 知一
六 文官普通試驗委員 長谷川壽太郎

八 早崎 鐵馨 九 武田巳知衞
判任官見習(月一五) 三羽 則文

○浦和間稅分署 北足立郡浦和町
分署長 收稅屬四 菅波 貞

收稅屬
九 神谷 芳造 九 石川喜久次郎
九 直井 正雄 九 森永 敬輔
十 川村久太郎 (月一〇) 原口彌十郎
伏見 讓吉

○川越間稅分署 入間郡川越町
分署長 收稅屬六 松原 茂久

收稅屬
九 澤原源太郎 九 本多亥太郎
十 山城 讓 十 新井歌之丞 十 石川 源吉
(月一〇) 市川安次郎

○松山間稅分署 比企郡松山町
分署長 收稅屬八 荒卷 應英

收稅屬
十 相良 政勝 (月一〇) 吉田 勝彌
(月一〇) 栗岡 久一

○大宮間稅分署 秩父郡大宮町
分署長 收稅屬八 山口 研藏

收稅屬
十 前田 正 十 宮澤長四郎
十 土谷 宇策 (月一〇) 大澤鶴四郎
(月一〇) 藤本 浦吉 熊澤喜十郎

○本莊間稅分署 兒玉郡本莊町
分署長 收稅屬八 久芳 直介

收稅屬
十 栗田 益三 十 木村 豐吉
(月一〇) 中川喜代馬

○熊谷間稅分署 大里郡熊谷町
分署長 收稅屬六 長野 敬基

收稅屬
九 岩田 周作 九 高力 新一
九 文官普通試驗書記 河井 康雄 十 小鷹實太郎
(月一〇) 戶賀崎源六郎

○忍間稅分署 北埼玉郡忍町
分署長 收稅屬七 植田 正秋

收稅屬
九 二味 律 十 小山 掛夫
(月一〇) 矢野 實厚

○岩槻間稅分署 南埼玉郡岩槻町
分署長 收稅屬五 長谷部益吉

收稅屬
九 中尾 仕 十 益田 巖
(月一〇) 神田 與吉 (月一〇) 佐藤 暹

○杉戸間稅分署 北葛飾郡杉戸町
分署長 收稅屬七 工藤 爲吉

收稅屬
十 小田正久郎 十 渡邊恒三郎
櫻井 松夫 (月一〇) 奧平 浦男
分課未定 收稅屬七 北條 利昌

○監獄署
署長 典獄正八 山室 元吉

監獄書記

五 橋本 茂隆 監務課長兼工業課長 常見八十太郎
八 看守長 横田 光章 看守長 今澤 信清
八 看守長 早川 直亨 看守長 森内 義道
九 看守長 多々良 龍 看守長 渡邊德太郎

看守長

大 看守長 岡部伊三郎 八 新井 政興
八 看守長 草刈 次郎 九 内田 爲元
九 勤七 黒田 吉政 十 岡野 春光
十 勤八 和田 義衛 稻見 鐵吉

監獄醫

（月三〇） 橋村 三圭 （月二五） 伊藤 周介
（月二〇） 安藤 行藏 （月二〇） 伊丹 三省
（月二〇） 森山麟次郎

教誨師

（月二〇） 下間 鳳城 （月一〇） 吉田 淳孝

○北足立新座郡役所 北足立郡浦和町 従七 小泉寛則

郡長

郡書記

七 市川 次郎 八 内木福之助
八 池田 兼吉 八 檜崎良太郎
勤七 前川 正則 八 長島 筆吉
八 青山 榮作 九 根岸甲子太郎 十
九 家里 周三
十 町村長 星野平兵衛
町長 岡田 正康
細井 平太

戸塚 彌吉
井上 信道
石田 正
村長
稲垣積三郎
齋藤由五郎
長谷川松五郎
井原彌四郎
栗原 七郎
淺田 熊藏

○高麗郡役所 入間郡川越町 従七 伊藤 榮

郡書記

六 山田 忠義
八 早川金十郎
九 久米三代松
九 小松 潤二
十 櫻井 昌景
七 澁谷秀三郎
八 牧 成好
九 山田俊次郎
九 江草 修造
八 二味 道政

村長
竹谷圓太郎
市川彌衛三
神木三郎兵衛
萩島 保藏
増田角次郎
大館勝五郎
中村爲一郎
石川 米吉
仲手 留吉
山崎宗右衛門
栗原 利助
村松 榮枝
中村 靜江
吉野芳太郎
田島 今助
山口 信敏
木橋鱗次郎
宿谷半左衛門

濱野平十郎
金井宇太郎
横田 藤内
萩元卯太吉
越坂部清吉
中 禹發
小澤 藤太
関口 文吉
尾崎 忠七
内田 正信
關根 忠衛
町田 岩造
福田民十郎
早水 綱賀
武藤新五郎
堀口文太郎
岩田彦太郎
西村周左右

黒須百之助
星野幸次郎
柳下 源藏
江原仲右衛門
永井 藏太
岩田 武司
桑田喜三郎
田中彦太郎
板橋伊左衛門
會田 平藏
野口 義平
石田彦兵衛
富永 代吉
中里 繁吉
石川金太郎
須田 守三
本木勘太夫
齋藤竹次郎
堀越 覺助
島村 幸内
栗山音次郎
富澤義三郎

○北埼玉郡役所 北埼玉郡忍町 正八 林 有章

郡書記

七 金久保龜吉
八 齋藤鈴三郎
九 山本榮次郎
十 伊藤仙太郎
七 樋口善次郎
八 奥山 銀弥
十 島崎清太郎
八 田口 儀輔
八 石川 政義
十 福井貴一郎

町長
古市直之進
柿崎政次郎

村長
八木原愛助
松岡彦四郎
保住 源輔
峰川清左衛門
植田彌平治
大貫勘十郎
島野定三郎
常見 新助
松本 宗助
松本伴七郎
小室潛之助
會根多賀藏
鈴木吉十郎
小山平三郎
關根 長藏

三木辰五郎
若林忠右衛門

今村藤右衛門
寺田 準作
増田五左衛門
長谷川增太郎
荒井 造酒
堀越伊勢次郎
新井幸三郎
福田喜右衛門
長谷川熊太郎
田口與左衛門
田口治兵衛
小林文次郎
大越榮一郎
藤間粧八郎
小暮松次郎

小林吳重郎
小林兵右衛門
江原 詮道
佐藤利兵衛
田島喜三郎
根岸貞三郎
岡田長之助
遠井四郎治
柿沼保之助
榎本近右衛門
金子竹之助
坪井 龜吉
石井參四郎
酒巻房次郎

○比企郡役所 比企郡松山町 従七 鈴木庸行

郡書記

六 松崎又重郎
九 石井 又雄
十 井上 與之
十 四關 善顯
七 田村 義雄
九 長谷川鉾次郎
十 平山 忠告
十 深谷 正英
十 山口時次郎
九 鈴木 宗造
十 丸山 敬貴

町長
吉田由太郎
村長
清水 八十
新井嘉眞平
内田充五郎
栗原 喜長
加藤 忠雄
大塚麥惠八
市川 常吉
松本駿三郎
馬場 貞治

○横見郡役所 比企郡松山町 従七 鈴木庸行

郡書記

六 松崎又重郎
九 石井 又雄
十 井上 與之
十 四關 善顯
七 田村 義雄
九 長谷川鉾次郎
十 平山 忠告
十 深谷 正英
十 山口時次郎
九 鈴木 宗造
十 丸山 敬貴

町長
吉田由太郎
村長
清水 八十
新井嘉眞平
内田充五郎
栗原 喜長
加藤 忠雄
大塚麥惠八
市川 常吉
松本駿三郎
馬場 貞治

小鷹愼三郎 松本龜太郎
横川多重郎 飯島 熊造 柴生田爺治
菅間 郡次 矢部卒太郎 大澤 庄平
關根 榮 大野 甫紹 片岡勇三郎
小澤 道立 新井 恭明 原 作衛

○秩父郡役所 秩父郡大宮町 従七 阪本與惣次郎

郡長

郡書記

七 小林 嘉行 八 松澤 義教 九 大亦 昇
九 若松 爲彦 九 岡野正次郎 十 金子義之吉

町長
伊古田豐三郎 田島 唯一

村長
阿佐美源内 若林慶次郎 高橋 慶助
小池 槌藏 福田巳三郎 雨宮 孝作
宮澤 直藏 村田太伊四郎 坂本 嘉造
若林 哲三 柚木 利平 木暮重郎治
引間卯太八 林 登三郎 内田長次郎
坂本 愛藏 新井彦三郎 關口 俊平
黒澤 治兵 加藤富太郎 山中與志嘉
淺見亮一郎 新井治三郎 淺見五兵衛
岩田 市平 關口 直溫
畑 吉十郎 町田善次郎

○兒玉、賀美、那珂郡役所 兒玉郡本庄町 従七 鈴木敏行

郡長

郡書記

七 長谷川喜道 八 關根 嘉重 八 鴨田 甚平
八 水谷廉之助 九 野澤 九平 九 人見時之丞
十 福田 貢

町長
榮岸 周助

村長
山田 忠治
町田角一郎
花井幸太郎
鈴木 政藏
須田爲三郎
鈴木治三郎

茂木 小平
須永國五郎
木村 喜治
山下清三郎
橋爪力太郎
田中 磯吉

大里郡熊谷町
正八 中村 孫兵衛

久橋 八
春山治重郎 九
三浦榮三郎 九

坂本 英美 八
杉田 臣一 九
山崎祥一郎 九

萩野 正治 八
池田高三郎 九

福木佐太郎
飯田 貞泰
大河原有太郎
堀 宗祥
大川萬次郎
吉田章一郎
逸見精一郎
河田 交衛
飯野 壽寶
松崎 孝作
新堀 艮藏
長谷川新三郎

皆谷源五右衛門
堀 信蕃
東寛左衛門
持田高三郎
鎌井勘一郎
船田三千雄
飯島 邦政
町田光五郎

柴田 忠明
四分一清作
青木 茂文
眞下
内田甚八郎
金井 元治
久樹 望月
牛六
鏡
持田 幸吉
佐々木佐平治
新田 關治

○南埼玉郡役所 南埼玉郡岩槻町 天 島崎 廣太郎

郡長

郡書記

六 江藤 清 七 武内長兵衛 七 今村喜代助

八 秋元三千雄　九 田邊　溫知　九 宍浦　櫓次
九 谷　弓太郎　九 河野　孝義　九 池内　中助
十 町田　安　十 原口　通弘　十 松井　吉利

町長　上村　政敏　多田龜十郎　大熊　條作
村長　榎本謙次郎　島根　莊三

田中三郎左衛門　深井七郎兵衛
鈴木仁左衛門　井出　庸造　榎本　健藏
中野　柳助　白鳥忠次郎　渡邊孝太郎
鈴木初右衛門　岡田　輿輔
川上治郎右衛門　森泉胤之助
鈴木　彌一　新井忠兵衛
神田八十吉　關根甲子三郎
齋藤宗三郎　吉岡　多市
日下部泰助　古島　善助
翠岸卯三郎　杉田　市藏
島田織兵衛　相澤喜三郎
關口靖次郎

清水圭太郎
鈴木仁太郎
岡田　輿輔
渡邊孝太郎
森泉胤之助
新井忠兵衛
關根甲子三郎
吉岡　多市
古島　善助
內田　立輔
佐川　重作

松村　橘郎　十 小島祿四郎

松岐三郎兵衛
松本安之助
齋藤　櫓平
渡邊嘉藤治
吉澤　貞吉
島田　市藏
關口　頑
鈴木　健吉

○北葛飾郡役所　北葛飾郡杉戸町

郡長　正八 須藤　周三郎

郡書記
八 大岡太四郎　八 長谷川鈇治　九 關口　甚吉
九 酒井三吉郎　九 小島吉太郎
十 堀江龜太郎　十 堀口準太郎

町長　橋本　榮　矢部清二郎　松本良之助
村長　川島　兵庫　山田新之丞　渡邊　邦吉
遠藤太十郎　野口　碩　大島　得郎
石塚清十郎　鈴木　健吉　新井愛太郎

○尋常師範學校　北足立郡浦和町

校長（年八五〇）　文官普通試驗委員　町田　則文

教諭
小林　鼎（月四〇）　青木　兼雄（月四〇）
大井　民吾（月四〇）　一條龜次郎（月四〇）

助教諭
高橋　成則（月二〇）
增田　松之（月二〇）

舍監
古市　友（月二一）

訓導
蘆原　縫兄（月二四）　大塚　市郎（月二四）　田中　又一（月二四）
（月一八）　（月一八）　（月一八）
石川　鳳藏（月一四）　中村綱太郎（月一四）　田中彦右衛門（月一四）
美田又三郎（月一四）　逸見　孝（月一四）
平本藏之輔（月一八）　篠田喜兵衛（月一八）　石川　五郎（月一八）
池内　廣愛（月一一）　中島　作平（月一一）　齋藤育三郎（月一一）
加藤惣五郎（月一一）　會田保三郎（月一一）　新井和平太（月一一）
小林尋一郎（月一一）　林　重四郎（月一一）
鈴木市兵衛（月一一）

書記
（月一八）　喜多見佐喜　（月一八）　須永和三郎
（月一八）　宇田川藤四郎

書記
（月一八）　渡邊孝太郎
（月一八）　岡田　輿輔
（月一八）　森泉胤之助
（月一八）　新井忠兵衛
（月一八）　關根甲子三郎
（月一八）　吉岡　多市
（月一八）　古島　善助
（月一八）　內田　立輔
（月一八）　佐川　重作

書記
（月一八）　江崎　尚三
（月一八）　鈴木保太郎
（月一八）　井口　榮治

（月一八）　豐永　貫

（月一八）　卷　菱澤　貞文

○群馬縣　東群馬郡前橋曲輪町

知事　中村　元雄

書記官　內務部長　文官普通試驗委員　島田　宗正

警部長　從六 警察部長　文官普通試驗委員　雨宮　克

收稅長　直稅署長　間稅署長　會計主務官　文官普通試驗委員　竹內　直養

參事官（年一〇〇〇）　內務部第一課長兼第三課長　橫尾　純喬

參事官（年七〇〇）　內務部第二課長宮報々告主任　深谷　德三郎

技師　文官普通試驗委員　野澤　房敬

典獄　監獄署長　文官普通試驗委員　福原　三箴

○知事官房

書記
屬　七 津金　豐昵　八 中村　寶眞　九 本多　松三
九 鵜川　恒昇　九 山岸　嵩

○內務部

部長　第一課長兼第三課長　第二課長

屬　第四課長心得、會計主務官代理、收入官吏　岡谷　綉一
四 吉澤賢之助　山崎　角太
六 久野　玉　吉田　賢二
六 中原　復亮　六　文官普通試驗書記官報々告主任　牧入官吏
六 保坂　武二　七 伊東米次郎　六 石川　泰三
七 江原　政幸　七 吉田輪三郎
七 森下　鑛吉　七 岡　作太郎
七 岩神　正矣　海老原錠三郎
七 辻　卿三郎　八 關　銑三郎
八 河野　純一　七 山崎金四郎
八 山梨　三四　九 萩原國太郎
九 尾崎　信智　九 江口　勝治
九 山田　登穗　九 矢村　定六
十 深井　仙八　八 竹澤　宗次
判任官見習（月二五）　九 加藤　新作　八 今村　猪吉
技手　六 熊澤滿次郎　七 伊藤　祐順　九 川口　鋼
九 鹿沼　留吉　七 關口　重治　本志竹之助

○警察部

部長　正七 警部長　雨宮　克

警部
三 渡邊　順親　七 今井馬太郎　八 大越　敬藏　保安課長文官普通試驗委員　野村　毅

○東群馬南勢多郡警察署

東群馬郡前橋町大字曲輪町
警部六　牧入官吏　近藤　鍛吉
警長　警部十　坪山　需

○大胡警察分署

警長　警部八　岡本榮次郎

○西群馬片岡郡警察署

西群馬郡高崎町大字連雀町
警部五　牧入官吏　彌城友次郎　驚見　始久

○澁川警察分署

警長　警部八　金子　久藏

○碓氷郡警察署　碓氷郡安中町大字安中

警長　警部七　牧入官吏　岸田　恭讓

○松井田警察分署

警長　警部九　藤田　軌之

○磯部警察分署

署長　警部十　鮫島　正純

參事官付屬書記
屬　小林　正義　大　石川　泰三

○北甘樂郡警察署　北甘樂郡富岡町大字富岡町
警察署長　警部七　收入官吏　菅野　美雄
警部九　北條　亮明
○下仁田警察分署　警部十　吉田　忠棟
警察署長　警部九　收入官吏　今　織平
警部十
○吉井警察分署　警部九　飯村碩次郎
警察署長
○南甘樂郡警察署　南甘樂郡神川村大字万場村
警察署長　警部九　池田　弁彦
○佐位那波郡警察署　佐位郡伊勢崎町
警察署長　警部八　收入官吏　小出　雅雄
○玉村警察分署　警部十　川井菊太郎
警察署長
○新田郡警察署　新田郡太田町大字太田
警察署長　警部八　收入官吏　藁谷　鶴藏
○木崎警察分署　警部十　飯島　賢海
警察署長
○邑樂郡警察署　邑樂郡館林町大字館林
警察署長　警部七　收入官吏　佐藤　三吾
○山田郡警察署　山田郡桐生町大字桐生新町
警察署長　警部五　收入官吏　篠窪　家廣

○大間々警察分署　警部十　中川　四郎
警察署長
○利根北勢多郡警察署　利根郡沼田町
警察署長　警部八　收入官吏　青木熊太郎
警部九　梅田　定安
○吾妻郡警察署　吾妻郡原町大字原町
警察署長　警部八　近藤勇次郎
警部九　中藤　稚壽
○長野原警察分署　警部九　木野　留吉
警察署長

○直稅署　收稅長正七　竹內　直養
署長
○收稅屬　深谷　琢磨　八
三　文官普通試驗委員物品會計官吏
七　武藤　三郎　十
九　梶原　鐵摩
（月一〇）　野口彌寸太
判任官見習（月一五）
○前橋直稅分署　東群馬郡前橋町大字堅町
分署長　收稅屬六　收入官吏　吉川　省吾
○邑樂郡館林町大字館林
收稅屬　八　黑瀨　正孝
○高崎直稅分署　西群馬郡高崎町大字連雀町
分署長　收稅屬七　甲能　順

○桐生直稅分署　山田郡桐生町大字桐生新町
分署長　收稅屬七　森川　清恒
收稅屬　收入官吏　鷲頭　陸太　（月一〇）　館內鎭太郎
十　判任官見習（月八）　橫田　重之
○館林直稅分署　邑樂郡館林町大字館林町
分署長　收稅屬七　收入官吏　山根　孝
收稅屬　荒井始八郎　十　金子　修衛
○伊勢崎直稅分署　佐位郡伊勢崎町
分署長　收稅屬八　末廣　一郎
收稅屬　下田　將三　十　收入官吏　高間　吉次

○間稅署　收稅長正七　竹內　直養
署長
收稅屬　調查課長兼庶務課長兼收稅課長　中野　盈置
四　稻垣　勝壽　七　伴　政夏
六
○前橋間稅分署　東群馬郡前橋町大字堅町
分署長（兼）　收稅屬大　吉川　省吾
收稅屬　豐造　九　小倉鉾八郎　十　武藤　安義
九　志賀　釜雄　十　清水　金八
十　村瀨
○高崎間稅分署　西群馬郡高崎町大字連雀町
分署長（兼）　收稅屬七　甲能　順

○富岡間稅分署　北甘樂郡富岡町大字岡町
分署長（兼）　收稅屬八　中村次郎吉
收稅屬
○安中間稅分署　碓氷郡安中町大字安中驛
分署長（兼）　收稅屬九　進藤　惠三
收稅屬　榎本　嘉助　十
九
○中ノ條間稅分署　吾妻郡中ノ條町大字中ノ條町
分署長（兼）　收稅屬八　笹本　英
收稅屬　吾妻　貞誠　（月一〇）　倉林龍太郎
○沼田間稅分署　利根郡沼田町
分署長（兼）　收稅屬八　峯崎鶴十郎
收稅屬　飯野　香　（月一〇）　關槻鐘太郎
十
○收稅屬　早川　一郎
○收稅屬　薄井　耕造　十　新井　晉
九　小川　鍵橘
（月一〇）
○伊勢崎間稅分署　佐位郡伊勢崎町
分署長（兼）　收稅屬八　末廣　一郎
收稅屬　鵜飼鶴十郎　十　林　琢磨
十　陸軍砲兵曹長

○太田間稅分署　新田郡太田町大字太田町
分署長（兼）　收稅屬八　加藤種太郎
收稅屬　福地藏五郎　十　佐藤　則平
九
○桐生間稅分署　山田郡桐生町大字桐生新町
分署長（兼）　收稅屬七　森川　清恒
收稅屬九　杉山　央
判任官見習（月一〇）　岡田　辰三
○館林間稅分署　邑樂郡館林町大字館林町
分署長（兼）　收稅屬七　山根　孝
收稅屬　薄井　耕造　十　新井　晉
九　小川　鍵橘
（月一〇）
○伊勢崎間稅分署　佐位郡伊勢崎町
分署長（兼）　收稅屬八　末廣　一郎
收稅屬　鵜飼鶴十郎　十　林　琢磨
十　陸軍砲兵曹長

收稅屬　高村小文治　十　佐藤　政治
十　收入官吏　黑澤　夏吉　（月八）　長坂善三郎
○藤岡直稅分署　綠野郡藤岡町大字藤岡町
分署長　收稅屬七　佐々木保之
收稅屬　小川　卓朗　十
十　收入官吏　大場　三郎
○富岡直稅分署　北甘樂郡富岡町大字富岡町
分署長　收稅屬八　中村次郎吉
收稅屬　庭屋猪之助　十　正木　時措
九　收入官吏
○安中直稅分署　碓氷郡安中町大字安中驛
分署長　收稅屬九　進藤　惠三
收稅屬十　收入官吏　布斗　彌
○中ノ條直稅分署　吾妻郡中ノ條町大字中ノ條町
分署長　收稅屬八　笹本　英
收稅屬十　收入官吏　高橋宇志藏
○沼田直稅分署　利根郡沼田町
分署長　收稅屬八　收入官吏　峯崎鶴十郎
收稅屬十　田代茂太郎
○太田直稅分署　新田郡太田町大字太田町
分署長　收稅屬八　收入官吏　加藤種太郎
收稅屬九

○監獄署　東群馬郡上川淵村大字紅雲分村
署長　典獄正八　福原　三箴
看守長六　守部課長　古田　元詮
監獄書記　七
八　廳務課長心得出納官吏　廣瀨伊藤次
九　文官普通試驗委員　中村義三郎
陸軍步兵曹長　會根原成章　十　山崎　末吉
梅原文三郎

看守長
八 坂口 慶吉　九 尾原 勘作　九 福山 鐵藏
十 伊藤 宗治　十 桑原 喜市

○高崎監獄支署　西群馬郡高崎町大字宮元町
支署長　監獄書記八 叙看守長從七 山縣 衛　監獄書記十 叙看守長出納官吏 林 鐙太

○太田監獄支署　新田郡太田町大字太田町
支署長　看守長十 叙監獄書記出納官吏 片桐弓次郎

○東群馬南勢多郡役所　東群馬郡前橋町大字竪町
郡長　從七 三木 泰象
郡書記
大 山下 篤愛　七 收入官吏 富樫 竹次
九 市川 菊松　十 渡邊辰太郎　十 奈佐金太郎
東群馬郡町長　黑崎長左衛門
同村長
手島 槃八　三輪 仁平
南勢多郡村長
金子伊平治　爲谷 伊平　角田喜重郎
荒井安良平　寒河江 元　多賀谷正士
三野長十郎　女屋 彌吉　岡 登喜太
金田陸三郎　東宮六郎治　鈴木 二郎
淺田長太郎　星野七重郎　糸井 泉吉

○西群馬片岡郡役所　西群馬郡高崎町大字連雀町
郡長　從七 伊藤 祐之
郡書記
大 山田 大衛　九 收入官吏 伊藤 善平
水谷 高贊　九　清水 重禮
澤井 璟　十　島田 俊雄
西群馬郡町長
勅使河原太一郎　神谷 周吉
福田 幸助　後藤善十郎
同村長
赤石英一郎　金井道太郎
羽鳥 權平　田村市三郎
阿久澤太郎平　倉林 森平
清水勝太郎　梅山太喜設
濱名 里丸　久森 烏曉
小和瀬重衛　石田 有道
飯塚 與吉　內海 長吉
大友 嘉吉　武藤小文治
田中八郎平　山口 昌平
生方 清作　勝田 常吉
片岡郡村長　狩野 千稻
佐藤 東穗　星野 善內
櫻井重郎治

○綠野多胡郡役所　綠野郡藤岡町大字藤岡町
郡長　兼南甘樂郡長正八 甲斐 信夫
郡書記
七 小澤 如風　八 南甘樂郡書記 堀越 寬猛
多胡郡町長　宮崎 文雄　內田 金次　九 收入官吏 飯島五郎平
綠野郡町長　內田源六郎　眞下 光治
綠野郡村長　白田 束
清水與三郎　伊藤 萬吉　堀越武十郎
富田 又平　田島 定藏　飯塚 志賀

○南甘樂郡役所　南甘樂郡神川村大字万場村
郡長　綠野多胡郡長正八 甲斐 信夫
郡書記
八 南甘樂郡書記 堀越 寬猛
綠野多胡郡書記 竹內 金次
九 綠野多胡郡書記收入官吏 飯島五郎平
綠野多胡郡書記 池田 先龍
村長
新井 平藏　新井 春吉　土屋 平內
茂木要次郎

○北甘樂郡役所　北甘樂郡富岡町大字富岡町
郡長　正八 利根川 孫六
郡書記
六 澤田 乙三　九 收入官吏 直井 三郎
町長
畑 吉五郎　山本 登市　田村吉五郎
福田文四郎　佐藤 平八
村長
本多新太郎　岡部 爲作　小板橋源兵衛
山丸 市郎　上原 太平　掛川佐一郎
今井太治藏　齋藤正次郎　福田勝太郎
神戶禎三郎　小柴 龜吉　清水永三郎
岡田三津吉　齋藤初五郎　柳澤 信美
江原 條衛　鈴木泰次郎　鷲坂 柳藏

○碓氷郡役所　碓氷郡安中町大字安中驛
郡長　正八 櫻井小太郎

郡書記
八 近藤 忠一　九 收入官吏 金井 賀茂
九 高木 幹

町長
小林竹七郎　清水勝三郎　畑中 七郎
中島正三郎　市川 岸郎　金井 忠平
村長
栖澤藤三郎　飯野吉三郎　乾 四郎平
戶塚信太郎　神宮 泰作　萩原熹三郎
上原多三郎　塚越與惣次　鹽谷 幸內
佐藤 本平　萩原茂十郎　中島和五郎

○吾妻郡役所　吾妻郡中ノ條町大字中ノ條町
郡長　正八 鳥山 無可
郡書記
七 根津 鼎二　九 收入官吏 古屋時次郎
町長
根岸 善作　高橋梅太郎　櫻井傳三郎
村長
飯塚太郎八　本多 長八　高橋源四郎
小林 讖平　篠原 仙吉　山田彌惣治

○利根郡役所　利根郡沼田町
北勢多郡役所
郡長　正八 松井 强哉
郡書記
八 收入官吏 茂木 蕃榮　九　金子近次郎
安田 寬毅
利根郡町長　小林勘三郎
同村長　松井八十吉
星野文之助　小林 嘉助
星野佐五郎　久保田健次郎

眞庭澳之助　木村仙次郎
山口 藤吉　黑岩佐太夫
近內熊太郎　桑原平太郎
高草木與四衛

○新田郡役所　新田郡太田町大字太田町
郡長　正八 高山 幸男
郡書記
七 田中 嚴郎　九 收入官吏 大島 伊平
町田五良平
町長
澁澤直次郎　蓮沼 吉衛
村長
椎名文太郎　白石庫之助
塚越禎三郎　栗原大三郎
碓氷 慶作　武藤 道齋
藤生高十郎　荒牧孫三郎

○邑樂郡役所　邑樂郡館林町大字館林町
郡長　正八 八木 始

中島 五助　眞庭澳之助
高橋八郎平　山口 藤吉
北勢多郡村長　黑岩佐太夫
澤浦 櫟平　近內熊太郎

○山田郡役所　山田郡桐生町大字桐生新町
郡長　從七 吉見 邦直
郡書記
八 收入官吏 稻垣 耕二　九　中摩 秀善
九 津久井玉一郎　十　稻生 敬吾
町長
加藤 義實　高草木與四衛
村長
野邊 三左　丹羽忠五郎
伏島眞一郎　高草木兼太
中島代次郎　津久井英太郎　板橋信次郎
山同藤十郎

郡書記　宮杉 啓藏　九 收入官吏 高木鐵一郎
八 西村 年一　九
町長
村長
田口紋次郎　野本五郎次
增田 市八　田沼 竹松
新井 金二　川島藤太郎
原 喜十郎　小林偵七郎
青山嘉一郎　北山 常吉
折原逸太郎　增田 甚平
瀨下義太郎　芳賀平十郎

○佐位郡役所　佐位郡伊勢崎町
那波郡役所　從七 大野 和信
郡長
郡書記
七 杉山 義利　九　山田 立超
十 收入官吏 峯岸文左久
佐位郡町長　武 孫平　中澤 廣勝
那波郡町長　那波郡村長　佐位郡村長　久保猪之吉　鈴木 久馬　星野 鷲藏　清水 一郎　內山儀一郎　西村 右東　星野 常吉　堀川登喜太　町田孝五郎　萩原 俊藏　長沼彌之丈　龜井 桂作　大澤 俊作　田島彌四郎

○尋常師範學校　東群馬郡前橋町大字曲輪町
校長（年六〇〇）　叙教諭文官普通試驗委員　瀧澤 菊太郎

教諭
（月五〇）坂部林三郎　（月四五兼幹事）毛利　廣居
（月三五）鈴木　棟一　（月三〇兼舍監）山口　酉三郎
（月三〇）内田乘太郎

助教諭（月二〇）　兼中學校生徒教授依嘱　林　盛太郎

舍監（月三五）　兼教授依嘱　山田文太郎

訓導
（月三〇）　兼教授依嘱　朝倉　政行
（月二〇）吉田　のぶ　（月一六）　兼教授依嘱　萩野　佐助
（月一六）根岸　福彌

書記
（月一六）　高島　訴草　（月一四）　松澤万樹平

教授依囑
（月三五）　池田　政吉
（月二五）　兼國語漢文科教授依嘱　若松釜三郎
（手當月八）　增尾幸之助
兵式體操教授依囑（月一二）　金子辰次郎

○尋常中學校

校長（月五五）　東群馬郡前橋町大字紅雲分村　岩島　匡徹

教諭
（月四〇）宮北順太郎　（月三〇　兼生徒取締）　馬場　壽

書記
（月一四）　兼兵式體操教授依嘱（手當月二）　渡邊金次郎
（月一四）　横瀨傳八郎

生徒教授依囑
（月三五）　兼幹事　寺澤　精一
（月三〇）　兼生徒取締　戶張志賀之助
（月一五）井村　傳　（月一〇）　中西　弘造
（手當月三）　兼尋常師範學校助教諭　林　盛太郎

○千葉縣　千葉郡千葉町

知事　（從四、勳五）　藤島　正健

屬
（内務部長兼文官普通試驗委員長官報々告主任）　第一課長　（從六）　一阪　俊太郎
　　第三課長　（從六）　渡邊　佳介

書記官　（從七）　三村　寶
　　（參事官兼正八）　平山　晉

警部長　（警察部長兼文官普通試驗委員）　渡邊　佳介

收稅長　（直稅署長兼大藏省所管經費會計主務官）　立石　包正

參事官（年一〇〇〇）　（内務部第一課長）　三村　寶

參事官（年七〇〇）　（内務部第三課長）　平山　晉

典獄　（監獄署長兼現金出納官吏）　福原　元資

○知事官房

書記
屬
（四）古川韶一郎　（文官普通試驗委員）　野津　彰
（八）小沼　量平　（八）士屋　總治　（八）井上　正吉

○内務部

部長　（書記官從六）　一阪　俊太郎

○警察部

部長　（警部長正七、勳四）　渡邊　佳介

警務課長（文官普通試驗委員）　石原重魏

第一課長
第三課長
屬
二　第四課長兼會計主務官現金物品出納官吏　沼田　悟郎　五
三　中山　保明　五
四　杉山　錦平　五
五　大野德太郎　六
六　福原　行一　六
七　杏内　德三　七
八　大島　文世　七
九　鳥海　金隄　七
十　志賀　政懿　七
十一　高橋　遊龜　八
十二　佐々木唯市　八
十三　金崎　武司　九
十四　佐伯二郎介　九
十五　並木　藤吉　十
十六　大井穗四郎　七
十七　長井　諫三　七
十八　飯尾　董一　七
十九　萩原　龜齡　八
二十　原田　孝　九
二一　將德　虎吉　九
二二　竹林　佐介　九
二三　小林榮次郎　十
二四　佐々木作太郎　十
二五　植田　藤作　六
二六　淺野　順時　八
二七　宇佐美彌吉　八
二八　玖島琢一郎　六
二九　小澤　直人　八
三〇　中摩　直助　八
三一　大平直三郎　八
三二　小野　政精　六
三三　石原重魏　六

第二課長　宮田保太郎
　　（參事官從七）　三村　寶
　　（參事官正八）　平山　晉

第四課長兼會計主務官現金物品出納官吏　壁谷　喜一
第二課長　辨治　久作
第三課長　高橋　正明
第一課長　渡邊　安治
第三課長　伊藤　行一
第二課長　井上定次郎
第四課長　大島　文世
第一課長　鳥海　金隄
第三課長　志賀　政懿
第二課長　高橋　遊龜
第四課長　佐々木唯市
第一課長　金崎　武司
第三課長　佐伯二郎介
第二課長　並木　藤吉
第四課長　大井穗四郎
第一課長　長井　諫三
第三課長　飯尾　董一
第二課長　萩原　龜齡
第四課長　原田　孝
第一課長　將德　虎吉
第三課長　竹林　佐介
第二課長　小林榮次郎
第四課長　佐々木作太郎
第一課長　植田　藤作
第三課長　淺野　順時
第二課長　宇佐美彌吉
第四課長　玖島琢一郎
第一課長　小澤　直人
第三課長　中摩　直助
第二課長　大平直三郎
第四課長　小野　政精
第一課長　石原重魏

○警察部

部長
警部
三　保安課長　岡　耕三郎
　　巡査教習所長千葉警察署長　池上　安正
　　巡査教習所教師　羽山　傳次
　　巡査教習所教師　湊　文平
　　波多野兼吉

○千葉警察署　千葉郡千葉町

署長　（警部五　警視巡査教習所長兼現金出納官吏）　池上　安正

警部
四　七平峰嘉藤太　八　深津　方矩　九　清宮仙之助
五　大和田分署長　小原　鐵造
六　檢見川分署長　大鐘　朝走

○佐倉警察署　印旛郡佐倉町

署長　（警部四　現金出納官吏）　田川　基明

警部
九　臨山分署長　山内　敏次　九
十　成田分署長　宮村　豐　山内　敏好

○松戸警察署　東葛飾郡松戸町

署長　（警部四　現金出納官吏勳七）　木村　久植

警部
九　佐野周三郎　九　野田分署長　齋藤　倉吉
　　渡邊庄太郎　十　流山分署長　門馬　信好

○佐原警察署　香取郡佐原町

署長　（警部五　現金出納官吏）　伊藤　祐成

警部
八　小見川分署長　朝枝　澄江　九　宮川　右一
十　多古分署長　和田厚次郎

○木更津警察署　望陀郡木更津町

署長　（警部五　現金出納官吏）　久野　鄰親

警部
九 谷 豐太郎 十 久留里分署長 今村 虎藏

○福岡警察署 匝瑳郡福岡町
署長 警部八 現金出納官吏 石津 赳夫

○北條警察署 安房郡北條町
署長 警部五 現金出納官吏 稻垣 五郎
警部
八 館山分署長 渡邊 新藏 九 小峰 儀助
九 勝山分署長 松永 篤

○東金警察署 山邊郡東金町
署長 警部七 現金出納官吏 服部友次郎
警部
九 二川分署長 鈴木 忠信 九 松尾分署長 松山 文治
山野 廣

○茂原警察署 長柄郡茂原町
署長 警部六 現金出納官吏 大塚 武臣
警部
九 鶴嶺分署長 高橋松太郎 九 一宮分署長 平林友之丞

○大多喜警察署 夷隅郡大多喜町
署長 警部七 現金出納官吏 加藤 官吉
警部
十 中魚落分署長 鳥海初太郎 十 勝浦分署長 武津 爲世

○八幡警察署 市原郡八幡町
署長 警部八 現金出納官吏 直井 綱
警部十 鶴舞分署長 河野 利光

○銚子警察署 海上郡銚子町
署長 警部六 現金出納官吏 神田 清治
警部十 勸八 漆島 賢二

○船橋警察署 東葛飾郡船橋町
署長 警部六 現金出納官吏 松田巳之吉
警部
八 市川分署長 安本彌平太 九 行德分署長 武内 治朗
香取 清英

○佐貫警察署 天羽郡佐貫町
署長 警部七 現金出納官吏 下田 又吉
警部九 秋元分署長 牧野 治

○鴨川警察署 長狹郡鴨川町
署長 警部六 現金出納官吏 松島 理武

○木下警察署 印旛郡木下町
署長 警部七 現金出納官吏 北村勇之助
警部九 我孫子分署長 新橋重三郎

○直稅署
署長 收稅長 正七 立石 包正
收稅屬
直稅署員稅津長兼間稅課長 三 印紙償金會計官吏 四 收稅官吏 七 收稅官吏 八 收稅官吏 九 收稅官吏 十
船場 保明 七 佐々木榮次郎 九 槻 安次郎

○千葉直稅分署 千葉郡千葉町
分署長 收稅屬三 若森 久高

○松戶直稅分署 東葛飾郡松戶町
分署長 收稅屬七 梶山 正人
收稅屬
九 津川 鎭夫 十 中井 新吾 十 山口德太郎

○佐倉直稅分署 印旛郡佐倉町
分署長 收稅屬六 小島 榮三
收稅屬
九 清水竹太郎 十 高橋辰五郎
武田 官

○佐原直稅分署 香取郡佐原町
分署長 收稅屬五 直江 克己
收稅屬
三 枝 守文 十 高橋 由義
十 小島 貫明 (月一〇) 杉浦 治貫

○銚子直稅分署 海上郡銚子町
分署長 收稅屬七 青木 正元
收稅屬
九 織本定次郎 十 久保木脩助 十 今大路光在

○東金直稅分署 山邊郡東金町
分署長 收稅屬五 長房 融
收稅屬
九 小川 貴 九 福田秀次郎 九 鈴木 眞吉

九 若松 盛明 十 川井 利德 十 竹田 政柄 (月一〇)

○茂原直稅分署 長柄郡茂原町
分署長 收稅屬六 川井 常孝
收稅屬
九 新野 保興 十 保坂彌一郎 十 佐伯春五郎

○大多喜直稅分署 夷隅郡大多喜町
分署長 收稅屬七 谷幡 直
收稅屬
九 原田誠太郎 十 天羽淳一郎 (月一〇) 木村常治郎

○木更津直稅分署 望陀郡木更津町
分署長(兼) 收稅屬五 大久保鐵三郎
收稅屬
八 白井 常敎 九 岩井 敍久 十 高田重治郎
十 久保 龜藏 十 川幡豐四郎 十 鷹野理十郎

○北條直稅分署 安房郡北條町
分署長(兼) 收稅屬五 山崎 孫吉
收稅屬
九 富田 利久 十 加藤 勝馬 (月一〇) 青木啓次郎

○間稅署
署長 收稅長 正七 立石 包正
收稅屬
三 七 小山 一德 直稅署員稅津長兼間稅課長 檢查課長印紙償金會計官吏
八 大川 一水 九 瀧川 艮平
九 槻 安次郎

○千葉間稅分署 千葉郡千葉町
分署長(兼) 收稅屬三 若森 久高
收稅屬
八 保田 祐 九 松下 彌作 九 小池 銀治
十 橫山 浩 十 平井勢次郎

○松戶間稅分署 東葛飾郡松戶町
分署長 收稅屬七 奥田久馬太
收稅屬
八 高橋勝次郎 九 小泉義太郎 九 津川 鎭夫
十 三松 吉郎

○佐倉間稅分署 印旛郡佐倉町
分署長(兼) 收稅屬六 小島 榮三
收稅屬
九 川口 眞吉 九 山田初太郎 十 清水 貞吉
十 伊藤都太郎 十 山田 泰助 十 高橋辰五郎

○佐原間稅分署 香取郡佐原町
分署長 收稅屬七 淺井芳次郎
收稅屬
九 中村 吉彌 九 藤波篤次郎 九 森田外與吉
九 三枝 守文 九 市川 學 十 廣澤 定吉

○銚子間稅分署 海上郡銚子町
分署長 收稅屬五 酒井 孝德
收稅屬
九 村崎 常美 九 山中 茂
十 石川 達男 十 久保木脩助
(月一〇) 嘉本 勉 (月八) 木島 槌松

○東金間稅分署 山邊郡東金町
分署長(兼) 收稅屬五 長房 融
收稅屬
九 福田秀次郎 九 鈴木 眞吉
十 川井 利德 十 竹田 政柄

○茂原間稅分署 長柄郡茂原町
分署長(兼) 收稅屬六 川井 常孝
收稅屬
九 酒卷幸三郎 九 小澤銀十郎 十 保坂彌一郎
十 竹內 龜七

○大多喜間稅分署 夷隅郡大多喜町
分署長 收稅屬八 井村平兵衛
收稅屬
十 勸七 中尾 光勝 十 鈴木 毅
木村常次郎 (月一〇) 松井 雅廣

○木更津間稅分署 望陀郡木更津町
分署長 收稅屬五 大久保鐵三郎
收稅屬
八 白井 常敎 九 岩井 敍久 十 高田重次郎
十 久保 龜藏 十 越川 勳顯 十 鷹野理十郎

○北條間稅分署 安房郡北條町
分署長 收稅屬五 山崎 孫吉
收稅屬
九 富田 利久 九 中西八百吉
十 二井 定一 十 田邊欽一郎
河村安太郎 (月一〇) 生山 寬彥

○監獄署
署長 典獄現金出納官吏 福原 元資

監獄書記
六 看守長部務掛長兼看守教誨所長 大橋 直正
六 兼看守長作業掛長 矢崎 正雄
八 兼看守長 菅谷寅四郎
看守長
八 屬 三惠 由哲 九 兼監獄書記 吉原 盛之 九 兼監獄書記 白坂 旅
十 看守教誨所教師 小泉 扇造
監獄醫長（月三八） 兼千葉病院司獄醫 森 理記
監獄醫（月一〇） 酒井 卷二（月一五） 小沼 東逸
教誨師（月一二） 富士原大岳

○福岡監獄支署 匝瑳郡福岡町
支署長七 看守長兼監獄書記現金出納官吏 大須賀光顯
看守長十 川村 新藏
監獄醫（月八） 最上 卓爾
教誨師（月一〇） 三浦 覺證

○木更津監獄支署 望陀郡木更津町
支署長七 監獄書記兼看守長現金出納官吏 阿部武之進
看守長十 大須賀 寶
監獄醫（月八） 牧野 友藏
教誨師（月一〇） 大峯 祖胤

○千葉市原郡役所 千葉郡千葉町
郡長 現金出納官吏從七剛六 佐藤 幸則
郡書記
六 影山 昇 七 石原 操 八 大井 親務 十 眞佳專次郎
九 岡島 榮藏 十 瀨川 佐助
笠川

千葉郡町長 鈴木 重雄
高橋 竹松
同村長 小池 保藏
鵜田厚次郎 藤代市左衛門
森谷彌惣治
足立吉郎右衛門 吉田平太郎
笠川 内記 三枝八十太郎
三山安左衛門 林平左衛門
市原郡町長 豐田直次郎
小泉 喜平 石橋善三郎
江澤 信次 伊藤彌一
同村長 積田佐左衛門
佐久間元三郎 鹿島德次郎
中村善次郎 萩原 昇吉
山下 新藏
永野藤太郎 井口 源平
小宮源太郎 中村初太郎
鳥海又右衛門 山田 辨吉
渡邊 周作
岡本仁三郎 河内鷲太郎
鈴木 平治 佐久間治平

○東葛飾郡役所 現金出納官吏從七 東葛飾郡松戶町
郡長 後藤 誠一 八 本庄 政直 九 海津 政脩
郡書記
六 鈴木 龜 町長 加藤總右衛門
浮谷櫛兵衛
中村 重年
村長 高梨 友行
齋藤房太郎
板橋
若榮 吉平
高山 善內
東條喜惣治
河內鷲太郎
佐久間治平

○印旛下埴生南相馬郡役所 印旛郡佐倉町
郡長 現金出納官吏從七 武藤 宗彬
郡書記
七 土方 功 八 中村 一也 八 渡邊 信
十 宇島式治郎 十 今野清三郎 十 水上 清
十 松崎健五郎 十 湯淺 常德
印旛郡町長 山下辨三郎
山口 登 吉田傳左衛門 玏 吉五郎
同村長 齋藤 伊平
櫻井治郎兵衛 山本和三郎
藤崎佐一郎 松戶與兵衛 平井 清一
渡邊音次郎 秋葉春次郎 山崎右源太
五十嵐新五郎 藤崎友十郎 椎名兵太郎
田口善左衛門 篠田 有則 小川 泰助
川上英太郎 村越長右衛門 鳥羽 泰民
下埴生郡町長 五十嵐 愼 川島 房太
同村長 藤江 東作 長谷川五兵衛
清宮嘉兵衛 新橋重郎平
南相馬郡町長 吉岡七郎兵衛 椎名吉兵衛
松島重右衛門 片岡清右衛門
同村長 小熊甚左衛門
根本半左衛門 鈴木 鼎
酒卷孫右衛門 湯淺與五右衛門

藤枝甚太郎 土屋七郎平 木村作左衛門
竹內清三郎 芳野兵右衛門 眞通 峯吉
岡田鷹之助 荒川怡之助 浦邊 孫八
山崎藤二郎 島村政五郎 小沼左源二
岩井長次郎 安川 一 藤井 三郎
寺島雄太郎 松丸 健

○長柄上埴生郡役所 長柄郡茂原町
郡長 現金出納官吏正八 增子 永八
郡書記
六 鈴木 義敏 七 石井誠之助 八 增川 賴風
九 深山 佑一
長柄郡町長 金澤 利八 泉澤 金六
富重半次郎
同村長 青木藤之助
田中 惟倫 井下田知一郎 鵜澤龜太郎
田中 豐治 中村所左衛門 田中 啓吉
關谷重左衛門 川崎達太郎 片岡治左衛門
齋藤 義藏 大塚源三郎 石川 幸八
吉田 健輔 大木道太郎 林 太郎吉
前田 正作
上埴生郡町長 市原新一郎
若榮 虎吉 林 市郎治
鶴岡 銀藏 荒井與三郎

○山邊郡武射郡役所 山邊郡東金町
郡長 現金出納官吏正八 松崎 省吾
郡書記
七 北原鑛次郎 八 縣 幹 八 田中 素
八 古宮 千藏 十 安西 國平 十 增井 確一
十 額賀 鉛三 十 野崎 恒藏
山邊郡町長 唯 義八
篠原 藏司 佐藤 純治
同村長 相撲啓次郎 菅井四郎兵衛
三木孫四郎 鎌形平兵衛
平野諸左衛門
秋山 米吉
土屋幸三郎 勝又增之助
前林庄輔 佐助
成田 要作
村井 毅彥 猪野七郎右衛門
清富善兵衛

櫻井 茂助
川島 一策
川島儀三郎 北條 貞藏
齋藤金四郎 高橋 三郎 齋藤四郎右衛門
武射郡町長 齋藤傳三郎
同村長 三枝 勇次 瀧川 源次
瀧川 里見富三郎 海保知三郎
秋葉 勇吉 塚本 正脩
八角 久吉
梶屋貞一郎 岩澤 久藏
渡邊 惣藏 大塚 誠 中田德之助
渡邊 啓藏 伊澤 豐亭
富谷 吉岡 幸藏
高橋藤三郎 在原 震平
伊藤清三郎 鈴木平兵衛
淺野僅一郎 宮野三五郎
早川平三郎 湯淺市太郎
池田與四郎 三橋 三郎
石井半兵衛

○香取郡役所 香取郡佐原町
郡長 現金出納官吏正八 海瀨 重義
郡書記
七 坪井丑九郎 八 加藤芳之助 八 白石重兵衛
九 笹本莊三郎 九 笹本 新藏 九 青野喜兵衛
九 大田壯太郎
町長 櫻井 直藏
小堤 艮晴
郡司菊太郎 伊能四郎兵衛
正五子 久松 勝慈
同村長 須賀澤平藏
大野與兵衛 諸坂佐兵衛
鈴木 謹吾 木內四郎左衛門
葛生 省 高木武右衛門
永島仙右衛門
佐藤 義八
唯 純治
竹內傳右衛門
秋山 米吉
土屋幸三郎 勝又增之助
前林庄輔 佐助
成田 要作
海保善右衛門
石橋保治郎
溝口安太郎
大野 新助
村長 埼五郎左衛門
篠塚 醇作
大原喜左衛門
玉造治郎吉
土屋小右衛門
神澤佐太郎
及川 常吉

花香傳右衛門 字井 兵作
岩田藤兵衛 鎌形四郎左衛門 多田庄兵衛
江幡宗兵衛

○海上匝瑳郡役所 海上郡銚子町
郡長 現金出納官吏從七 杉本 駿
郡書記
七 谷口伴次郎 八 宮內 瑞枝
七 谷村 常行 十 石井 猷助 十 大木 艮亮
八 川島 智義
十 松木 榮枝
十 林 英之助
海上郡町長 石上 忠平
松本信之助 渡邊兵右衛門
伊藤權右衛門 江波戶三朗左衛門
同村長 島田 三郎
宮內 千秋 野口藤右衛門 島田 濟
椙松金兵衛 加瀨平右衛門
常世田孫左衛門 千葉武兵衛
多田又右衛門 鈴木 艮助
遠藤平右衛門 岩井重兵衛
匝瑳郡町長 本間孫三郎
同村長 大松 千助 林 久作
小林 彌助 加瀨四郎兵衛 須合佐一郎 越川三喜之助
齋藤 園治 越川藤兵衛 吉田吉大夫
伊藤長治右衛門 土屋甚左衛門
大木幸太夫 岡部吉兵衛

○望陀周淮天羽郡役所 望陀郡木更津町
郡長 現金出納官吏正八 永井 謙藏
郡書記
六 大谷 清海 八 鳥飼六右衛門

寺田 寧容 九
東條 雄七 十

介川 常保
齋藤和三郎

望陀郡町長
時田 莊
同村長
地曳新一郎
勝田 多門
安藤 與吉
御園 茂樹
星野助左衛門
鵜岡音次郎
周准郡村長
牧野德三郎
勝 紋次郎
渡邊 幸吉
小川 信方
天羽郡町長
同村長
白井 靖
林 廉藏
鈴木德太郎
橋本 逸作

杉木 道茂
萩谷 茂治
多田總右衛門
佐久間革之助
石井 增藏
朝生新之助
高野 清
坂井四郎治
刈込健次郎
鈴木祐太郎
平野 一作
粟飯原景脩
藤江 周平
三木文左衛門
島野 貞助
鈴木六郎右衛門
原田 竹藏

重城 巖
積田勘五郎
小川芳太郎
子安 三藏
溝口 貞吉
小川 脩篠
眞板朝三郎
鈴木 萬藏
礒崎永次郎

○夷隅郡役所

夷隅郡大多喜町
現金出納 官吏 八

郡長
郡書記
七 齋藤 信道
八 瀧口 直義
町長
敬見祐之助
尾高 孝七

中村權左衛門

八 龜田 守約
八 新妻 祐尚

村長
吉野 義卷
君塚 省三
齋藤 甚助
鈴木 良治
藤平 眞平
岩瀨 武司
大屋 貞吉

平野 瀧藏
村杉勝右衛門
鈴木勘三郎
所 良司
渡邊 愛敏
梶 時治
池田 太吉

中村 孝
永島國太郎
三橋 梅吉
大曾根得一郎
井上佐幾夫
藍野 一郎

○安房、平、長狹郡役所

安房郡北條町
現金出納 官吏 七

吉田 謹爾

池野 輔世 九
大島 邦佳 九
鈴木周太郎
建部丑之補 勳六

郡長
郡書記
七 相川 織江
九 小澤 直光
十

安房郡町長
高山芳兵衛
同村長
安西甚右衛門
吉田 周藏
平郡村長
武藤 綱賀
吉野達太郎
齋藤 金次
小倉 尹司
朝夷郡村長
木村善五郎
角田吉兵衛
清水 長司
三幣 萬司
長狹郡町長
縣 房儀

○朝夷、長狹郡役所

安房郡北條町
現金出納 官吏 七

同村長
早川龜之助
早川 杢平
飯塚 耕太

水田 竹藏
川名 懶平
鳥海 清治

川崎 忠作
鈴木 岩吉
鈴木 重三

○尋常師範學校

千葉郡千葉町

校長（年七二〇）
豐岡 俊一郎

教諭
（年六〇〇）
（月四〇）
（月三二）
（月三〇）

兼教頭 富津 龜三郎
石井 要 （月三五）
中島 喜一 （月三〇）
西川脈五郎
小池 民次
今井彦三郎

助教諭（月一五）
舍監
（月二〇）
（月一五）

兼尋常中學校助教諭 香川 熊藏
兼助教諭心得 村田 嘉謨
兼助教諭心得 鈴木 十郎

訓導
（月一八）
（月一四）

齋藤堯次郎 （月一四）
御園生卯七 （月一〇）
堀越源治郎
峯島 てい

書記
（月一三）
幹事心得（月二八）
教諭心得（月二八）
助教諭心得
（月一八）

猪田倫之助 （月一二）
兼助教授 原田 直
松岡 彪
永井甲子郎
大野龜次郎 （月一三）
小川 すみ

○尋常中學校

千葉郡千葉町
非職第四高等中學校教授

校長（月五〇）
本間 六郎

教諭
（月三〇）
（月三〇）

兼尋常師範學校教諭 村山 自疆
影山 益吉

助教諭

（月一二）
（月一八）
教諭心得（月三〇）
助教諭心得
（月一二）

塚本米次郎 兼尋常師範學校助教諭 （月一五）
福井 安舒 （月二〇）

書記（月一〇）

加藤 成美
上原 保俊
飯塚 護吾

○千葉病院

千葉郡千葉町

院長
第一高等中學校教授兼 長尾 精一
司藥醫長
第一高等中學校教授兼 長尾 精一

司藥醫
第一高等中學校教授 瀨川 昌耆
第一高等中學校教授正七 荻生 錄造
第一高等中學校教授正七 三輪 德寬

司藥醫副長
第一高等中學校教授正七 大西 克孝
第一高等中學校教授 筒井八百珠
第一高等中學校教授 高橋 眞吉

司藥醫
（年手當四〇〇）
監獄醫長 森 理記
（月二八）
（月二〇）
中村彌一郎

湯淺 奭 （月一七）
荒野 力雄 （月一七）
新館東三郎 （月一二）
今野 英
平田 豁平

當直醫
（月一七）
（月一四）

院務囑托
（月一二）
秋谷 靜雄 （月一二）
第一高等中學校教授 守屋鐵太郎
相川銀次郎
黑川 熙
勳七

藥室長
調劑監（月一五）
調劑生
（月六）
（月四、五）

高倉喜惣治 （月五、五）
榊原準次郎
松浦直三郎

調劑生見習（月三）
事務長（月三〇）
事務員
（月一二）
（月八）
病室取締（月八）

板倉吉右衛門 （月一〇）
長谷川高忠
田邊聽左衛門
鈴木 太郎

篠崎惣太郎
吉野 貴道

○茨城縣

市 水戸市大字上

知事 從四、勳三 石井省一郎

書記官
- 内務部長 官報々告主任文官普通試験委員長 正六、勳六 近藤幸止

警部長 警察部長 文官普通試験委員 正七 和田勇

収税長 直税署長 間税署長 大藏省所管會計主務官文官普通試験委員 正七 永田盛信

參事官（年一〇〇〇）
- 内務部第三課長陸軍歩兵少尉 從七、勳五 諏訪様

參事官（年七〇〇）
- 内務部第一課長官報々告主任文官普通試験委員 正八 國部質

技師 典獄 監獄署長 從七 戸谷亥名藏 正八 酒泉温忠

○知事官房

書記
- 五 一ノ倉眞一 七 館留三郎 官報々告主任文官普通試験委員 八 佐藤文衛
- 八 粟生覺藏 八 清水憲敏

屬
- 四 九 文官普通試験書記 富田政成
- 九 小口熙 九 大關信親 九 加倉井楯夫
- 十 齋藤俊一郎 十 山田政太郎 十 齋藤孝
- 九 山本正備

技手
- 七 高西正平 九 滑川太三郎 十 後藤壬介
- 技手見習 （月二〇） 白石忠敬 （月二〇） 小林龜吉郎
- （月二〇） 掛札祥 （月二〇） 館誠善

○内務部

部長

第一課長

第三課長

屬
- 三 二 文官普通試験委員 第四課長會計主務官收入官吏 和知忠順 四 篠
- 四 久野政栽 五 桐原眞顯 五 和田忠
- 五 中島泰雄 五 長久保猷 六 倉田亮次郎
- 大桂 官報々告主任 手塚憲進 大 大津川壽治 六 村田忠恕
- 六 辦 尚明 七 文官普通試験書記 丹誠
- 七 橘川時猷 文官普通試験書記 弘 村田
- 七 岸本政太郎 七 野田綱三郎 七 千本貫一 九 下市分署長 稻留寛 八 磯頭分署長 乾能知 十 長岡分署長 小野崎通祐
- 七 瀧川要政 七 小澤彌太郎 七 久留彦八 七 川合清
- 七 小澤彌太郎 七 野村正德 七 江橋克己 七 坪井元二郎
- 八 安島善從 八 雨谷敏行 八 谷口助之進
- 八 小山正 八 小林顯秀 八 岩瀨武寛
- 八 原田明誠 八 篁 八 塙傳
- 八 久木久後 九 和田實 九 小野道德
- 九 川崎胤春 九 野牛

○警察部

部長 警部長 和田勇

警務課長兼巡査教習所長 辻永光

保安課長文官普通試験委員 岩田隆志

七 三村熊二郎 七 新關司郎 八 外岡貳定

巡査教習所教官 八 高木艮輔

巡査教習所教官兼水戸警察署 太田捨吉

○水戸警察署

署長 警部 原田則行

警部
- 八 佐藤莊三郎
- 九 收入官吏巡査教習所教官 太田捨吉
- 九 本田一介
- 十 下中妻分署長 野尻宇一郎
- 十 小野崎通祐
- 十 石塚分署長 乾能知
- 十 堅倉分署長 藤田嘉三郎

○土浦警察署

新治郡土浦町

署長 警部 久遠

警部
- 十 收入官吏 岡野滿長
- 十 佐賀分署長 小林松之進
- 十 牛間分署長 菅谷光正

○下妻警察署　眞壁郡下妻町
署長　警部七　收入官吏　檜山　信邦
警部　八下館分署長　關口　達　十眞壁分署長　松井昇三郎
○太田警察署　久慈郡太田町
署長　警部　收入官吏動六　原上　肇
警部　武藤　哲　九　大子分署長　日向　昌大
十小里分署長　渡邊辰之進
○麻生警察署　行方郡麻生町
署長　警部六　收入官吏　立花三七郎
警部　九潮來分署長　松田　行之　九玉造分署長　小川　進
○取手警察署　北相馬郡取手町
署長　警部八　收入官吏　山崎鉛太郎
警部　九宍谷分署長　吉弘　元利　十布川分署長　三浦　五郎
○笠間警察署　西茨城郡笠間町
署長　警部八　收入官吏動八　中野　綉一
警部　十岩間分署長　齋藤　吉瀰　十　東那珂分署長　上方　鐵藏
○古河警察署　西葛飾郡古河町
署長　警部八　收入官吏　河邊　秀實
○松原警察署　多賀郡松原町
署長　警部七　收入官吏　日向　靖
警部　十平潟分署長　小園江哲雄　九高鈴分署長　末永　環

○鉾田警察署　南
署長　警部七　收入官吏　山本　修身
警部　九鹿島分署長　川島　德重　十東下分署長　野島　易簡
○菅谷警察署　那珂郡菅谷村
署長　警部六　收入官吏　須鄉源之丞
警部　九濱分署長　齋藤　文吾　九大宮分署長　落合　秀朝
十小瀨分署長　岡本　進
○江戸崎警察署　信太郡江戸崎町
署長　警部八　收入官吏　內海　重男
警部　七　戶田　桂二　九　益子　正義
○谷田部警察署　筑波郡谷田部町
署長　警部九　收入官吏　齋藤　久厚
警部　北條分署長　山崎　凞
○龍ケ崎警察署　豐田郡水海道町
署長　警部七　收入官吏　白石　信尙
警部　岡田分署長　後藤　清
井出　韓　十牛久分署長　安藤三次郎

○直稅署
署長　收稅長正七　永田　盛信
收稅屬
二　徵稅費課長間稅署稅務調查官補兼內國稅徵收官吏　穗積　櫛司
三　陸稅調查官補兼內國稅徵收官吏　文官普通試驗委員
八　石川　尙敏　八　加藤　時行　八　池谷　惟孝
九　小林邦太郎　九　久世幸太郎
○水戶直稅分署　水戶市大字上市
分署長　收稅屬五　收入官吏　白井　聞一
收稅屬　七　戶田　桂二　九　益子　正義
（月一〇）　加藤竹次郎
○笠間直稅分署　西茨城郡笠間町
分署長　收稅屬六　寺門乘太郎
收稅屬九　收入官吏　茅場　榮助
○菅谷直稅分署　那珂郡菅谷村
分署長（兼）　收稅屬七　上森　孝順
收稅屬　十　藤咲辰之介　十　收入官吏　窪谷國三郎
○太田直稅分署　久慈郡太田町
分署長（兼）　收稅屬五　伏見東二郎
收稅屬　八　池內　登　十　岡野　政孝
八　收入官吏　早川　悠
○松原直稅分署　多賀郡松原町
分署長（兼）　收稅屬八　大內　董平

收稅屬　九　收入官吏　鈴木　鐸　十　外岡常三郎
○鉾田直稅分署　鹿島郡鉾田町
分署長　收稅屬八　收入官吏　高橋　又治
收稅屬　十　土子松太郎　（月一〇）　栗田　尙德
○麻生直稅分署　行方郡麻生町
分署長（兼）　收稅屬七　高木彥太郎
收稅屬　九　收入官吏　熊瀨川　兼　（月一〇）　高木　兼吉
○土浦直稅分署　新治郡土浦町
分署長（兼）　收稅屬五　鈴木　重德
收稅屬　八　平澤　道美　九　收入官吏　石井　邦貞
（月一〇）　柴田　綉
○谷田部直稅分署　筑波郡谷田部町
分署長（兼）　收稅屬八　山上　吉藏
收稅屬　十　收入官吏　三田寺　任　十　川又　忠元
○江戸崎直稅分署　信太郡江戸崎町
分署長　收稅屬七　收入官吏　豐島　邦昌
收稅屬　（月一〇）　藤倉　亮　（月一〇）　福田　三郎
○下館直稅分署　眞壁郡下館町
分署長（兼）　收稅屬大　關澤　高功
收稅屬　九　收入官吏　山下　政俊　十　樫村　直信

○宗道直稅分署　豐田郡宗道村
分署長　收稅屬七　收入官吏　石井　喜明
收稅屬　中山　末吉　十　島田　收
○境直稅分署　猿島郡境町
分署長（兼）　收稅屬九　猿島郡境町
收稅屬　收稅長正七　永田　盛信
○取手直稅分署　北相馬郡取手町
分署長（兼）　收稅屬八　原　正作
收稅屬九　收入官吏　市毛　坦
○間稅署
署長　收稅長正七　永田　盛信
收稅屬
○營谷間稅分署　那珂郡菅谷村
分署長　收稅屬七　上森　孝順
收稅屬　柿岡　善壽　九　椎名　克己　九　田中　三郎
十小原　信敏　十藤咲辰之助　十　猪早　秀
（月一〇）　吉成　正藏
○太田間稅分署　久慈郡太田町
分署長　收稅屬五　伏見東二郎
收稅屬　九生田七二郎　九　黑岩　衍　九　井上　未明
九高橋　行孝　十　早川　悠　十　相羽　重壯
十岡野　政孝　十瀨尾六三郎
○松原間稅分署　多賀郡松原町
分署長　收稅屬八　大內　董平
收稅屬　九　鈴木　鐸　十　杉全　迂也　九　伊東　達三
十島崎　武文
○鉾田間稅分署　鹿島郡鉾田町
分署長（兼）　收稅屬八　高橋　又治
收稅屬　九檜山　義凞　九　小澤　有光　十　鵜山　吉致
○麻生間稅分署　行方郡麻生町
分署長　收稅屬七　高木彥太郎
收稅屬　九熊瀨川　兼　十　安積　健　十　大津　信正
○土浦間稅分署　新治郡土浦町
分署長　收稅屬五　鈴木　重德

收稅屬
九 田部柳三郎　九 石井　邦貞　九 須藤　交見
十 菅沼　與助　十 成井　莊七

○谷田部間稅分署　筑波郡谷田部町
分署長　收稅屬八 山上　吉藏
收稅屬　九 山岡順太郎　十 小貫七五三次郎
十 川又　忠元

○江戸崎間稅分署　信太郡江戸崎町
分署長(兼)　收稅屬七 豐島　邦昌
收稅屬　九 小田部爲亮　九 桑原　道三　十 寺門　力

○下館間稅分署　眞壁郡下館町
分署長　收稅屬六 關澤　高功
收稅屬　九 酒井　亮　十 田畑　福松　十 黑木源之助
十 市毛　正生

○宗道間稅分署　豐田郡宗道村
分署長(兼)　收稅屬七 石井　喜明
收稅屬　九 辻　重宗　九 堀越　盛吉　十 佐藤　信
十 雨澤留二郎

○境間稅分署　猿島郡境町
分署長　收稅屬八 高田菊一郎
收稅屬　九 横山　直溫　十 鈴木　豐春　十 阪本　喜一
十 石川愛之助

○取手間稅分署　北相馬郡取手町
分署長　收稅屬八 原　正作
收稅屬　九 中島　午一　十 辻　收三郎
十 鈴木子之次郎

○監獄署　水戸市大字上市
典獄(正八)　酒泉　温忠
監獄書記　七 後藤　重正　八 石河　幹正　九 加藤　紀堅
十 富永　貴
看守長　八 菊池鼎五郎　九 興津　艮頼　十 樫村　直
正八、勳七 藤田　爲德

○土浦監獄支署　新治郡土浦町
監獄書記六 山内　副忠
(兼監獄書記)　小林　好義
支署長　九 牧入官吏 千葉　常文　十 加藤　温清　十
看守長十　勳七 河原井正淳

○下妻監獄支署　眞壁郡下妻町
支署長　看守長九 (兼監獄書記) 安宅　九郎
町長　橋本顯之介　淺井　光政

○東茨城郡役所　水戸市大字下市
正八　手塚　任
郡長
郡書記　七 根本　艮顯　九 牧入官吏 玉川　進
大内松太郎　九　純
增子　貞　十

○西茨城郡役所　西茨城郡笠間町
正八　牧野　正倫
郡長
郡書記　九 牧入官吏 千葉　常文　十 山本　近常
十　加藤　温清　十 須藤　廸之助
勳七 河原井正淳

○那珂郡役所　那珂郡菅谷村
郡長　床井　弘
郡書記　八 多治見國明　九 牧入官吏 安藤　俊章
十　棚井　洸　十 玉川　安

村長　福田　庸彦　佐藤　翁介　鈴木重左衛門
飛田忠兵衛　江幡德五郎　飯田瀨八郎
住谷平次郎　塙　敏行　三田寺猷忠
高倉　伴介　小林彌三郎　栗原卯之吉
羽田恒次郎　郡司　渙　長島　恭藏
小野　篤平　井坂　傳彌　道口精一郎
深谷藏之介　高丸茂衛門　大圖清衛門
中山清兵衛　薗部　實　加倉井六介
飯村　任藏　興野豹之介　加藤　圭藏
大森　信敬　廣木新次郎　所　寅之介
蓮田　竹彦　石田　輔七

十 勳七 大内鉦之介
町長　板橋善四郎　根本與一衛門　宮田　重德
村長　照沼　清多　安寶　農夫　武石誠左衛門
菊池　直健　清水　多吉　福地　昇吉
黑澤　修　小田倉平助　寺門　治平
藤咲庄四郎　植田　敏行　片岡　隣
大曾根貞　鹿島　豐彦　宮本　逸平
古谷　三憙　荻野谷清之丞　小濱伊之次郎
安藤幾之進　小又孝之介　後藤忠之介
綿引　英　大貫　昌雄　關　昌雄
小室　政雄　岡崎善衛門　關澤長次郎
大森彦重郎　竹内　猛

○久慈郡役所　久慈郡太田町
從七 正八
郡長　豐田　滋
郡書記　加藤木　甕　九 瀧田　浩
七 九 牧入官吏 川崎　健幹　十 山中　幸敎
十 橫田　尙文　十 栗原　利忠
判任官見習(月一〇)　福原　貞

町長　菊池　秀彦　菊池　武保
村長　稻田信左衛門　高橋　義房
安島　泰孚　岡部　周介　成井　德有
中村源三郎　根本久之介　金田　啓藏
荒井　軍司　生天目彌平次　和田　伴七
木村政左衛門　後藤　兵司　平山　寬
菊池泉之介　武藤　周誠　和田　宇內
關　右馬允　佐川　清見　白石

○多賀郡役所　多賀郡松原町
從七
郡長　雨宮　廣厚
郡書記　古澤　重壽　九 高橋　種成
七 善膺　十 勳七 樫村　辰
八 屋代　善　十 太田　平
十 池島　逸郎　十

町長　大津　彰　宮田　重雄
村長　大內　均　菊池牛兵衛

大藤　猛彦　菊池藤司衛門　飯村紀七郎
岡山　忠恕　神永　秀介　櫻岡　敏
宮田　德藏　河原田　格　渡邊庵太郎

○鹿島郡役所　鹿島郡鉾田町
正七 勳五
郡長　中川　忠純
郡書記　塙　同　九　木名瀨芳太郎
野口　貞幹　十　青木　勇雄
判任官見習(月一〇)　鈴木　春吉

町長　大窪　定七　瀨谷　新介
村長　根本　兼松　宇佐美吉郎　保
福地　熾　城戸　晟
大塚　厚　大友
松本杢之丞

○信太郡役所　信太郡江戸崎町
河内
郡長　汾陽　光治
郡書記　川又善太郎　九 鈴木　昌夫
八 大場郁之助　十 川角　辰吉　九 伊藤　篤丸
判任官見習(月一〇)　山中　勤
信太郡町長　安井權左衛門
同村長　宮本　治平　飯島櫓兵衛
本橋聽之助

町長　永作　圭藏　窪谷作太郎　宮內又兵衛
村長　大崎德三郎　窪田　榮　榊原　式也
飯島長次郎　丸木　貞信　久保田泰助
青木　昇哉　前田　清　海老原光以
小島新右衛門　舟串　行藏
西谷清次右衛門　鴨下監太郎
宮內音次郎　小松崎又四郎　高田定五郎

塙　健藏　田山稔之輔　門井源左衛門
武藤　正次　谷田川助之丞　大久保甚一郎
笠貫　亮造　藤枝香太郎　栗原　春實
沼田　直輔　田谷源左衛門　齋藤　憲常
高橋勘左衛門　菅宮　宇平

○行方郡役所　行方郡麻生町
正八
郡長　福田　晉
郡書記　栗原　敬恭　九 永井　弓男　十 飯田　彰
七 十 橫山　義亶

山中　惠治　淺野　兵吾　湯原九兵衛
淺野甚五兵衛　坂本長左衛門　吉田　貞藏
飯塚源兵衛　飯田太一郎　岡野忠右衛門
高橋　常吉
河內郡町長
同村長　岡田　省三
武田　周平　高山　精一
田中理平次　池延　文助　鈴木壽三郎
矢口小兵衛　石塚藤一郎　平井万太郎
和田半左衛門　佐野俊太郎　池田源次郎
成島親之助　川村源右衛門　小池幹三郎
鈴木　幸輔　藤生　一郎　篠田茂兵衛
永長　忠平

○新治郡役所　新治郡土浦町

郡長　正七　加藤　敬賴

郡書記
七　伊藤　光德　十　神谷　近　十　羽成　節男
十　安藤　近次　十　木村儀右衛門
十　神戶　和美　十　中野　晉
町長　菊田彌五兵衛　川島佐一郎　矢口大次郎
村長　檜山　信可
田丸　信敏　石川　清義　古川　定助
富島　勝助　貝塚民三郎　小松崎八衛門
根倉作太郎　神田　道教　小松新衛門
高橋理三郎　眞家昌五郎　小河原文三郎
高橋　佐平　木村　敬一　鈴木兵五郎
平　佐之吉　櫻井　林藏　萩原　篤司
橫手誠一郎　元木　佐助　都賀岩太郎
尾木　積　鈴木清之助　本橋重左衛門
酒井　徹　關本國之助　倉持傳次郎
黑田慶三郎　野村　祐七　眞中　作
大山國次郎　澤邊　民治　鷲見　銓吾　林　源七
橫張太郎兵衛
蟠原伊十郎　片倉甚一郎

○筑波郡役所　筑波郡谷田部町

郡長　正八　水谷　亥之輔

郡書記
八　渡邊　意仙　九　今川　卓爾　九　中山　德造
九　內田央太郎　青木仙三郎　宮本　彥七
町長　今川俊一郎　木村源一郎　片山惣七郎
村長　吉葉正治郎　飯塚好三郎　直井禎次郎
渡邊愼次郎　佐々木清一郎　豐島辰次郎
草間俊太郎　菱沼　久義　關　貞吉
柴原定一郎　和田　澑造　古宇田八郎
石井　保太　小泉敬一郎　福田　繁三

○眞壁郡役所　眞壁郡下館町

郡長　陸軍工兵大尉　正七、勳五　平野　不二彥

郡書記
七　高橋　矩忠　八　高田　正修　十　木村　隨直
十　岡田　信盛　十　川島　喜和　十　關　正彬
十　天野　輝廣
町長　關牛右衛門　井上　織江
村長　大和田貞之丞　堀江彌惣治
坂入　九平　松本忠右衛門
大武　作平
飯村知有造

○眞壁郡役所　眞壁郡下館町

郡長　正七　加藤　敬賴

郡書記
七　伊藤　光德　十　神谷　近　十　羽成　節男
十　安藤　近次　十　木村儀右衛門
十　神戶　和美　十　中野　晉
町長　菊田彌五兵衛　川島佐一郎　矢口大次郎
村長　檜山　信可
田丸　信敏　石川　清義　古川　定助
富島　勝助　貝塚民三郎　小松崎八衛門
根倉作太郎　神田　道教　小河原文三郎
高橋理三郎　眞家昌五郎　鈴木兵五郎
高橋　佐平　木村　敬一　萩原　篤司
平　佐之吉　櫻井　林藏　都賀岩太郎
橫手誠一郎　元木　佐助　本橋重左衛門
尾木　積　鈴木清之助　倉持傳次郎
酒井　徹　關本國之助　眞中　作
黑田慶三郎　野村　祐七　大里　銀次
大山國次郎　澤邊　民治　鷲見　銓吾
橫張太郎兵衛
蟠原伊十郎　片倉甚一郎

○田豐田郡役所　豐田郡宗道村

郡長　正八　高橋　諸隨

郡書記
石井源次郎　九　平塚喜右衛門
八　片岡次郎吉　九　國府田雄四郎
九　館野左十郎
判任官見習（月一〇）　輕部　次郎
長澤　一喜
結城郡町長
同村長　山川　雅雄
塚原定五郎　大島　宗助
坂本庫三郎　宮本爲三郎
染野保三郎
岡田郡村長　松田源左衛門　增田壽三郎
高木保三郎　海老沼儀右衛門
秋葉杢之助　永野三左衛門
石塚清一郎
豐田郡町長
同村長　富岡太郎平
赤松信之助　新井球三郎
小林康太郎　秋場　利吉
古矢美三雄　飯塚友三郎
松田　秀軒
猪瀨　嘉吉

○結城、岡田豐田郡役所　豐田郡宗道村

郡長　正八　高橋　諸隨

郡書記
石井源次郎　九　平塚喜右衛門
八　片岡次郎吉　九　國府田雄四郎
九　館野左十郎
判任官見習（月一〇）　輕部　次郎
長澤　一喜
結城郡町長
同村長　山川　雅雄
塚原定五郎　大島　宗助
坂本庫三郎　宮本爲三郎
染野保三郎
岡田郡村長　松田源左衛門　增田壽三郎
高木保三郎　海老沼儀右衛門
秋葉杢之助　永野三左衛門
石塚清一郎
豐田郡町長
同村長　富岡太郎平
赤松信之助　新井球三郎
小林康太郎　秋場　利吉
古矢美三雄　飯塚友三郎
松田　秀軒
猪瀨　嘉吉

○猿島郡役所　猿島郡境町

郡長　從七　河田　景雄

郡書記
八　外池　吉藏　九　辻　保太郎　九　糸井　周平
十　永井　秀行　十　櫻井　忠順

萩原定七郎　初澤藤太郎　廣瀨泰一郎
長岡寬十郎　金數　丹造　相澤　藤作
吉原　良作
判任官見習（月一〇）　湯澤　信善

西葛飾郡町長　河副　龜次
同村長　岡安彌八郎　館野又八郎
谷田海義三郎　齋藤　忠次　栗原　僖平
菅谷　彌平　田中　榮藏
猿島郡町長
同村長　關根　龜藏
田村兼三郎　菅谷　健藏　倉持傳次郎　眞中　作
兒矢野壽三郎　野村　祐七　鷲見　銓吾
木村利三郎　鷲見　銓吾　橫張太郎兵衛
小林　林藏　源七　片倉甚一郎
中山勘一郎　蟠原伊十郎

○北相馬郡役所　北相馬郡取手町

郡長　從七　尾崎　逸足

郡書記
八　岡田　德　九　寺田　臺二
九　上野山鬼三郎　十　伊藤孝太郎
判任官見習　大崎藤太郎

町長　平尾　讓吉　染野　晉　飯田　主作
村長　寺田　清作　古谷　浩夫
海老原平作　菊地幸右衛門　小菅　法作
海老原興兵衛　椎名和四郎　海老原喜右衛門
中久木周平　中久木周平　高橋又右衛門
平本　正志
岡田八右衛門　倉島松太郎　山崎甚兵衛
京坂力之助　山田利重郎　高橋清次郎
河原崎文治郎　高田　勘平　菊地重左衛門
鈴木　孝

○尋常師範學校　水戶市舊城內

校長（年七二〇）　文官普通試驗委員　越　智　直

敎諭（月五〇）　中村　爲邦（月四五）　安東辰治郎　叙奏任
（月四五）　佐々木　馨（月三五）　羽田　安政　叙奏任
（月三五）　鷲野　國藏　叙奏任

助敎諭　福井　直正（月一〇）　叙奏任
（月一八）　關口英之助（月一四）　叙奏任
（月一八）　林　豐次郎（月一二）　高田　捨吉
（月一八）　石川　重房
（月一八）　建部元一郎
（月一五）　片山　光夫

尋常師範學校助敎諭

訓導　（月二五）　伊藤孝太郎
（月一八）　大崎藤太郎

書記　（月一八）　染野　晉　飯田　主作

舍監　（月二五）　古谷　浩夫
（月一八）　小菅　法作

幹事（月三〇）　淺田　多實（月一五）　小原　俊賢
杉浦　正木

○尋常中學校　水戶市大字上市

校長（月六〇）　文官普通試驗委員兼敎諭　山田誠之介

敎諭　谷千代太郎（月四〇）　田口　賚
（月五五）　小林　久平（月三〇）　龜井　善述
（月四〇）　猪股　靜次
敎諭心得（月三五）

助敎諭　石川　重房
（月二五）　尋常師範學校助敎諭
（月一八）　建部元一郎
（月一五）　片山　光夫

書記　（月二〇）　篠原　節（月一二）　皆川　眞澂

○水戶市役所

市長　服部　正義
助役　小宅　時正

名譽職參事會員
大高織右衛門　關　恕
金子　毅

大津金兵衛
戶村　義令
小山田勝貞

○栃木縣　河內郡宇都宮町

知事　從四、勳三　折田平內

書記官　內務部長官報々告主任文官普通試驗委員長　從六　德久恒範

警部長　警察部長　正七　田中貴道

收稅長　直稅署長間稅署長會計主務官　正七　武田直道

參事官（年一〇〇〇）　內務部第二課長第三課長第四課長會計主務官遞信書會計主務官收入官吏　正七、勳六　木間瀨柔三

參事官（年七〇〇）　內務部第一課長文官普通試驗委員　正八　小山滿峻

典獄　監獄署長　正八　若山茂雄

土木事業囑托（報酬年七二〇）　內務技師　試補　吉原重長

○知事官房

書記

屬

二　佐藤信義
九　島居克四郎
十　戶田忠剛
六　野村高文
八　大塚正覬

○內務部

部長

第一課長　從六　書記官　德久恒範

第二課長第三課長第四課長　正八　參事官　小山滿峻

正七、勳六　參事官　木間瀨柔三

屬

二　小野寺志一　三
四　物品會計官吏　磯貝正道　四
四　本多錄吉　五　渡會幹貞　五
五　石塚純造　五　菅野須永信夫　五
六　菊池財藏　六　山田尙義　六
七　日高勇　六　高橋信太郎　六
七　水澤英盈　七　鶴見銀三郎　七
七　成澤季三　七　神谷厚　七
七　本吉武雄　七　古川須藤熊男　七
八　岡田順平　八　齋藤信道　八
八　村山中三　知事官房書記兼務　小林清公　八
八　若林義勝　八　山岸久太　八
九　石川重定　九　北島富德　八
九　大國照正　九　福島竹之丞　九
十　村上壽作　九　愛波芳作　九
十　松井四吉　十　松田刃五郎　十
十　酒匂景秋　十　宇野清三郎　十
五　技手　松田刃五郎　七　城親元　八

伊地知喜藏　田邊初太郎

○警察部

部長　警部長　正七　田中貴道

警務課長警巡查教習所長文官普通試驗委員　三　勝田義禎

保安課長　七　鄉田侃

警巡查教習所教官　八　土持兼白

警矢板等警察署勤務　九　新納具壽

井田正忠　十

○巡查教習所

所長　警部　警務課長　勝田義禎

教官　警部　土持兼白

○宇都宮警察署

署長　警部六　收入官吏　水知忠雄

警部　上三川分署長　渡邊直武

警部　九　鳥居廣吉

○栃木警察署

署長　下都賀郡栃木町　警部六　收入官吏　深田錠八

警部　小山分署長　八　壹岐喜八

國分寺分署長　八　樺山四郎

八　部屋分署長　上村隆儀　十

諏訪只五郎

○佐野警察署

署長　安蘇郡佐野町　警部五　收入官吏　勳七　菅井直英

警部　九　田沼分署長　嶺直柯　十　池田重政

○足利警察署

署長　足利郡足利町　警部六　收入官吏　澁川末明

警部
九 御厨分署長 野間爲兵衛 十 渡邊 安方

○鹿沼警察署
署長 上都賀郡鹿沼町
警部 警部七 收入官吏 岩井岩次郎
警部 今市分署長兼日光分署長 高林庄次郎
九 足尾分署長 土肥 國男 十 八重野知義

○眞岡警察署
署長 芳賀郡眞岡町
警部 警部六 收入官吏 島山 常正
九 茂木分署長 寺師 乘彬 九 前川才之助

○矢板警察署
署長 鹽谷郡矢板村
警部 警部七 收入官吏 山本 健彦
八 喜連川分署長 中俣 才二
十 松井 弘義 九 新納 具壽

○大田原警察署
署長 那須郡大田原町
警部 警部七 收入官吏 中森 茂八
八 烏山分署長 千葉繁次郎 十 川西分署長 東條 貞雄
十 芦野分署長 中橋 清吉 十 小島 留二

○直稅署
署長 收稅長正七 武田 直道
收稅屬
二 四 第一課長兼間稅署第一課長 第二課長支官普通試驗委員 高橋德三郎
第二課長兼間稅署第二課長 第二課長兼間稅署勞務內國稅徵收製所屬物品會計官吏 林 金一郎
青井 雅造 七 小澤恒一郎

收稅屬
九 岩間 正行 九 水野 常政
小野孝一郎 九 佐藤多利三郎
(月一〇) 石川 平吉 九 中原 清
長尾福太郎 十 石井 純孝
(月一〇) 三沼 敏三 (月一〇) 池田子之吉
松原龜五郎

○宇都宮直稅分署
分署長 河內郡宇都宮町
收稅屬
(月一〇) 間瀨 莊信 (月八) 收入官吏 湯澤 常吉
松沼宇太郎

○鹿沼直稅分署
分署長 上都賀郡鹿沼町
收稅屬
九 收入官吏 小松 智周 十 外記吉三郎
新納 具壽

○眞岡直稅分署
分署長 芳賀郡眞岡町
收稅屬
十 堀口 勝芳 (月一〇) 阿久津龍民
佐藤 研介

○栃木直稅分署
分署長 下都賀郡栃木町
收稅屬九
(月八) 加藤 忠夫 十 和賀井 雄
大貫 米造 (月八) 岡原 正吉

○矢板直稅分署
收稅屬九 收入官吏 竹村 誠
收稅屬 本多 織衛 (月一〇) 收入官吏 森谷 幸多
(月一〇) 淺沼 信久
(月八)

○大田原直稅署
署長 那須郡大田原町
分署長 收稅屬七 收入官吏 安藤 直一
收稅屬
十 小林 昌言 (月一〇) 收入官吏 石川 殿吉
(月一〇) 服部七之助 (月一〇) 菊池幸太郎

○佐野直稅分署
分署長 安蘇郡佐野町
收稅屬七 收入官吏 松下 冬享
收稅屬
九 收入官吏 縫田榮太郎 (月一〇) 久保 政保
(月一〇) 山田菊次郎

○足利直稅分署
署長 足利郡足利町
收稅屬
十 收入官吏 御園生蓮吉 (月一〇) 善野祐次郎

○間稅署
署長 收稅長正七 武田 直道
收稅屬
二 四 第一課長第二課長直稅署第一課長又官普通試驗委員 高橋德三郎
七 沖津 泰 八 齋藤 武 九 石川 平吉
九 執行 軌正 九 廣瀨 富雄 十 安東 正一

○宇都宮間稅分署
分署長(兼) 河內郡宇都宮町
收稅屬五 窪村 廣彌

收稅屬
九 山浦芳吉郎 十 松崎 有隣 十 新庄虎之丞
(月一〇) 鵜飼 淳治 (月八) 湯澤 常吉

○鹿沼間稅分署
分署長(兼) 上都賀郡鹿沼町
收稅屬 收稅屬六 太田 十一

收稅屬
九 小松 智周 十 外記吉三郎 十 友成 貞固
十 佳山 正謙 十 山中順三郎

○眞岡間稅分署
分署長(兼) 芳賀郡眞岡町
收稅屬 收稅屬九 島村 龜吉

收稅屬
十 松原平太郎 十 岡田鈇三郎 十 森本昌太郎
(月一〇) 阿久津龍民 (月一〇) 一番ヶ瀨常之

○栃木間稅分署
分署長 下都賀郡栃木町
收稅屬 收稅屬九 關 茂一

收稅屬
早乙女源吉 十 加藤 忠夫
九 石川 信 十 大坪 功
十 東 猪一 (月八) 坂 範一郎

○矢板間稅分署
分署長 鹽谷郡矢板村
收稅屬七 田川 重雄

收稅屬
九 竹村 哉 十 關 忠三郎
(月一〇) 山中 衛 (月一〇) 本多 織衛
(月一〇) 森谷 幸多

○大田原間稅署
分署長 那須郡大田原町
收稅屬八 入江久太郎

收稅屬
十 上田勘之助 十
(月一〇) 石川 殿吉 (月一〇)
澤田 藏 (月八)

○佐野間稅分署
分署長(兼) 安蘇郡佐野町
收稅屬七 松下 冬享

收稅屬
九 縫田榮太郎 十 岩田 淑人 十 富澤 適世
山田菊次郎

○足利間稅分署
分署長 足利郡足利町
收稅屬八 楠 愼一

收稅屬
八 久保喜太郎 十 御園生蓮吉
立岩 慶吉

○監獄署
署長 河內郡宇都宮町
典獄 正八 若山 茂雄
庶務課長 梅村 寬逸
工業課長 三浦 貢
醫子課長 柴村 敬直
海老澤義彰

看守長
監獄書記
看守長七
監獄書記十
十 高田 眞清 十 福田 勝次
十 矢部 照貞 十 越路代次郎
監獄醫 井上 虎丸 (月一〇) 奥住 謹吾
(月一〇) 教誨師 相馬辰之助 (月一二) 齋藤 吉英

○栃木監獄支署
支署長 下都賀郡栃木町
監獄書記八 山內 種樹
監獄醫(月六) 淺野虎三郎

○河內郡役所
郡長 河內郡宇都宮町
收入官吏正七 那須 均
郡書記
八 近藤 美之 八 村井宗太郎 九 濱野傳十郎
九 青山 精一 十 內田辰太郎 十 中村 得松
十 飯村 正雄

○上都賀郡役所
郡長 上都賀郡鹿沼町
收入官吏正八 原 近知
郡書記
八 鈴木源三郎 八 黑瀨 正義 九 伊藤 五郎
十 橋本篤太郎

阪本平七郎 鯨淵謙次郎
馬場 宗司 伊澤慶三郎
伊澤正三九 今井 忠治
星野傳平 大島 錄郎
小川利平 沼尾 德藏
齋藤惣八 關根友三郎 田中 庸義
小野政造 大楠慶次郎 渡邊 六郎
渡邊六郎
大塚治三郎 矢島 中
黑須陶一郎
村長
町長
金子 太平 原田 照宣
三上 成所 入江 喜平
村長 梅澤千代造 石川 仁平 宇賀神忠三郎

鈴木德右衞門　青木謹四郎　出井篤太郎
關口　重吉　野本　相考
横尾勝右衞門　生澤彌一郎　湯淺　義原
大野　大作　渡邊　幸二
渡邊鐵三郎　並木　佐一　中新井嘉一郎

○芳賀郡役所　芳賀郡眞岡町

郡長　收入官吏　氏家　直綱

郡書記
（九）須貝　實優　（九）稻垣友太郎　（九）長田　朔二
（九）藤井　師長　（九）田中　稔　（十）風野　忠胤

町長
豐田　彌作　中村　元掌　大島東太郎

村長
增田健一郎　中里倉吉郎　荒山久三郎
横田留十郎　日下田保太郎　廣澤　稻吉
加藤常三郎　清水虎一郎　添田牟十郎
服部　芳藏　小原澤熊吉　黑崎舜三郎
杉田勘一郎　和久喜十郎　芝野庄三郎
平野清三郎　石川忠一郎

○下都賀郡役所　下都賀郡栃木町

郡長　收入官吏　佐藤保之

郡書記
（七）飯塚三樹三　（九）市島　照始
（九）服部　甲藏　（九）星野　泰二　（九）清水　貞元
（九）寺內精四郎　（十）齋藤庫次郎　（十）關口　一郎
（十）野澤彦重郎　（十）高橋　毅一

町長
大塚惣十郎　天野爲三郎　森　宗吉
高橋兵右衞門　伊澤　林造

村長
吉田菊太郎　中里　大治　石川秀三郎
福島顯之助　葛生　忠八　山井平八郎
岸　音吉　國保　能正　關口德三郎
鈴木　熊太　中島邦三郎　大橋　信吉
藤平淀八郎　飯塚勝三郎　青木　勝二
金澤鷲太郎　大久保源吾　小倉嘉十郎
高際　勘治　生井茂一郎　殿塚　榮多
大野孫右衞門　菅谷彌一郎　篠崎　万吉
大越　久平　岸　秀次　飯塚　長七
池田謙太郎　新井　榮藏
前原　貞吉

○鹽谷郡役所　鹽谷郡矢板村

郡長　收入官吏　村上　信夫

郡書記
（九）篠田　眞亨　（九）熊田爲太郎　（九）手塚　始
（十）佐藤計四郎　（十）高柳與一郎
町長　黑駒　清直

村長
大桶直一郎　鈴木金四郎　東泉　嘉瑞
伊藤伊與吉　黑田與五平　鹽谷源三郎
石川庄一郎　和氣　勇次　小池與一郎
阿見　良作　加藤東十郎　齋藤　壽

○那須郡役所　鹽谷郡矢板村

郡長　收入官吏　村上　信夫

郡書記
（七）鮎瀨善太郎　（八）瀧田　秀雄　（九）巖　惣之助
（十）阿久津修齋　（十）桑山　政治　（十）齋藤　英林
（十）河野鐵太郎

町長
阿久津忠夫　原　華次郎　中村　協
村長　小山　忠錄　益子　元　西山眞太郎
大鹽　清嘯

村長
森　與平　篠田保太郎
佐藤藤一郎　伊東喜一郎　菅生萬次郎
岡本　長松　鹽谷　墾　磯野元之助
長谷川千次郎　齋藤　松壽　佐藤菊次郎
永山　秀夫　岡　斧四郎　菊池芳之助
沼井彌太郎　大塚　英吉　月井　兼吉
中川　巖　松本　伍平　相馬九平太
齋藤半次郎　村田最三郎

○安蘇郡役所　安蘇郡佐野町

郡長　收入官吏　鶴牧　分造

郡書記
（七）鈴木　八郎　（九）志村金太郎　（十）關根鑒次郎
（十）矢島　國治　（十）大塚　順吉

町長
村山　半　若田部　實　板橋　六郎
寺內　清治　片柳賢三郎

村長
新井保太郎　須藤新三郎　影澤雄七郎
關口忠太郎　高橋伊勢十郎　横塚謙三郎
栗原　源藏　天海　瀧吉　影山　謙齋
兵頭長五郎

○足利郡役所　足利郡足利町

郡長　收入官吏　樺山　喜平次

郡書記
（七）青木浦次郎　（九）山本文一郎　（九）鈴木　豐三
（十）服部　信德　（十）片山　巖

町長
村長
川島　藏吉　阿部伊十郎　丸山　治平
相場　富八　篠原音三郎　龜田　佐平
山藤六右衞門　細川　乾二　石川　豐作
稻村　忠藏　田沼武次郎　長　純一郎
橫田　寅藏　笠原太一郎

○尋常師範學校　河內郡宇都宮町

校長（年六〇）　山內　輝民

教諭（年六〇）
（月四五）　小西文之進　（月四五）（兼訓導）　山田　助次
（月三五）　赤井　雄

助教諭
（月二六）　加藤精一郎　（尋常中學校助教諭）　奧平　清規
（月二三）　（兼尋常師範學校助教諭）　浦井韶三郎
幹事（月三〇）　（兼教諭試補）　有田　要治
舍監
（月二〇）　（兼助教諭）　中島錦太郎
（月一七）　（兼助教諭）勤七　小林清次郎
訓導
（月二〇）　（兼助教諭）　田中捨之丞
（月二五）　（兼助教諭）　大野　きく
（月一七）　（兼助教諭）　岩瀨定次郎
（月一三）
書記
（月一七）　青木　令作　（月一五）　岡崎　鷲治
教諭試補
（月三〇）　那須理太郎　（月三〇）　吉田鐐太郎

○尋常中學校　河內郡宇都宮町

第一高等中學校教授　校長　中根　明

教諭
（月七五）　高島勝次郎　（月五五）　木村繁四郎
（月四五）　滋賀莊三郎　（月四五）　稻垣　末松
（月三五）　木村　寔　（月三五）　森谷　長三

（尋常師範學校助教諭）　加藤精一郎
（尋常中學校助教諭）　奧平　清規
（尋常師範學校助教諭）　浦井韶三郎
（兼教諭試補）　近藤　いち

（月一八）　小林　瀧藏　（月一七）
（月一五）　馬場豐次郎
書記
（月一七）　志賀　佐治　（月一五）　井阪　豐後
教諭試補（月三〇）　渡邊　元吉
助教諭試補（月一八）　大久保　亮　（月一三）　菊池　ます

○宇都宮病院　河內郡宇都宮町

院長（兼）
副院長（兼）（月四五）　中山　忠亮
醫員　小泉德之助
（月三五）　松島　秀一　（月二五）　神野勇三郎
（月二〇）　二見鐵五郎　（兼）　增子　貞策
（兼）　畠山吉三郎　（無給）　大野　昌仙
（兼）　調劑局長　（兼）面生試驗主事　大澤駒之助
調劑員　大橋國太郎　（月七）　高須　信經
衞生試驗助手　戶田　龍吉
監事（兼）　丸山巳之松
書記（月一〇）

○衞生試驗場　河內郡宇都宮町

（兼宇都宮病院副劑局長）　大澤駒之助
主事（月二七）
助手（月一〇）　（兼宇都宮病院副劑員）　大橋國太郎

○奈良縣

添上郡奈良町大字登大路

知事　從四、勵三　小牧昌業

書記官　内務部長官報々告主任收入　渡邊孝

警部長　警察部長官吏從六、勵六　小松川隆

收税長　直税署長間税署長正七　清宮質

參事官（年一〇〇〇）　内務部第一課第二課長文官普通試驗委員長從六　阪本釰之助

參事官　内務部第三課長文官普通試驗委員正八　高本承孝

典獄　監獄署長正八　宮地艮一

○知事官房

書記

屬　五　官報々告主任　甘露寺永定　十

江川兼良

○内務部

部長　書記官從六、勵六　渡邊孝

○警部

部長　警部長正七　小松川隆

警部　四　警務課長兼保安課長巡査教習所長文官普通試驗委員　小林正敏

八　高等警察事務取扱　松本義一

八　齋藤義三

署長　警部　八　井田倫行

八　深水分署長　綿貫連亮

○奈良警察署

添上郡奈良町大字角振

警部　五　福井清任

○警部

部長　警部長正七　小松川隆

警部　四　警務課長兼保安課長巡査教習所長文官普通試驗委員　小林正敏

八　高等警察事務取扱　松本義一

八　齋藤義三

署長　警部　八　井田倫行

八　深水分署長　綿貫連亮

○奈良警察署

添上郡奈良町大字角振

警部　五　福井清任

○五條警察署

宇智郡五條町大字五條

警部　六　河合澄治

上村直三郎

第一課長　一　長山知賢

第二課長　三　岡本友三郎

第三課長　四　恩田壽夫

七　九猪圓次郎

八　大山廣居

日置成章　九

文官普通試驗書記　村尾震三郎　九

九　西田英太郎　九

九　鈴木政吉　十

長崎隆吉　十

技手

五　高木秀平　七

井上卯一　八

橋本卯兵衛　九

參事官　從六　阪本釰之助

參事官　正八　高本承孝

第四課長會計主務官文官普通試驗委員　小池相德

李田登太　日比豪

兼官房書記文官普通試驗委員官報々告主任　小林駿藏　五

今岡隣　五

遠藤弘毅　五

長瀨剛二郎　六

樋口清兵衛　六

高田稔　八

野淵龍潛　八

文官普通試驗書記官報々告主任　鹽見利二

楠見節　八

鮫島相宜　九

西莊久和　九

吉澤芳展　九

陶山郁二郎　九

石阪外次郎　十

稻葉鐵三郎　十

多賀明　十

○警察部

部長　警部長正七　小松川隆

警部　四　警務課長兼保安課長巡査教習所長文官普通試驗委員　小林正敏

八　高等警察事務取扱　松本義一

八　齋藤義三

署長　警部　八　井田倫行

八　深水分署長　綿貫連亮

○奈良警察署

添上郡奈良町大字角振

警部　五　福井清任

○五條警察署

宇智郡五條町大字五條

警部　六　河合澄治

上村直三郎

○郡山警察署

添下郡郡山町大字柳町五

署長　警部四　畠山國憲

警部

九　田上章九郎　八

九　中村分署長　野村小三郎　龍田分署長　道古友吉

○高田警察署

葛下郡高田町大字高田

署長　警部五　警務課長兼庶務課長　池田典齊

警部

七　大寺辰生　九　長尾分署長　石寺金之助

十　署長尾分署長　内田義定

○三輪警察署

式上郡三輪町大字三輪

署長　警部六　山口綱三郎

警部

九　岩本教道　八　田原本分署長　唐松門三郎

九　還井分署長　大重喜之丞　十　高市郡高市分署長　德增巳吉

○榛原警察署

宇陀郡榛原村大字萩原

署長　警部七　原譽造

警部

十　河隅清作

九　吉野郡吉野分署長兼監獄書記　上田環太郎

○御所警察署

葛上郡御所町

署長　警部六　守津発作

警部

八　八木分署長　網尚庸　九　新町分署長　西垣

針ヶ別所分署長　松井吉之丞

○下市警察署　吉野郡下市町大字下市
署長　警部七　山中貫一郎
警部　工藤吉之進　八　上市分署長　竹田　富楠
九　小森分署長　中平　元彦

○直稅署
署長　收稅長正七　清宮　質
收稅屬　煩稅課檢閱掛兼議長　上田　大三
三　上田縣三郎
六　直稅課長文官普通試驗委員　佐川貞一郎
七　菅　熊之助　八　松行　太郎　九　安倍多計志
九　山守　謙　九　平野鍋次郎　九　藤田　藤太
九　中島　深造　十　山本　有隣

○奈良直稅分署　添上郡奈良町大字登大路
分署長　收稅屬四　水谷　勝職
收稅屬　八　野阪　轍　十　關原　勇次　十　小幡　橘三

○三輪直稅分署　式上郡三輪町大字三輪
分署長　收稅屬七　三村　仁志
收稅屬　八　吉村　善吉　九　木村　直業　十　田中　立二
（月一〇）　宮川　元藏

○御所直稅分署　葛上郡御所町
分署長　收稅屬七　三村　仁志
收稅屬　關根　敬二　（月一〇）　本郷　光治

○五條直稅分署　宇智郡五條町
分署長　收稅屬五　熊野御堂眞七
收稅屬　十　吉永　秀治

○奈良間稅分署　添上郡奈良町大字登大路
分署長　收稅屬　八　加藤　精一　十　譽田　榮　十　丸　恂
十　林　俊夫　十　深見善三郎　十　竹內　勝藏
十　山本秀左右

○三輪間稅分署　式上郡三輪町大字三輪
分署長　收稅屬七　三村　仁志
收稅屬　十　山本秀左右

○御所間稅分署　葛上郡御所町
分署長　收稅屬　八　木崎　信道　十　原　教義　十　種子島時式
十　市川　清藏　十　高橋　克明

○五條間稅分署　宇智郡五條町
分署長　收稅屬　九　中島源之助　十　水野　茂衛　十　小島武四郎
收稅屬五　熊野御堂眞

○奈良間稅分署　添上郡奈良町大字登大路
分署長　收稅屬　八　加藤　精一　十　譽田　榮　十　丸　恂
收稅屬　十　林　俊夫　十　深見善三郎　十　竹內　勝藏
十　山本秀左右

○監獄署　添上郡奈良町大字登大路
署長　八　工役掛長佐藤　信元　書記兼會計掛長兼看守長　森　元祐
七　看守長　高屋常三郎　津田　贈澗
看守長兼會計掛長　勇七　高屋常三郎
七　田中喜三郎
八　監獄醫　樋口　萬藏　九　石川國太郎
（月一四）　佐々木　正　（月一二）
教誨師　小野　史一　（月五）　朝戸　淨諦
（月九）

○五條監獄支署　宇智郡五條町大字二見
署長　看守長七　兼監獄書記　粟生　九郎
看守長　西　佳六　十　兼監獄書記　曾嵜　正雄
八　監獄醫　榎阪　寬郎　（月七）　贊川　俊齋
（月九）　教誨師（月八）　服部　月華

○添上、添下、山邊、廣瀨、平群郡役所　添上郡奈良町大字登大路
正七　平田　好
郡書記　七　島瀨　省三　九　根岸　隆吉
五　近藤　勝清　十　井上　錄三
九　清水小太郎　十　椿井　馨造
十　上田美濃三郎
添上郡町長　松田惣治郎　植田　宇一
同村長　吉岡　謙一　井上　伊博
森　傳　寺田　勇治　源吉
澤田　忠藏　佐野　得福　奧田
大塚　篤忠　桐山　眞平　太田　延雄
上田　嘉平　柳生　敏昌　小橋市太郎
清水奧平治　樫尾寅次郎

添下郡町長　飯野　富
同村長　森村米三郎　田中　彌平
西岡　茂吉　村戸　賢德
福山嘉次郎　有山　清吉
上村　芳矩　田村忠次郎
山邊郡村長　奧坊常重郎　中西小七郎
上田武治郎　福井　慕
藤井加之松　中森甚治郎
出口又四郎　勝田　四總
廣瀨郡村長　池田　善七
村上泰太郎　森田惣一郎
梅島　鼎
平群郡村長　富　和宣
松本源羽知　植村彦三郎　大西源太郎
楠田　繁雄　山上鹿太郎　傳治
中村　源三　笠井　正富　塚

○式上、式下、宇陀、十市郡役所　式上郡三輪町大字三輪
正八　瀧口　歸一
郡書記　七　辻　市三郎　八　中川吉三郎　八　中野新七郎
八　村井　勝次　八　櫻井　靜衛　十　松尾簱次郎
式上郡町長　小西　宗人
同村長　植野清市郎　西崎長九郎　與喜元彌五郎
尾川　昭圓　渡邊　愼　北村　清藏
細田規矩太郎
式下郡村長　上田清次郎　岡西勝三郎　中島　莊藏
志野　清治　井上　松岳
宇陀郡町長　同村長　山岡甚三郎　貝田宗三郎　中井勇五郎

○高市、葛上、忍海郡役所　葛上郡御所町
正八　中西　保
郡書記　七　細野　繁明　七　大橋　義一
十　高麗　重英　十　北尾　寅藏　九　清水　政恒
高市郡町長　前部　重厚　河合喜多八郎
同村長　吉川　靜雄　北村　敬治
村島兵次郎　井村清治郎
岡本　光義　三橋作次郎　友田伊三郎　穀
本田九郎平　和田
葛上郡町長　西村元十郎
同村長　松村嘉平治　市川　賢道
永原平八郎　上田　喜市　村島長一郎
葛下郡町長　村井　基治
同村長　牧浦　治平
小川文五郎　松井　佐平
松村　多郎　藤田芳太郎
榮吉　當麻　甚一
木下　保井　仙吉
牧浦小重郎
吉川　秀夫
吉村松三郎
坂口　龜藏

○宇智、吉野郡役所　宇智郡五條町大字五條
從七　吉田　正義
郡書記　六　上杉　直溫　九　吉井　榮治
九　梅本　光誠　九　野崎　正信　九　中西　孝則
九　草川　幸信　九　千葉　義親　十　福井　藤吉
宇智郡町長　平井　勝
同村長　楠本助太郎　小松　清吉
平山　龍太　中　清一郎　山縣　政三
高島奈良造　山　小山　文藏
吉野郡町長　山本平三郎
澤井政太郎
同村長　辻田藤四郎　奧田　守亮　西村　儀吉
福本　新藏　加藤　半藏　口西佐太郎
儀本　篤實　芳野　忠逸　森　喜太郎
土倉平三郎　山本信一郎　山本源三郎
西村　武平　久保　成吉　前防　常磐
芳野　勉吉　東　富藏　河北　五平
堀　重信　平井由太郎　川口　才治

○壽常師範學校　添上郡奈良町大字登大路
校長（年七〇〇）　土屋　弘
教諭　（年八〇〇）　友高猪之助　（月四〇）　木村　竹次郎
（月四五）　乾　鐵藏　（月三〇）　喜多村鐘太郎
助教諭　（月二五）　野中　武雄　（月二三）　中島駿太郎
（月二二）　岩村　六朗　（月一七）　田伏　天

幹事（月三〇）　島山　好敏
書記（月一五）　堀田　騰介（月二一）　小野　德藏
教員心得（月二八）　水木要太郎（月二五）　生駒　章
（千曲月七）　郡山尋常中學校教員心得　野村　實之
訓導（月一八）　藤村　まさ

○郡山尋常中學校　添下郡郡山町大字南郡山

校長（月三五）　文官普通試驗委員　兼子　兩平
教諭（月四〇）　小宮彌三郎
助教諭（月二三）　東　作太郎（月二三）　川村良太郎
（月一五）　木間　虎一
書記（月一六）　川本　知行（月八）　塚本　幸照
教員心得（月六〇）　清水泰次郎（月二五）　奥山　永隆
（月一七）　立野　鼎一（月一七）　樫木　廉
（月一五）　三好　與吉（月一七）　佐藤　一造
（月一〇）　下間亥之吉（月一二）　內田　猛
　　畿尋常師範學校教員心得　野村　實之

○吉野尋常中學校　吉野郡吉野村大字飯貝

校長（月四〇）　畿教員心得　井出猪之助
教諭（月四〇）　日根野正寬（月二七）　三好茂次郎
（月二二）　島村　清吉

助教諭（月一七）　畿書記　松永　孫三（月一七）　黑阪　維尊
書記（月七）　橫地拾次郎　森脇勝三郎
教員心得（月一五）　藤田　守（月二五）　水谷　六郎
（月二〇）　山本　勇吉

○三重縣　津市中茶屋町

知事　從四、勳四　成川　尙義
書記官　內務部長　官報々告主任文官　普通試驗委員長　從六　岩男　三郎
警部長　警察部長　文官普通試驗委員　從六　門岡　千別
收稅長　直稅署長　間稅署長　文官普通試驗委員　正七、勳六　市岡　昭智
參事官（年一〇〇）　第一課長　第三課長　正七　高津　愼
參事官（年七〇〇）　第二課長　正八　鈴木　隆
典獄　監獄署長　正八　新妻　駒五郎

○知事官房

書記　屬　五　內務部兼務　竹田喜太郎　八　橫山正太郎

○內務部

部長　書記官　從六　岩男　三郎
第一課長　參事官　正七　高津　愼
第三課長　具

○警察部

部長　警部長　正七、勳六　門岡　千別
警務課長兼迎賓館事務所長　井上　幸秀
保安課長兼津警察署長文官普通試驗委員　石井　義忱
警部　內田久太郎　九　酒井　茂馬
署長　桑名警察署　桑名郡桑名町字川口
警部　加藤俊一郎　瀧　元二郎

○桑名警察署

署長　警部　池　龜一郎　九　川俣分署長　福島　敬六

○警察部

部長　警部長　正七、勳六　門岡　千別
第二課長　屬　（月六五）　松平　正秀　四
第四課長會計主務官物品會計官吏文官普通試驗委員　官報々告主任文官普通試驗委員　小池　正一
參事官　正八　鈴木　隆
二　田中　政信　六　飯尾　義本　六　山內　篤敏
四　玉井　修眞　六　奧平　貞一　六　鈴木　敏勝
書記官　進藤　彬　七　津村　保泰
五　長井忠三郎　七　上野錄二郎　九
六　山崎　要八　七　前田　支造　七　駒田　元藏　七　中根　啓造　七　河村　正則　八　藤谷　信一　八　山尾　金平　八　秋山　嘉一
七　山田　覺治　七　清水　義八　七　國松英太郎　七　玉井丈次郎　七　永谷　習吉　八　森內　政德　八　岡田誠一郎　八　山田誠一郎　八　坂倉猪兵衛
八　小南　恒助　九　阿曾元之助　九　本橋保次郎　九　丸山龍二郎　九　後藤又次郎　九　伊藤　唯平
九　栗山　武尾　九　岡　從橘　西川作右衛門　十　清水源次郎　十　中森伴之助　十　小阪　神邦　十　岡部坊太郎　十　大山　元史
警務官房書記　警務課長兼迎賓館事務所長　井上　幸秀
保安課長兼津警察署長文官普通試驗委員　石井　義忱
警部　內田久太郎　九　酒井　茂馬
署長　桑名警察署　桑名郡桑名町字川口
警部　加藤俊一郎　瀧　元二郎

○大泉原警察署　員辦郡大泉原村

警部　五　山森德三郎
杉立　利勝

○四日市警察署　三重郡四日市町字北町

署長　警部　野口　能毅

○關警察署　鈴鹿郡關中町

警部　六　西塚　宗吾
署長　中村　要彌

○神戶警察署　河曲郡神戶町字新町

警部　八　石井茂之進
署長

○津警察署　津市大門町

警部　四　石井　義忱
署長

○警察部

部長　警部　九　大村福五郎　九　吉村辨次郎
一身田分署長

○久居警察署　一志郡久居町

署長　警部　四　久山　吉貫
警部　九　川面　國吉

○松坂警察署　飯高郡松坂町

署長　警部　五　永田幸太郎
警部　九　池　龜一郎　九　川俣分署長　福島　敬六

○相可警察署　多氣郡相可村
署長　警部大　牛尾　孝

○宇治山田警察署　度會郡宇治山田町
署長　警部五　柴田　是

警部　奥山永太郎　九　吉津分署長　奥野　宗一
十　大河平親貞

○上野警察署　阿拜郡上野町
署長　警部四　玉置　仙彌

警部　倉岡　勝彦　九　山田分署長　佐川　玫
九

○名張警察署　名張郡名張町
署長　警部大　箸尾喜三太

警部　九　伺保分署長　岸　成記　九　蒲原　貞吉

○鳥羽警察署　答志郡鳥羽町
署長　警部大　高橋　俊益

警部九　救切分署長　高橋　武治

○尾鷲警察署　北牟婁郡尾鷲町
署長　警部八　今西恒之進

○木本警察署　南牟婁郡木本町
署長　警部九　梅村吉次郎

○直稅署

署長　收稅長　正七・勳六　市岡昭智

收稅屬　（稅務課長兼主計課長內國稅收納所屬）　石黑　豐則
八　（稅務課長兼主計課長內國稅收納所屬）　石黑　豐則
二　（稅務課長兼主計課長內國稅收納所屬）　石黑　豐則
物品會計官吏　文官普通試驗委員　（稅務課長兼主計課長內國稅收納所屬）　石黑　豐則
（月一〇）　（稅務課長兼主計課長內國稅收納所屬）　石黑　豐則

收稅屬　（稅務課長兼主計課長內國稅收納所屬）　石黑　豐則
八　蘆川　湊　八　文官普通試驗委員　（稅務課長兼主計課長內國稅收納所屬）　石黑　豐則
九　渡邊　茂男　九　（稅務課長兼主計課長內國稅收納所屬）　石黑　豐則
十　池永駒太郎　（月一〇）　吉川　房吉

○桑名直稅分署　桑名郡桑名町大字三之丸
分署長　收稅屬大　城　正隆

收稅屬　丸林勝三郎　九　收入官吏　岡田音五郎
八　（月一〇）
十　保管物會計官吏　樋口　尙政

○大泉原直稅分署　員辨郡大泉原村大字楚原
分署長　收稅屬八　村瀨賢三郎

收稅屬　渡邊內藏吉　（月八）　伊藤　亮
九　收入官吏保管物會計官吏　後藤房太郎
十

○四日市直稅分署　三重郡四日市町大字八幡町
分署長　收稅屬四　川島準次郎

收稅屬　秋山　勝知　十　收入官吏　藤谷　綱二
八　保管物會計官吏　澤內　秀松
十　（月一〇）　甲斐　鎧雄

○龜山直稅分署　鈴鹿郡龜山町大字西丸
分署長　收稅屬七　上村　瀨平

收稅屬　佐藤辨之助　收入官吏保管物會計官吏　渡邊瀧右衞門
十　（月一〇）　國分　庵

○白子直稅分署　奄藝郡白子町大字江島
分署長　收稅屬七　小島猪之介

收稅屬　杉崎　正慶　十　收入官吏　川合　博次
十　保管物會計官吏　小野寺新次郎
（月一〇）　赤塚伊兵衞

○久居直稅分署　一志郡久居町大字東鷹跡
分署長　收稅屬七　岡　義之助

收稅屬　岩男內藏太　收入官吏保管物會計官吏　岡本　權內
八　榎津龜四郎
十　（月一〇）

○松坂直稅分署　飯高郡松坂町大字新町
分署長　收稅屬五　田中　好謙

收稅屬　虎尾龍太郎　收入官吏保管物會計官吏　澁谷虎之助
八　服部喜曾郎
十　（月一〇）

○相可直稅分署　多氣郡相可村大字相可
分署長　收稅屬八　松平友三郎

收稅屬　鈴木　章貞　十　收入官吏　瀧本嘉一郎

○宇治山田直稅分署　度會郡宇治山田町大字下中之鄉町
分署長　收稅屬四　後藤　義

收稅屬　平山　季人　九　收入官吏　辻　勢三郎
八　小久保義雄　十　保管物會計官吏　森田　敬郎
十

○上野直稅分署　阿拜郡上野町大字西町
分署長　收稅屬五　丹羽　孚

收稅屬　今井貞次郎　十　保管物會計官吏　稻垣猪之肋
八　收入官吏　（月一〇）　北川　守三

○名張直稅分署　名張郡名張町
分署長　收稅屬八　濱口　秀陽

收稅屬　中島　一郎　收入官吏保管物會計官吏
九　（月一〇）　一色忠太郎

○鳥羽直稅分署　答志郡鳥羽町
分署長　收稅屬七　山本　源太

收稅屬　岸本　龍太　收入官吏保管物會計官吏
（月一〇）　松井　八郎

○尾鷲直稅分署　北牟婁郡尾鷲町大字尾鷲中井浦
分署長　收稅屬九　太田　資長　收入官吏保管物會計官吏
收稅屬　服部　準三

○木本直稅分署　南牟婁郡木本町大字木本
分署長　收稅屬八　稻垣　德男

收稅屬　（稅務課長兼主計課長內國稅收納所屬）　石黑　豐則
十　（稅務課長兼主計課長內國稅收納所屬）　石黑　豐則
（月八）　（稅務課長兼主計課長內國稅收納所屬）　石黑　豐則

○間稅署

署長　收稅長　正七・勳六　市岡昭智

收稅屬　七里　操　十　岡田　一男
八　收入官吏　川北貫一郎
十　保管物會計官吏　小山彌之助

○桑名間稅分署　桑名郡桑名町大字三之丸
分署長　收稅屬六　城　正隆

收稅屬　關　時晴　九　光谷　分　十　葛輪豐次郎
五　（月一〇）

○白子間稅分署　奄藝郡白子町大字江島
分署長　收稅屬七　小島猪之介

收稅屬　河村　直　十　若原鎌太郎
九

○大泉原間稅分署　員辨郡大泉原村大字楚原
分署長　收稅屬八　村瀨賢三郎

收稅屬　鈴木　弘德　（月一〇）　上田宇三郎
九

○四日市間稅分署　三重郡四日市大字八幡町
分署長　收稅屬四　川島準次郎

收稅屬　小島　晋　（月一〇）　後藤　與
十

○龜山間稅分署　鈴鹿郡龜山町大字西丸
分署長　收稅屬七　上村　瀨平

收稅屬　千吉　十　林　繭　十　安在　部
十　（月一〇）　國島　眞幸　（月一〇）　平尾久太郎
九

○津間稅分署　津市大字榮町
署長　收稅屬二　中山　光大

收稅屬　中村　幸吉　十　原　知十　十　中島　琢磨
（月一〇）　田伏小馬男

○久居間稅分署　一志郡久居町大字東鷹跡町
分署長　收稅屬七　岡　義之助

收稅屬　松村　勝正　（月一〇）　谷口三之助
九　相川三之助
（月一〇）

○松坂間稅分署　飯高郡松坂町大字新町
分署長　收稅屬九　田中　好謙

收稅屬　前田　義一　十　安保源之助
九

○相可間稅分署　多氣郡相可村大字相可
分署長　收稅屬八　松平友三郎

收稅屬　高木　敏行　保管物會計官吏
九　保管物會計官吏　堤　信
（月一〇）

○宇治山田間稅分署 度會郡宇治山田町大字下中ノ郷町
分署長 收稅屬四 後藤 義
收稅屬 高田 宜吾 十 杉本庄左衛門
（月一〇） 松尾龜太郎 （月一〇） 牛山 善吉

○上野間稅分署 阿拜郡上野町大字西町
分署長 收稅屬五 丹羽 學
收稅屬 大西 修輔 （月一〇） 黑井政之丞
十 （月一〇） 國分 重門

○名張間稅分署 名張郡名張町
分署長 收稅屬八 濱口 秀陽
收稅屬 沼田 直智 （月一〇） 大藏龜之助
九

○鳥羽間稅分署 答志郡鳥羽町
分署長 收稅屬七 山本 源太
收稅屬 角田 忠誠 （月一〇） 內山傳兵衛
十

○尾鷲間稅分署 北牟婁郡尾鷲町大字中井浦
分署長 收稅屬九 太田 資長
收稅屬 田中 甲藏 （月一〇） 中井清太郎
十

○木本間稅分署 南牟婁郡木本町大字木本
分署長 收稅屬八 稻垣 德男
收稅屬 小林 盛一郎 （月一〇） 藤森 良寬
十

○監獄署 典獄 正八 新妻 駒五郎
署長
監獄書記 五 伊津 秀雄 （月一〇）
六 山本 修
七
九

看守長 大 參監獄書記 松岡 尚隆
十 參看守長 谷口 谷 十
九 渡邊 武直 九
監獄醫 （月二〇） 山內 養順
（月一五） 白井亦太郎
（月八） 鹽田鐐太郎
（月八） 加藤鐵三郎
教誨師 小妻 法定
蓮井 皆乘 武內 義淵
牧野 龍曉

○桑名郡役所 桑名郡桑名町大字京町
郡長 七 松岡 利彌
郡書記 八 山田 光壽 九 都筑 敦厚
九 松岡 喜胤 十 北村 六三
寺田縫之助
桑原 敬忠
前田 正一森彦四郎

○三重朝明郡役所 三重郡四日市町大字北町
郡長 七 酒井 禮一
郡書記 七 山本 兄熊 八 毛利吉次郎 九 野村銀次郎
九 乘松 豐信 十 品川 直方 十 眞崎順次郎
十 木村 一郎 十 味岡格太郎
十 野村 義知 十 堀田健次郎
十 千代田次郎
町長 村長 富田光太郎 堀木 忠良
吉村增之丞 須藤曦治郎

○員辨郡役所 員辨郡大泉原村大字楚原
郡長 正八 田邊 雷藏
郡書記 八 水原平三郎 八 清水 成美 十 松岡 諒三
服部 實 柴田精一郎 羽場 玄良
川崎尚一郎 宮木 巖 藤田 翠
伊藤安之進 近藤茂十郎 水谷佐十郎
里藤左衛門 南部幸十郎 瀨木橘治郎
岩花隆太郎 岡田 茂 佐藤源十郎
三輪貞太郎 川瀨鐵之輔 大塚 純一
塚田 長藏 藤田佐市郎 平野門次郎
町長 村長 須藤 義正 後藤源太郎 伊藤 常七
江上 純吉 瀨木 岱輔 笹川金兵衛
福原 資英 大谷 充治 伊藤 正路
水谷次郎八 田中 金藏 草薙 粲
西田 石陵 小林猿太郎 黑宮 玄郎
町田武須計

豐田 三郎 須藤與一郎 近藤甚太郎
橘 春規 阿部 榮藏 橫田 實
長谷川重太郎 石摠左文司 種瀨仁平次
豐田 成道 廣田佐一郎 伊藤豐太郎
河村 高美 重盛 近信 川島 一雄
伊藤傳十郎 伊藤正治郎 伊藤傳八郎
島 豐太郎 宇佐美 衛 福村 直衛
西勝澤右衛門 後藤園太郎 丹波誠一郎
下田 亨三 首藤嘉十郎

○鈴鹿郡役所 鈴鹿郡龜山町大字西ノ丸
郡長 正八 伊藤 主一
郡書記 七 柏木 雄 八 清水 昌連 九 三田 靜止
九 安永 良政 十 勳八 福島光次郎
町長 飯田 宗純 橘 敏三
村長 西村政二郎 若林彌五郎 國分喜一郎
藤田權四郎 小河市五郎 藤田 吉造
岩城 確 片山 守太 小林 國松
森 親之助 豐田 儀平 伊東權三郎
井關源八郎 伊藤彌九郎 藤川 忠
田川 九郎 小林盛一郎 小川 藤吉

○奄藝河曲郡役所 奄藝郡白子町
郡長 從六 浦田 長民
郡書記 六 福井 清生 九 駒田岩次郎
從八 藤牧 直 九 新井 賴暉
九 谷口彥三郎 十 西谷 忠康
十

○一志郡役所 一志郡久居町大字本町
郡長 正八 日置 藤夫
郡書記 七 谷田 尙志 八 江崎貫一郎 九 金子 一三
九 山本達次郎 十 丹羽 省藏 十 中山吾次郎
十 稻垣豐太郎

○安濃郡役所 安濃郡新町
郡長 正八 柚原 具致
郡書記 九 和田 惟通 九 小野 鐵男
中村與惣五郎 岡村佐一郎
町長 伊藤宗九郎
村長 古賀 佐藏 佐竹吉左衛門
谷川 文七 坂口 忠雄
若林 源內 野田藤太郎
堀川 佐三 鈴木朋次郎
星合甚左衛門 內藤恒三郎
落合愼五左衛門
大井仙之丞 伊藤文四郎
丹羽 喜助 山敷與一郎
伊藤 嘉七 青木孝左衛門
藤井 新晉 中島 邦造
落合石之助 棚瀨 正行
渡邊 綱忠
山田 久吉

○飯高飯野郡役所 飯高郡松坂町大字魚町
郡長 正八 山本 如水
郡書記 八 上田 實 八 蓮井 清純 九 上野 貞利
十七里 政衡 十 藤林 方之 十 安武 十時
十 芳賀傳之丞 十 米山彥次郎
町長 大平 孝則
村長 見間 正宣 青木七三郎
高橋四郎右衛門 加藤 正謙
小泉 實藏 龜井 德藏 龜井宗十郎
森井 清 中尾慶次郎 富田米太郎
中尾實之助 野呂幸之助
民谷豐三郎 井上小兵衛 橋本安次郎
田中富三郎 永井精二郎
澁谷友次郎 中川 清作 小林虎次郎
北村 伊八 澤村好三郎 加藤 清
前川 宗平
村長 小島仁三郎 飯田清右衛門
前田助太郎 上島德三郎
上田吾一郎 飯田 直吉
堀 龜八郎 杉本 艮助
岡田市郎右衛門
中井 泰三 波多野 猛
平增右衛門 渡邊 操
佐々木三郎 浮氣 芳吉
堀川 九郎 藤堂 八坐
西井伊之助 豐島 重升
中西 梅松 高塚 美觀
田中 屯 池田 萬吉
奧山半九郎 須藤德二郎
前田 淺市
十森左次郎
常保義之助
岩脇 貞助
今井 六平
池田節次郎
牧戶友三郎
大森誠十郎
笹井 祐助
佐々木八十八
柏木平右衛門
小林嘉平治

○多氣郡役所　多氣郡相可村

郡長　正八　永島雪江

郡書記
八 間宮齋二郎　八 高木一道　九 野田善三郎
九 中村文三郎　十 野呂正實　十 小森安太郎

村長
飯田鹿次郎　堤理平
西野利市郎　芳野勝太郎
中瀨治兵衛　西谷久兵衛
村上林藏　加藤義人
西村利美衛　高山多四郎
吉村悅二郎　前納七兵衛　野呂峯二郎

○度會郡役所　度會郡宇治山田町大字岩淵町

郡長　從七　滿岡勇之助

郡書記
八 山內俊德　八 乙部八二郎　八 朝倉寬一郎
九 榎倉石根　九 佐藤政溫　九 村井與四郎
十 岡本事　十 井村芳次郎　十 奧田民之丞

町長
村井恒藏　矢田綉一郎　山田崔十
莊司守

村長
中西篤三郎　山上熊吉　糀谷松吉
齋藤正夫　齋藤正夫　齋藤俊光
脇田種　堀井亦三　岩田吉三郎
織家源三郎　藺田宙太郎　喜多正兵衛
村井六右衛門　松田勝三郎　乙部兵五郎
繩手才吉　山口音藏　大倉清七
小倉芳輔　乾逸太郎　柳生昌次郎
鈴木嘉七　大森守之助　阪本慶藏

○南牟婁郡役所　南牟婁郡木本町

郡長　正八　新谷貞信

郡書記
七 福喜多繁　九 森本支瑛　十 大谷道德
十 西川奉　十 山際近信

町長
村長
本山德三郎　大川佐一郎　和田嘉藏
鈴木長九郎　大石宗碩　瀧川哲齋
檜作庄八郎　石橋久五郎　中村平馬
大石孫次郎　有城嘉十郎　土井儀左衛門
喜多金兵衛　山本甚助　南庄助
小林貞藏　田垣內松之助
二階堂忠右衛門

○尋常師範學校　津市丸ノ內

校長（年一〇〇〇）　管沼政經

教諭
兼教頭文部省普通試驗委員　桑原護一
（月四五）　山高幾之丞
（月三〇）　藤田卯藏

助教諭（月二〇）　恒川鎌之助
幹事（月一四〇）　小谷光貞
舍監（月二〇）　兼助教諭　石井祐齋　矢野能友

訓導
（月二五）　石川正作
（月一八）　三井よね
（月一五）　川本覺次郎

（月一五）　和田正一
（月一五）　玉置乙次郎

書記（月一四）　橫濱齊
（月一三）　永井眞次郎

○尋常中學校　安濃郡新町

校長（月手當六〇）　非職第三高等中學校教諭　清水誠吾

教諭（月六五）　文官普通試驗委員　武信由太郎
（月八〇）

助教諭（月二〇）　谷保太郎
（月二〇）　大木本瀨

書記（月三五）　財滿久純
（月一一）　宮村晃三

○津市役所

市長（年七〇〇）　長井氏克

助役（年三〇〇）　黑川佐太郎

名譽職參事會員
深井友郎
內田正雄
吉村賢藏

須藤謙藏　奧本助雄　莊司彌太郎
田中佐一郎　小村貞助　山本精一
甲斐賢之丞

○阿拜郡役所　阿拜郡上野町大字四ノ丸

郡長　從七　八尾信夫

郡書記
九 富川雅綱　大道寺慶之助　九 野村甲子郎
十 高井性海　十 神田捨郎　十 岡田唐次郎
十 栗本熊太郎　十 林熊太郎　曾我部基太郎

町長
村長
田中利三郎　竹島三吾　大前川莊太郎　九 江南一二
二井齋市　小森顯次郎　十 辻源五郎
岡森熊太郎　岡村重藏
宮田庄輔　木瀨善兵衛
安岡久平　服部小平次
福川哲造　馬岡清次郎
保田朝二郎

○伊賀郡役所　名張郡名張町

郡長　正八　川田茂通

郡書記
九 中野亮太郎　九 杉山常輔　十 馬場佳章
十 池田利勝

町長
村長
岩木伊右衛門　福地儀兵衛　根來精一郎
服部保太郎　松岡嘉八　櫻井平八
吉田判四郎　若山龍郎　中野嘉八郎　平岡玄俊
東九三郎　田中文太郎　小池儀助

山中惣十郎　永濱園治　鶴原達之助
重藤悅藏　關嘉七郎　島地繁次郎
淺野貞之輔　菊永斧二郎　大垣平四郎

○答志郡役所　答志郡島羽町

英虞郡役所

郡長　正八　勝島政次郎

郡書記
八 馬淵益藏　九 新井雄馬　九 渡邊薩
十 樋口俊藏　十 桑原常藏

町長
村長
中村與作　西井左右太　西橋長七
角田與之助　森卯藏　古屋新介
堀口吉右衛門　片山九十郎　田口半四郎
橋本清六　前田丈三郎　小林多三郎
小崎長助　小川義助　小川久基
山際周藏　山本万右衛門　田畑寬
小川保男　守田榮　小川藤太郎
山崎保三

○北牟婁郡役所　北牟婁郡尾鷲町大字尾鷲南浦

郡長　正八　下村御鍬

郡書記
九 中野亮太郎　九 杉山常輔　十 馬場佳章
十 池田利勝

町長
村長
宮崎嘉助　田村德兵衛
世古寅之助
田中文太郎

○愛知縣　名古屋市南久屋町

知事　從四、勳四　千田貞暁
書記官　内務部長　文官普通試験委員　長官報々　正六、勳六　柳本直太郎
警部長　警察部長　正七　吉田弘藏
收稅長　直稅署長　間稅署長　會計主務官　正七　岩崎奇一
參事官（年一〇〇〇）　内務部第三課長　文官普通試験委員　從七　原川權平
參事官（年七〇〇）　内務部第一課長　第二課長官報々告主　任正八　西村義道
技師　七　監獄署長　出納官吏　正七　從七　江森盛孝
典獄　村井高正

書記　文官普通試験委員　北川予四郎
六　成瀨行八　井村貫一　九　足達繁吉

○知事官房

屬
六　八　成瀨行八　井村貫一　文官普通試験委員　北川予四郎
九　足達繁吉

○内務部

部長　第一課長　第二課長　第三課長

屬
三　橋本一濟　五　文官普通試験委員
五　内海共之　六　文官普通試験委員　三島五百里　六
六　愛知醫學校書記　佐野政辰　七　片桐亮　七
七　安井眞淳　七　大野昇馬　七　濱島豐　七
七　服部武重　七　脇屋義純　八　上田久之進　八
八　柏木政輔　八　小川圓次郎　九　伊藤清十郎　九
九　岩田壽留治　九　芝崎辰　九　酒井鍵太郎　九
九　水野致幾　九　竹居豐實　九　原田鉦次郎　十
十　川崎八太郎　十　島澤孝忠　十　千賀市三郎　十

書記官　正六、勳六　柳本直太郎
參事官　正八　西村義道
參事官　從七　原川權平

○警察部

部長　警部長　正七　吉田弘藏

警部
三　文官普通試験委員　警務課長　藤崎虎二
六　保安課長　寺内悠磨
六　山田正　七　細井信次郎　七　北野孝一
八　鵜飼元吉　九　細谷鈴馬　九　森岡昇太

○名古屋警察署　名古屋市榮町

署長　警部四　收入官吏　島村勇

警部
八　吉本健吉　八　門前町分署長　收入官吏　阿部桂次郎
八　石町分署長　收入官吏　岩元義行　八　江川町分署長　收入官吏　夫島貞好
八　松岡公達　九　中島官太郎
九　田口鶴次郎　九　高井虎次郎
安田利致　十　跡部四郎
加島岩次郎

○熱田警察署　愛知郡熱田町

署長　警部六　收入官吏　水野榮賢

警部
八　鳴海分署長　收入官吏　大津辰三郎
八　杉村菊藏

○半田警察署　知多郡半田町

署長　警部五　收入官吏　小久保貞義

警部
九　倉橋永太郎
九　熊倉忠善
九　戸塚東
九　海西分署長　收入官吏　環須賀分署長　收入官吏

○彌富警察署　海西郡彌富村

署長　警部八　收入官吏　飯岡善長

○津島警察署　海東郡津島町

署長　警部六　收入官吏　伊藤清人

警部
九 十 堀江分署長收入官吏 大木戶勝起
署長 梶原鋼次郎

○一ノ宮警察署 中島郡一宮町
署長 警部六 收入官吏 武村鐵太郎

警部
八 九 十 稻澤分署長收入官吏 近藤實秀
朝又江分署長收入官吏 福住常次郎
濱島 尹松

○小折警察署 丹羽郡小折村
署長 警部八 收入官吏 平岩 直一
警部八 犬山分署長收入官吏 小川 堅保

○北方警察署 葉栗郡北方村
署長 警部八 收入官吏 日比野賢吉

○西枇杷島警察署 西春日井郡西枇杷島町
署長 警部七 收入官吏 古內 周作
警部十 及部 政八

○勝川警察署 東春日井郡勝川村
署長 警部七 收入官吏 齋藤已太郎
警部 瀨戶分署長收入官吏 田中 眞吉
八 九 十 小牧分署長收入官吏 大泉 菊雄
首藤爲太郎

○知立警察署 碧海郡知立町
署長 警部七 收入官吏 手島 務
警部 大浦分署長收入官吏 山本 充孝
九 十 坪井 千尋

○西尾警察署 幡豆郡西尾町
署長 警部六 收入官吏 宮崎 鼎
一色分署長收入官吏 林 國五郎
三上 豐二

○岡崎警察署 額田郡岡崎町
署長 警部四 收入官吏 片岡 兒
警部 西川慶次郎 十 杉原繁太郎

○擧母警察署 西加茂郡擧母村
署長 警部八 收入官吏 伊藤 英
警部 豐田分署長收入官吏 小笠原釰太郎

○足助警察署 東加茂郡足助村
署長 警部八 收入官吏 小笠原釰太郎

○御油警察署 寶飯郡御油村
署長 警部七 收入官吏 近藤 勝男
加藤 貫一

○豐橋警察署 渥美郡豐橋町
署長 警部四 收入官吏 市川 信順

○富岡警察署 八名郡富岡村
署長 警部八 收入官吏 井上 安定
田原分署長收入官吏 飯田 重久
花井 道定

○新城警察署 南設樂郡新城町
署長 警部七 收入官吏 加藤 泰儀

○田口警察署 北設樂郡田口村
署長 警部七 收入官吏 枝吉 元信

○直稅署
署長 收稅長正七 岩崎 奇一

收稅屬
第一課長直稅掛第一課長 廣瀨 豐海
第二課長兼直稅掛第二課長 宮崎 德治
二 四 第一課長兼間稅掛第一課長 廣瀨 豐海
支官普通試驗委員
第二課長間稅掛第二課長酉國稅收收貴所屬物品會計官吏 宮崎 德治
八 中西 充
八 永田 信之
八 河野太兵衛
八 林 濟
八 塚本 弘常
八 西條 確
九 阪野 擴
九 今村鶴次郎
十 本多 文平
十 黑田 忠讓
十 神谷 福彥
八 見習（月一五） 堀田 正夫
村瀨 虎松

○名古屋直稅分署 名古屋市榮町
分署長 收稅屬四 收入官吏 山本 歸一

收稅屬
八 加藤 榮雄
十 池田 辰三
十 市橋 寬政

○熱田直稅分署 愛知郡熱田町
分署長 收稅屬四 收入官吏 鈴木 重義

收稅屬
十 勝川直稅分署 東春日井郡勝川村
分署長 收稅屬八 收入官吏 水谷 民彥

收稅屬
十 西枇杷島直稅分署 西春日井郡西枇杷島町
收稅屬七 收入官吏 加藤 豐
森島 次郎

收稅屬
十 小折直稅分署 丹羽郡小折村
分署長 收稅屬七 收入官吏 野村 錠藏

收稅屬
十 岩田 邦顯 十 出村 事

○稻澤直稅分署 中島郡稻澤町
分署長 收稅屬七 收入官吏 永田 海一

收稅屬
十 吉永 張造 十 牧 新七

○津島直稅分署 海東郡津島町
分署長 收稅屬 五 收入官吏 橫地龍之丞

收稅屬
八 河本田鶴衛 十 渡邊常三郎 十 加藤 信旨

○半田直稅分署 知多郡半田町
分署長 收稅屬六 收入官吏 里村 升吉

收稅屬
十 安藤 正義 十 荒川萬治郎
（月二〇） 今泉 弘太

○知立直稅分署 碧海郡知立町
分署長 收稅屬六 收入官吏 村井 高忠

收稅屬
十 今井 讓 十 荒川 直次

○西尾直稅分署 幡豆郡西尾町
分署長 收稅屬八 收入官吏 三輪 欣當
收稅屬十 小竹 謙三

○岡崎直稅分署 額田郡岡崎町
分署長 收稅屬八 收入官吏 佐藤 忠良
收稅屬 青野 牧太 十 鎭田久五郎
十

○擧母直稅分署 西加茂郡擧母村
分署長 收稅屬八 收入官吏 塚本 貴道
○稻澤直稅分署 中島郡稻澤町
分署長 收稅屬七 收入官吏 淺井松次郎

收稅屬
十 ○足助直稅分署 東加茂郡足助町
分署長 收稅屬八 收入官吏 苅谷 穰
收稅屬十 寺田 鍬吉

○田口直稅分署 北設樂郡田口村
分署長 收稅屬八 收入官吏 鬼頭新太郎
收稅屬十 尾關 恭藏

○新城直稅分署 南設樂郡新城町
分署長 收稅屬八 收入官吏 水谷鉾次郎
收稅屬九 渡邊 勝里

○御油直稅分署 寶飯郡御油村
分署長 收稅屬八 收入官吏 三浦 信成
收稅屬 寶飯郡御油村 戶目 儀平 十 鬼頭鑑太郎

○豐橋直稅分署 渥美郡豐橋町
分署長 收稅屬八 收入官吏 神谷鐵次郎
收稅屬十 伊藤 保定

○富岡直稅分署 八名郡富岡村
分署長 收稅屬八 收入官吏 天野 直
收稅屬十 田中英五郎

○間稅署
署長 收稅長正七 岩崎 奇一

收稅屬
第一課長直稅掛第一課長 廣瀨 豐海
第二課長兼直稅掛第二課長 宮崎 德治
二 四 六 八 印紙類會計官吏 三輪六四郎
松村德太郎
安井 覺賢
印紙類會計官吏 鈴木 善富
小野清次郎

○名古屋間稅分署 名古屋市榮町
分署長 收稅屬四 山本 歸一

收稅屬
九 篠田 秀 十 谷口半三郎 十 服部鈞一郎
十 大井金三郎 十 磯部 齋輔 十 鷲見 廣治

○熱田間稅分署 愛知郡熱田町
分署長 收稅屬四 鈴木 重義

收稅屬
九 佐藤 喜一 十 鬼頭鑑太郎

○勝川間稅分署 東春日井郡勝川村
分署長 收稅屬八 水谷 民彥

收稅屬
九 佐藤半之丞 十 飯田勝太郎

○西枇杷島間稅分署 西春日井郡西枇杷島町
分署長 收稅屬七 加藤 豐

收稅屬
十 吉田繁太郎 十 荻須鏈次郎

○小折間稅分署 丹羽郡小折村
分署長 收稅屬七 野村 錠藏

收稅屬
九 增田 秀守 九 犬塚 績

○稻澤間稅分署　中島郡稻澤町
分署長　收稅屬七 永田　海一
收稅屬
十　大內　弘治　十　松下奈良三郎

○津島間稅分署　海東郡津島町
分署長　收稅屬五 橫地龍之丞
收稅屬
九林　繁　十　土屋長之助　十　中西宏之助

○半田間稅分署　知多郡半田町
分署長　收稅屬六 里村　升吉
收稅屬
八三好　誠一　九 阪　清十郎　十 長谷川義郎
十 岡本　鑛　十 川村　靜彥　十 寮藤　重利

○知立間稅分署　碧海郡知立町
分署長　收稅屬六 村井　高忠
收稅屬
八　橫地　意保　十　長戶　芳久

○西尾間稅分署　幡豆郡西尾町
分署長　收稅屬八 三輪　欣當
收稅屬
九　加藤義太郎　十　佐尾鎗太郎

○岡崎間稅分署　額田郡岡崎町
分署長　收稅屬八 佐藤　忠良
收稅屬
十　磯野市次郎　十　田村鏗次郎

○擧母間稅分署　西加茂郡擧母村
分署長　收稅屬八 塚本　貴道
收稅屬十　田內千代治

○足助間稅分署　東加茂郡足助町
分署長　收稅屬八 荊谷　穰
收稅屬十　長　助太郎

○田口間稅分署　北設樂郡田口村
分署長　收稅屬八 鬼頭新太郎
收稅屬
十　都丸　次郎　十　佐枝鍬太郎

○新城間稅分署　南設樂郡新城町
分署長　收稅屬八 水谷鉉次郎
收稅屬十　高橋　惟忠

○御油間稅分署　寶飯郡御油村
分署長　收稅屬八 三浦　信成
收稅屬

○豐橋間稅分署　渥美郡豐橋町
分署長　收稅屬八 神谷鐵次郎
收稅屬
九　十 小木曾義房　十 小出彥三郎

○富岡間稅分署　八名郡富岡村
分署長　收稅屬八 天野　直
收稅屬九　石田甲太郎

○監獄署
署長　典獄出納官吏從七 村井　高正

看守長　監獄書記 谷本　深藏　七
大出納官吏　八 島津　幸通　八
出納官吏警部 花井　道定　九
松本悅之助　松永　正素　丹羽　長春　十　河村又五郎　十

○愛知郡役所　愛知郡熱田町
郡長　從七 高木　延世
郡書記
七和田信一郎　八平岩　元周　九廣瀨　秋信
十 小川　德雄　九小川　亮　十碓氷　重治　十武藤　春彥
十鎰木　氏香

町長　小鹽　幹　坂野三右衛門
村長　後藤　隼太　福田喜傳次　堀內茂右衛門
寺島　政七　德田庄兵衛　吉田熊三郎
坪井政兵衛　二村武左衛門　朝倉　太助
中村　嘉六　安藤　佐藏　淺井　忠七
風岡甚左衛門　久田　重吉　森　治平
鈴木兵四郎　江場清一郎　成田　新藏
加藤又三郎　立松善兵衛　下鄉金三郎
小島　治一　近藤武兵衛　加藤清太郎
種田　芳正　三浦　義住　小塚鍋三郎
村瀨　彥市　藤井　彌六　村瀨　林平
加藤　貞助　市川松三郎　近藤新一郎
土井　甚六　志水大三郎　兼子祐三郎　山田　三郎
淺川幸右衛門　川本久左衛門
近藤吉十郎　伊藤　豐雄　山田佐右衛門

○東春日井郡役所　東春日井郡
郡長　從六 野村　賀眞　勝川村

郡書記
九淺井喜兵衛　十西尾爲三郎　十佐藤　朗
十大澤　重道　十稻垣　宗廣　十大橋　毅
十伊藤生太郎

町長　江崎　均　水野　寬
村長　前川　永清　丹羽永次郎　安藤鎌三郎
長谷川舜二郎　鈴木勇右衛門　舟橋茂十郎
丹羽　忠治　平手國之助　伴野傳右衛門
松浦　甚平　小島利三郎　倉知　喜藏
落合　周助　神戶竹次郎　河田友三郎
井村銀左衛門　柴田小右衛門　中山勘三郎
林磯右衛門　石黑　彥藏　舟橋善十郎
加藤理右衛門　梶田佐兵衛　岡島幸右衛門
吉田留三郎　岡崎半兵衛　神戶　政寬
瀨尾　庄六　安藤忠三郎　大島　宇吉
星野　佐吉　田中　傳六　谷口盛之助
青山　圓七　松本　勝壽　松本長兵衛
水野善太郎　加藤　豐吉　加藤志那助

○西春日井郡役所　西春日井郡
郡長　正八 永田　巖　西枇杷島町
郡書記
九朝岡　經嘉　十河原　高英　十林　恪
十山田　直臣　十猪子　蔣汀　十吉川平三郎
十三輪市三郎

町長　橫井善三郎　渡邊彥次郎　溝口猪三郎
竹田長兵衛
村長　加藤　豐成　大矢　長藏　山田　稻太

○丹羽郡役所　丹羽郡小折村
郡長　兼葉栗郡長正八 戶田　仙橘
郡書記
八岡野　直方　九井上豐三郎　九淺野　逸造
九長尾　四郎　十柴田　要

町長　脇田　有隣　丹羽三九郎　丹羽　鉞藏
服部瀧左衛門　倉知佳三郎
龜井　熊平　水野　勝平
前田櫓十郎　田中　登吾
小室　泰一　津田榮左衛門
鈴木德三郎　寺澤仲右衛門
大池　與平　加藤金兵衛
尾關平左衛門　大野勘一郎
谷　久三郎　原　貞平
川口庄右衛門　高橋　深
佐藤勝之進　鈴木莊二郎
服田嘉左衛門　丹羽宗兵衛
水越理左衛門
井上多四郎

○葉栗郡役所　葉栗郡太田島村
郡長　丹羽郡長 戶田　仙橘

谷口忠左衛門　稻垣　安忠
鬼頭九長左衛門　今飯田甚八郎　神野磊次郎
加藤　政七　山內鍵之助　山田八右衛門
丹羽　察順　山田　與八　山田八三輪五一郎
扇松　辻　宇兵衛　猪子儀兵衛
服部吉之丞　井上久三郎　鈴木富次郎
山田　治正　山田九左衛門　山田九左衛門
三輪庄三郎　田中東四郎　濱島茂三郎
舟橋善十郎　大野　晃　舟橋壽三郎
鈴木秀三郎　坪井德三郎　青山清十郎
安藤勇三郎　德田　彌吉

郡書記
八伊賀　乘勢　九吉村政次郎　十三枝　新治
十丹羽直次郎

村長　堀場喜左衛門　大竹茂十郎　永井九左衛門
矢島　恒治　大野彌之右衛門
稻葉儀右衛門　小澤　杢郎　棚橋　久克
鵜飼治郎兵衛　澤井　元長　小島助次郎
宮田藤五郎　岩田太兵衛

○中島郡役所　中島郡稻澤町
郡長　正八 加藤　純眞

郡書記
九加藤　富延　九山田紋三郎　九鵜飼直次郎
九大角　彌平

町長　田中甚三郎　佐分利新右衛門
村長　林　源造　森部長三郎　安藤助十郎
長村勘十郎　野々部稻八　中野重郎平
鵜飼　嘉藏　森川九左衛門　林　佐吉
森　儀兵衛　則武　穌平
內藤善右衛門　日置甚右衛門
今枝　彬　名和濱太郎　筧　猶八
山內　時次　淺野　清八　早川常一郎
林　英太郎　森長右衛門　北川宗十郎
堀田源四郎　山內民三郎　土方金三郎
武田　常助　野村喜代左衛門
平野　吉平　山田勝右衛門　淺野喜右衛門
加藤惣十郎　佐藤証太郎
加賀　文藏　木村　清造　山田伊兵衛
野口庄右衛門　林　繁十郎
山田善之右衛門　服部善九郎
小澤岸三郎　水谷　繁治

春田　祐清　野口善兵衛　竹田千代足
田島謙三郎　近藤甚三郎　服部　金吉
山口彌左衛門　内藤利兵衛　立松孫左衛門
日比野昇義

○海東郡役所　海東郡津島町

郡長　（兼海西郡長）　横田　太一郎

郡書記
八 大鹿　徹二　九 猪飼　知　十 平野覺三郎
十 田中　秀稿　十 山田　莞爾　十 吉田　偉

町長　小島音三郎　蟹江　次郎
村長　眞野守之助　服部市三郎　大河内彌十郎
余郷久左衛門　大島　又八　小酒井半兵衛
後藤仙右衛門　吉川　清七　瀨尾武四郎
大鹿玉三郎　早川治兵衛　宮地甚右衛門
近藤宅左衛門　毛受進三郎　後藤榮太郎
村上　圓七　川口　晃　横井甚左衛門
木村　隆助　安井嘉十郎　園部　光義
岡田初之助　横江藤右衛門　恒川清左衛門
加藤惠三郎　宮崎市兵衛　大橋　建藏
山田伊三郎　近藤三男三郎　高鉾　明止
伊東　祐光　足立　道雄　石原磯右衛門
太田清右衛門　水谷彌右衛門　若山　才助
水谷治右衛門　三浦　鑛吉

○海西郡役所　海西郡彌富村

郡長　（海東郡長）　橫田　太一郎

郡書記
九 佐野　新藏　九 森田　資順　九 吉田　茂
十 岡田　光治

○知多郡役所　知多郡半田町

郡長　（從七）　長坂　重孝

郡書記
八 鈴木　功　八 菖部　國　立松　忠恒
九 坂本俊太郎　十 服部　廣吉　伊藤伊攝吉
十 德光　義久　十 深見　正就　大野　慶之
十 森寺　忠香　伊藤　治六
加藤　義二
佐野　國弘　黑宮三郎右衛門

村長　富田　伴七　渡邊宗六郎
城仙右衛門　山田　俊造
縣宮許三郎　伊藤　治六
服部　信猷　佐野　新藏
犬飼　卯輔

○碧海郡役所　碧海郡知立町

郡長　（正八）　坪内　義衛

郡書記
九 水野善十郎　九 末永鐸次郎　九 水野　晴江
九 池田友八郎　十 木村　博親　十 伊澤　勇雄
十 櫻山　武重　十 馬淵　榮吉　十 金子庄次郎

町長　早川啓次郎　高野松次郎　磯貝康太郎
村長　水野　猶造　竹内　高次　鈴木彦五郎
長谷川竹次郎　中川　利助　神谷　權六
板倉支四郎　稻垣　與平　竹内　菊松
長崎　源治　山田　小吉　杉浦　庄平
深津論治郎　原田　高敏　杉浦松太郎
石川縫右衛門　神谷　嘉吉　加藤　藤八
榊原　保吉　近藤嘉右衛門　都築利右衛門
稻垣孫市郎　稻垣　禮治　神谷　駒藏
大參　勝助　齋藤平兵衛　稻垣　半十
加藤　惣衛　野村　嘉助　太田佐兵衛
阿部庄兵衛　太田　文吉　杉浦　茂平
太田　國藏　竹本　四藏　鶴田　勝藏
平井　要造　伊藤　忠次　杉浦　志水
岩月嘉太郎　伊奈　太吉　久孝
杉山佐治衛　神谷　桂藏　野村　支衛
內藤　嘉十　山田藤九郎　加藤　善十
野田　忠兵　丹羽　惣松　長谷川安藏
岩月　賢重　中野　以祐　谷崎龜太郎
加藤本太郎　鈴木　源吉　酒井宇右衛門
岡本五郎重　天野　直長

片岡勝右衛門　森田利三郎　水野三四郎
內藤　衛　石黑　禮吉　山本　嘉吉
石橋彥兵衛　加藤　善藏　大松伊平次
中野　忠助　山本　傳藏　山內　繁彌
永田　榮吉　岩田庄太郎

○額田郡役所　額田郡岡崎町

郡長　（從七）　針谷　重懋

郡書記
八 栗田大三郎　九 矢野　慶明　九 北村　道戒
九 中島　高寶　十 小泉　正三　十 中根甚太郎　政治

町長　齋藤　廣次　市川　幸藏　筒井　晉造
村長　大久保忠明　足立市兵衛　山本藤一郎
杉浦　宗七　野村榮喜知　畔柳半左衛門
富田代太郎　今泉八右衛門　山口金次郎
河合　和助　鈴木定右衛門　杉山五三郎

○幡豆郡役所　幡豆郡西尾町

郡長　（從七）　佐々木　復介

郡書記
八 中野　弘量　十 岡田　明遠　十 佐貫　晉
十 新田　義比　十 五十嵐　鼎　十 櫻井　博
十 中野　賴三

町長　山田　久平
村長　稻垣　武八　石川鎌太郎　稻垣小一郎　貞
林　文五郎　高須　孫市　岩瀨忠次郎　九 三宅　國三
高須小左衛門　村松太左衛門　服部　治七　十 平井　多治
宮崎善三郎　深見佐次兵衛　名倉　庫吉　十 山田　有
村松忠兵衛　岡田　久吉　高須　彌助
阿知波相馬　牧野　大吉　柵木與茂藏
服部又治郎　尾崎　潤平　天野元郎右衛門
永井作右衛門　來津　大平　天野　利助
土屋安治郎　木俣　周平　中島權右衛門
池田重太郎　河井　傳八　三輪太右衛門
倉地勝五郎　三浦七右衛門　筒井　文誠

○東加茂郡役所　東加茂郡足助村

郡長　（正八）　鹽田　義雄

郡書記
八 村井　久道　九 中山　艮直　九 磯村　義寬
九 鈴木眞三郎　十 近松　宮藏　十 高須　璉一
十 堀田　八郎

町長　佐藤松次郎　鈴木　武吉　鈴木　隆
村長　石川愛治郎　山田　文平
藤本　忠吉　池野小三郎　中垣喜市郎
澤田忠三郎　三宅作治郎　松本　但朗
伊藤喜平治　橫井　德平　山田甚五郎

○西加茂郡役所　西加茂郡擧母町

郡長　（從七）　田中　正幅

郡書記
九 三田　實　九 榊原小三郎　貞
十 平井　多治　十 山田　有

町長　柴田　順平
村長　杉本甚九郎　林　源七　都築　兵藏
鈴木　武吉　山田　文平
藤本　忠吉　中垣喜市郎
池野小三郎　三宅作治郎
松本　但朗　橫井　德平
伊藤喜平治　山田甚五郎

○北設樂郡役所　北設樂郡田口村

郡長　（正八）　安藤　因蔭

郡書記
九 櫻井　義導　十 加藤　保　十 山內　勝
十 松浦　昌　十 小幡朔一郎　十 今泉　正芳

町長　伊藤　吉松　加藤音五郎　本多重五郎
村長　原田三次郎　森下平次郎　安藤伊一郎
河合　吾平　田邊孫十郎　熊谷九郎治
山崎　謙吾　夏目　伊錄　原田甚八郎
古橋源六郎　小木曾善三郎

○南設樂郡役所　南設樂郡新城町

郡長　（正八）　宇佐美　治香

郡書記
九 加藤守之助　十 秋本　靜嘉　十 味岡　忠恒
十 末成　貞一　十 鈴木　武助　十 山本　茂三

町長　今泉篤太郎　伊藤德次郎
村長　竹下喜代太郎　山內兎三郎　阿部　芝喜
梅岡　惣平　池田　瀧造　加藤　彦十
丸山久次郎　城田　信夫　峯田　重憲
原田市三郎

○寶飯郡役所　寶飯郡御油町

郡長　（正八）　竹本　元儼

郡書記
八兒島庸德　九長島藤六郎　十土井長四郎
十吉田高則　十清水市三郎　十渡邊孫次郎
十上島繼次
町長伊藤喜一　深谷米七郎　海野源右衛門
村長鈴木忠次郎　後田春次郎
鈴木岩吉　井戸田幸藏
田中九郎右衛門　柳瀨達吉
北村五市　天野又次郎
市川梅治　鈴木太郎作　中尾十郎　石黒豐藏
中村正次郎　青木和市　今泉新衛　生田惣四郎
鈴木庄左衛門　平松教治　竹本林作　今泉新右衛門
石黒速雄　安藤伊八
藤田佐治平　宮瀨九左衛門　鈴木康助
小田梅吉　大森源六
平野支僻　牧原伴藏

○渥美郡役所　渥美郡豐橋町
郡長　從七松井讓
郡書記
七岡田宣方　八松田堅治　八齋藤源七
九鳥居修成　九兒島德　九村上金一郎
十松原正建　十佐野榮藏　十加藤嘉多
町長三浦碧水
村長田中傳次郎
西川由次　淺野喜七郎
住吉米治郎　櫛十　中島傳治
彦坂榮作　山田虎藏　加藤平九郎
山本八郎　廣田安吉　伊藤德右衛門
高橋猪代　神藤清太郎　中西重平
辻村周助　井上松吉　鈴木三津三郎

○八名郡役所　八名郡富岡村
郡長　正八服部直衡
郡書記　九鈴木平五郎　九岡村清之進
十中島隆庫　十高橋篤宗
村長淺見瀧助　鈴木傳治
莊田復平　狹野德重
原瀨三郎　原利作
鈴木惣吉　藤田要吉
後藤庄五郎　加藤
後藤丑藏
書記（月一七）鈴木訥（月二二）渡部丈兵衛
舍監事務囑託（月一〇）小笠原寬

○尋常中學校　名古屋市南外堀町
校長心得　教諭　柴田初治郎
教諭
（月六〇）松永武雄
（月五五）（月三五）兼舍監事鈴木吳一
助教諭（月二八）鈴木忠孝
助教諭心得（月二〇）藤田正忠　山內典貞
教授囑託（月五五）伊藤篤太郎
（月二二）服部富三郎
（月一〇）岩城寬
（月六）龜井千代丸
書記（月一八）宮崎政和（月一〇）福澤艮恭

○愛知醫學校　名古屋市天王碕町
校長　第一高等中學校教授從六熊谷幸之輔
教諭（年一八〇〇）熊谷　幸之輔
教員囑託（月一八）柴山伴男（月一七）高木六郎
（月一五）速水文太（月八）安井辰三郎
（月六）菅原權次郎
手工科助手囑託（月五）吉田政武
農業科助手囑託（月五）長尾吉三郎
裁縫科助手囑託（月三、五〇）阿部あい
書記（月一七）鈴木訥（月二二）渡部丈兵衛
舍監事務囑託（月一〇）小笠原寬

川口善右衛門　柴田源藏
廣中鹿次郎　鈴木佐次右衛門
大場大吉　河合爲治郎
伊藤忠四郎　藤井平八　鈴木德兵衛
中村文六　山本德三　鈴木喜太郎
田中勝平　山本莊三郎
鬼頭甚左衛門
永田勘十

（月一三〇）奈良坂源一郎
（月一三〇）愛知醫學校書記　片桐亮
（月一三〇）愛知醫學校書記　高柳文足
（月一二〇）愛知醫學校書記　志水重視
（月一〇〇）中村稻麿
（月一〇〇）
（月四〇）
教諭囑託（年三〇〇）
助教諭（月二五）愛知病院調劑所長心得　高田重孝
書記（月三〇）愛知病院副醫長　小倉開治
（月一二）愛知病院副醫長　川原汎
愛知病院副醫長　花房道純
愛知病院副醫長　鎌田滿太郎
愛知病院副醫長　高橋剛吉
愛知病院副醫長　堀內篤藏
愛知病院副醫長　瀧浪圖南
愛知病院副醫長　安香堯行
愛知病院副醫長　高田重孝
愛知病院副醫長　片桐亮
愛知病院副醫長　高柳文足
愛知病院副醫長　熊谷登
愛知病院副醫長　熊谷幸之輔
愛知病院副醫長　熊谷幸之輔
愛知醫學校教諭　小倉開治
愛知醫學校教諭　川原汎
愛知醫學校教諭　花房道純
愛知醫學校教諭　鎌田滿太郎
愛知醫學校教諭　高橋剛吉
愛知醫學校教諭　堀內篤藏
愛知醫學校教諭　瀧浪圖南
愛知醫學校助教諭　高田重孝

○愛知病院　第一高等中學校教授　熊谷幸之輔
名古屋市天王碕町
院長　熊谷幸之輔
醫長
副醫長
診察醫神　棚橋鎌太郎（月一五）　吉田庫次郎
（月八）石川定由　神保孫四郎
（月八）鈴木喜代之助（月六）　加藤庭之助
調劑所長心得　高田重孝
調劑生　高田增藏（月七）　酒井馨
（月八）木村卯之助（月六）

○郡參事會　名譽職參事會員
愛知郡　山崎德左衛門　山田櫛三郎
東春日井郡　安藤所右衛門　松永左衛門
西春日井郡　天野佐兵衛　舟橋茂十郎
丹羽郡　小野田義緒　丸山久次郎
南設樂郡　瀧哲太郎　市橋久次郎
寶飯郡　宮田愼一郎　內田愼一
葉栗郡　及部豐吉　中尾十郎
中島郡　森東一郎　佐分愼一郎
海東郡　加藤喜右衛門
海西郡　岡本清三
額田郡　青樹英二　加藤義二
知多郡　榊原由一　澤井正二
碧海郡　內藤魯一　原田高敏
幡豆郡　石川鎌太郎　太田善四郎
額田郡　深田三太夫　近藤東右衛門
西加茂郡　遊佐美香　篠田六藏
東加茂郡　黑柳斬三郎　岡崎義章
北設樂郡　古橋源六郎　加藤與一
南設樂郡　小野田義緒　丸山久次郎
寶飯郡　及部豐吉　中尾十郎
葉栗郡　宮田愼一郎　內田愼一
日比野昇義　佳田眞一
吉田甚平　富田宗三郎
服部信猷　鷲野富士太郎
竹內清兵衛　關武三郎
鍋田恒雄　深見太郎右衛門
鈴木友治郎　尾崎潤平
柴田正厚　齋藤廣治
杉田多十郎　今井善六
高橋吉平　安藤學
白川俊一郎　原田甚八郎
峯田重憲　梅岡宗七郎
山本三太郎　岩瀨長兵衛

○岡崎支病院　額田郡岡崎町
院長（月七〇）櫻井益太郎（月九）
診察醫（月三〇）
診察醫補（月一七）山本定四郎（月一〇）
調劑所長（月二〇）
調劑手（月一〇）
書記（月一五）今村秀榮（月九）
（月八）渡利英春

渥美郡　三浦　碧水　吉原祐太郎
川合金兵衛　山本銀右衛門
八名郡　鈴木　麟三　田中　濱吉
林　茂一郎　大橋正太郎

○名古屋市役所

市長　志水　忠平
助役　高橋　賴造

名譽職參事會員
鈴木　善六　蜂須賀武輔
角淵　宣　國島　博
井上茂兵衛　小鹽　美之

○靜岡縣　靜岡市追手町

知事　從四、勳三　時任爲基
書記官　內務部長　官報々告主任文官普通試驗委員長　從六　村田豐
警部長　警察部長　文官普通試驗委員　從六、勳六　相原安次郎
收稅長　直稅署長　間稅署長　文官普通試驗委員　會計主務官　正七、勳六　杉山敍
參事官（年一、〇〇〇）　內務部第三課長　文官普通試驗委員　正七　尾越悌輔
參事官（年七〇〇）　內務部第二課長　文官普通試驗委員　正八　從七　松田寅卯
技師（年七〇〇）　監獄署長　正八　從七　上田敏郎
典獄　千頭正澄

○知事官房

書記
屬　大　田中　董丘　七　內藤　敬典　八　中山　忠士
九　曲淵　宏

○內務部

部長　書記官　從六　正八　參事官　松田寅卯　正七　參事官　尾越悌輔

第二課長　從六　村岡素一郎　大
第三課長　正七　大井重古　七　榊木要一郎　七
屬　三　市岡　正義　大　三島　政明　大　星田　茂幹
四　五　下坂　正雄　大　眞野嶽次郎　七　瀧田　耕造　七　朝比奈長忠
警察部第四課長會計主務官物品會計官吏收入官吏出納官吏　第一課長次官普通試驗委員官報々告主任　辻　芳太郎　七　小林菊三郎　七　森田吉祥
加藤　秀壽　八　矢部岩二郎　八　鈴木　長
信洌　八　福島　忠一　八　櫻井　馬場　市松　勳八　山崎　長久　八　木村　三行
佐藤　正夫　九　安藤新九郎　九　小川　敬明　九　山本仙太郎　九　田邊　亮
官報々告主任　進　九　石山　忠政　九　椎名　雄　九　小野　直義　九　小泉　英
神谷榮太郎　十　山岡鋼太郎　十　前田鎌三郎　十　岸本藏太郎
奥山　義篤　十　品川　權作　十
淺井　正廉　十　稻生　利信　十　鈴木　一也　十　伊勢　貞素　十
監獄書記　椎名　雄　九　矢部岩二郎　八　福知泉太郎　八　土山　寧　八
陣野　信三　八　岡田　忠俊　八　馬場　市松　八　山崎　長久　八
監獄書記　九　大久保忠固　九　熊谷　進　九
技手　五　山本　正至　八　原澤富之助　九　山田　義英
大貫　德藏　十　細井　道義　十
技手見習（月二五）　市來勘兵衛（月一〇）　川井　勝廣　大石岩次郎

○警察部

部長　警部長　從六、勳六　相原　安次郎
保安課長兼警務課長　田名瀨勝則
三　屬　加藤　秀壽　七　巡查敎習所敎官　坂井牧之助
小松原正信　八　巡查敎習所敎官　河野光三郎
八　稻見　明精　十　巡查敎習所敎官　高田　武彥
九

○下田警察署　賀茂郡下田町

署長　警部五　收入官吏現金出納官吏　井上　善一
警部　九　松崎分署長　田中　太郎　九　稻取分署長　佐藤吾之輔
十　堺田　行道

○三島警察署　君澤郡三島町

署長　警部六　收入官吏現金出納官吏兼警部七　福田　光英

警部

八　熱海分署長　村瀨規矩郎　九　田中分署長　鈴木　信眞
十　佐々木銑太郎

○沼津警察署　駿東郡沼津町

署長　警部六　收入官吏現金出納官吏　水野　勝
警部　九　御厨分署長　佐藤　長三　九　濱村　三乎

○吉原警察署　富士郡吉原町

署長　警部八　收入官吏現金出納官吏兼警部　藤澤　辨成
警部　九　大宮分署長　岡崎　昌光

○江尻警察署　庵原郡江尻町
署長　警部大　收入官吏現金出納官吏　佐々木太郎
警部八　澁水分署長勤七　篠崎莊之丞
○靜岡警察署　靜岡市追手町
署長　警部三　收入官吏現金出納官吏巡査教習所長　釉山　正志
警部　九　濱田恆三郎　十　久保田銀次郎
○藤枝警察署　志太郡藤枝町
署長　警部五　收入官吏現金出納官吏勤七　岡　信則
警部　九　島田分署長　大岡　直時　十　櫛田悅三郎
○相良警察署　榛原郡相良町
署長　警部八　收入官吏現金出納官吏　鈴木　高規
警部九　金谷分署長　永原　虎雄
○掛川警察署　佐野郡掛川町
署長　警部四　收入官吏現金出納官吏　松山　縮往
警部　九　大須賀分署長　小貫　萬壽
○森町警察署　周智郡森町
署長　警部八　收入官吏現金出納官吏　堀　忠雄
○見付警察署　磐田郡見付町
署長　警部六　收入官吏現金出納官吏　望月　長秀
警部　九　山名分署長　松浦　定　十　二俣分署長　田島　光春
筑柴　忠德

○濱松警察署　敷知郡濱松町
署長　警部大　收入官吏現金出納官吏　佐々木太郎
警部五　收入官吏現金出納官吏　立花精一郎
警部　九　笠井分署長　松岡　古武　十
十　新居分署長　海野　木利
○氣賀警察署　引佐郡氣賀町
署長　警部八　收入官吏現金出納官吏　江坂鐵八郎

○直稅署
署長　收稅長正七、勳六　杉山　敍
收稅屬
二　敷收入官吏收稅長兼收稅課長所屬物品會計官吏保管物會計官吏　關　通義
五　賦稅課長　田毋神戒德　五
大　菱田綱次郎　七
八　間　誠　九
十　田中　陽一　十
（月一〇）　安藤鐘太郎　（月一〇）
○下田直稅分署　賀茂郡下田町
分署長　收稅屬七　收入官吏　渡邊　善道
收稅屬　箕浦與子吉　（月一〇）
○三島直稅分署　君澤郡三島町
分署長　收稅屬八　收入官吏　綠川　正矩
收稅屬（月一〇）　中里　憲
○沼津直稅分署　駿東郡沼津町
分署長　收稅屬八　收入官吏　中村　唯三
收稅屬　（月一〇）
○吉原直稅分署　富士郡吉原町
分署長　收稅屬八　收入官吏　綠川　正矩
收稅屬十　中里　憲
○江尻直稅分署　庵原郡江尻町
分署長　收稅屬八　收入官吏　木村　重正
收稅屬　田中伯太郎　十　永島　道積
○靜岡直稅分署　靜岡市追手町
分署長　收稅屬六　收入官吏　吉尾　尙義
收稅屬　宮本政次郎　（月一〇）　今井　素助
十
○藤枝直稅分署　益津郡西益津村
分署長　收稅屬七　收入官吏　組田紀野雄
收稅屬九　小山房太郎
○靜波直稅分署　榛原郡川崎町
分署長　收稅屬八　收入官吏　黑石鑒太郎
收稅屬九　青木　忠雄
○掛川直稅分署　佐野郡掛川町
分署長　收稅屬八　收入官吏　小野澤榮次郎
收稅屬十　今井平三郎
○森直稅分署　周智郡森町
分署長　收稅屬八　收入官吏　白石　屯
收稅屬十　佐藤惣太郎
○見付直稅分署　磐田郡見付町
分署長　收稅屬八　收入官吏　鈴木信太郎

收稅屬
十　田代　三郎　（月一〇）　山中作士郎
○濱松直稅分署　敷知郡濱松町
分署長　收稅屬七　收入官吏　柳橋友八郎
收稅屬　（月一〇）　鈴木熊太郎　（月八）　神谷　眞喜
○氣賀直稅分署　引佐郡氣賀町
分署長　收稅屬九　收入官吏　山崎清之助
收稅屬　（月一〇）　石原房太郎　（月八）　內山五郎八

○間稅署
署長　收稅長正七、勳六　杉山　敍
收稅屬
十　菊池　正美　保管物會計官吏　新井　正光
○三島間稅分署　君澤郡三島町
分署長（兼）　收稅屬八　河守　三郎
收稅屬　（月一〇）　河野　自直　（月一〇）　谷口　釩助
（月一〇）　遠藤　喜作
○下田間稅分署　賀茂郡下田町
分署長（兼）　收稅屬七　渡邊　善道
收稅屬　（月一〇）
○氣賀直稅分署　引佐郡氣賀町
分署長　收稅屬九　收入官吏　山崎清之助
收稅屬　（月一〇）　內山五郎八

○沼津間稅分署　駿東郡沼津町
分署長　收稅屬八　中村　唯三
收稅屬　（月一〇）
○吉原間稅分署　富士郡吉原町
分署長　收稅屬九　高山　令藏
收稅屬　（月一〇）　淺井　忠久　保管物會計官吏　青木洗之允
○江尻間稅分署　庵原郡江尻町
分署長　收稅屬九　阿倍　忠是
收稅屬　谷口　令治　十　保管物會計官吏　永島　道積
十　安西唯三郎
○靜岡間稅分署　靜岡市鷹匠町
分署長　收稅屬七　麻生　忠造
收稅屬　十　（月一〇）　中山　周助
○藤枝間稅分署　益津郡西益津村
分署長　收稅屬六　小林吉十郎
收稅屬　（月一〇）　高須　憲隆
○靜波間稅分署　榛原郡川崎町
分署長（兼）　收稅屬八　黑石鑒太郎
收稅屬　（月一〇）　河野　自直　（月一〇）　谷口　釩助
（月一〇）　遠藤　喜作

收稅屬
（月一〇）　山崎萬次郎
○掛川間稅分署　佐野郡掛川町
分署長　收稅屬八　西　義太郎
收稅屬　友成　倬　（月一〇）　大森　汎次　保管物會計官吏　井原　文道
（月一〇）　中井　儀則
○森間稅分署　周智郡森町
分署長（兼）　收稅屬八　白石　屯
收稅屬　鈴鹿谷四郎　（月一〇）　保管物會計官吏　佐藤惣太郎
○見付間稅分署　磐田郡見付町
分署長　收稅屬八　池田　義正
收稅屬　波多野美辰　十　（月一〇）　伊藤　仙三　保管物會計官吏　永澤　逢三
（月一〇）　齋藤金次郎
○濱松間稅分署　敷知郡濱松町
分署長　收稅屬七　小川又二郎
收稅屬　千草萬次郎　九　十　江熊　長臣　保管物會計官吏　宮川太二郎
（月一〇）　中筋榮二郎
○氣賀間稅分署　引佐郡氣賀町
分署長（兼）　收稅屬九　山崎清之助

収税屬
（月一〇）
（月一〇）

山角　愷吉　七
保管物會計官吏　石原房太郎　九

○監獄署

署長　典獄　千頭　正澄　正八

監獄書記

看守長　大

- 兼看守長工業課長　蘆屋　澄勝　大
- 兼看守長兼松監獄支署長現金出納官吏　丹羽　次郎　大
- 兼監獄事務課長兼看守長現金出納官吏　矢部岩二郎　七
- 兼看守長現金出納官吏　加藤勇太郎　八
- 兼看守長兼掛川監獄支署長現金出納官吏　永瀨　兼厚　九
- 兼看守長　古川雁次郎　九
- 兼看守長　増井釣次郎　九
- 兼看守長　林　七郎　九

推名　雄　九

中山　錬馬　九

- 兼監獄書記　佐々木武次郎　九
- 兼監獄書記　松田　長克　九
- 兼監獄書記　竹内　義定　九
- 兼監獄書記　田代　貞固　九

教誨師

- 監獄學勤務　井邊　淨益　町
- 兼松監獄支署勤務　小泉　塵芥　村
- 沼津監獄支署勤務　柴山　日光
- 掛川監獄支署勤務　曾我　得忍
- 下田監獄支署勤務　清住　光順

守谷　正勝　九

○賀茂那賀郡役所

賀茂郡下田町

郡長　従七　蜂屋　定憲

郡書記

- 七　鈴木七二郎　八
- 九　碓氷　金吾　九　吉田　五郎　十　小川　傳吉　收入官吏　大門　顯重

町長　鈴木　久七
村長　鈴木　寅惠
山崎　榮藏
勝田五右衛門
戸崎惣右衛門
白井佐五右衛門
田村　又吉
田畑　英作
山下　忠衛
萩原治郎兵衛
清水　善內
內田　又八

渡邊慶次郎
鈴木忠三郎
森田　榮助
河口半三郎
石田福次郎

久癈平三郎

外岡忠五郎
鈴木忠兵衛

正木　新助
鈴木忠三郎
石井　直國
大原　垣
土屋　又平
山本　忠助

大野　久治
清田清太郎
關　清四郎

石井　彌平
山田　啓吉
太田　善吉
石井　直國
大原　垣
土屋　又平
山本　忠助

○君澤田方郡役所

君澤郡三島町

郡長　従七　高木　秀明

郡書記

- 七　山中　廣善　九　收入官吏　三惠龜三郎
- 加藤　直道

三浦丈八郎

杉山　正平
大川　忠助
渡邊　楠馬
鈴木　二平
木內傳十郎
宮內　公平

遠藤政太郎
津田　重祇

○富士郡役所

富士郡吉原町

正八　河野　鎗治郎

郡書記

- 七　濱村豐之助　八
- 九　太田彦一郎　收入官吏　櫻井　信意
- 九　仁藤　直藏　九　城內給次郎

町村長
町長
村長

堀內半三郎
土屋勝太郎

錦織　理安
小山重次郎
鈴木又二郎
田熊　永錫
岩崎　信吉
深澤米太郎

吉澤　秋三
小澤勝左衛門
渡邊　淳作
小森　幹澡
內藤重太郎
齋藤伊平次

○駿東郡役所

駿東郡沼津町

郡長　従七　河目　俊宗

郡書記

- 七　伊藤鉉一郎　八　收入官吏　小出　定富
- 九　松本　忠治　九　增田　守一　十　木村　亮

町長　山形　敬雄
村長　長倉　計吉
江藤　浩藏
笹原甚四郎
高野　義長
芹澤　孝三
江藤　恭平
高橋茂十郎

長澤　市平
森　茂二郎
奈良橋儀八
野田榮左衛門
菅沼佐太郎
武藤勇次郎
瀧口　壽雄
湯山　壽介

勝又　勝美
岡野平八郎
大嶽久三郎
高田讓八郎
小林由太郎
土屋　好道
小野　勇逸
柏木　甚藏

○庵原郡役所

庵原郡江尻町

郡長　正八　大塚　義一郎

郡書記

- 七　中田　伊七　九　收入官吏　山梨　寬重
- 九　瀧　正吉　十　小泉　猛英

町長　手塚賴太郎
村長　荒井　勝忠

石切山純一

小長谷道寬

遠藤　幸勝
梶田　信敬
羽田　保身
中川　清

常葉　一郎
中山太郎吉
桐澤　正承

稻葉　森吉
天野久太郎
栗田　勇作

○有渡安倍郡役所

靜岡市追手町

郡長　從七　近藤　弘

郡書記

- 收入官吏　伊東　信廣　八
- 九　中島　長道　九　山本剛太郎　十　中村　和

町長　土谷松太郎
村長　吉川和太郎
大木　嘉則
古知次郎太郎
織田　喜作
林　惟純
花村彌五兵衛
尾崎助兵衛

山田　治作

深谷立太郎

遠藤　爲吉
石垣　茂作
伊藤忠右衛門
大村　利作
上野　道治
谷津孝一郎

齋藤善治郎
石川清次郎
片井文次郎
瀧川　元起
瀧浪初三郎
永野　爲吉
佐藤　標三

○志太益津郡役所

益津郡西益津村田中

正八、勳六　郡長　馬場　晴利

郡書記

- 大　置鹽藤四郎　七　收入官吏　大藏　鼎
- 九　水野　勝正　九　宇野　正治

町長　村松省三郎
村長　甲賀源次郎

增井　周七

小柳津佐一
伊井　源八
栗田惣次郎
駒形　素助
碓井　義方
村松半兵衛
加藤　東平
戸塚　長十
原田悌三郎

八木　昇

鈴木武平次
內田莊一郎
三倉仲四郎
町井平四郎
杉井長左衛門
加藤　長十
戸塚　嚴

○榛原郡役所

榛原郡川崎町靜波

郡長　正八　板垣　昌德

郡書記

- 七　大里　稻美　九　收入官吏　廣瀨　喜行
- 九　田村善一郎

町長　笠原甚一郎
村長　鈴木亮之助
堀本穎一郎
八木又左衛門
川田源三郎
加藤　源七

塚田彌太郎

名波義三郎

吉田　義知
渡邊　眞一
井澤五郎三
增田　甚平
松林半右衛門

吉永　七六
登澤　次輔
村松歷太郎

○周智郡役所

周智郡森町

郡長　正八　原　綏胤

郡書記

- 大　秋山　善平　八　收入官吏　野中　政平
- 九　井澤卷次郎　十　市原　重政　十　栗原　祐昌

山崎仙三郎

戸田元八郎
村松新太郎
松浦五平治
鹽崎　吉平
中山猪平治
原川孫九郎
芝田庫太郎
伊藤　彌平
丸尾鎌三郎
福代　傳治
伊藤德次郎
石川五郎平
清水　喜作

大庭五郎吉
中山曹一郎
榛葉　作平
工藤銀次郎
小林多三郎
渡邊富五郎
安井精一郎
八木　穗孫
增田　愼平
高力　貫
宮城　彌平
內藤　正八

町村長　平尾平次郎
久野長三郎
山本　長松

戸塚　房吉
林平
松本丑太郎
驚山顯三郎
伊藤又八郎
岡田仙次郎
太田　六郎
縣　一郎作
高木　義平
櫻井雄三郎

○城東郡役所

佐野郡掛川町

郡長　正八　廣瀨　衛一郎

○佐野郡役所

佐野郡掛川町

郡長　正八　廣瀨　衛一郎

○豐田、山名、磐田郡役所

磐田郡見付町

郡長　正八　池田　忠一

郡書記

- 七　宮地　眞堯　八　收入官吏　長谷川越太郎
- 大原　曠　十　鈴木　鼎三
- 今村喜左衛門

町長　松田　陸平
村長　村松藤十郎
西尾八十七　小櫻藤三郎
小澤　由尾　高野計三郎
松下義十郎

北島繁次郎
山田多三郎
酒井美喜藏
湯淺麟三郎

鈴木　彥平

○山梨縣　甲府市錦町

知事　從三、勳二　中島錫胤

書記官　內務部長　官報々告　主任文官　普通試驗　委員長　從六　山田春三

警部長　警察部長　從六　陶不盜次郎

收稅長　直稅署長　間稅署長　大藏省主稅管會計主務官　從七　田中章

參事官（年一〇〇〇）　內務部第一課長　從六　田中直達

參事官（年七〇〇）　內務部第三課長文官普通試驗委員　福山宏

典獄　監獄署長　正八、勳六　井上眞平

○知事官房

書記

屬　大八　官報々告　主任文官普通試驗委員　秀島醇三

砂河濬卷

○內務部

部長

第一課長

第三課長

屬　二四　第四課長山梨縣物品會計官吏　內務省主管會計主務官　兼帝國師範學校長文官普通試驗委員　第二課長　福間章甫

書記官　從六　山田春三

參事官　從六　田中直達

參事官　正八　福山宏

大　官報々告　主任文官　普通試驗委員　山田弘道　七

七　官報々告　主任文官　普通試驗委員　藤田正勝　七

八　官報々告　主任文官　普通試驗委員　增田正廸　七

五　桑原道貞　五　小林龜太郎　七

七　酒向勝政　七　秋山新八　七

七　稻葉脩敬　七　小林陽和　八

八　松谷謙三郎　八　吉田修吉　八

八　藤井文行　八　柳田直繁　八

八　齋藤政喜　九　中川幹　九　川路生八　八

九　澁谷忠德　九　荻野完作　九　正木律次郎　九

十　內藤嘉重　十　小野英謙　十　中川篤興　十　志賀氏伸　十

七　松岡成章　八　喜利富太郎　九　笠井右一　十

十　田村市之助　十　河西幸學　十

○警察部

部長

警部長　正七　陶不盜次郎

○知事官房

書記

屬　大八　官報々告　主任文官　普通試驗委員　秀島醇三

砂河濬卷

○內務部

部長

第一課長

第三課長

屬　二四　第四課長山梨縣物品會計官吏　內務省主管會計主務官　兼帝國師範學校長文官普通試驗委員　第二課長　福間章甫

書記官　從六　山田春三

參事官　從六　田中直達

參事官　正八　福山宏

大　官報々告　主任文官　普通試驗委員　山田弘道　七

七　官報々告　主任文官　普通試驗委員　藤田正勝　七

八　官報々告　主任文官　普通試驗委員　增田正廸　七

五　桑原道貞　五　小林龜太郎　七

七　酒向勝政　七　秋山新八　七

七　稻葉脩敬　七　小林陽和　八

八　松谷謙三郎　八　吉田修吉　八

八　藤井文行　八　柳田直繁　八

八　齋藤政喜　九　中川幹　九　川路生八　八

九　澁谷忠德　九　荻野完作　九　正木律次郎　九

十　內藤嘉重　十　小野英謙　十　中川篤興　十　志賀氏伸　十

七　松岡成章　八　喜利富太郎　九　笠井右一　十

十　田村市之助　十　河西幸學　十

○警察部

部長

警部長　正七　陶不盜次郎

○甲府市警察署　甲府市錦町

署長　警部　五　警西山梨郡警察署長出納官吏　辻鎭

○西山梨郡警察署　甲府市錦町

署長　警部　五　甲府市警察署長出納官吏　辻鎭

○中巨摩郡警察署　中巨摩郡龍王村

署長　警部　八　出納官吏　宮澤正治

○北巨摩郡警察署　北巨摩郡河原部村

署長　警部　八　出納官吏　三輪清待

○南巨摩郡警察署　南巨摩郡鰍澤村

署長　警部　七　出納官吏　柚木佐久　南部分署長出納官吏　鈴木宗氣

○西八代郡警察署　西八代郡市川大門村

署長　警部　八　出納官吏　前田俊太郎

○東八代郡警察署　東八代郡石和村

署長　警部　八　出納官吏　小池清廣　右左口分署長出納官吏　佐野政彥

○甲府市警察署　甲府市錦町

署長　警部　五　警西山梨郡警察署長出納官吏　辻鎭

○西山梨郡警察署　甲府市錦町

署長　警部　五　甲府市警察署長出納官吏　辻鎭

○中巨摩郡警察署　中巨摩郡龍王村

署長　警部　八　出納官吏　宮澤正治

○北巨摩郡警察署　北巨摩郡河原部村

署長　警部　八　出納官吏　三輪清待

○南巨摩郡警察署　南巨摩郡鰍澤村

署長　警部　七　出納官吏　柚木佐久　南部分署長出納官吏　鈴木宗氣

○西八代郡警察署　西八代郡市川大門村

署長　警部　八　出納官吏　前田俊太郎

○東八代郡警察署　東八代郡石和村

署長　警部　八　出納官吏　小池清廣　右左口分署長出納官吏　佐野政彥

郡書記　縣　杯武　九　大　林永周

九　收入官吏　山本九十郎　九　坂部要司

十　青山直正

町村長　河野繁太郎

町長　柴田佐平　鈴木要作

村長　田代嘉平次

鈴木半三郎　大杉善一郎　青山嘉四郎

鈴木宗一郎　伊藤政一郎　伊藤太郎八　伊藤太郎八

溝口喜七　岡本藤四郎　杉山狼作

吉田正直　久野勇馬　淺羽要衛武

金澤太郎次　堀內五郎　白井孫重

帶金直枝　熊谷三郎馬　市川松太郎

平野政五郎　青島作治　鈴木治平

森川猪太郎　久野治太郎　外山武八

小野田鍬太郎　伊藤泰治　大隅利八

溝口幸保　片桐旭　御室垣三郎

大富部喜兵衛　石打勘造　坪井源三郎

河合傳八　岩淵義一　伊東友五郎

川合貞一郎　伊藤範三郎

○長上、敷知、濱名郡役所　敷知郡濱松町

郡長　從七　青沼沃

郡書記　七　吉田　議定　八　收入官吏　龍金次郎

八　竹山平八郎　十　永田克忠　十　加藤政治

町長　佐藤逸平　澤田寧　佐藤喜代藏

村長　牧野甚八

中村錄郎　大塚榮吉　中山誠一

岡部讓　馬場小太郎　鈴木直三郎

牧野源太郎　伊藤久次郎　伊藤範三郎

○尋常師範學校　靜岡市追手町　兼教諭　土方勝一

附屬小學校主幹　保田詮次郎　江尻庸一郎

舊藩常中學校教諭　菅沼岩藏　藤川春龍

文官普通試驗委員　小笠原利厚　鵜殿長道

○知濱名郡役所　敷知郡濱松町

郡長　從七　青沼沃

郡書記　七　吉田　議定　八　收入官吏　龍金次郎

八　竹山平八郎　十　永田克忠　十　加藤政治

町長　佐藤逸平　澤田寧　佐藤喜代藏

村長　牧野甚八

中村錄郎　大塚榮吉　中山誠一

岡部讓　馬場小太郎　鈴木直三郎

牧野源太郎　伊藤久次郎　伊藤範三郎

○長上、敷知、濱名郡役所　敷知郡濱松町

郡長　從七　青沼沃

郡書記　七　吉田　議定　八　收入官吏　龍金次郎

八　竹山平八郎　十　永田克忠　十　加藤政治

町長　佐藤逸平　澤田寧　佐藤喜代藏

村長　牧野甚八

中村錄郎　大塚榮吉　中山誠一

岡部讓　馬場小太郎　鈴木直三郎

牧野源太郎　伊藤久次郎　伊藤範三郎

○尋常師範學校　靜岡市追手町　兼教諭　土方勝一

附屬小學校主幹　保田詮次郎　江尻庸一郎

舊藩常中學校教諭　菅沼岩藏　藤川春龍

文官普通試驗委員　小笠原利厚　鵜殿長道

附屬小學校訓導　前川幸策　川路新吉郎　加藤信一郎

兼書記　前川幸策　川路新吉郎　加藤信一郎

○尋常師範學校　靜岡市追手町　兼教諭　土方勝一

附屬小學校主幹　保田詮次郎　江尻庸一郎

舊藩常中學校教諭　菅沼岩藏　藤川春龍

文官普通試驗委員　小笠原利厚　鵜殿長道

附屬小學校訓導　前川幸策　川路新吉郎　加藤信一郎

兼書記　前川幸策　川路新吉郎　加藤信一郎

○靜岡市役所　靜岡市追手町

市長（年七〇〇）　正八　星野鐵太郎

助役（年四〇〇）　長島弘裕

名譽職參事會員　高田敬義　尾崎伊兵衛

大石峰八　野崎彥右衛門

小林年保　磯野新三

○靜岡市役所　靜岡市追手町

市長（年七〇〇）　正八　星野鐵太郎

助役（年四〇〇）　長島弘裕

名譽職參事會員　高田敬義　尾崎伊兵衛

大石峰八　野崎彥右衛門

小林年保　磯野新三

○尋常中學校　靜岡市西草深町

校長（月六〇）　杉原正市

教諭（月八〇）　小川正孝

（月四五）　平田義烈

（月四五）　鏡保之助

（月手當一〇）　菅沼岩藏

（月三五）　黑川正

助教諭（月二五）　岡田正

（月二三）　河村忠平

（月一七）　市川鏡一郎

書記（月二三）　望月宗一

（月一〇）　中島靜逸

（月一二）　鹽崎成績

○尋常師範學校　靜岡市追手町　兼教諭　土方勝一

附屬小學校主幹　保田詮次郎　江尻庸一郎

舊藩常中學校教諭　菅沼岩藏　藤川春龍

文官普通試驗委員　小笠原利厚　鵜殿長道

附屬小學校訓導　前川幸策　川路新吉郎　加藤信一郎

兼書記　前川幸策　川路新吉郎　加藤信一郎

○引佐郡役所　引佐郡氣賀町

郡長　正八　三角風三

郡書記　七　收入官吏　三輪永保

七　收入官吏　內山榮一郎　塚本董平　九

中村利平治

村松權一郎　安間守次

山本宗次郎　夏目治三郎

○麁玉郡役所　引佐郡氣賀町

郡長　正八　三角風三

郡書記　七　收入官吏　內山榮一郎　塚本董平　九

町長　中村利平治

村長　田中秀

村松權一郎　安間守次

平山松太郎　猪熊

山本宗次郎　夏目治三郎

高田市三郎

船川利房　北脇太郎作　石原猪吉郎

中村吉太郎　木村巳之吉　德增利八

田中孫六　和久田芳藏

池野記三郎　宮崎長九郎　竹村又一郎

佐藤源市　高林竹十　橫田茂平

榎吉太八　橋本吉五郎　鷲森眞司

篠ヶ瀨陽一郎　高橋治郎吉　鈴木與平次

松山正平　松島佐彈治　石津松太郎

林永周　原久吉

坂部要司　原いく

重野健造

村越蠻堂

深井勝五郎

鈴木寅吉

田代嘉平次

青山嘉四郎

伊藤太郎八

杉山狼作

淺羽要衛武

白井孫重

市川松太郎

鈴木治平

外山武八

大隅利八

御室垣三郎

坪井源三郎

伊東友五郎

（月一五）

（月二〇）　收入官吏

（月三〇）

（月二五）

（月二〇）

（月一五）　收入官吏

（月一〇）

（月一〇）

（月一五）

（月一〇）

（月一〇）

（月一〇

○東山梨郡警察署　東山梨郡日下部村
署長　警部八　出納官吏　野口　智朝
警部十　勝沼分署長出納官吏　倉田　烏農

○南都留郡警察署　南都留郡谷村
署長　警部六　出納官吏　福島　爲則
警部　吉田分署長出納官吏　伏屋　爲德
九　出納官吏　渡邊　昇
十

○北都留郡警察署　北都留郡大原村
署長　警部七　出納官吏心得八　酒匂　清治
警部九　上野原分署長出納官吏　淺尾玄之吉

○直稅署

署長　收稅長正七　田中　章

收稅屬

三　收穫貯藏委員　保管物會計官吏　渡部琢次郎
四　賦課主任　收入官吏　板原　通義
陸稅課長　保管物會計官吏　龜谷　忠平
八　宇田川　晉　七　石井　思泰　九　伊東龍太郎　十
九　判任見習（月一五）　清水秀太郎
松本爲八郎

○甲府直稅分署　甲府市錦町
分署長　收稅屬七　收入官吏兼物品取扱主任　上田　義正
判任見習（月八）　印紙類會計官吏　松川　永圖
印紙類會計官吏　堺　常吉

○石和直稅分署　東八代郡石和村
分署長　收稅屬七　收入官吏　田中辰吉郎
收稅屬　九　物品取扱主任　田中辰吉郎
分署長（兼）　兼石和直稅分署　蘆屋銕太郎

○鰍澤直稅分署　南巨摩郡鰍澤村
分署長（兼）　收稅屬八　物品取扱主任　永廣　曠吏
收稅屬　分署長（兼）　兼鰍澤直稅分署　石橋　享　十
九　兼鰍澤直稅分署　收稅屬　兼鰍澤直稅分署　上田　榮吉
十　兼鰍澤直稅分署

○龍王直稅分署　中巨摩郡龍王村
分署長（兼）　收稅屬七　物品取扱主任　村岡　艮易
收稅屬　九　兼龍王直稅分署　相浦　宗元　十　兼龍王直稅分署　杉江　完治

○韮崎直稅分署　北巨摩郡河原部村
分署長（兼）　收稅屬八　物品取扱主任　土屋甫次郎
收稅屬　九　兼韮崎直稅分署　井上忠太郎　十　兼韮崎直稅分署　武藤　光都
（月一〇）　兼韮崎直稅分署　三好　友吉

○谷村直稅分署　南都留郡谷村
分署長（兼）　收稅屬七　物品取扱主任　磯部　直廉
收稅屬　十　小尾　惠作　十　希代　宏　十　音成　忠
判任見習（月一二）　水上　笑作

○猿橋直稅分署　北都留郡大原村
分署長　收稅屬七　收入官吏　石禾　義弘
收稅屬　九　兼猿橋直稅分署　冥　榮十郎
分署長（兼）　兼猿橋直稅分署　兼谷村間稅分署　收稅屬七　物品取扱主任　石禾　義弘
兼猿橋直稅分署　飯田善三郎

○石和直稅分署　東八代郡石和村
分署長　收稅屬七　收入官吏　田中辰吉郎
收稅屬　九　兼石和間稅分署　早川　善哉
八　保管物會計官吏　野口　智朝
（月一〇）　兼石和間稅分署　今村　正臣
判任見習（月七）　兼石和間稅分署　米倉　龍造

○日下部直稅分署　東山梨郡日下部村
收稅屬七　收入官吏　生野　友尚
兼日下部間稅分署　河野　謙
兼日下部間稅分署　深澤　兵治

○龍王直稅分署　中巨摩郡龍王村
分署長　收稅屬七　收入官吏　村岡　艮易
收稅屬　九　兼龍王間稅分署　中村　保之
保管物會計官吏　西大條彦太郎
兼龍王間稅分署　花形　榮吉
兼龍王間稅分署　青木直太郎

○鰍澤直稅分署　南巨摩郡鰍澤村
分署長　收稅屬八　收入官吏　永廣　曠吏
收稅屬　兼鰍澤間稅分署　水谷嘉一郎
兼鰍澤間稅分署　折居兵次郎
兼鰍澤間稅分署　都留　武
判任見習（月八）

○韮崎直稅分署　北巨摩郡河原部村
分署長　收稅屬八　收入官吏　土屋甫次郎
收稅屬　九　兼韮崎直稅分署　伊藤　又六
兼韮崎直稅分署　五味　基
判任見習（月八）

○谷村直稅分署　南都留郡谷村
分署長　收稅屬七　收入官吏　磯部　直廉
收稅屬　十　小尾　惠作　十　希代　宏　十　音成　忠
判任見習（月一二）　水上　笑作

○間稅署

署長　收稅長正七　田中　章

收稅屬

大　印紙類會計官吏　相浦丈一郎　大　武川　定八
八　印紙類會計官吏　石井　忠直

○甲府間稅分署　甲府市錦町
分署長（兼）　收稅屬七　物品取扱主任　上田　義正
收稅屬　十　兼甲府直稅分署　橋田　馨　十　兼甲府直稅分署　淺見　鎭治

○日下部間稅分署　東山梨郡日下部村
分署長（兼）　收稅屬七　物品取扱主任　生野　友尚
收稅屬　九　兼日下部直稅分署　山下　恒吉
兼日下部直稅分署　武井新太郎
兼日下部直稅分署　早川　元七

○石和間稅分署　東八代郡石和村
分署長（兼）　收稅屬七　物品取扱主任　田中辰吉郎
收稅屬　九　兼石和直稅分署　蘆屋銕太郎

○鰍澤間稅分署　南巨摩郡鰍澤村
分署長（兼）　收稅屬八　物品取扱主任　永廣　曠吏
收稅屬　兼鰍澤直稅分署　石橋　享　十　兼鰍澤直稅分署　上田　榮吉
十　兼鰍澤直稅分署　岡野虎太郎

○龍王間稅分署　中巨摩郡龍王村
分署長（兼）　收稅屬七　物品取扱主任　村岡　艮易
收稅屬　九　兼龍王直稅分署　相浦　宗元　十　兼龍王直稅分署　杉江　完治

○韮崎間稅分署　北巨摩郡河原部村
分署長（兼）　收稅屬八　物品取扱主任　土屋甫次郎
收稅屬　九　兼韮崎直稅分署　井上忠太郎　十　兼韮崎直稅分署　武藤　光都
（月一〇）　兼韮崎直稅分署　三好　友吉

○谷村間稅分署　南都留郡谷村
分署長（兼）　收稅屬七　物品取扱主任　磯部　直廉
收稅屬　十　小尾　惠作　十　希代　宏　十　音成　忠
判任見習（月一二）　水上　笑作

○猿橋間稅分署　北都留郡大原村
分署長（兼）　收稅屬七　物品取扱主任　石禾　義弘
收稅屬　九　兼猿橋直稅分署　冥　榮十郎
兼猿橋直稅分署　兼谷村間稅分署　收稅屬七　物品取扱主任　石禾　義弘
兼猿橋直稅分署　飯田善三郎

○監獄署　甲府市橋町
典獄　官吏　正八　勲六　井上　眞平

監獄書記

署長　鶴田　亮甫
飯島　信明
野尻　大助

吉澤　儀
古屋　清作
矢崎　正朗

荻原光太郎
小野一太郎

看守長

八　兼看守長　服部　敬一
十　兼看守長　中村　鎗作

教誨師

（月一〇）　藤井　香曉

看守

六　兼看守長　本山　純信
八　兼看守長　川路　務

監獄醫

（月三〇）　中尾　勇健

監獄書記

九　兼監獄書記　山本　生長
十　兼監獄書記　松本喜久譽　十　兼監獄書記　濱田　清

村長

十　兼病院會計主任　河崎　爲直
兼病院會計主任　樋村　龜作

○西山梨郡役所　甲府市常盤町
郡長　收入官吏　從七　八代　駒雄

郡書記

土橋治郎左衛門　八　藤波　倫
大竹　一理

村長

十　西條忠兵衛　渡邊與右衛門　林　善治郎
久保寺匡正　小松又次郎　窪田　多七
關野傳四郎　鷹野　福保

○東八代郡役所　東八代郡石和村
郡長　收入官吏　從七　岩間　審是

郡書記

七　須田　晉　八　志村　寬　九　小野　英行
十　飯島多次郎　十　鹽谷　宜　十　白鳥碩太郎

村長

八　丸山儀三郎　十　五味和七郎　平井　健則
八田　政甫　荻野太右衛門　小澤　文平
保坂彌右衛門　廣瀨鶴五郎　渡邊武右衛門
岩間　忠藏　渡邊　隆資
田邊幸右衛門　宮川高之助
川井孫左衛門　神坐　矯　大木　傳吉
藤卷金兵衛　相澤保一郎
石田保三郎　雨宮　五郎
早川　常富

○西八代郡役所　西八代郡市川大門村
郡長　收入官吏　正八　近森　茂晴